皮膚障害等防止用保護具の選定マニュアル

第 1 版

2024 年 2 月

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

目次

第１章　労働安全衛生法関係政省令改正（令和４年改正）の概要 1
第１節　労働安全衛生法関係政省令改正全体の概要 1
第２節　皮膚等障害化学物質等への直接接触の防止 2
第３節　皮膚等障害化学物質等の考え方 3
第１項　特別規則対象物質 4
第２項　皮膚刺激性有害物質 5
第３項　経皮吸収と皮膚吸収性有害物質 8
第４節　保護具着用管理責任者の職務 13

第２章　皮膚障害等防止用保護具に関する基礎知識 17
第１節　皮膚等障害発生の現状 17
第１項　皮膚等障害化学物質等による労働災害事例 17
第２節　皮膚障害等防止用保護具の種類 20
第１項　化学防護手袋 20
第２項　化学防護服（保護衣） 22
第３項　保護めがね 23
第４項　化学防護長靴（履物） 24
第３節　化学防護手袋における性能の考え方 24

第３章　化学防護手袋の選定 28
第１節　選定の基本的な考え方 28
第２節　化学防護手袋の選定 28
第１項　作業等の確認 28
第２項　化学防護手袋のスクリーニング 34
第３項　製品の性能確認 41
第４項　（オプション）保護具メーカーへの問合せ 43
第５項　まとめ 45
第３節　努力義務物質への対応 46
第１項　努力義務物質の有害性の確認方法 46
第２項　リスクアセスメントによる優先順位付け 49
第３項　作業の追加確認事項 52
第４項　製品の性能確認 52

第４章　化学防護手袋の使用 54
第１節　使用前の留意点 54
第２節　使用中の留意点 54
第３節　使用後の留意点 55

第５章　化学防護手袋の保守・管理 56
第１節　保管時の留意点 56
第２節　廃棄時の留意点 56

参考資料１　　皮膚等障害化学物質（労働安全衛生規則第 594 条の２（令和６年４月１日施行））及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質リスト
参考資料２　　耐透過性能一覧表

【改訂履歴】
2023 年 11 月：暫定版公開
2024 年 2 月：第 1 版公開

皮膚障害等防止用保護具の選定基準等に係るマニュアル検討委員会　委員名簿

※五十音順、敬称略、肩書は令和６年２月のもの。

座長	**宮内　博幸**	**産業医科大学　産業保健学部　作業環境計測制御学　教授**
委員	朝比奈　智	アトム株式会社　営業本部　営業推進室　室長
	岩澤　聡子	防衛医科大学校　医学教育部　医学科衛生学公衆衛生学　学内准教授
	上村　達也	化成品工業協会　技術部　技術部長
	島田　良雄	公益社団法人　東京ビルメンテナンス協会　労務管理委員会　労災収支改善小委員会　委員長 株式会社セイビ　クオリティマネジメント部　顧問
	津田　洋子	帝京大学大学院　公衆衛生学研究科　講師
	豊岡　達士	独立行政法人　労働者健康安全機構　労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター　有害性評価研究部　上席研究員
	中原　浩彦	独立行政法人　労働者健康安全機構　労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター　化学物質情報管理部　特任研究員
	野口　真	株式会社重松製作所　常務取締役　研究部長
	最川　隆由	一般社団法人　全国建設業協会　労働委員会　労働問題専門委員 西松建設株式会社　安全環境本部　安全部　担当部長
	柳場　由絵	独立行政法人　労働者健康安全機構　労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター　生体防御評価研究室　室長
	山口　修	セッツ株式会社衛生管理事業部研究開発部副部長 元一般社団法人　日本化学工業協会　環境安全部　部長
事務局		みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社

はじめに

我が国における化学物質による健康障害事案（休業４日以上：がん等遅発性疾病除く。）は年間 400 件程度で推移している。この障害事案の中では、経皮ばく露による皮膚障害が最も多く、吸入・経口ばく露による障害発生件数の約４倍程度存在する。また、最近では、オルト-トルイジンや MOCA（4,4′-メチレンビス（2-クロロアニリン））と言った、皮膚刺激性はない物質が皮膚から吸収され発がん（膀胱がん）に至ったと疑われる事案も発生している。

このような背景を受け、労働安全衛生規則の一部が改正され、皮膚等障害化学物質等（皮膚若しくは眼に障害を与えるおそれ又は皮膚から吸収され、若しくは皮膚に侵入して、健康障害を生ずるおそれがあることが明らかなものをいう。）を製造又は取り扱う場合は、不浸透性の保護具の使用が義務付けられた。また、併せて皮膚若しくは眼に障害を与えるおそれ又は皮膚から吸収され、若しくは皮膚に浸入して、健康障害を生ずるおそれのないことが明らかでない化学物質等を製造し、又は取り扱う場合は、不浸透性の保護具の使用が努力義務となった。

また、政省令改正の中で、ばく露防止のために保護具を着用する場合、保護具の適切な選択、使用、保守管理を行う「保護具着用管理責任者」を選任することが義務付けられた。

本マニュアルは、主に保護具着用管理責任者の皮膚障害等防止用保護具の適切な選択・使用・保守管理の実施を推進するために開発された。

厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課

令和６年２月

用語の定義

本マニュアル中で使用する用語の定義を以下に示す。

用語	定義
化学防護手袋	化学物質の透過及び／又は浸透の防止を目的として使用する手袋[1]。JIS T 8116 のほか、ASTM F 739、EN ISO 374 に適合しているものを指す。
保護手袋	作業者の手や手首上部を、切創や化学物質のばく露等の災害から守る目的で作られた手袋。
材料	化学防護手袋本体に使用される材料。[1]
浸透	化学防護手袋の開閉部、縫合部、多孔質材料及びその他の不完全な部分などを通過する化学物質の流れ。[1]
透過	材料表面に接触した化学物質が吸収され、内部に分子レベルで拡散を起こし、裏面から離脱する現象。[1]
劣化	化学物質との接触によって、化学防護手袋材料の 1 種類以上の物理的特性が悪化する現象。[1]
不浸透性	有害物等と直接接触することがないような性能を有することを指しており、JIS T8116（化学防護手袋）で定義する「透過」しないこと及び「浸透」しないことのいずれの要素も含む。[2]
透過速度	単位時間及び単位ばく露表面積当たりの、材料を透過する試験化学物質の量。[3]
耐透過性クラス	JIS T 8116 において定められている耐透過性の分類（JIS T 8030 で試験し、標準透過速度 0.1 μg/cm2/min で測定された材料及び縫合部の平均標準破過点検出時間をより求められる分類）[1]
皮膚障害等防止用保護具	労働安全衛生規則第 594 条の 2 において使用が求められる不浸透性の保護衣、保護手袋、履物又は保護眼鏡等適切な保護具等の総称。[4]
皮膚等障害化学物質等	皮膚若しくは眼に障害を与えるおそれ又は皮膚から吸収され、若しくは皮膚に侵入して、健康障害を生ずるおそれがあることが明らかなものとして、労働安全衛生規則第 594 条の 2 において、皮膚等障害防止用保護具の使用が義務付けられる、化学物質又は化学物質を含有する製剤。[4]
皮膚等障害化学物質	皮膚若しくは眼に障害を与えるおそれ又は皮膚から吸収され、若しくは皮膚に侵入して、健康障害を生ずるおそれがあることが明らかなものとして、労働安全衛生規則第 594 条の 2 において、皮膚等障害防止用保護具の使用が義務付けられる、化学物質。皮膚刺激性有害物質と皮膚吸収性有害物質の総称。
皮膚刺激性有害物質	皮膚等障害化学物質等のうち、皮膚又は眼に障害を与えるおそれがあることが明らかな化学物質。[5]特別規則で規制されている物質を除く。

[1] 日本産業規格（JIS） T 8116:2005「化学防護手袋」
[2] 化学防護手袋の選択、使用等について（平成 29 年 1 月 12 日付け基発 0112 第 6 号）
[3] 日本産業規格（JIS）T 8030:2015「化学防護服－防護服材料の耐透過性試験」
[4] 労働安全衛生規則
[5] 皮膚等障害化学物質等に該当する化学物質について（令和 5 年 7 月 4 日付け基発 0704 第 1 号）

用語	定義
皮膚吸収性有害物質	皮膚等障害化学物質等のうち、皮膚から吸収され、若しくは皮膚に侵入して、健康障害を生ずるおそれがあることが明らかな化学物質。[5] 特別規則で規制されている物質を除く。
GHS 分類	化学品の物理化学的危険性、健康有害性及び環境有害性に応じて調和されたGHS（国際連合経済社会理事会で合意された「化学品の分類及び表示に関する世界調和システム（Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals）」）の判定基準による分類。[6]
SDS	化学品について、化学物質、製品名、供給者、危険有害性、安全上の予防措置、緊急時対応などに関する情報を記載する文書。安全データシート（safety data sheet）。[6]
皮膚腐食性・刺激性	GHS における危険有害性クラスの一つ。皮膚腐食性とは、化学品の 4 時間以内の皮膚接触で、皮膚に対して不可逆的な損傷を発生させる性質。皮膚刺激性とは、化学品の 4 時間以内の皮膚接触で，皮膚に可逆的な損傷を発生させる性質。[6]
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	GHS における危険有害性クラスの一つ。眼に対する重篤な損傷性とは、眼の表面に対する化学品のばく露に伴う眼の組織損傷の発生又は重篤な視力低下で、ばく露から 21 日以内に完全には治癒しないものを発生させる性質。眼刺激性とは、眼の表面に化学品をばく露した後に生じた眼の変化で、ばく露から 21 日以内に完全に治癒するものを生じさせる性質。[6]
呼吸器感作性又は皮膚感作性	GHS における危険有害性クラスの一つ。呼吸器感作性とは、化学品の吸入によって気道過敏症を引き起こす性質。皮膚感作性とは、化学品の皮膚接触によってアレルギー反応を引き起こす性質。[6]
ばく露限界値	量―反応関係等から導かれる、ほとんどすべての労働者が連日繰り返しばく露されても健康に影響を受けないと考えられている濃度又は量の閾（いき）値。行政が定める濃度基準値、日本産業衛生学会の許容濃度、米国産業衛生専門家会議（ACGIH）の TLVs などがある。
化学物質管理者	労働安全衛生規則第 12 条の 5 において定められている、事業場における化学物質の管理に係る技術的事項を管理する者。リスクアセスメント対象物を製造し、又は取り扱う事業場ごとに選任が義務付けられる。[4]
保護具着用管理責任者	労働安全衛生規則第 12 条の 6 において定められている、保護具の適正な選択、使用、保守管理に関することを管理する者。化学物質管理者を選任した事業者がリスクアセスメントの結果に基づく措置として、労働者に保護具を使用させる場合に選任が義務付けられる。
リスクアセスメント	事業場にある危険性や有害性の特定、リスクの見積り、優先度の設定、リスク低減措置の決定の一連の手順[7]

本マニュアルの見方

[6] 日本産業規格（JIS） Z7252:2019「GHS に基づく化学品の分類方法」
[7] 厚生労働省「職場のあんぜんサイト」

本マニュアルでは、法令に基づき義務とされている事項については「～しなければならない」、努力義務については「～するように努めなければならない」と記載する。それ以外に、実施することが望ましい事項については「～を推奨する」、「～をする必要がある」と記載する。

また、本文以外については、以下の形式で示す。

① 法令又はその他公表資料等から引用する場合

xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx
xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx

② 基礎的な内容を解説する場合

本マニュアルの理解の助け、事業所内の作業者への説明等、必要に応じてご活用いただきたい。

✐ワンポイント解説 ～yyyyyyyyyyyyyyyyyyy～
yyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyyy

③ 専門的な内容を記載する場合

事業所でのより一層の化学物質管理推進等、必要に応じてご活用いただきたい。

☝コラム ～zzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzz～
zzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzzz

第１章 労働安全衛生法関係政省令改正（令和４年改正）の概要

第１節　労働安全衛生法関係政省令改正全体の概要

「職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会」報告書（令和３年７月 19 日）において、（限られた数の）特定の化学物質に対して（特別規則等で）図 1-1 に示すような個別具体的な規制を行う「個別規制型」から、図 1-2 示すような事業者がばく露防止のために講ずべき措置を自ら選択の上、適切に実施する「自主対応型」（以降、報告書で使用している「自律的な管理」という。）に移行する必要性が提言されたことを受け、労働安全衛生法（昭和 47 年法律第 57 号。以下「安衛法」という。）の関係政省令等が改正された。

本改正では、特別規則の対象となっていない物質に対する対策の強化を主眼とし、国による危険性・有害性に関する情報伝達の仕組みを整備・拡充することを前提として、以下を事業者に求めるものである。

A) 危険性・有害性が確認された全ての物質を対象として、労働者がばく露される程度を最小限度にすること（危険性・有害性が確認されていない物質については、努力義務）

B) 国が定める濃度基準がある物質は、労働者がばく露される程度が濃度基準以下であること

C) A）、B）を達成するための手段については、リスクアセスメントの結果に基づき、事業者がばく露防止のために講ずべき措置を自ら選択の上、適切に実施すること

D) 皮膚若しくは眼に障害を与えるおそれ又は皮膚から吸収され、若しくは皮膚に侵入して、健康障害を生ずるおそれがあることが明らかな化学物質又はこれを含有する製剤（皮膚等障害化学物質等）については、不浸透性の保護具を使用すること

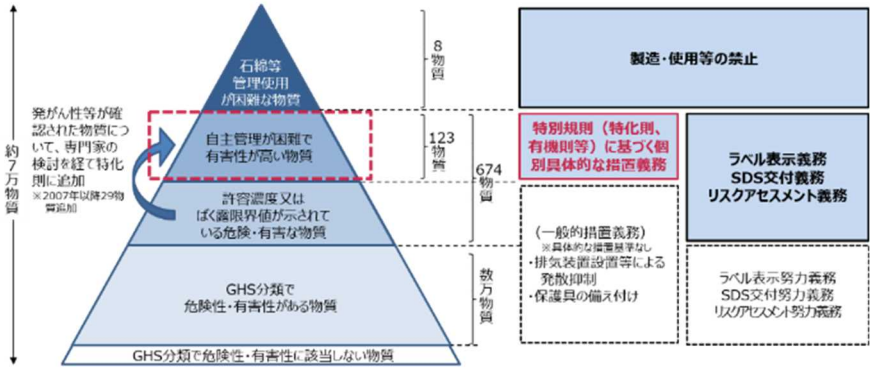


図　1-1　これまでの個別規制型における化学物質管理の体系

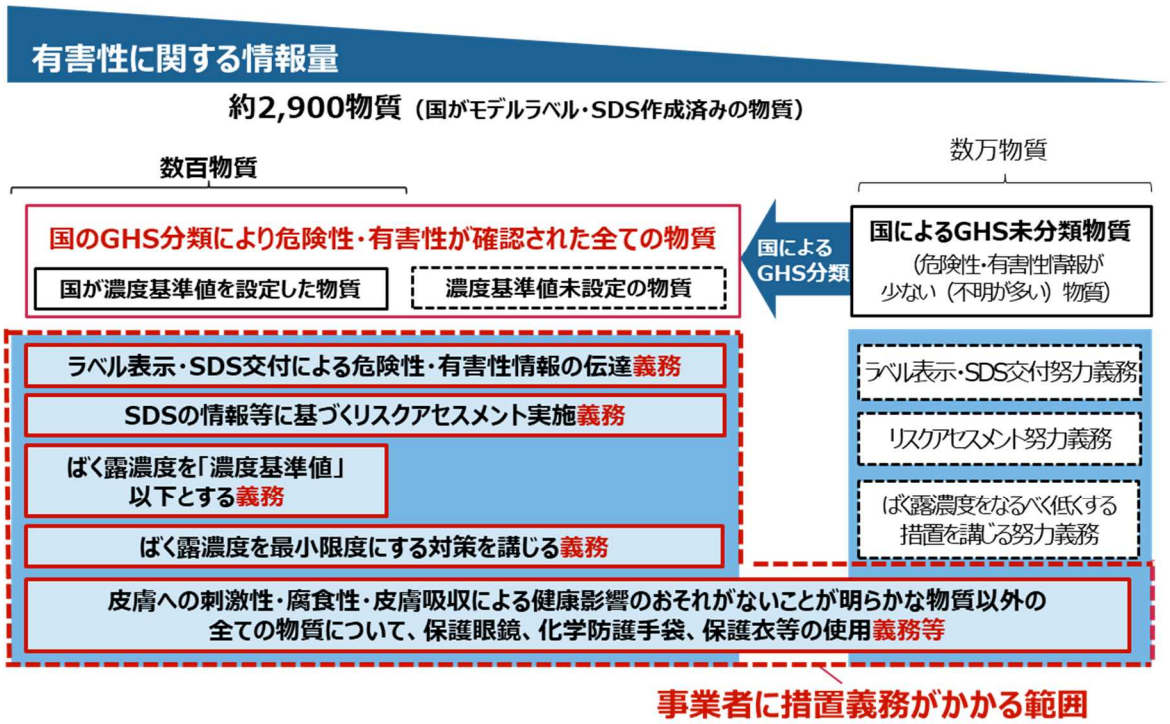


図　1-2　新たな自律的な管理を基軸とした化学物質管理の体系

第２節　皮膚等障害化学物質等への直接接触の防止

皮膚等障害化学物質等については、不浸透性の保護具の使用が義務付けられる。具体的な対応については、表　1-1 のように分類できる。

表　1-1　皮膚等障害化学物質等への対応方法

分類	対応
①**健康障害を起こすおそれのあることが明らかな化学物質等（皮膚等障害化学物質等）**を製造し、又は取り扱う業務に従事する労働者	不浸透性の保護衣、保護手袋、履物又は保護眼鏡等適切な保護具の使用の義務※ ※2024 年 3 月 31 日までは努力義務
②健康障害を起こす**おそれがないことが明らかなもの以外**の物質を製造し、又は取り扱う業務に従事する労働者（①の労働者を除く）	保護衣、保護手袋、履物又は保護眼鏡等適切な保護具の使用の努力義務
③健康障害を起こす**おそれがないことが明らか**なもの	皮膚障害等防止用保護具の着用は不要

表の①には、(a)皮膚刺激性有害物質、(b)皮膚吸収性有害物質及びこれらを裾切値以上含有する製剤が含まれる。

(a)皮膚刺激性有害物質とは、皮膚又は眼に障害を与えるおそれがあることが明らかな化学物質を指し、具体的には、GHS 分類結果や SDS 等に記載された有害性情報のうち、「皮膚腐食性・刺激性」、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」及び「呼吸器感作性又は皮膚感作性」のいずれかで区分 1 に分類されているものである。

(b)皮膚吸収性有害物質とは、皮膚から吸収され、若しくは皮膚に侵入して、健康障害を生ずるおそれがあることが明らかな化学物質であり、独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研

究所の調査結果を元にした皮膚吸収性有害物質については、具体的には、皮膚等障害化学物質等に該当する化学物質について（令和５年７月４日付け基発 0704 第１号。以下「0704 号通達」という。）[8]で示されている。

特別規則により不浸透性の保護具の使用が義務付けられている物質についての保護具の使用は、当該特別規則に基づいて措置されるものであるため、皮膚刺激性有害物質及び皮膚吸収性有害物質の対象からは除かれている。

これらを製造し、又は取り扱う業務に労働者を従事させる場合には、労働者に不浸透性の保護衣や保護手袋などの適切な保護具（皮膚障害等防止用保護具）を使用させなければならない。これは CREATE-SIMPLE 等におけるリスクアセスメントの結果に基づく保護具着用等の対策が化学物質等による危険性又は有害性等の調査等に関する指針（平成 27 年９月 18 日付け危険性又は有害性等の調査等に関する指針公示第３号）に基づく行政指導であることに対し、罰則を伴う義務規定であることに留意が必要である。

✐ワンポイント解説　～皮膚等障害化学物質等を判断するための GHS 分類結果について～

皮膚等障害化学物質等の判断根拠となる GHS 分類結果については、政府による GHS 分類結果に加え、事業者による GHS 分類結果も対象となる。したがって、政府による GHS 分類結果、又は、譲渡提供された SDS 等における GHS 分類結果のいずれかで、「皮膚腐食性・刺激性」、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」及び「呼吸器感作性又は皮膚感作性」のいずれかが区分１に分類されている場合（政府と事業者による分類結果が異なる場合は区分１の方を採用すること。）は、不浸透性の保護具の使用義務が発生する。

✐ワンポイント解説　～健康障害を起こすおそれがないことが明らかなものとは～

政府による GHS 分類結果及び譲渡提供された SDS 等に記載された有害性情報のうち「皮膚腐食性・刺激性」、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」及び「呼吸器感作性又は皮膚感作性」のいずれも「区分に該当しない」と記載され、かつ、「皮膚腐食性・刺激性」、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」及び「呼吸器感作性又は皮膚感作性」を除くいずれにおいても、経皮による健康有害性のおそれがないものが含まれる。

第３節　皮膚等障害化学物質等の考え方

本節では、皮膚等障害化学物質の考え方を示す。皮膚等障害化学物質及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質の全体像は図 1-3 に示すとおりであり、第１項で特別規則対象物質、第２項で皮膚刺激性有害物質、第３項で皮膚吸収性有害物質についてそれぞれ詳述する。なお、皮膚等障害化学物質及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質のリストは厚生労働省ホームページ[9]より確認することができる。

[8] 皮膚等障害化学物質等に該当する化学物質について（令和５年７月４日付け基発 0704 第１号）（https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001165500.pdf）

[9] 厚生労働省（2023）「皮膚等障害化学物質（労働安全衛生規則第 594 条の２（令和６年４月１日施行））及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質リスト」（URL：https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001164701.xlsx）

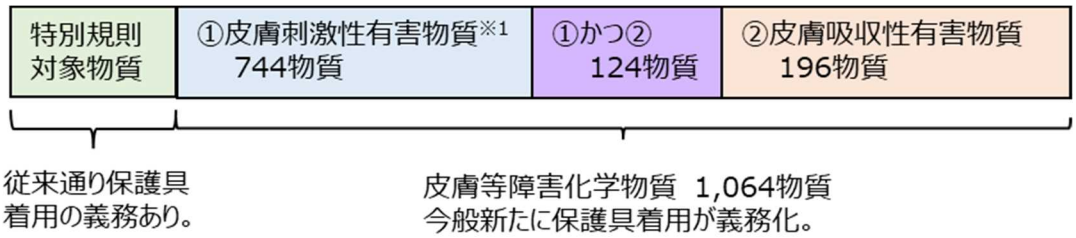


図 1-3 皮膚等障害化学物質及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質の全体像※2、※3

※１：図中の皮膚刺激性有害物質は令和５年３月 31 日までに分類された、政府による GHS 分類の結果に基づく。

※２：図中の物質数は原則 CAS 登録番号単位。

※３：図中の物質数は令和５年８月４日時点のもの[9]であり、原則として年１回更新される見込み。

☝ コラム ～政府による GHS 分類の結果～

政府による GHS 分類は毎年 150 物質程度ずつ追加・更新され、結果は独立行政法人製品評価技術基盤機構（以下「NITE」という。）ホームページ[10]より確認することができる。なお、NITE ホームページ[11]では政府による GHS 分類結果の最新版のみを掲載した NITE 統合版 GHS 分類結果を公表している。

☝ コラム ～皮膚刺激性有害物質の範囲～

厚生労働省ホームページ[9]で確認できるリストは令和５年３月 31 日までに分類された、政府による GHS 分類の結果に基づくものである。これに加えて、譲渡提供者より提供された SDS 等に記載された有害性情報のうち「皮膚腐食性・刺激性」、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」及び「呼吸器感作性又は皮膚感作性」のいずれかで区分１に分類されているものも皮膚刺激性有害物質に含まれるため、注意が必要である。

第１項 特別規則対象物質

特別規則対象物質に係る保護具の着用義務については、四アルキル鉛中毒予防規則（昭和 47 年労働省令第 38 号）第２条、第４条から第 12 条、又は特定化学物質障害予防規則（昭和 47 年労働省令第 39 号。以下「特化則」という。）第 22 条、第 22 条の２、第 38 条の 19、第 44 条、第 47 条、第 50 条又は第 50 条の２に規定があり、作業又は業務に関して、不浸透性の保護衣等の使用が義務付けられている。特化則第 44 条第３項において不浸透性の保護衣等の着用義務がかかっている物質は以下のとおり。

[10] NITE「政府による GHS 分類結果」（URL：https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs_download.html）

[11] NITE「NITE 統合版 GHS 分類結果」（URL：https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs_nite_all_fy.html）

表 1-2 特化則の第１類、第２類物質

特化則	物質名称
第一類	ジクロルベンジジン及びその塩、塩素化ビフェニル（別名 PCB）、オルト-トリジン及びその塩、ベリリウム及びその化合物、ベンゾクロリド
第二類	アクリルアミド、アクリロニトリル、アルキル水銀化合物（アルキル基がメチル基又はエチル基である物に限る。）、エチレンイミン、オルト－トルイジン、オルト-フタロジニトリル、クロロホルム、シアン化カリウム、シアン化水素、シアン化ナトリウム、四塩化炭素、1,4-ジオキサン、3,3-ジクロロ-4,4-ジアミノジフェニルメタン（MOCA）、ジクロロメタン（別名二塩化メチレン）、ジメチル-2,2-ジクロロビニルホスフェイト（別名 DDVP）、1,1-ジメチルヒドラジン、臭化メチル、水銀及びその無機化合物（硫化水銀を除く。）スチレン、1,1,2,2-テトラクロロエタン（別名四塩化アセチレン）、テトラクロロエチレン（別名パークロルエチレン）、トリレンジイソシアネート、ナフタレン、ニトログリコール、パラ-ニトロクロロベンゼン、フッ化水素、ベンゼン、ペンタクロロフェノール（別名 PCP）、マンガン及びその化合物（塩基性酸化マンガンを除く。）のうち、シクロペンタジエニルトリカルボニルマンガン又は 2-メチルシクロペンタジエニルトリカルボニルマンガンに限る。沃化メチル、硫酸ジメチル

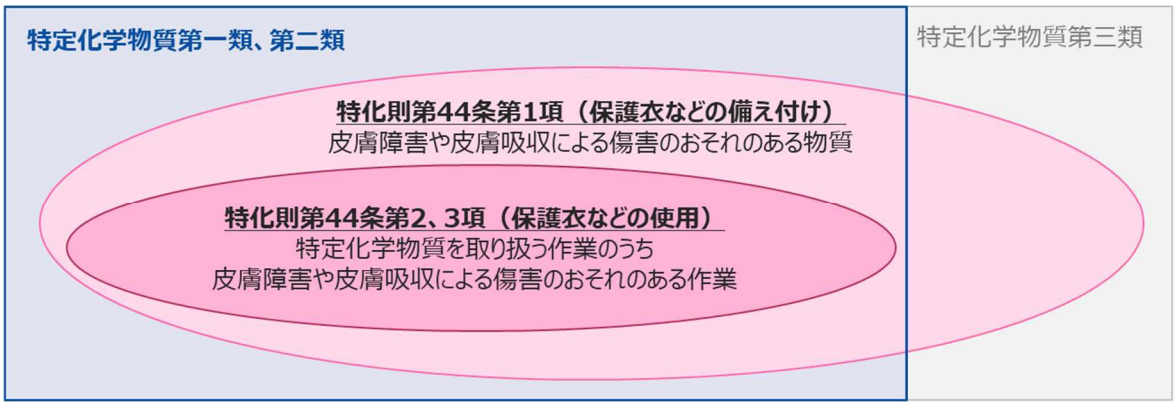


図 1-4 特化則の不浸透性の保護衣等の使用義務の範囲 [12]

> 特化則第 44 条第 3 項
> （中略）皮膚に障害を与え、又は皮膚から吸収されることにより障害をおこすおそれがあるものに労働者を従事させるときは、当該労働者に保護眼鏡並びに不浸透性の保護衣、保護手袋及び保護長靴を使用させなければならない。

> ☝ **コラム ～特化則で定める保護具～**
> 特化則第 44 条第 3 項に定める保護具の種類は、厚生労働省のリーフレット[12]の注 7 において、「使用する保護具の種類は、作業内容等に応じて選択されるものであり、常時全ての種類の保護具が必要という趣旨ではありません。」と示されている。

第２項 皮膚刺激性有害物質

皮膚等障害化学物質のうち、皮膚刺激性有害物質は、皮膚又は眼に障害を与えるおそれがあることが明らかな化学物質をいう。具体的には、0704 号通達記の２（１）において、「国が公表するGHS分類の結果及び譲渡提供者より提供された SDS 等に記載された有害性情報のうち「皮膚腐食性・刺

[12] 厚生労働省（2017）「経皮吸収・皮膚障害防止対策」（URL：https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/dl/170901-5.pdf）

激性」、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」及び「呼吸器感作性又は皮膚感作性」のいずれかで区分１に分類されているもの」に該当する化学物質をいうこと。ただし、特化則等の特別規則において、皮膚又は眼の障害を防止するために不浸透性の保護衣等の使用が義務付けられているもの（第１項の特別規則対象物質）を除く。」とされている。なお、国が公表する GHS 分類の結果及び譲渡提供者より提供された SDS 等に記載された有害性情報と、着用しなければならない保護具の種類に関する具体例を以下のとおり示す。

例 1）皮膚への影響がある皮膚刺激性有害物質

国が公表する GHS 分類の結果及び譲渡提供者より提供された SDS 等に記載された有害性情報のうち、「皮膚腐食性・刺激性」及び「呼吸器感作性又は皮膚感作性」のいずれかで区分１に分類されている場合は、保護手袋等を着用しなければならない。

有害性項目	区分
皮膚腐食性・刺激性	区分 2
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	区分 2A
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	区分 1B

→保護手袋等を着用しなければならない

例 2）眼への影響がある皮膚刺激性有害物質

国が公表する GHS 分類の結果及び譲渡提供者より提供された SDS 等に記載された有害性情報のうち、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」で区分１に分類されている場合は、保護眼鏡等を着用しなければならない。

有害性項目	区分
皮膚腐食性・刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	区分 1
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない

→保護眼鏡等を着用しなければならない

☝ コラム ～国が公表する GHS 分類における「皮膚腐食性・刺激性」項目と「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」項目の関係～

政府向け GHS 分類ガイダンス（令和元年度改訂版（Ver. 2.1）（令和４年３月更新））[13]において、「皮膚腐食性物質については、通常、動物愛護の観点から動物の眼に適用する試験は行われない。そのため、眼刺激性試験のデータがない場合、皮膚腐食性物質は重篤な眼の損傷を与える物質（区分 1）と判断する。」と記載されている。

これより、眼刺激性試験データがなくても、「皮膚腐食性・刺激性」項目で区分 1 に分類されていることにより、保護手袋等を着用しなければならない場合は、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」項目でも区分 1 に分類されることとなるため、原則保護眼鏡等を着用しなければならないと考えられる。

他方、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」項目で区分 1 に分類されていることにより、保護眼鏡等を着用しなければならない場合であっても、「皮膚腐食性・刺激性」項目で区分 1 に分類されるとは限らないため、国が公表する GHS 分類の結果及び譲渡提供者より提供された SDS 等に記載された有害性情報を参照し、保護手袋等を着用しなければならないかどうか判断する必要がある。

[13] 関係省庁等連絡会議（2022）政府向け GHS 分類ガイダンス（令和元年度改訂版（Ver.

ワンポイント解説　～GHS 分類とは～

- GHS は化学品の危険有害性を世界的に統一された一定の基準に従って分類し、絵表示等を用いて分かりやすく表示し、その結果をラベルや SDS（Safety Data Sheet：安全データシート）に反映させ、災害防止及び人の健康や環境の保護に役立てようとするものである。

(絵表示の例)

絵表示			
概要	可燃性・引火性ガス 可燃性・引火性エアゾール 引火性液体、可燃性固体 自己反応性化学品 自然発火性液体、自然発火性固体、自己発熱性化学品、水反応可燃性化学品、有機過酸化物	金属腐食性物質 皮膚腐食性・刺激性(区分 1A-C)、眼に対する重篤な損傷・眼刺激性(区分 1)	呼吸器感作性、生殖細胞変異原性、発がん性、生殖毒性、特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)(区分 1－2)、特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)、吸引性呼吸器有害性

- 化学品の危険有害性として、物理化学的危険性が 17 項目、健康に対する有害性が 10 項目、環境に対する有害性が 3 項目ある。
- 国内では平成 18 年度より、政府による GHS 分類事業として厚生労働省、経済産業省、環境省等の関係各省が連携して化学物質の GHS 分類を実施しており、令和 6 年 3 月までに約 3,300 物質の GHS 分類結果が公開されている[14]。
- 国内においては、GHS に対応する日本産業規格が定められている。
  ・JIS Z 7252「GHS に基づく化学物質等の分類方法」
  ・JIS Z 7253「GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル，作業場内の表示及び安全データシート(SDS）」

2.1））（URL：https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/int/files/ghs/ghs_guidance_rev_2021/ghs_classification_guidance_for_government_2021.pdf）

[14] 独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）「NITE 統合版 GHS 分類結果」（URL：https://www.nite.go.jp/chem/ghs/ghs_nite_download.html）

☝ コラム ～JIS Z 7252 に基づく GHS 分類における「皮膚腐食性・刺激性」、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」及び「呼吸器感作性又は皮膚感作性」～

GHS の健康に対する有害性 10 項目のうち、皮膚刺激性有害化学物質に関連する項目は「皮膚腐食性・刺激性」、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」及び「呼吸器感作性又は皮膚感作性」の 3 項目である。

「皮膚腐食性・刺激性」項目

皮膚腐食性※1（区分 1）	化学品の 4 時間以内の皮膚接触で、皮膚に対して不可逆的な損傷※2 を発生させる性質。
皮膚刺激性（区分 2）	化学品の 4 時間以内の皮膚接触で、皮膚に可逆的な損傷を発生させる性質。

※1 データが十分である場合には、ばく露時間、観察期間に応じて区分 1A、区分 1B、区分 1C に細区分される。

※2 不可逆的な損傷は、皮膚組織の破壊（表皮から真皮に至る視認可能な壊死）として認識される。

「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」項目

眼に対する重篤な損傷性（区分 1）	眼の表面に対する化学品のばく露に伴う眼の組織損傷の発生又は重篤な視力低下で、ばく露から 21 日以内に完全には治癒しないものを発生させる性質。
眼刺激性※3（区分 2）	眼の表面に化学品をばく露した後に生じた眼の変化で、ばく露から 21 日以内に完全に治癒するものを生じさせる性質。

※3 データがあり、判断可能であれば、回復性に応じて区分 2A、区分 2B に細区分される。

「呼吸器感作性又は皮膚感作性」項目

呼吸器感作性（区分 1）	化学品の吸入によって気道過敏症を引き起こす性質[15]。

皮膚感作性※4（区分 1）	化学品の皮膚接触によってアレルギー反応を引き起こす性質。

※4 皮膚感作性は接触感作性ともいう。

第３項 経皮吸収と皮膚吸収性有害物質

化学物質のばく露は、従来、吸入による体内への取り込みに対する防護を中心に考えられてきた。しかしながら、オルトトルイジンのばく露が原因とされる膀胱がんの発症事例もあり、化学物質は皮膚を通して体内に取り込まれ（経皮吸収）、障害が発生する可能性がある。

経皮吸収

皮膚の構造は、図 1-5 に示すとおり、外側から「表皮」「真皮」「皮下組織」に分けることができる。表皮のうちの特に角質層はバリア機能を有している。また皮膚表面で皮脂は汗などの水分と混合され、乳化して皮膚表面をコーティングしている。

[15] 経皮ばく露によって、呼吸器感作性が生じる場合もある。

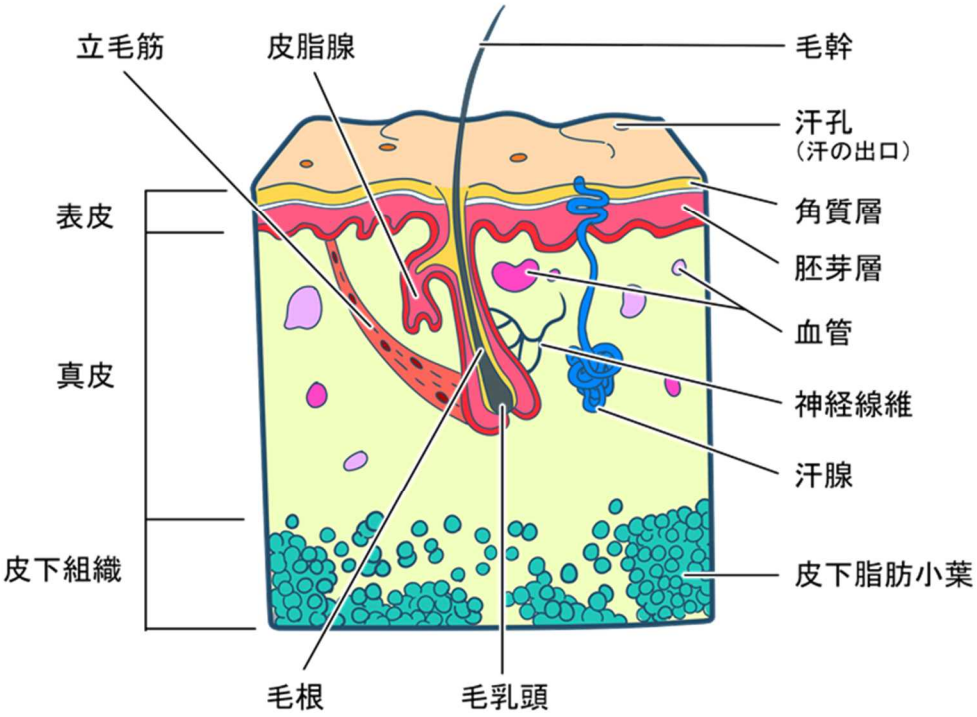


図 1-5 皮膚の構造イメージ

皮膚から化学物質が吸収される経路には、角質実質経路と皮膚付属器官経路に分かれる。角層実質経路は、角層細胞自体を通る細胞実質透過経路と角層細胞と角層細胞の間を埋めている細胞間脂質を通る細胞間経路がある。

一般に、経皮吸収される化学物質は分子量が小さく、適度な脂溶性を有している。

皮膚吸収性有害物質

上記のように経皮吸収によって、影響が出てしまうことを考慮し、令和 4 年度に独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所にて行われた「皮膚等障害化学物質の選定のための検討会」の中で、皮膚から吸収され、若しくは皮膚に侵入して、健康障害を生ずるおそれがあることが明らかな化学物質である皮膚吸収性有害物質の検討が行われ、0704 号通達により示された。ただし、皮膚刺激性有害物質と同様に、特化則等の特別規則において、皮膚又は眼の障害を防止するために不浸透性の保護衣等の使用が義務付けられているもの（第１項の特別規則対象物質）は除かれている。

皮膚吸収性有害物質に該当する物を選定した基準は、0704 号通達にて下記のとおり示されている。ただし、これら以外の化学物質であっても、インハウスデータ等により、経皮吸収により健康障害を生じるおそれがあることを把握している場合には、皮膚吸収性有害物質として不浸透性の保護具の使用義務があるので注意が必要である。

令和５年７月４日付け基発 0704 第１号通達（一部抜粋）

３　皮膚吸収性有害物質に該当する物

皮膚吸収性有害物質には、次の(1)から(3)までのいずれかに該当する化学物質が含まれること。

(1) 国が公表する GHS 分類の結果、危険性又は有害性があるものと区分された化学物質のうち、濃度基準値(安衛則第 577 条の 2 第 2 項の厚生労働大臣が定める濃度の基準をいう。) 又は米国産業衛生専門家会議（ACGIH)等が公表する職業ばく露限界値(以下「濃度基準値等」という。) が設定されているものであって、次のアからウまでのいずれかに該当するもの。

ア ヒトにおいて、経皮ばく露が関与する健康障害を示す情報(疫学研究、症例報告、被験者実験等)があること

イ 動物において、経皮ばく露による毒性影響を示す情報があること

ウ 動物において、経皮ばく露による体内動態情報があり、併せて職業ばく露限界値を用いたモデル計算等により経皮ばく露による毒性影響を示す情報があること

(2) 国が公表する GHS 分類の結果、経皮ばく露によりヒト又は動物に発がん性(特に皮膚発がん)を示すことが知られている物質

(3) 国が公表する GHS 分類の結果がある化学物質のうち、濃度基準値等が設定されていないものであって、経皮ばく露による動物急性毒性試験により急性毒性(経皮)が区分 1 に分類されている物質

コラム　～皮膚吸収性有害物質の選定～

皮膚吸収性有害物質は、化学物質管理に係る専門家検討会で検討の結果、図　1-6 に示す選定プロセスに従って選定された。なお、ばく露限界値の設定がない発がん性物質（皮膚がん含む）11 物質及び、ばく露限界値の設定がない GHS 急性経皮毒性カテゴリー1 の 16 物質も Group1（皮膚吸収性有害物質の便宜的な呼称[16]）に含まれた。図　1-6 中の皮膚吸収性有害物質 Group1 に該当する 356 物質のうち、第 1 項で示した特別規則対象物質との重複が除かれ、皮膚吸収性有害物質は 320 物質（CAS 番号ベース）となった。

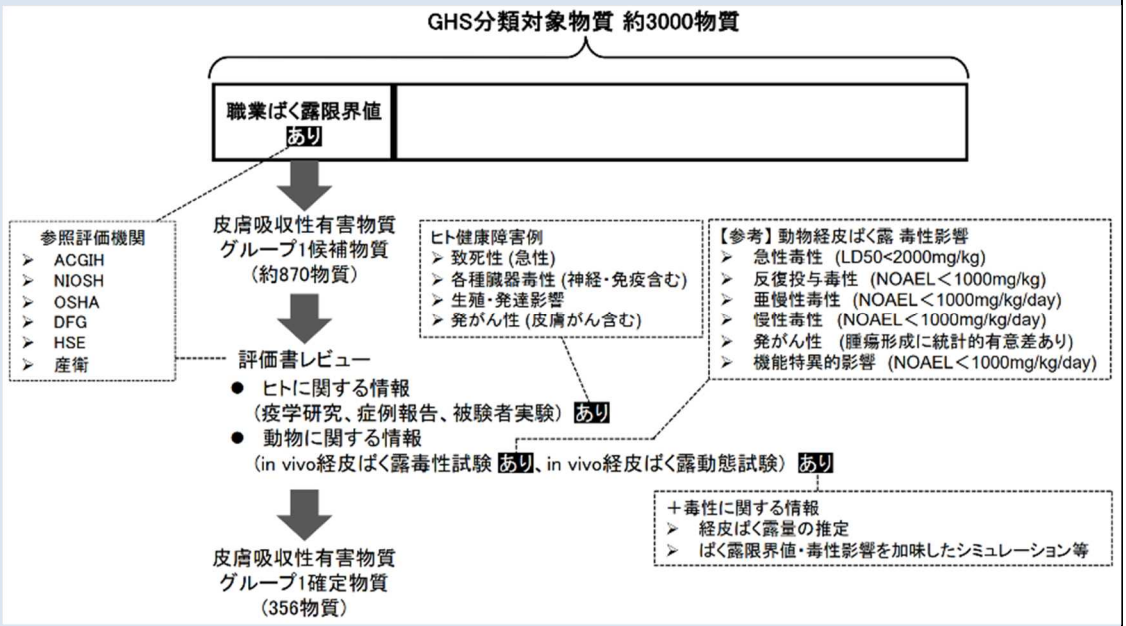


図　1-6　皮膚吸収性有害物質 Group1 に該当する物質の選定プロセスの概略[16]

[16] 独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所（2023）「皮膚等障害化学物質の選定のための検討会」報告書

コラム ～皮膚吸収性有害物質 Group1 に該当しない物質の有害性～

図 1-6 で示した皮膚吸収性有害物質 Group1 に該当する物質の選定プロセスでは、原則職業ばく露限界値の設定がある物質を対象としている。一方、職業ばく露限界値の設定がなく、皮膚吸収性有害物質 Group1 に該当しない物質の中でも動物経皮ばく露試験で毒性影響がみられている物質も存在する。皮膚吸収性有害物質 Group1 に該当しない物質の中でも動物経皮ばく露試験で毒性影響がみられる例を表 1-3 に示す。取扱う化学物質について、この例に限らず、政府による GHS 分類結果、NITE 統合版 GHS 分類結果、譲渡提供者より提供された SDS 等を参考に、経皮ばく露による毒性の程度を把握することが望ましい。

表 1-3 2,3-ジブロモ-1-プロパノール(CAS 登録番号: 96-13-9)の政府による GHS 分類結果（発がん性）[17]

分類結果	分類根拠・問題点
区分 1B	【分類根拠】 （１）、（２）より、動物種 2 種において発がん性の証拠があることから区分 1B とした。新たな知見に基づき分類結果を変更した。旧分類から EU で GHS 区分が変更されたため、発がん性項目を見直した（2022 年度）。 【根拠データ】 （１）ラットを用いた 2 年間経皮投与による発がん性試験において、雌雄とも複数部位に良性又は悪性腫瘍（皮膚、鼻腔、ジンバル腺、口腔粘膜、食道、大腸の腫瘍等）の発生増加がみられたと報告されている（NTP TR400 (1993)、IARC 77 (2000)、AICIS IMAP (2015)）。 （２）マウスを用いた 2 年間経皮投与による発がん性試験において、雌雄とも複数部位に良性又は悪性腫瘍（皮膚、前胃の腫瘍等）の発生増加がみられたと報告されている（NTP TR400 (1993)、IARC 77 (2000)、AICIS IMAP (2015)）。 （３）国内外の評価機関による発がん分類として、EU で Carc. 1B（CLP 分類結果 (Accessed Aug. 2022)）、NTP では R に（NTP RoC 15th (2021)）それぞれ分類されている。 （４）IARC では本物質の発がん性について、実験動物で十分な証拠（sufficient evidence）があると報告されている（IARC 77 (2000)）。 【参考データ等】 （５）IARC でグループ 2B に（IARC 77 (2000)）、NTP では R に（NTP RoC 15th (2021)）、日本産業衛生学会で第 2 群 B に（産衛学会許容濃度の勧告等（2021)）、それぞれ分類されている。

[17] NITE「政府による GHS 分類結果 2,3-ジブロモ-1-プロパノール」（URL: https://www.nite.go.jp/chem/ghs/22-jniosh-2061.html）

コラム ～皮膚刺激性有害物質と皮膚吸収性有害物質の比較（イメージ）～

皮膚刺激性有害物質と皮膚吸収性有害物質の比較と影響のイメージを以下に示す。

皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質
腐食性・損傷性・感作性あり	腐食性・損傷性・感作性なし ＊刺激性等を伴う場合もある
局所影響 ・化学熱傷 ・接触性皮膚炎　など	全身影響 ・意識障害 ・各種臓器障害（発がん含む）　など

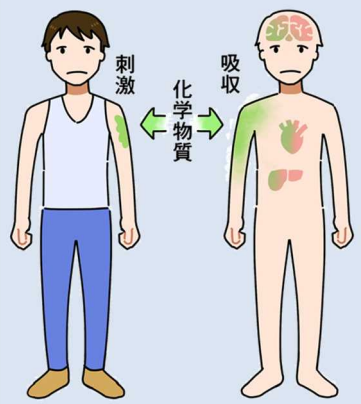


図 1-7 化学物質による局所影響と全身影響のイメージ

第４節　保護具着用管理責任者の職務

・　保護具着用管理責任者の選任

事業場内における保護具着用管理責任者の位置づけを図 1-8 に示す。化学物質管理者を選任した事業者は、リスクアセスメントの結果に基づく措置として、労働者に保護具を使用させるときは、保護具着用管理責任者を選任し、有効な保護具の選択、保護具の保守管理その他保護具に係る業務を担当させなければならない。

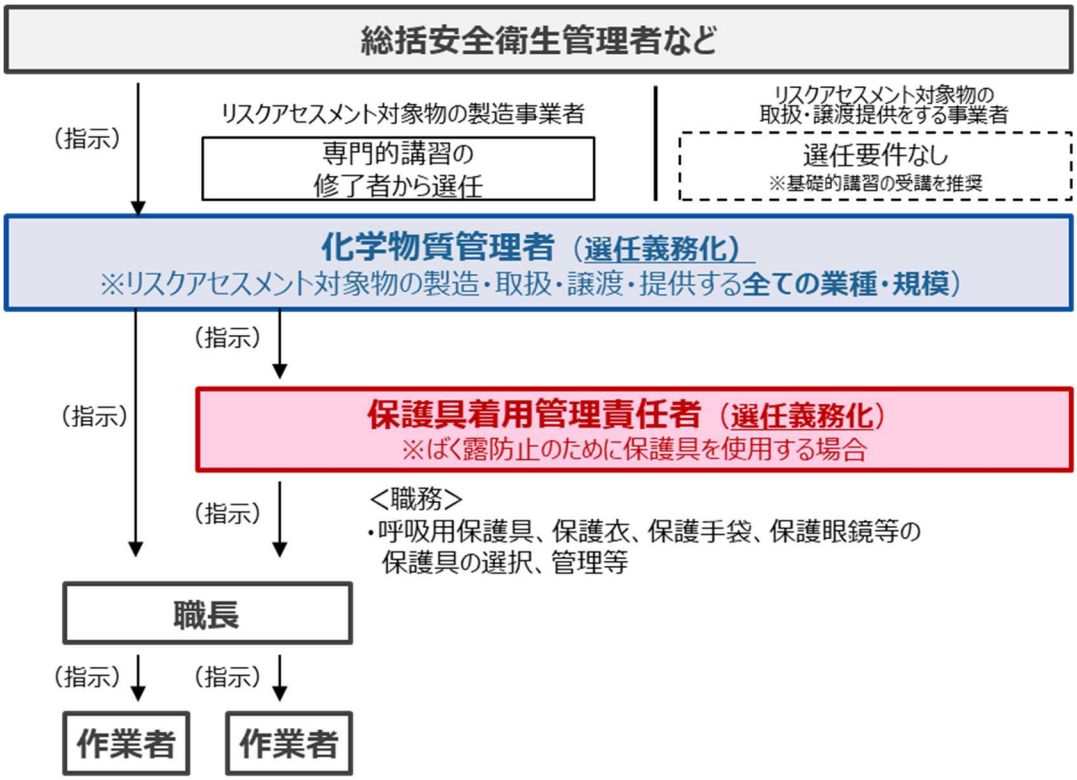


図　1-8　新たな化学物質管理における事業場内の体制（例）

保護具着用管理責任者の選任は、選任すべき事由が発生した日から 14 日以内に行わなければならず、保護具着用管理責任者を選任したときは、当該保護具着用管理責任者の氏名を事業場の見やすい箇所に掲示すること等により関係労働者に周知させなければならない。なお、選任届を労働基準監督署に提出する必要はない。

コラム　～事業場の見やすい箇所に掲示すること等の「等」とは？～

「事業場の見やすい箇所に掲示すること等」の「等」には、保護具着用管理責任者に腕章を付けさせる、特別の帽子を着用させる、事業場内部のイントラネットワーク環境を通じて関係労働者に周知する方法等が含まれる。

・ **保護具着用管理責任者の要件**

保護具着用管理責任者の選任要件は「保護具に関する知識及び経験を有すると認められる者」とされており、通達[18]において次に掲げる者が含まれることが示されている。

表 1-4 「保護具に関する知識及び経験を有すると認められる者」に含まれる者

① 別に定める化学物質管理専門家の要件に該当する者
② 以下（ア）～（キ）に定める作業環境管理専門家の要件に該当する者
（ア） 別に定める化学物質管理専門家の要件に該当する者
（イ） 労働衛生コンサルタント（試験の区分が労働衛生工学であるものに合格した者に限る。）又は労働安全コンサルタント（試験の区分が化学であるものに合格した者に限る。）であって、3年以上化学物質又は粉じんの管理に係る業務に従事した経験を有する者
（ウ） 6年以上、衛生工学衛生管理者としてその業務に従事した経験を有する者
（エ） 衛生管理士（法第83条第1項の労働衛生コンサルタント試験（試験の区分が労働衛生工学であるものに限る。）に合格した者に限る。）に選任された者で、その後3年以上労働災害防止団体法第11条第1項の業務を行った経験を有する者
（オ） 6年以上、作業環境測定士としてその業務に従事した経験を有する者
（カ） 4年以上、作業環境測定士としてその業務に従事した経験を有する者であって、公益社団法人日本作業環境測定協会が実施する研修又は講習のうち、同協会が化学物質管理専門家の業務実施に当たり、受講することが適当と定めたものを全て修了した者
（キ） オキュペイショナル・ハイジニスト資格又はそれと同等の外国の資格を有する者
③ 労働安全衛生法第83条第1項の労働衛生コンサルタント試験に合格した者
④ 労働安全衛生規則別表第4に規定する第1種衛生管理者免許又は衛生工学衛生管理者免許を受けた者
⑤ 労働安全衛生規則別表第1の上欄に掲げる、令第6条第18号から第20号までの作業及び令第6条第22号の作業に応じ、同表の中欄に掲げる資格を有する者（作業主任者）
⑥ 労働安全衛生規則第12条の3第1項の都道府県労働局長の登録を受けた者が行う講習を終了した者、その他安全衛生推進者等の選任に関する基準（昭和63年労働省告示第80号）の各号に示す者（安全衛生推進者に係るものに限る。）

なお、表 1-4に示す保護具着用管理責任者の資格を有しない場合、表 1-5に示すカリキュラムの保護具着用管理責任者教育を受講した者から選任しなければならない。また、表 1-4に掲げる者に該当する場合であっても、保護具着用管理責任者教育を受講することが望ましい。

[18] 労働安全衛生規則等の一部を改正する省令等の施行について（令和４年５月31日付け基発0531第９号）（令和５年４月24日一部改正）（https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/000987120.pdf）

表 1-5 保護具着用管理責任者教育カリキュラム[19]

科目	範囲	時間
【学科】保護具着用管理	①保護具着用管理責任者の役割と職務 ②保護具に関する教育の方法	0.5 時間
【学科】保護具に関する知識	①保護具の適正な選択に関すること。 ②労働者の保護具の適正な使用に関すること。 ③保護具の保守管理に関すること。	3 時間
【学科】労働災害防止に関する知識	保護具使用に当たって留意すべき労働災害の事例及び防止方法	1 時間
【学科】関係法令	安衛法、安衛令及び安衛則中の関係条項	0.5 時間
【実技】保護具の使用方法等	①保護具の適正な選択に関すること。 ②労働者の保護具の適正な使用に関すること。 ③保護具の保守管理に関すること。	1 時間

・ **保護具着用管理責任者の職務及び権限**

保護具着用管理責任者の職務は、通達[20]において、以下の３つが挙げられている。

① **保護具の適正な選択に関すること**：

保護具の選択が誤っていると、労働者が化学物質にばく露される量が多くなり、健康に悪影響を及ぼしたり、場合によっては死亡に繋がることがある。取り扱う化学物質と作業環境・作業方法に応じた適切な保護具の選定が必要である。

② **労働者の保護具の適正な使用に関すること**：

保護具が正しく使用されないと、労働者が化学物質にばく露される量が多くなり、健康に悪影響を及ぼしたり、場合によっては死亡に繋がることがある。労働者が正しく使用できるように教育し、労働災害防止のために保護具を適正に使用しなければならないことを労働者に理解させることが重要である。

③ **保護具の保守管理に関すること**：

保護具の保守管理が適正に行われないと、保護具に期待する性能が得られない等により労働者が化学物質にばく露される量が多くなり、健康に悪影響を及ぼしたり、場合によっては死亡に繋がることがある。保護具が正常に機能するためには、日常的な保守管理を適切に行うことが必要である。

なお、これらの職務を行うに当たっては、令和５年５月 25 日付け基発 0525 第３号「防じんマスク、防毒マスク及び電動ファン付き呼吸用保護具の選択、使用等について」及び平成 29 年１月 12 日付け基発 0112 第６号「化学防護手袋の選択、使用等について」等に基づき対応する必要があることに留意しなければならない。

[19] 保護具着用管理責任者に対する教育の実施について（令和４年 12 月 26 日付け基安化発 1226 第１号）（https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/001031069.pdf）

[20] 労働安全衛生規則等の一部を改正する省令等の施行について（令和４年５月 31 日付け基発 0531 第９号）（令和５年４月 24 日一部改正）（https://www.mhlw.go.jp/content/11300000/000987120.pdf）

これら職務が適切に行われるために、保護具着用管理責任者の選任に当たっては、その業務をなし得る権限を付与する必要がある。そのため、事業場において相応するそれらの権限を有する役職に就いている者を選任することが望ましい。なお、選任に当たっては、事業場ごとに選任することが求められるが、大規模な事業場の場合、保護具着用管理責任者の職務が適切に実施できるよう、複数人を選任することも可能である。また、職務の実施に支障がない範囲内で、作業主任者が保護具着用管理責任者を兼任しても差し支えない。ただし、第三管理区分となった作業場において、作業改善が困難と判断された場合の措置として保護具着用管理責任者を選任する場合には、作業主任者と兼務することはできない。その理由は、保護具着用管理責任者の職務として、作業主任者の職務に対する指導等が含まれているためである。有期工事であるか否かにかかわらず、化学物質管理者及び保護具着用管理責任者は工場、店社等の事業場単位で選任する必要がある。関係請負人については、一般的に、建設現場での作業は出張先での作業に位置付けられ、この場合、当該建設現場に化学物質管理者及び保護具着用管理責任者の選任を行う必要はない。ただし、作業を行う労働者の所属する事業場において化学物質管理者及び保護具着用管理責任者を選任し、その者に現場の化学物質管理及び保護具の管理を行わせる必要がある。

第２章 皮膚障害等防止用保護具に関する基礎知識

第１節　皮膚等障害発生の現状

我が国における化学物質による健康障害事案（休業４日以上：がん等遅発性疾病除く。）は年間 400 件程度で推移している。この健康障害事案の中では、経皮ばく露による皮膚障害が最も多く、吸入・経口ばく露による障害発生件数の約４倍となっている。皮膚障害は主に刺激性・腐食性等に起因するものであった。

また、最近では、オルト-トルイジンや 3,3'－ジクロロ－4,4'－ジアミノジフェニルメタン（別名 4,4′-メチレンビス（2-クロロアニリン）、MOCA）といった、皮膚刺激性はない物質が皮膚から吸収され発がん（膀胱がん）に至ったと疑われる事案も発生している。

皮膚吸収性有害物質の特徴の一つとして、その毒性学的な面から、ばく露に気付きにくいことが挙げられる。例えば、皮膚刺激・腐食性がある化学物質にばく露した場合、ばく露を受けたことを比較的短時間のうちに認識することができ、必要に応じた医学的処置、ばく露対策の強化や安全意識の向上が期待できる。一方、皮膚刺激性等がなく、皮膚に吸収される物質は、急性毒性作用がない限り、作業者がばく露に気づきにくく、ばく露が常態化してしまうおそれがある。そのような物質が、発がん性等の遅発性毒性を有していると、後々重大な健康障害につながる可能性がある。実際に、膀胱がん事例で問題となったオルトートルイジンや MOCA は、皮膚刺激性等はないが、ヒトや動物に対する発がん性が認められている。

第１項　皮膚等障害化学物質等による労働災害事例

塗装工場の清掃時における水酸化ナトリウムによる皮膚障害[21]

本災害は、塗装工場において廃塗料沈殿槽を清掃中に発生した。災害の発生した工場内の塗装を行うブースには、オーバースプレーされた塗料を受けるための沈殿槽が設置されており、槽内には常時深さ 50cm 程度に水が張られ、けん化反応により塗料を沈殿させるために、水酸化ナトリウムと廃油が投入されていた。

災害発生当日は、半年に 1 度の塗装ブース全体の清掃の日であった。槽内の水溶液がバキュームカーにより吸い上げられた後、作業者 A、B ほか計 4 人で槽底に残った廃塗料沈殿物(深さ約 30cm)をスコップですくってバケツに入れる作業を行っていた。作業開始から約 1 時間後、スコップですくった際に飛んだ水溶液を浴びた A が、顔、手、足に痛みを訴えたため、現場責任者は A の作業を槽外での作業に変更した。代わりに C が槽内での作業に就いた。その後、B、C も足などの痛みを訴えたが、沈殿物の除去が終わるまで作業を継続した。作業終了後、3 人が医師の診察を受けたところ、水酸化ナトリウムによる薬傷と診断された。

なお、作業者の服装は、通常の作業着にビニル手袋、ゴム長靴、さらに人によってはナイロン製ヤッケを着用していた。皮膚に障害を与える水酸化ナトリウムを取り扱うにもかかわらず、適切な保護具を使用していなかったこと、作業者及び現場責任者が、槽内の物質の有害性について認識していなかったことが原因と考えられている。

---

21 厚生労働省「塗装ブース槽の清掃中、化学薬傷を負う」
（https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SAI_DET.aspx?joho_no=000918）

図 2-1 労働災害事例イメージ

貯槽内点検時、両目の角膜炎[22]

本災害は、無機化学工業製品製造工場において、酸性液の貯蔵槽の定期点検中に発生した。当該工場では、工業化学品の貯槽内定期点検のため、酸性の液体である貯蔵物を排出し苛性水により中和処理後、送風機で 5 日間乾燥させた当該貯槽内に、被災者 3 名を含む作業員 4 名で立ち入り、清掃作業を行っていた。被災者は貯槽内の点検及び残留物（水垢）の除去を行った。その後、被災者 2 名が作業終了直後に事業場内で入浴した際、また残り 1 名は翌日朝に洗顔した際に、それぞれ眼に充血や痛み等の異常を自覚したため、医療機関を受診したところ、両目角膜びらん及び両目角膜炎と診断された。

酸性液体である貯蔵物は、主成分として、眼・呼吸器粘膜・皮膚に対して刺激性及び腐食性の物質ジメチルチオホスホリルクロライド（クロロチオホスホン酸＝Ｏ，Ｏ－ジメチル）を 70%以上含んでいた。被災者らは保護めがね及び呼吸用保護具（使い捨て式防じんマスク）を着用していたが、保護めがねは顔面密着式でないものであり、空気が眼部に直接接触する状態であった。眼刺激性物質が、ライニング材に浸透していたものが洗浄中に染み出し、霧状に飛散若しくは気化して蒸散し、スペクタクル形のような密着式ではない保護めがねの隙間から眼中に入ったことが原因と考えられている。なお、飛沫に対してはゴグル型の保護めがねで防げるものの、ゴグル形保護めがねには通気用の穴が空いているため、化学物質が気化している場合は防護できない点に注意が必要である。

[22] 厚生労働省「職場のあんぜんサイト 労働災害事例 貯槽内点検時、両目の角膜炎」（https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SAI_DET.aspx?joho_no=101428）

図 2-2 労働災害事例イメージ

オルト-トルイジン、2,4-キシリジン等を原料として染料・顔料中間体を製造する作業に従事する労働者に膀胱がんが発生[23]

被災者はオルト-トルイジン、2,4-キシリジン等の芳香族アミンの原料から、染料・顔料中間体を製造する工程において、原料の反応工程及び乾燥工程で作業に従事していた労働者が膀胱がんを発症した。

作業環境測定や個人ばく露測定の結果、許容濃度と比べて十分小さい濃度であったことから、オルトートルイジンの経気道ばく露は少ないと考えられた。

一方、オルトートルイジンを含有する有機溶剤でゴム手袋を洗浄し繰り返し使用することは多くの労働者が行っていたこと、夏季は半袖の化学防護性のない一般的な服装で作業していたこと、作業の過程でオルトートルイジンを含有する有機溶剤で作業着が濡れることがしばしばあったこと、作業着が濡れた直後にシャワー等で体を洗い流さなかったこと等、オルトートルイジンに皮膚接触する機会があった。以上より、オルトートルイジンに皮膚接触し、長期間にわたり労働者の皮膚から吸収（経皮ばく露）されたことが原因と考えられている。

図 2-3 労働災害事例イメージ

[23] 厚生労働省「福井県の事業場における膀胱がん発症に係る調査結果について」を基に作成（https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000126109.html）

第２節　皮膚障害等防止用保護具の種類

皮膚障害等防止用保護具は、図 2-4 で示すような安衛則 594 条の 2 において皮膚等障害化学物質等に対して着用しなければならない不浸透性の保護衣、保護手袋、履物又は保護眼鏡等の保護具を指す。

本マニュアルでは皮膚障害等防止用保護具のうち主な①保護手袋、②保護衣、③保護眼鏡、④履物の順に紹介する。

図　2-4　皮膚障害等防止用保護具の例

第１項　化学防護手袋

本マニュアルでは、保護手袋のうち、化学物質のばく露による皮膚障害等を防止するために使用する化学防護手袋について紹介する。

表　2-1 に保護手袋の分類を示す。保護手袋には作業に応じた様々な種類のものが存在するため、保護具着用管理責任者は作業に応じて適切な保護手袋を選択する必要がある。

表　2-1　保護手袋の分類

保護手袋の種類	用途
一般作業用手袋	作業者の手や手首上部の汚れ防止、すべり止めのために使用するもの
溶接用かわ製保護手袋	溶接、溶断作業に使用するもの
防振手袋	チェーンソー、グラインダー等の手持ち振動工具を使用する作業等に使用するもの
耐切創手袋	刃物、薄型銅板を取り扱う等、切創を生じるおそれのある作業に使用するもの
電気絶縁用保護具	300V を超え、7,000V 以下の電気回路作業に使用するもの
化学防護手袋 **【本マニュアルで紹介】**	化学物質を取り扱う作業等に使用するもの

✐ワンポイント解説 ～一般作業用手袋（軍手）と化学防護手袋の違い～

化学物質を取り扱う際に使用する手袋は、軍手のような一般作業用手袋等ではなく、化学防護手袋でなくてはならない。理由は図 2-5に示すように、軍手のような手袋は化学物質が材料への染み込みや編み目を通過することにより、容易に化学物質が通過してしまうためである。他方、化学防護手袋は、手袋の材料や取り扱う化学物質の種類によるものの、一定時間透過・浸透を防ぐことができる。

現場の作業者に対しては、適切な化学防護手袋を着用することの重要性を説明し、着用させる必要がある。

→手袋に関する透過・浸透の具体的な考え方は、第４節参照のこと。

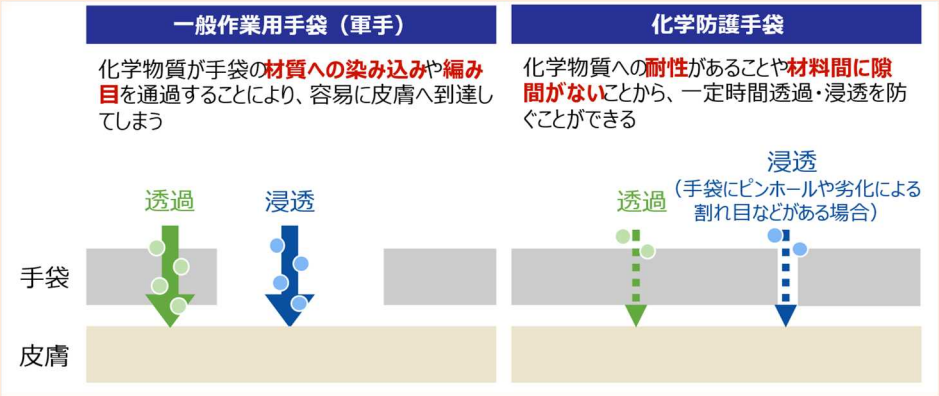


図 2-5 保護手袋の浸透・透過のイメージ

化学防護手袋は、日本産業規格（JIS） T 8116 において、以下のように定義されている。

> 酸、アルカリ、有機薬品、その他気体及び液体又は粒子状の有害化学物質を取り扱う作業に従事するときに着用し、化学物質の透過及び/又は浸透の防止を目的として使用する手袋

JIS T 8116 は化学防護手袋に関する規格であり、化学防護手袋に対する耐透過性、耐浸透性、耐劣化性に関する性能や品質等について規定しているものである。

化学防護手袋は主に材料によって防護性能、作業性、機械的強度等に関して異なる特徴を持つ。以下の表 2-2 に主な材料と手袋のイメージ、特徴を示す。

表 2-2 化学防護手袋の主な材料

材料	特徴※
多層フィルム	耐透過性に優れる 多層化（各種のプラスチックフィルムと貼り合わせる）によって、性能を向上 単一材料の手袋が使用できない場合であっても、多層フィルムの手袋であれば使用できる場合がある
クロロプレンゴム	平均的な耐候性、耐熱性、耐酸・耐アルカリ性を有する 強度と柔軟性が高い
ニトリルゴム	耐摩耗性に優れる
ポリビニルアルコール	有機溶剤に対する耐透過性に優れる
天然ゴム	安価で機械的強度に優れる
ポリウレタン	耐摩耗性、柔軟性に優れる
塩化ビニル	耐摩耗性に優れる

材料	特徴※
ポリエチレン	耐薬品性に優れる
フッ素ゴム	耐薬品性に優れる
ブチルゴム	耐候性、耐劣化性に優れるが、耐酸、耐アルカリ性は劣る
クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	耐酸、耐アルカリに優れる

※一般的な化学防護手袋の特徴を記載しているものであり、**実際には取り扱う化学物質や製品によって異なることがある点に注意**する。

第２項　化学防護服（保護衣）[24]

化学防護服は、JIS T 8115 において以下のように定義されている。

> 酸，アルカリ，有機薬品，その他の気体及び液体並びに粒子状の化学物質（以下，化学物質という。）を取り扱う作業に従事するときに着用し，化学物質の透過及び／又は浸透の防止を目的として使用する防護服

JIS T 8115 は化学防護服に関する規格であり、JIS T 8115 は性能等について規定しているものである。また、関連する規格として JIS T 8115 内で言及されている化学防護服に要求される耐透過性試験に関して、試験方法等を定めた JIS T 8030 がある。

化学防護服は防護できる部位や構造によって分類される。化学防護服の種類を表 2-3 に示す。

表 2-3 化学防護服の種類

種類	イメージ	特徴
気密服		全身を防護するもので、内部を気密に保つ構造のもの
密閉服		全身を防護するもので、液体又は粉じん状態の有害化学物質が内部へ侵入しない構造のもの

[24] 法令上、「保護衣」と記載されているが、本マニュアルでは日本産業規格上の「防護服」で記載する。

種類	イメージ	特徴
部分化学防護服		身体の一部を防護するもの

第３項　保護めがね

保護めがねは、JIS T 8147 において、以下のように定義されている。

浮遊粉じん，薬液飛まつ（沫），飛来物などから作業者の目を保護するために用いる保護めがね

JIS T 8147 は保護めがねに関する規格であり、形式や品質、構造、耐衝撃性能、光学的性能等について規定しているものである。

保護めがねは形状によって分類される。保護めがねの種類を表 2-4 に示す。

表 2-4 保護めがねの種類

種類	イメージ	特徴
サイドシールド無しスペクタクル形保護めがね		正面からだけの飛来物等から眼を保護するもの。 防災面（顔面保護具）と併用することで有効に使用できる。
サイドシールド付きスペクタクル形保護めがね		正面及び側面からの飛来物等から眼を保護するためのもの。 防災面（顔面保護具）と併用することで有効に使用できる。
ゴグル形保護めがね		作業場のあらゆる角度から発生する粉じん、薬液飛沫、飛来物等から眼を保護するためのもの。 化学物質取扱いに適する。

なお、保護めがねの使用によって液体の飛散による眼への直接接触は防げるものの、額等に付着した物質が垂れてくることにより眼に入ることも考えられるため、懸念される作業の場合は保護めがねだけでは

なく顔面全体を覆う保護具（フェイスシールド）のとの併用を検討する。

> ☝ **コラム ～眼を保護する際にはミストや粉じんだけでなく、蒸気・ガスにも気をつける～**
> 眼を保護する際は、飛沫としての粉じんやミスト等に注意しがちであるが、蒸気やガスについても注意が必要である。そのため、可能な限りゴグル形の保護めがねを着用するほか、必要に応じて全面形の呼吸用保護具の使用等を推奨する。

第４項　化学防護長靴（履物）

化学防護長靴は、JIS T 8117 において、以下のように定義されている。

> 酸，アルカリ，有機薬品，その他の気体及び液体又は粒子状の有害化学物質（以下，化学物質という。）を取り扱う作業に従事するときに着用し，化学物質の透過及び／又は浸透の防止を目的として使用する長靴

JIS T 8117 は、化学防護長靴に関する規格であり、化学防護長靴における耐透過性、液体浸透圧力、防水性等の性能や品質、材料について規定しているものである。

第３節　化学防護手袋における性能の考え方

手袋を選ぶ上では微細な孔等がなく、さらに使用する化学物質に対して劣化しにくく、透過しにくい手袋を選ぶことが重要である。これらは、浸透、劣化、透過という用語で表現される。

浸透

浸透とは、JIS T 8116 において、「化学防護手袋の開閉部、縫合部、多孔質材料及びその他の不完全な部分などを通過する化学物質の流れ」と定義される。例えば、手袋の縫合部が適切に縫合されていない場合、その部分から化学物質が手袋内に入り込むが、こうした現象を浸透という。手袋の浸透については、手袋メーカーによる抜取検査結果から、不良品率の上限を表す品質許容水準（AQL）に基づき、製品の品質として分類される。手袋を使用する際には、こうした品質水準が明示されており、信頼できる製品であるかを確認することが重要である。また、手袋の使用前には傷や穴が空いていないかを確認するため、手袋の内側に空気を入れて塞ぎ、吹き込み、漏れがないかを確認することも有効である。

表　2-5　耐浸透性能を示すクラス

性能	クラス	品質許容水準（AQL）（%）
良	1	0.65
	2	1.5
	3	2.5
悪	4	4.0

劣化

劣化とは、JIS T 8116 において、「化学物質との接触によって、化学防護手袋材料の 1 種類以上の物理的特性が悪化する現象」と定義されている。使用する化学物質と手袋の組み合わせによっては、手袋が劣化してしまい使用できない場合がある。劣化の程度については、試験片を対象となる化学物質の液に 1 時間浸し、100 mm/min の速度で突刺強さ試験を行い、セル付動力計によって突刺し時の応力の変化率より表 2-6 のクラスに分類され、変化率の数字が少ないほど耐劣化性能に優れていることを示している。使用前に、こうした情報を確認することが重要である。なお、耐劣化性は任意の項目であるとともに、耐劣化性の評価は、試験材料、試験装置に応じ、突刺強さのほか、引張強さ又は引裂強さで評価を行っても良いとされている。

表 2-6 耐劣化性能を示すクラス

性能	クラス	変化率（%）
良	4	≦20
	3	≦40
	2	≦60
悪	1	≦80

透過

透過とは、JIS T 8116(化学防護手袋)において、「材料表面に接触した化学物質が、吸収され、内部に分子レベルで拡散を起こし、裏面から離脱する現象」と定義されている。手袋表面に化学物質が付着した直後は手袋内に化学物質は入りこまないが、時間の経過とともに分子レベルで内部に入り込み、その量は時間の経過とともに増大する。

JIS T 8116 では、図 2-5 のグラフのように、材料及び縫合部において透過速度が 0.1μg/cm^2/min に到達した際の平均の時間を、平均標準破過点検出時間としており、これによって表 2-7 のクラスに分類を行う。なお、この基準となる透過速度 0.1μg/cm^2/min は、あくまで化学防護手袋の性能を比較することを目的に JIS T 8116 によって定められた基準であり、透過速度 0.1μg/cm^2/min から算出される破過時間が直接、健康影響を及ぼす時間を表しているわけではないことに留意が必要である。化学物質が化学防護手袋を透過することによって引き起こされる健康影響を正確に評価するためには、労働者が手袋を透過した化学物質によって、どれだけばく露したかを把握する必要があり、詳細は第 3 章にて解説する。また、示されている破過時間は、実験室にて一定の条件下で求めたものである。したがって、実際の使用時における手の動きの程度、使用場所の温度や湿度の違いにより、破過時間に違いがでる可能性には留意が必要と言える。

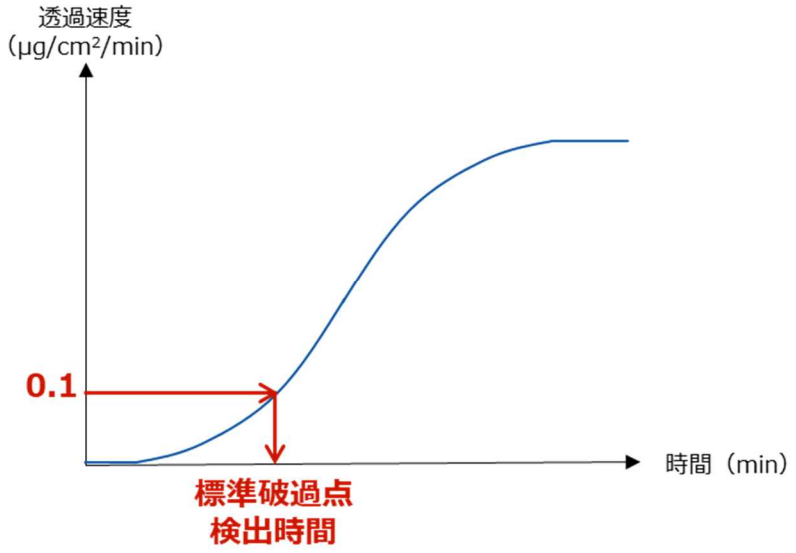


図 2-6 化学防護手袋の破過曲線

表 2-7 耐透過性能を示すクラス

性能	クラス	平均標準破過点検出時間（min）
良	6	>480
	5	>240
	4	>120
	3	>60
	2	>30
悪	1	>10

これら化学防護手袋の性能に関する情報については、化学防護手袋の説明書に記載がされているため、使用前に必ず確認することを推奨する。

化学防護手袋 ●●-●●●

使用前に必ずこの説明書をよく読み、内容を十分ご理解のうえ、正しくご使用ください。

■用途

化学物質を取り扱う作業

■使用上の注意事項

⚠ 危険	xxxx

第３章 化学防護手袋の選定

本章では、化学防護手袋を対象に選定方法を記載する。なお、本マニュアルは化学物質を取り扱う際の労働衛生観点での化学防護手袋の選定方法について記載をしており、引火性液体を取り扱う際やボール盤等を取り扱う際等の労働安全観点での防護については、別途検討が必要である点に注意する。

第１節　選定の基本的な考え方

化学防護手袋を選定する際に想定される項目の流れを図 3-1 に示す。各項目の流れの具体的な内容は後述する。

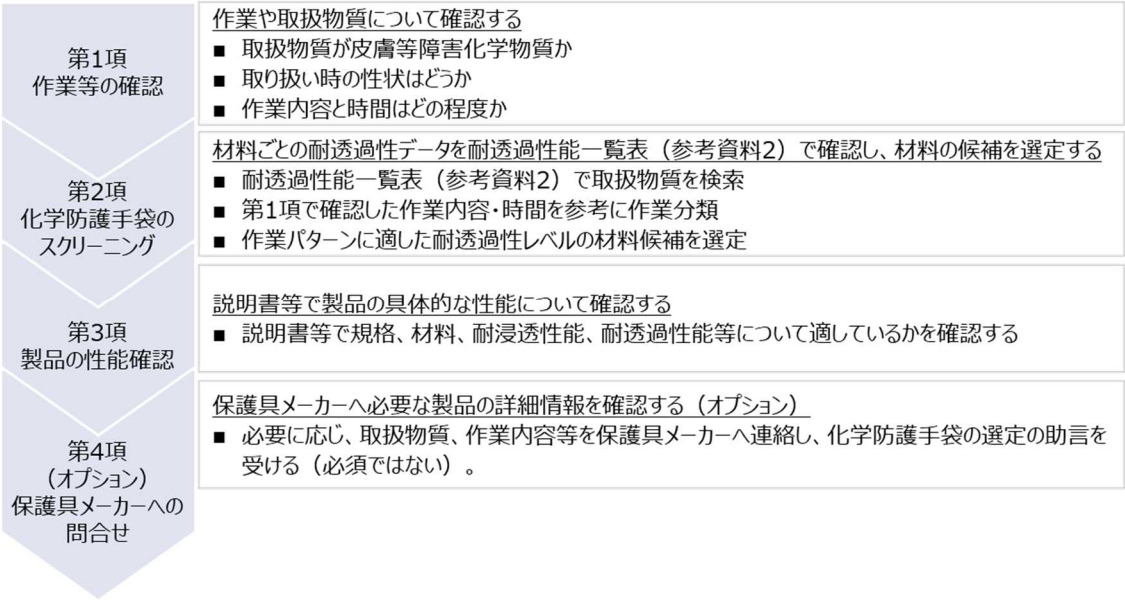


図　3-1　化学防護手袋選定の項目の流れ

第２節　化学防護手袋の選定

第１項　作業等の確認

①取扱物質が皮膚等障害化学物質か

皮膚等障害化学物質等の詳細については第 1 章第 3 節で詳述したとおりである。国が公表する GHS 分類の結果に基づく皮膚刺激性有害物質若しくは皮膚吸収性有害物質に該当する化学物質の確認方法を主に記載する。

なお、実際には国が公表する GHS 分類の結果のほかにも、譲渡提供者より提供された SDS 等に記載された有害性情報についても確認しなければならない点に注意する。

まず、取扱物質の SDS やメーカーのホームページ等を確認し、「15．適用法令」の欄に「皮膚等障害化学物質等」の記載があるかを確認する。SDS の「15．適用法令」や有害性区分に該当する記載がない場合は、「３．組成、成分情報」の成分名及び含有率を参考資料 1 に掲載されている物質リストと照合し、該当の有無を確認すること。

また、「2．危険有害性の要約」の GHS 分類区分を確認し「皮膚腐食性・刺激性」、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」又は「呼吸器感作性又は皮膚感作性」のいずれかが区分 1 である場合は、

「皮膚等障害化学物質等」に該当する。

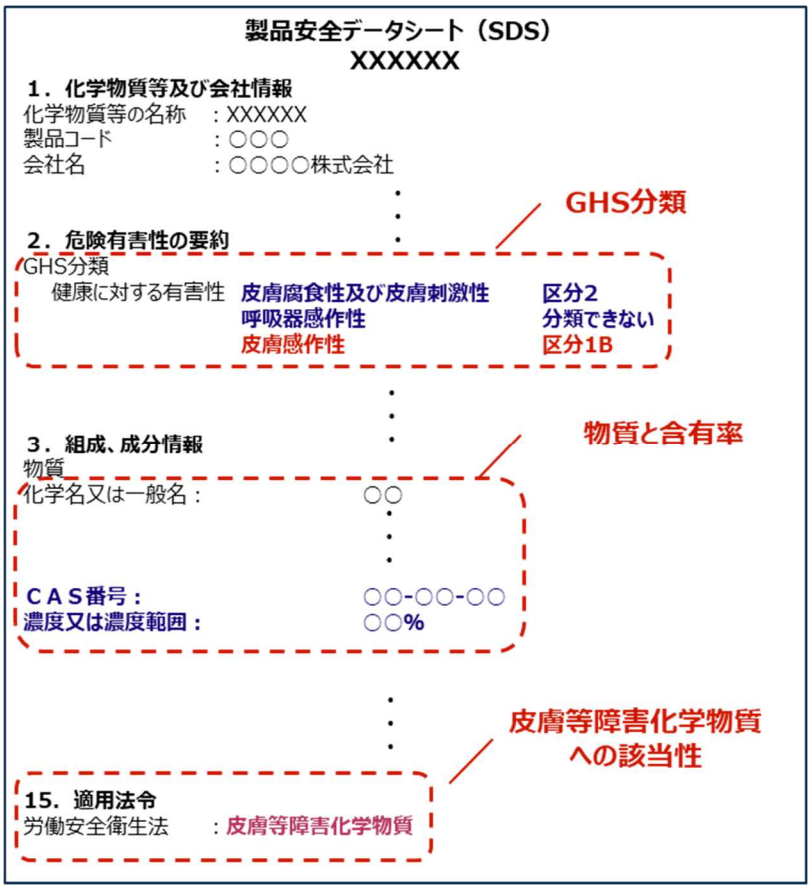


図 3-2 SDS イメージ（第 2 項、第 3 項、第 15 項）

SDS に記載の情報が正確ではない可能性もあることから、物質名称や CAS 登録番号の情報を基に NITE-CHRIP[25]等で情報を確認することも有効である。具体的な検索手順は以下のとおり。

[25] 独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）「NITE-CHRIP」（URL：https://www.nite.go.jp/chem/chrip/chrip_search/srhInput）

①：NITE-CHRIP 上で、物質名称や CAS 登録番号から情報を検索する。

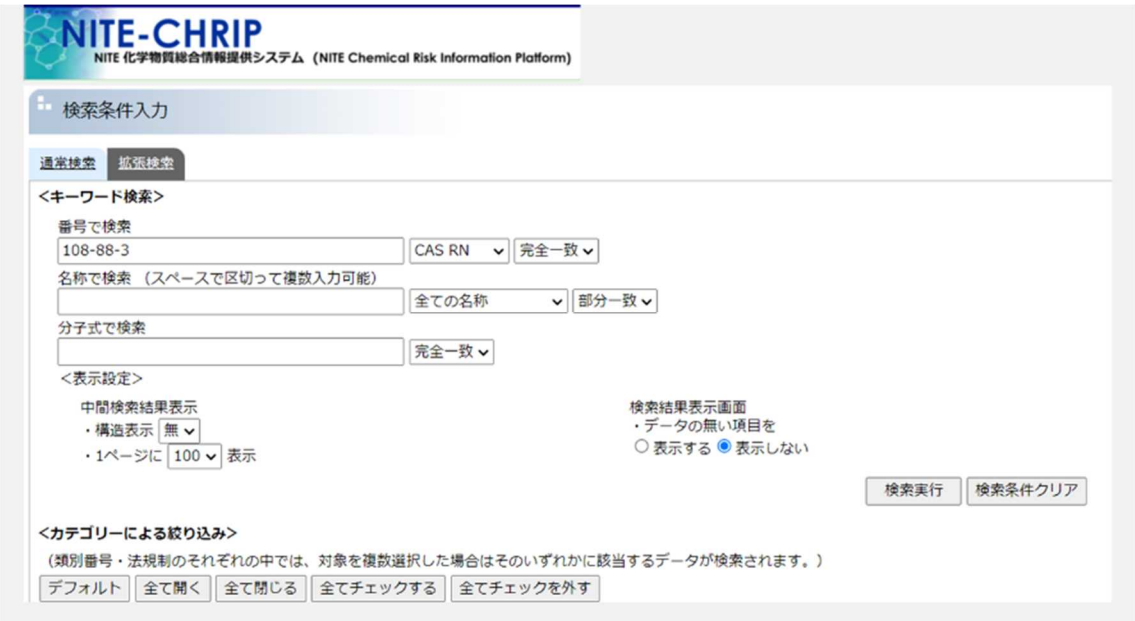


図 3-3 NITE-CHRIP 検索画面イメージ

②：検索結果のうち、「安衛法：皮膚等障害化学物質等及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質」を確認する。「対象物質の区分」及び「裾切値」を確認し、皮膚等障害化学物質に該当しているかを確認する。以下、トルエンを例にしているが、皮膚吸収性有害物質（裾切値：0.3%）であることが確認できる。

図 3-4 NITE-CHRIP 検索結果画面イメージ

✐ワンポイント解説 ～化学物質の名称と CAS 登録番号～

化学物質は 1 つの物質あるいは分子構造に対して、様々な体系名、一般名、商品名、慣用名などが存在する。したがって、化学物質によっては異なる物質に似通った名称が付与されている場合や、SDS に記載の物質名と本マニュアルの参考資料に掲載の物質名が異なる場合がある。

このような場合は、CAS 登録番号（CAS Registry Number®: CAS RN®)を使用し、物質を検索、同定することが有用である。CAS 登録番号とは、世界的に利用されている、個々の化学物質に固有の識別番号である。 CAS 登録番号自体には化学的な意味はありませんが、一つの物質あるいは分子構造に様々な名称が存在する場合にも、間違いなく同定できる手段となっている。

本マニュアルの参考資料 2 耐透過性能一覧表においても、厚生労働省で公開している不浸透性の保護具使用義務物質リストに記載の CAS 登録番号を記載している。

☝コラム ～作業中新たな化学物質が生成する場合の注意点～

基本的には、SDS の情報を基に保護具を選定することになるが、作業中、新たな化学物質が生成する場合には、生成する化学物質についても注意が必要である。

実際に労働災害事例として、以下のようなものが存在する。

道路舗装工事における半剛性舗装材による薬傷[26]

・発生状況：

道路上において、路面強化のためのアスファルト舗装工事中、**半剛性舗装材と水との混錬作業**を行っていたところ、**かゆみを伴う皮膚の炎症**を発した。炎症を発した作業者は混錬作業のほか、半剛性舗装材の手渡し作業や道路への舗装材混練液の注入作業等を交替して行っていた。舗装材と水の混錬作業はグラウトミキサーの蓋を開けて行っており、作業者は不浸透性の保護手袋、保護衣等を着用していなかった。

・直接原因：

工法に用いられた半剛性舗装材には、**ポルトランドセメント（CAS 登録番号：65997-15-1）**60%と速硬材 20%等が含まれていた。セメントを含む舗装材と水との混錬作業において、不浸透性の保護手袋、保護衣等を着用しておらず、作業服にセメントを含む舗装材が付着してしまったこと。

図 3-5 労働災害事例イメージ

ポルトランドセメント自体は、皮膚等障害化学物質に該当しないが、**水と反応して、皮膚等障害化学物質である水酸化カルシウム（CAS 登録番号：1305-62-0）を生成**する。

以上のように、作業の中で新たな化学物質を生成する場合には、生成する化学物質についても注意が必要となる。

[26] 職場のあんぜんサイト 労働災害事例「道路舗装工事における半剛性舗装材による薬傷」を基に作成（URL：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pg/SAI_DET.aspx）

皮膚又は皮膚を介して健康への影響がある皮膚等障害化学物質か

確認した情報と参考資料 1 を照合し、皮膚刺激性有害物質又は皮膚吸収性有害物質の欄に「●」の記載がある場合、皮膚又は皮膚を介して健康への影響がある皮膚等障害化学物質と判断することができる。この場合、不浸透性の手袋を使用し、取り扱い物質が皮膚に付着することを防ぐ必要がある。

ワンポイント解説 ～眼のみへ影響がある皮膚等障害化学物質等の確認～

皮膚等障害化学物質等は、下図のとおり皮膚または皮膚を介して健康への影響がある皮膚等障害化学物質のほか、眼のみへ影響があるものも存在する。

確認した情報と参考資料 1 を照合し、皮膚刺激性有害物質の欄に「●eye」と記載がある場合、眼のみへ影響がある皮膚等障害化学物質等に該当していると判断することができる。この場合、少なくとも保護眼鏡等、眼を防護する保護具を着用しなければならない。

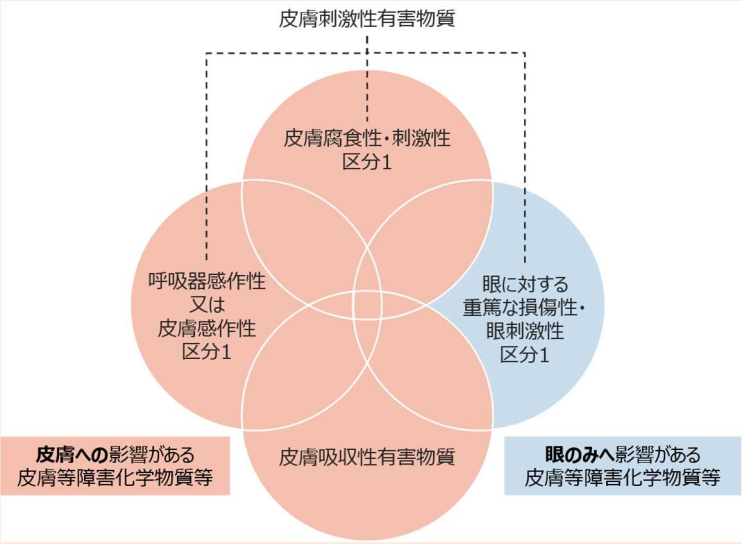


図 3-6 皮膚等障害化学物質の種類

②取扱い時の性状を確認

提供された SDS 等を基に取扱物質の性状及び作業内容を把握し、取扱い時の性状について確認する。SDS で確認する場合は、第 9 項「物理的及び化学的性質」を参照のこと。

特に固体を取り扱う際、化学防護手袋の着用は必要なものの、化学防護手袋選定の考え方がそれ以外の性状と異なる。固体取扱い時の化学防護手袋選定の具体的な考え方については、第 2 項のスクリーニング手順 2 を参照のこと。

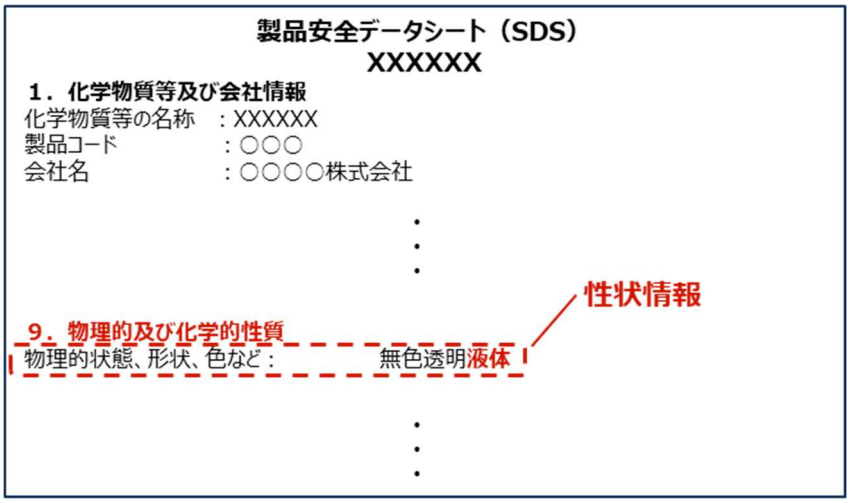


図 3-7 SDS イメージ（第 9 項）

③作業内容と時間を確認

化学物質が、誰に、どのような状況で付着する可能性があるかを確認する。具体的には下記のような記入シートを参考にしてもよい。使用時の状況は手袋を装着していないと想定して考慮すること。なお、その他確認したほうが良い事項については、第 3 節に記載している。必要に応じて参考にすること。化学防護手袋については、作業者には持参させず事業者にて選定の上、使用させること。

表 3-1 作業内容･時間の確認シート（例）

項目	内容（例）	記入欄
使用時の状況	これまでの作業で化学物質が手に付着したことがあるか。	はい/いいえ
	付着したことがある場合、手にどの程度付着したことがあるか。	
作業時間	準備、後片付けも含めて化学物質が皮膚に付着する可能性のある時間はどの程度か。 なお、作業時間は化学物質に触れる時間ではなく、化学物質に触れる可能性のある作業を開始してから終了するまでの時間である。	

確認シートの記入イメージを設備の洗浄作業を例に以下に記載する。

表 3-2 作業内容･時間の確認イメージ

項目	内容（例）	記入欄
使用時の状況	これまでの作業で化学物質が手に付着したことがあるか。	はい
	付着したことがある場合、手にどの程度付着したことがあるか。	有機溶剤の**投入時のたれや飛沫で手の一部に付着**するほか、**ウエス等で拭き上げる際に手のひら全体に付着**する
作業時間	準備、後片付けも含めて化学物質が皮膚に付着する可能性のある時間はどの程度か。 なお、作業時間は化学物質に触れる時間ではなく、化学物質に触れる可能性のある作業を開始してから終了するまでの時間である。	**1～2 時間**程度

第２項　化学防護手袋のスクリーニング

取扱物質や作業内容・時間を基に、第６章の参考資料２を参考に化学防護手袋の材料の候補を選定する。本項では、材料の候補の選定方法について説明する。

なお、自社でより詳細に検討できる場合は、本項以外の情報や検討内容に基づいて化学防護手袋を選択してもよい。

耐透過性能一覧表の構成

参考資料 2 に耐透過性能一覧表（以下、一覧表。）を添付しており、イメージは下図のとおり。参考資料 2 に記載のデータについては、代表的な製品のデータを記載しているため、実際の性能についてはメーカー等に確認する必要がある。

暫定版公表時点で確認中の情報については、「-」と記載している。

①　②　③　④　⑤

構造分類番号	種類			CAS 登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	…	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	…	0.062	0.06	-
-				50-21-5	乳酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	-	◎
293		●		50-32-8	ベンゾ［ａ］ピレン		◎	◎	◎	◎	×	◎		◎	◎	×
103,224,242,316	●			50-78-2	アセチルサリチル酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	-
148,261,274	●	●		51-75-2	ビス（２－クロロエチル）メチルアミン（ナイトロジェンマスタード）		-	-	-	-	-	-	…	-	-	-
-	●	●		52-51-7	２－ブロモ－２－ニトロプロパン－１，３－ジオール（別名ブロノポル）		◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	-
261,462	●			52-68-6	ジメチル＝２，２，２－トリクロロ－１－ヒドロキシエチルホスホナート（別名トリクロルホン又はＤＥＰ）		◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	-

図　3-8　参考資料 2　耐透過性能一覧表（イメージ）

表の構成は以下のとおり。

①構造分類番号

米国試験材料協会 American Society for Testing and Materials（ASTM） F 1186 では、各物質を官能基等の構造上の特徴によって、Chemical Class Number として分類している。保護具の耐透過性能については、同一の Chemical Class Number で類似した傾向が見られることから、Chemical Class Number 順に整理している。

②種類

不浸透性の保護具着用義務がある物質について、皮膚刺激性有害物質、皮膚吸収性有害物質、特化則等のいずれに該当するかを記載している。

③CAS 登録番号

皮膚等障害化学物質について、厚生労働省で公開している不浸透性の保護具使用義務物質リストに記載の CAS 登録番号を記載している。（CAS：米国化学会（American Chemical Society, ACS）の情報部門である Chemical Abstracts Service の略称。）

④物質名称

皮膚等障害化学物質について、厚生労働省で公開している不浸透性の保護具使用義務物質リストに記載の名称のうち、GHS 分類の名称を記載している。

⑤材料・厚さ

各社・機関が公表している透過試験データを基に代表的な材料・厚さを整理している。データは各材質における代表的な厚さの製品の値に基づき記載しているが、一部異なる厚さの製品の値を使用しているものについてはセル内に「＊」を記載している。

なお、材料のうち多層フィルムや複合材料のものについては、各社の製品によって種類が多岐に渡るため、確認できた情報を参考としてまとめて記載している。

具体的な材料と厚さは以下のとおり。

ニトリルゴム（0.1、0.2、0.3、0.45 mm）、天然ゴム（0.23 mm）、ブチルゴム（0.35 mm）、クロロプレンゴム（0.18 mm（一部 0.13 mm））、ポリビニルアルコール（PVA）（−）、クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）（0.9 mm）、ポリ塩化ビニル（—）、ウレタン（0.5 mm）、多層フィルム（LLDPE）（0.062 mm））、多層フィルム（EVOH）（0.06 mm）、その他多層/複層フィルム（—）

多層フィルム（LLDPE）の LLDPE は、直鎖低密度ポリエチレンを指しており、一覧表に記載の性能は直鎖低密度ポリエチレン（LLDPE）のラミネートフィルムで構成された化学防護手袋である。そのため、一般のサニメント手袋等で使用されているポリエチレン手袋とは性能が大きく異なる点に注意する必要がある。

凡例

凡例は JIS T 8116 の耐透過性クラスを参考に一部クラスをまとめて、下表のとおり記号と色分けで示している。

なお、不適合品については、平均標準破過検出時間が非常に短いため、基本的に使用できない点に注意する。

表 3-3 耐透過性能一覧表の凡例

凡例	定義 （JIS T 8116 に基づく）	平均標準破過検出時間 （JIS T 8116 に基づく）
◎	耐透過性クラス 5 以上	240 分超
○	耐透過性クラス 3、4	60 分超 240 分以下
△	耐透過性クラス 1、2	10 分超 60 分以下
×	不適合	10 分以下

スクリーニング手順

スクリーニング手順 1：使用可能な耐透過クラスの確認

前項で確認した作業時間・内容に応じて、下表より使用可能な耐透過性クラスを確認する。

使用可能な耐透過性クラス※1（JIS T 8116に基づく） ◎ 耐透過性クラス5、6 ○ 耐透過性クラス3、4 △ 耐透過性クラス1、2 ※1：なお、「使用可能な耐透過性クラス」は幅で記載されているため、作業時間と破過時間で差異がある可能性がある。	作業分類1 接触が大きい作業※2	作業分類2 接触が限られている作業※2	作業分類3 接触しないと想定される作業※3
	手を浸漬するなどで**手や腕全体**が化学物質に触れる作業やウエスで拭きとる等で**手のひら全体**が化学物質に触れる作業等、**化学物質に触れる面積が大きい作業**又は、何らかの異常や意図しない事象が起きたときに、手が浸漬するなど、大きな面積が化学物質に触れてしまう**おそれが高い作業**。	作業分類1以外で、**指先**に化学物質が触れる作業や**飛沫により液滴が手に触れる**作業等、**手の一部が化学物質に触れる作業**又は、何らかの異常や意図しない事象が起きたときに、手の一部が化学物質に触れてしまう**おそれが高い作業**。	化学物質を取り扱うが、**化学物質に触れることは通常想定されない作業**又は、何らかの異常や意図しない事象が発生した際に、**飛沫等がかかるおそれがある**作業。 本分類では**化学物質に触れた際はその時間を起点に、取扱説明書に記載の使用可能時間以内に速やかに手袋を交換**する。
作業時間：240分超	◎	◎ ○	◎ ○ △
作業時間：60分超 240分以下	◎ ○	◎ ○ △	◎ ○ △
作業時間：60分以下	◎ ○ △	◎ ○ △	◎ ○ △

※2：なお異常時や事故時において化学物質に触れ、重大な健康影響を及ぼすおそれがある場合には、化学物質の有害性を踏まえて、接触するシナリオに応じた保護手袋、保護衣等を選定の上、着用すること。
※3：密閉化や自動化された作業等、化学物質に接触することが全く想定されない作業については、必要に応じて手袋を着用する。

図 3-9 作業分類、作業時間及び使用可能な手袋の対応表

なお、参考資料 2 に記載している一覧表では耐透過性クラスを幅で記載しており、使用可能な耐透過性クラスについても同様に幅で記載している。そのため、作業時間と耐透過性クラスにおける破過時間で差異が生じる可能性がある点に注意する必要がある。基本的には、耐透過性クラスにおける破過時間が作業時間を満たしているかについては、次項で確認する必要がある。

判断する際の作業時間及び作業分類の考え方は以下のとおり。

作業時間

作業時間に応じて、60 分以下、60 分超 240 分以下、240 分超の 3 つのうちいずれに該当するか確認する。

なお、作業時間は準備や後片付けを含む化学物質を取り扱い始めてから終了するまでの時間であり、休憩等で化学防護手袋を脱着する等で新しい化学防護手袋に交換する場合については新たに作業時間を設定することができる。ただし、手袋製品の使用可能時間は、保護具メーカーから示された性能、その他科学的根拠に基づく時間以内としてもよい。

また、示されている破過時間は、実験室にて一定の条件下で求めたものであるため、実際の使用時における手の動きの程度、使用場所の温度や湿度の違いにより、破過時間に違いがでる可能性には留意が必要である。

作業内容に応じた作業分類

作業内容に応じて、通常時・異常時において、化学物質が皮膚へ付着する状況を考慮し、作業分類を行う。作業分類は、作業分類 1（接触が大きい作業）、作業分類 2（接触が限られている作業）、作業分類 3（接触しないと想定される作業）の 3 つとした。なお、作業分類 1、2 については、化学物質への接触が想定されるものの、作業分類 3 については基本的に化学物質の付着が想定され

ないため、耐透過性能が低い手袋を用いて化学物質が付着したらその都度交換するといった対応をしてもよい。

作業分類は手袋を装着していないことを想定して、判断すること。

各作業分類の説明は以下のとおり。

作業分類１ 接触が大きい作業

手を浸漬するなどで手や腕全体が化学物質に触れる作業やウエスで拭きとる等で手のひら全体が化学物質に触れる作業等、化学物質に触れる面積が大きい作業又は、何らかの異常や意図しない事象が起きたときに、手が浸漬するなど、大きな面積が化学物質に触れてしまうおそれが高い作業。

なお、接触面積のみでの判断が難しい場合等、状況によっては作業頻度や使用量、化学物質の濃度が大きいこと等を考慮してもよい。

基本的には◎の化学防護手袋の使用が望ましいが、作業時間に応じて○若しくは△について使用することも可能である。ただし、いずれも耐透過性クラスで定められている時間を超えての使用はしないように注意する。また、手袋製品の示されている破過時間が、作業分類 1 により定められた使用可能時間の最大時間より短い場合は、使用可能時間は手袋製品に示されている時間を優先する。

作業分類２ 接触が限られている作業

作業分類１以外で、指先に化学物質が触れる作業や飛沫により液滴が手に触れる作業等、手の一部が化学物質に触れる作業又は、何らかの異常や意図しない事象が起きたときに、手の一部が化学物質に触れてしまうおそれが高い作業。

なお、接触面積のみでの判断が難しい場合等、状況によっては作業頻度や使用量、化学物質の濃度が小さいこと等を考慮してもよい。

作業分類 1 と同様、◎の化学防護手袋の使用が望ましいが、状況に応じて○若しくは△についても使用することができる。

作業分類３ 接触しないと想定される作業

化学物質を取り扱うが、化学物質に触れることは通常想定されない作業又は、何らかの異常や意図しない事象が発生した際に、飛沫等がかかるおそれがある作業。

作業分類３では、基本的に化学物質の付着が想定されていないため、◎～△を使用することが可能である。ただし、いずれも耐透過性クラスで定められている以上の時間での使用はしないことに注意するほか、特に△のものについては、化学物質が付着したらその都度交換すること。

また、作業分類分けの考え方は以下を参照のこと。基本的には想定される化学物質の付着状況によって判断をする。作業には、様々な場面が想定されるため、通常時や異常時等を想定して検討を行う。

【通常の作業を行っている場合】

通常時の作業で化学物質の付着の有無、程度について確認する。

【何らかの異常や意図しない事象が起きた場合】

設備の異常や操作ミス等の状況を考慮し、化学物質に触れてしまうおそれを評価し、化学物質に触れる範囲や可能性を評価する。

作業分類 2 と 3 を判断する際には、化学物質に触れたことを明確に認識できるかを確認する。確認

できない場合は、一つ上の作業分類を適用する。具体的に確認できるケースとしては、使用している溶剤等に色がついている等である。

上記のとおり、通常時、異常時で分けて考え、作業分類を行う。その結果、通常時、異常時の作業分類のうち、化学物質に触れる面積が最も大きい作業分類を採用する。

例：通常作業の場合で作業分類 2、何らかの異常等が起きた場合で作業分類 1 の場合
異常等が起きた場合で作業分類 1 であるため、作業分類 1 として取り扱う。

なお、作業分類分けの判断が難しい場合は、より化学物質に触れる面積が大きい作業分類を採用することが望ましい。

スクリーニング手順 2：使用可能な材料の確認

参考資料 2 を使用し、使用可能な材料を確認する。参考資料 2 の見方は本スクリーニング手順末尾に記載している。

まず、一覧表上で取り扱う化学物質の情報を CAS 登録番号若しくは物質名称で検索する。続いて、スクリーニング手順 1 で整理した使用可能な耐透過性能を満たす材料を確認し、それらの材料を候補とし、実際の製品を選択する。

固体取扱い時の対応

多くの乾燥した固体の化学物質の取扱いの場合、室温付近の温度においては、手袋の材料を殆ど透過しないため、任意の化学防護手袋を着用することができる。なお、この際着用できるのは、化学防護手袋であり、一般作業用手袋等の保護手袋ではない点に注意すること。ただし、以下の条件では、透過する可能性があるため、透過する場合には不浸透性の化学防護手袋の着用が必要となる。

- □ ナノ粒子状物質の場合
- □ 固体が昇華する物質（ナフタレン、ヨウ素など）の場合
- □ 大気中の水分を吸収して液体化する物質（水酸化ナトリウム、塩化カルシウム、クエン酸など）の場合
- □ 固体物質が空気や水分と化学的に反応する場合
- □ 固体物質が液体又は固体の他の物質と混合される場合
- □ ペースト状の物質を取り扱う場合

混合物取扱い時の対応

混合物を取り扱う際は、一覧表の情報や混合物に対する耐透過試験を行う等で、混合物中の全ての物質に対して、作業時間中に破過しない材料から手袋を選定する。しかし、全ての物質に対して破過しない材料が存在しない場合は、対応方針を検討する。対応方針を検討する際、混合物中の化学物質に対して優先順位をつける必要がある場合には、化学物質の有害性等を考慮すること。特に、発がん性、生殖細胞変異原性等を示すものについては優先順位を高くし、場合によっては複数の手袋を組み合わせる等で確実に防護すること。

本マニュアルでは、考え方の例を記載する。なお、一覧表に記載している耐透過性能は単一物質におけるものであるため、物質や含有率によって、一覧表とは耐透過性能が異なる可能性がある点に注意す

る。また、混合物中の主成分以外が微量である場合には、主成分に基づいて選定・使用することも可能であるが、微量成分の性質によっては透過することにより健康影響が生じる恐れがあるため、保護具メーカーに問合せの上、使用する。

例 1）混合物中の複数の化学物質に対する破過時間が最も長い材料から手袋を選定する

混合物中の皮膚等障害化学物質に該当する複数の化学物質に対して最も良い耐透過性能を示す材料を選択する。なお、複数の化学物質に対して最も良い耐透過性能を示す材料が複数存在する場合は、最も良い耐透過性能を示す化学物質の数や各化学物質の有害性や含有率等の情報から判断する。

使用する際は、選択した材料の手袋のうち最も短い耐透過性能を示す物質の破過時間以内に交換する。使用可能時間の判断が難しい場合は、保護具メーカーに問合わせることが望ましい。

例 2）混合物中の化学物質がいずれも透過しないよう、複数の材料の手袋を重ねて選定する

皮膚等障害化学物質等に該当する化学物質のいずれについてもスクリーニング手順①で整理した使用可能な耐透過性能を満たすように、複数材料を選択する。

使用する際は、選んだ複数の材料の手袋を重ねて使用する。なお、着用順序や方法については、必要に応じ保護具メーカーに問い合わせるなど取扱物質の特性や作業内容に応じて決定する。

混合物の具体例

例 1、2 について具体例を以下に示す。なお、本具体例はイメージのため、一部簡素化して記載している。

【基本情報】

・ 取扱物質のうち皮膚または皮膚を介して健康への影響がある皮膚等障害化学物質等に該当するものを以下に示す。また、各物質における GHS 分類結果の抜粋を示す。

表 3-4 取扱物質の一覧

CAS 登録番号	物質名称
149-57-5	2 －エチルヘキサン酸
84-74-2	フタル酸ジ－ｎ－ブチル
1308-38-9	酸化クロム （Ⅲ）
1330-20-7	キシレン
75-07-0	アセトアルデヒド
96-29-7	ブタン－２－オン＝オキシム

皮膚等障害化学物質等に該当する物質に対する一覧表（抜粋）は以下のとおり。

表 3-5 耐透過性能一覧表の抜粋

種類			CAS 登録番号	物質名称	材料	…	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	…	バイトン/ブチル	…	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	…
皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	…	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	…	0.3	…	0.062	0.06	…
●			75-07-0	アセトアルデヒド			×	×	×	×	◎	×	△		△		◎	◎	
●			84-74-2	フタル酸ジ－ｎ－ブチル			○	◎	◎	△	◎	△	◎		◎		◎	◎	
●	●		96-29-7	ブタン－２－オン＝オキシム		…	○	◎	◎	×	◎	△	-	…	◎	…	-	-	…
●			149-57-5	２－エチルヘキサン酸			○	◎	◎	△	◎	○	△		◎		◎	-	
●			1308-38-9	酸化クロム （Ⅲ）			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎		◎	◎	
	●		1330-20-7	キシレン			×	△	△*	×	△	×	◎		◎		◎	◎	

混合物に対して、基本的にはすべての物質に対して耐透過性能を示す材料を選択するのが望ましい。

✓ ◎、○の材料を選ぶ場合

全ての物質に対して、◎、○となる材料は多層フィルム（LLDPE）（0.062 mm）のみであり、多層フィルム（LLDPE）が候補となる。ブチルゴム（0.35 mm）若しくはバイトン/ブチル（0.3 mm）の材料の手袋を使用し、作業時間を短時間に調整することで対応することが望ましい。

例 1）混合物中の複数の化学物質に対する破過時間が最も長い材料から手袋を選定する

例 1 の考え方では、以下のように材料を選択する。

データを基に、最も多くの種類の化学物質に対して要求の◎・○以上の耐透過性能を示す、ブチルゴム（0.35 mm）若しくはバイトン/ブチル（0.3 mm）の材料を候補と考えることができる。この組み合わせでは△以上の耐透過性能を有することになるが、実際に△でよいかは、次項等で確認する。

例 2）混合物中の化学物質がいずれも透過しないよう、複数の手袋を重ねて選定する

例 2 の考え方では、以下のように材料を選択する。以下は一例であり、他の組み合わせでも使用することは可能である。

✓ ◎の材料を選ぶ場合

データを基に、混合物の化学物質のいずれも要求の◎以上の耐透過性能を示すように、ニトリルゴム（0.45 mm）及び LLDPE（0.062 mm）の材料を候補とし、重ねて使用することで対応することが考えられる。

✓ ○の材料を選ぶ場合

データを基に、混合物の化学物質のいずれも要求の○以上の耐透過性能を示すように、ニトリルゴム（0.2 mm）及び LLDPE（0.062 mm）の材料を候補とし、重ねて使用することで対応することが考えられる。

✓ △の材料を選ぶ場合

データを基に、混合物の化学物質のいずれも要求の△以上の耐透過性能を示すように、ニトリルゴム（0.45 mm）及びネオプレンゴム（0.18 mm）の材料を候補とし、重ねて使用することで対応することが考えられる。

例 1、例 2 のどちらの考え方を採用するかは、取り扱う化学物質の物理化学的性状や有害性等を考慮の上、検討すること。

少量多品種の化学物質を取扱時の対応

取扱う化学物質ごとに使用する化学防護手袋を交換する場合については、取り扱う化学物質・作業ごとに判断する。

開発等で少量多品種の化学物質を取扱時で、化学防護手袋を交換せずに使用する場合は、使用するすべての化学物質に十分な耐透過性能を有することを確認の上、使用のこと。例えば、皮膚等障

害化学物質 A、B、C を作業分類 1 で取り扱う作業を全体通して 240 分超作業する場合、A、B、C に対して◎の耐透過性能を有する化学防護手袋の材料を候補とする。

使用可能な材料がない場合の対応

一覧表と使用可能な耐透過性クラスを確認した結果、一覧表に使用可能な材料がない場合については、一覧表に記載のない材料で使用可能な材料がないかを個別に保護具メーカーに問合わせる。

第３項　製品の性能確認

同じ材料の手袋であったとしても、各社の製品によって性能は異なる。そのため、前項で材料を絞り込んだ後、その材料が用いられている実際の製品情報を確認する必要がある。

具体的には、スクリーニングで材料を絞り込んだ後、実際の製品の説明書等を調べ、耐透過性・耐浸透性情報を確認し、「第 1 項　作業等の確認」の作業時間と比較を行い、適しているかを判断する。作業分類 2 については、対応表に基づく使用可能な耐透過性クラスと比較し判断する。なお、次項の保護具メーカーへの問合せでも耐透過性能の情報が得られない場合については、耐透過性能一覧表の情報を参考にしてもよいが、参考の際には慎重に判断すること。

まず、絞り込んだ材料を基に各保護具メーカーのホームページ等で、該当する製品を検索する。続いて、カタログや製品の取扱説明書を確認する。本項では、化学防護手袋の説明書の確認方法について、解説する。なお、取扱説明書が公開されていない等、公開情報からは使用を検討している化学防護手袋の性能を確認できない場合は、次項のとおり、保護具メーカーに問い合わせる。

化学防護手袋の説明書イメージは下図のとおり。

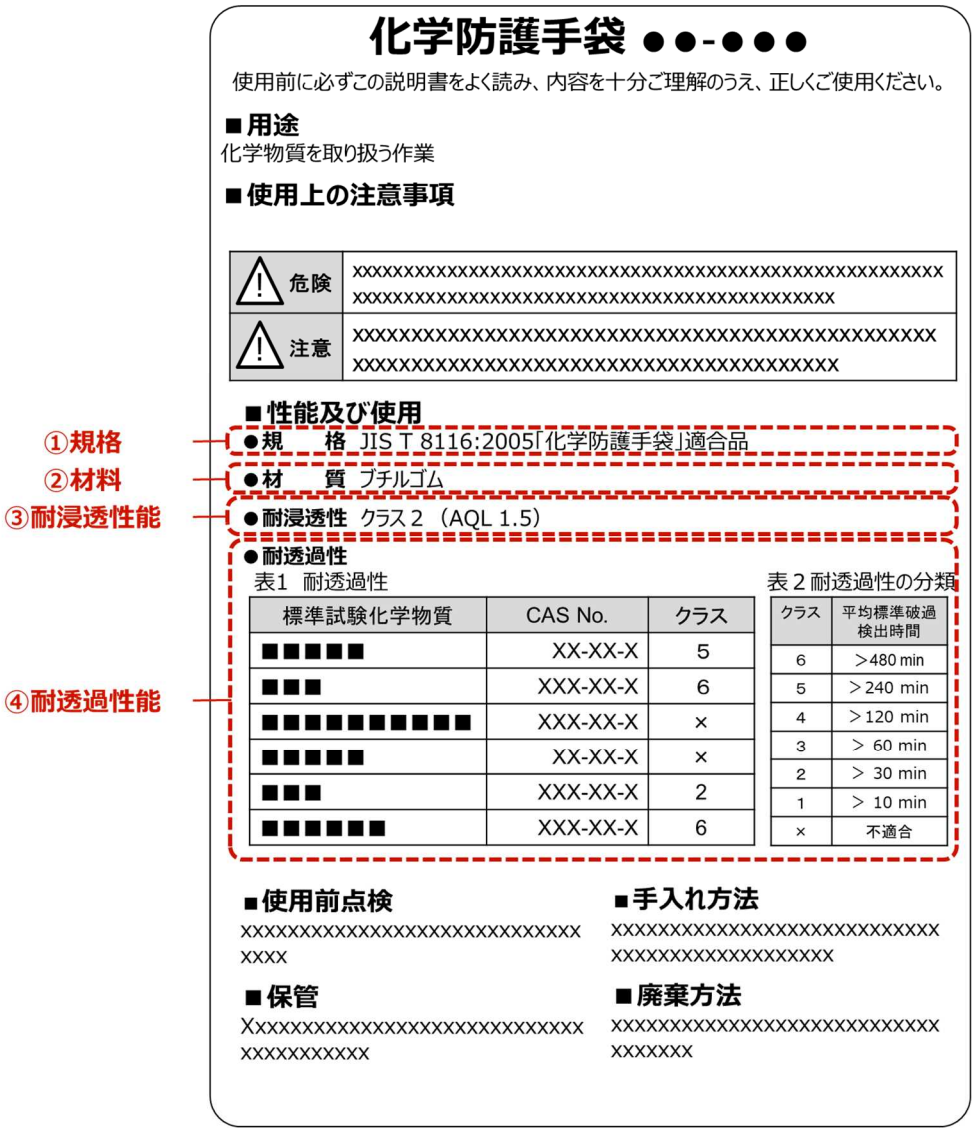


図 3-10 化学防護手袋の説明書イメージ

選定に関して、留意すべき点は以下の４点である。

①規格

製品が JIS T 8116（化学防護手袋）又は ASTM F 739、EN ISO 374 に適合しているものかを確認する。JIS T 8116 は化学防護手袋の性能に関して、試験方法等を定めているものである（詳細は第２章第３節参照）。

基本的には JIS T 8116 に適合している製品を使用することが望ましい。海外製品では ASTM F739 に適合していることがあるが、JIS T 8116 と互換性のある規格である。また、EN ISO 374 については、透過速度の考え方が多少異なるが、概ね同等と扱ってよい。

一方、European Norm (EN)規格の場合、標準透過速度は JIS の 10 倍の 1.0μg/cm^2/min と規定されていることから、EN 規格の耐透過性クラスは JIS と比べて高く（緩く）表示されていることがある EN 規格の手袋の場合は、JIS T 8116（ASTM F739）に基づく耐透過性クラスを保護具メーカーへ問合せたうえで、問題ないことを確認し、手袋を選定する。

EN 規格に基づいた耐透過性クラスから選定する場合は、化学物質の有害性等に基づいて専門的な判断が必要となるため、保護具メーカーや専門家に確認すること。EN 規格に適合している製品には、取扱説明書等に以下の耐透過性能に関するマーク等が表示されているため、参考にすること。

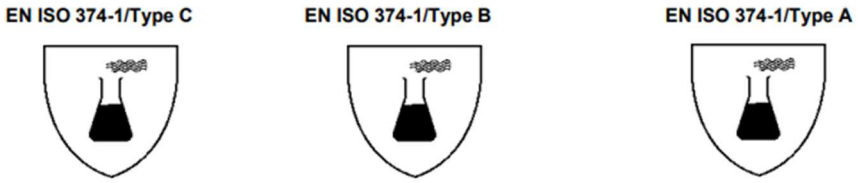


図 3-11 EN ISO 374-1 に耐透過性能を示すマーク[27]

②材料

材料が前項で絞り込んだものと一致しているかを確認する。また、厚さについても併せて確認する。製品によっては商標名で記載されているものもあるため、注意が必要である。

③耐浸透性能

第 2 章第 3 節で記載のとおり、耐浸透性能はクラス 1～4 で記載されている。取り扱う化学物質の有害性を考慮し、適切な耐浸透性クラスを有しているかを確認する。

④耐透過性能

第 2 章第 3 節で記載のとおり、耐透過性能はクラス 1～6 で記載されている。取り扱う化学物質の有害性や作業内容・時間を考慮し、十分な耐透過性クラスを有しているかを確認する。

化学防護手袋の取扱説明書等に耐透過性クラスに関する情報がない場合は、耐透過性能一覧表のデータにより選択して差し支えない。

試験方法は JIS T 8116 と ASTM F739 で整合しているため、ASTM 規格適合品も JIS 適合品と同等に取り扱って差し支えないが、European Norm (EN)規格では標準透過速度は JIS の 10 倍の 1.0μg/cm^2/min と規定されていることから、EN 規格の耐透過性クラスは JIS と比べて高く（緩く）表示されていることがある点に留意が必要である。

なお、メーカーによって製造工程や厚みが異なるため、耐透過性能一覧表に記載の性能と異なる点があることに注意する。

化学防護手袋の性能の指標となるものとして、第 2 章第 3 節では耐浸透性、耐透過性、耐劣化性の 3 点を挙げているが、耐劣化性能については、JIS T 8116 において任意の試験項目となっているため、取扱説明書に情報が記載されていないことが多い。必要に応じて、次項を参考に保護具メーカーへ問合せを行う。

第４項 （オプション）保護具メーカーへの問合せ

より高度な管理のため、より詳細な情報を入手したい場合などについては、必要に応じて保護具メーカーに問合わせることも考えられる（必須ではない）。問合せ時、取扱物質製品の SDS とともに下記の項目等について連絡するとよい。

[27] EN ISO 374-1

表 3-6 保護具メーカーへ問合わせる際の項目

項目	内容
対象	化学防護手袋の製品名、型番
取扱物質	性状（固体/液体/気体） 物質名 CAS 登録番号 各物質の含有率
作業	作業内容 作業時間

第５項　まとめ

第 2 項～第 4 項を踏まえた、化学防護手袋選定のフローは以下のとおり。

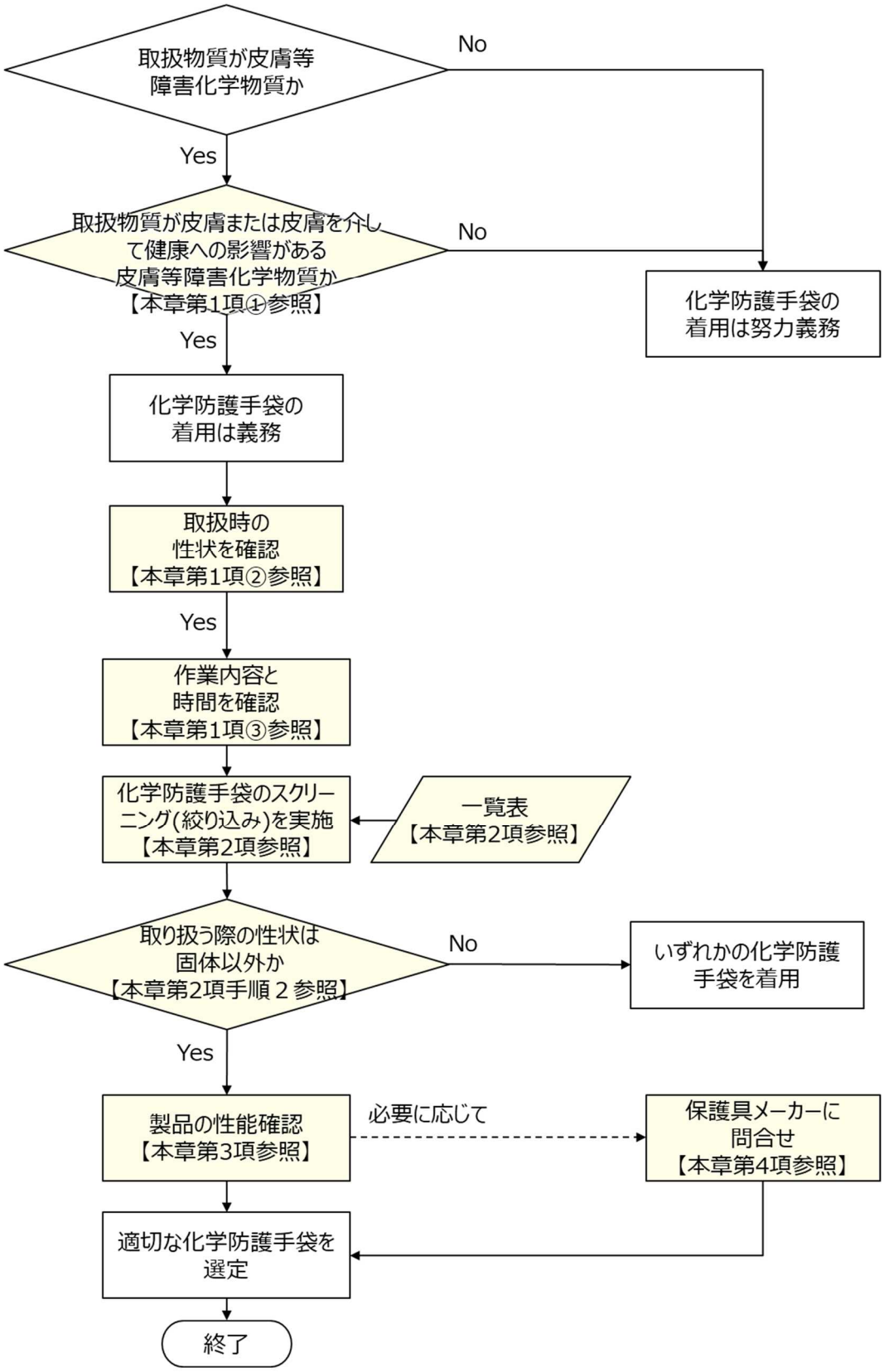


図　3-12　化学防護手袋の選定フロー

第３節　努力義務物質への対応

現時点で、皮膚等障害化学物質の皮膚への直接接触の防止における保護具着用の努力義務物質は、皮膚等障害化学物質以外の全物質となり、対応すべき物質が多く存在する。一方、努力義務物質の有害性は低い物質から高い物質まで様々存在し、対応が難しいと考えられる。本節では、努力義務物質へ対応をする際の参考情報を記載する。

第１項　努力義務物質の有害性の確認方法

取扱物質が皮膚等障害化学物質に該当せず、化学防護手袋の着用が努力義務となる場合であっても、当該物質について動物の経皮ばく露試験で毒性影響がみられる場合もある。取扱物質について、国が公表する GHS 分類の結果及び譲渡提供者より提供された SDS 等に記等の各分類の根拠データを参考に経皮ばく露による毒性の程度を把握し、化学防護手袋の選択を行うことが望ましい。

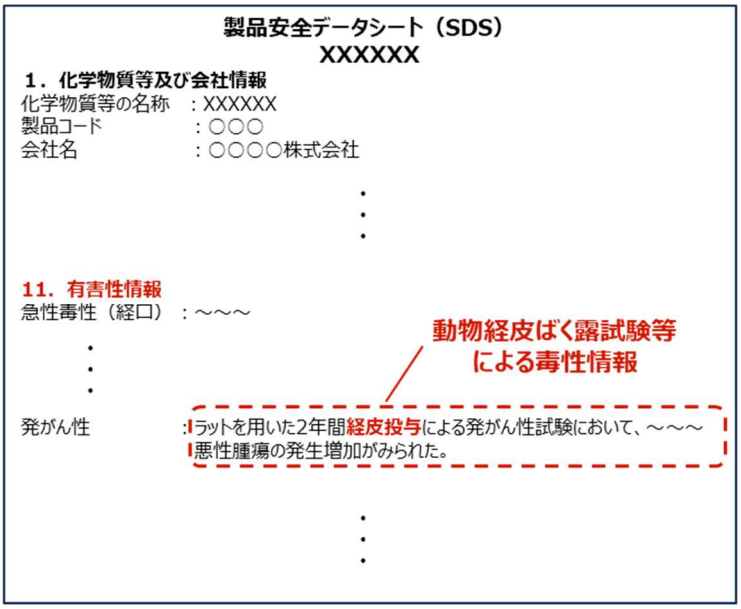


図　3-13　SDS 記載イメージ

努力義務物質について、経皮刺激の観点では、「皮膚腐食性・刺激性」、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」及び「呼吸器感作性又は皮膚感作性」で区分 2 がついている物質についても皮膚へ刺激等の局所影響が起こりうることに注意すること。

また、経皮吸収の観点では、GHS 分類根拠部分を確認し、経皮経路による毒性影響がみられるかに注意すること。なお、経皮経路に関するデータの記載がない場合、必ずしも経皮のリスクが低いわけではない点に注意する。

以下、実際の GHS 分類に基づき、経皮吸収の観点で有害性が高いと考えられる物質の具体例を以下に示す。

①急性毒性（経皮）：トリブチルアミン（CAS 登録番号：102-82-9）（2008 年度分類）[28]

表 3-7 政府 GHS 分類結果の抜粋（トリブチルアミン）

分類結果	分類根拠
区分 2	ウサギを用いた**経皮投与**試験の LD50 値 250μL/kg（換算値：195 mg/kg）（PATTY（5th, 2001）、RTECS（2006））から、区分 2 とした。

②発がん性：2,3-ジブロモ-1-プロパノール（CAS 登録番号：96-13-9）（2022 年度分類）[29]

表 3-8 政府 GHS 分類結果の抜粋（2,3-ジブロモ-1-プロパノール）

分類結果	分類根拠
区分 1B	【分類根拠】 （１）、（２）より、動物種 2 種において発がん性の証拠があることから**区分 1B** とした。新たな知見に基づき分類結果を変更した。旧分類から EU で GHS 区分が変更されたため、発がん性項目を見直した（2022 年度）。 【根拠データ】 （１）ラットを用いた 2 年間**経皮投与**による発がん性試験において、雌雄とも複数部位に良性又は悪性腫瘍（皮膚、鼻腔、ジンバル腺、口腔粘膜、食道、大腸の腫瘍等）の発生増加がみられたと報告されている（NTP TR400 (1993)、IARC 77 (2000)、AICIS IMAP (2015)）。 （２）マウスを用いた 2 年間**経皮投与**による発がん性試験において、雌雄とも複数部位に良性又は悪性腫瘍（皮膚、前胃の腫瘍等）の発生増加がみられたと報告されている（NTP TR400 (1993)、IARC 77 (2000)、AICIS IMAP (2015)）。 （以降、省略）

③生殖毒性：2-2（メトキシエトキシ）エタノール（別名：ジエチレングリコールモノメチルエーテル）（CAS 登録番号：111-77-3）（2021 年度分類）[30]

表 3-9 政府 GHS 分類結果の抜粋（2-2（メトキシエトキシ）エタノール（別名：ジエチレングリコールモノメチルエーテル））

分類結果	分類根拠
区分 1B	【分類根拠】 （１）～（６）より、**区分 1B** とした。多数の動物試験で親動物に一般毒性影響がない用量で児動物に生存率の低下、骨格変異、奇形などが報告されている。 【根拠データ】 （１）ラットを用いた経口投与による発生毒性試験（妊娠 7～16 日）において、親動物に一般毒性影響がみられない用量で骨格変異（痕跡頸肋、波状/癒合肋骨）、奇形（心血管系奇形）の増加などがみられたとの報告がある（CLH Report (2019)）。 （中略） （４）ウサギを用いた**経皮投与による発生毒性試験**（妊娠 6～18 日）において、750 mg/kg/day で母動物に体重増加抑制、赤血球数とヘマトクリット値の減少、吸収胚/胎児比率の顕著な減少、児動物に前肢の軽度屈曲、腎盂の拡張、大静脈後尿管、頭蓋骨の骨化遅延がみられたとの報告がある（CLH Report (2019)、EU RAR (2000)、 ECETOC TR 95 vol. II (2005)、Government of Canada, Hazardous Substance Assessment (2020)）。 （以降、省略）

[28] NITE「GHS 分類結果（トリブチルアミン）」（https://www.nite.go.jp/chem/ghs/08-meti-0044.html）

[29] NITE「GHS 分類結果（2,3-ジブロモ-1-プロパノール）」（https://www.nite.go.jp/chem/ghs/22-jniosh-2061.html）

[30] NITE「GHS 分類結果（2-2（メトキシエトキシ）エタノール（別名：ジエチレングリコールモノメチルエーテル））」（https://www.nite.go.jp/chem/ghs/21-meti-2009.html）

④特定標的臓器（反復ばく露）：Ｎ－エチル－Ｏ－（２－イソプロポキシカルボニル－１－メチルビニル）－Ｏ－メチルチオホスホルアミド（別名：プロペタンホス）（CAS 登録番号：31218-83-4）（2020 年度分類）[31]

表 3-10 政府 GHS 分類結果の抜粋（Ｎ－エチル－Ｏ－（２－イソプロポキシカルボニル－１－メチルビニル）－Ｏ－メチルチオホスホルアミド（別名：プロペタンホス））

分類結果	分類根拠
区分 1（神経系）	【分類根拠】 **(1)～(5)** より、**区分 1（神経系）** とした。新たな情報を用いて検討した結果、旧分類から分類結果を変更した。 【根拠データ】 (1) イヌを用いた 6 ヵ月間の混餌投与試験の結果、12/4 ppm (雄/雌: 0.089/0.083 mg/kg/day) 以上の雄で大脳コリンエステラーゼ（ChE）活性の低下が、24 ppm (雄/雌: 0.692/0.702 mg/kg/day) の雌雄で赤血球 ChE 活性の抑制、雄で大脳 ChE 活性の低下、雌で白血球数の高値、無機リンの高値、大脳 ChE 活性の低下（65%）がみられた（食安委 動物用医薬品評価書（2013））。 （中略） (5) ウサギを用いた **3 週間の経皮毒性試験**において、0.5 m/kg/day (90 日換算: 0.08mg/kg/day、区分 1 の範囲) 以上で血漿及び赤血球 ChE 活性低下がみられた（EU EMEA (1999)）。

[31] NITE「GHS 分類結果（Ｎ－エチル－Ｏ－（２－イソプロポキシカルボニル－１－メチルビニル）－Ｏ－メチルチオホスホルアミド（別名：プロペタンホス））」（https://www.nite.go.jp/chem/ghs/20-mhlw-2088.html）

第２項　リスクアセスメントによる優先順位付け

努力義務物質の保護具を選定する際には努力義務物質のリスクを検討の上、対応の優先順位を検討することも考えられる。

リスクを検討するにあたり、参考となるツールを３つ記載する。なお、以下のツールについては専門家がリスクを客観的に評価するために開発してあるため、専門家が用いるのが望ましい。

①Dermal Risk Assessment Model（DRAM）[32]

American Industrial Hygiene Association（AIHA）では、局所影響も考慮した経皮吸収を推定するための Excel アプリケーションを開発、公開している。

操作画面のイメージは以下のとおり。

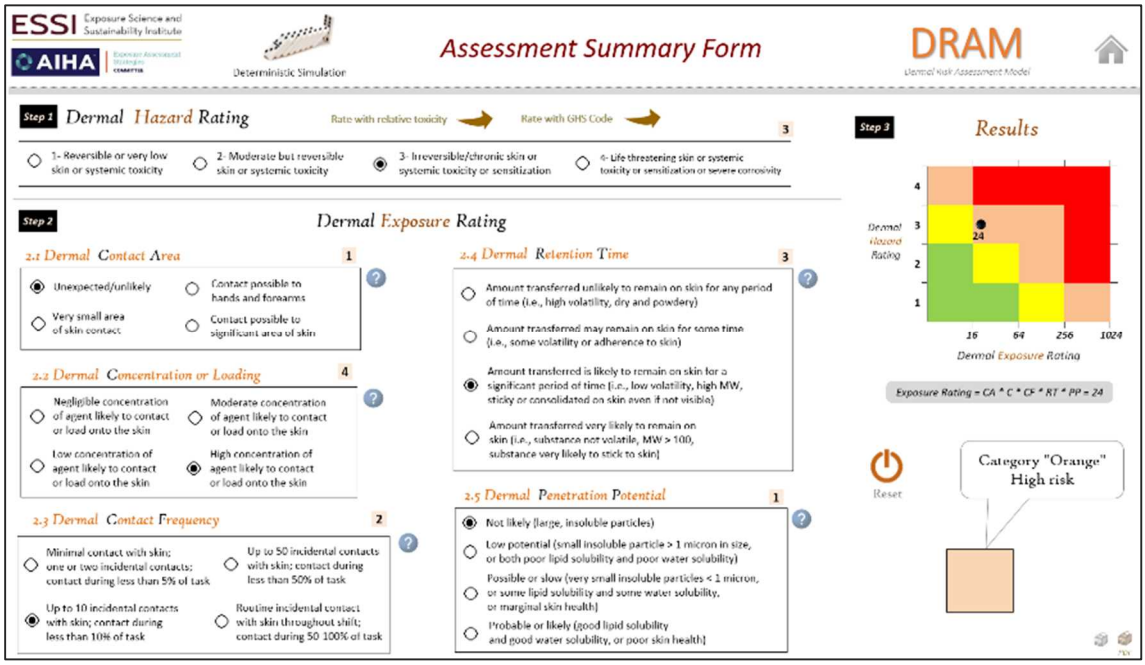


図　3-14　DRAM 操作画面イメージ [25]

DRAM では、有害性とばく露の程度を推定するための設問があり、それら設問への回答結果を基にスコア化し、リスクの高低を把握することができる。

具体的な設問は以下のとおり。

表　3-11　DRAM の設問 [25]（仮訳）

項目	選択肢		スコア
有害性	1．可逆的または非常に低い皮膚または全身毒性		最大４点
	2．中程度だが可逆的な皮膚または全身毒性		
	3．不可逆性/慢性皮膚または全身毒性または感作性		
	4．生命を脅かす皮膚または全身毒性、感作性、または重度の腐食性		
ばく露	皮膚接触領域	1．予期しない/可能性が低い	最大４点
		2．皮膚接触の非常に小さい領域	

[32] AIHA「Dermal Risk Assessment Model (DRAM)」（https://www.aiha.org/public-resources/consumer-resources/apps-and-tools-resource-center/aiha-risk-assessment-tools/dermal-risk-assessment-model）

項目	選択肢		スコア
		3．手や前腕への接触が可能	
		4．広範囲の皮膚に接触する可能性がある。	
	皮膚付着濃度または付着量	1．皮膚に接触または付着する可能性のある物質の濃度はごくわずかである。	最大４点
		2．皮膚に接触または付着する可能性のある低濃度の物質	
		3．皮膚に接触または付着する可能性のある中程度の濃度の物質	
		4．皮膚に接触または付着する可能性のある物質の濃度が高い。	
	皮膚接触頻度	1．最小限の皮膚接触；1～2 回の偶発的接触、作業の 5%未満での接触	最大４点
		2．偶発的な皮膚接触；～10 回まで、作業中の接触が 10%未満	
		3．偶発的な皮膚接触；～50 回まで、作業中の接触は 50%未満	
		4．日常的な偶発的皮膚接触；シフト中において作業中の 50～100%中における接触	
	皮膚保持時間	1．皮膚に一定期間残留する可能性の低い物質（揮発性が高い、乾燥・粉状）	最大４点
		2．皮膚にしばらく残る可能性がある物質（揮発性がある、または皮膚に付着する）	
		3．かなりの期間皮膚に残る可能性がある物質（例：揮発性が低い、MW が高い、目に見えなくても粘着性がある、または皮膚に付着し固まる）	
		4．皮膚に残る可能性が非常に高い物質（物質が揮発しない、MW＞100、物質が皮膚に付着する可能性が非常に高い）	
	経皮吸収ポテンシャル	1．可能性が極めて低い（不溶性の大きな粒子）	最大４点
		2．可能性が低い（1 ミクロン以上の小さな不溶性粒子、または脂質溶解性と水溶解性の両方が低い）	
		3．可能性がある、または低い（不溶性粒子が 1 ミクロン未満と非常に小さい、または脂質溶解性と水溶解性がある程度ある、または皮膚の状態がわずかに悪い）	
		4．可能性がある、または可能性が高い（脂質溶解性が高く、水溶解性も高い、または皮膚の健康状態が悪い）	

②IH SkinPerm[33,34]

AIHA では、DRAM のほかにも経皮吸収を推定するための Excel アプリケーション開発、公開している。IH SkinPerm では、作業環境でみられる以下の 3 種類のシナリオについて、リスクアセスメントを実施できる。基本的には、log Kow 及び水溶解度から透過性を判断するものであるが、拡散方程式の数値解法（最小時間スケール 1/10000 時間（0.036 秒））で解き、その積分値を吸収量とする点や

[33] Tibaldi R, ten Berge W, Drolet D.「Dermal absorption of chemicals: estimation by IH SkinPerm.」J Occup Environ Hyg. 2014;11(1):19-31

[34] AIHA「IH SkinPerm」（https://www.aiha.org/public-resources/consumer-resources/apps-and-tools-resource-center/aiha-risk-assessment-tools/ihskinperm）

付着した飛沫の蒸発を考慮している点が他の手法と異なる。

なお、いずれのシナリオについても専門的な情報を入力する必要があるため、専門家レベルの知識が必要になると考えられる。

表 3-12 IH SkinPerm のシナリオと入力項目 [26]

シナリオ	入力項目
一時的な付着	付着量(mg)、皮膚表面積(cm^2)、単位面積当たりの最大付着量（デフォルトで 7mg/cm^2）、皮膚と作業環境の間の空気層の厚さ（衣服の着用がない場合にはデフォルトで 1cm）、含有率
継続的な付着	皮膚表面積(cm^2)、単位面積当たりの最大付着量（デフォルトで 7mg/cm^2）、単位時間・単位面積あたりの付着量（付着速度）(mg/cm^2/hr)
蒸気からの吸収	皮膚表面積(cm^2)、作業環境濃度(mg/m^3)、皮膚と作業環境の間の空気層の厚さ（衣服の着用がない場合にはデフォルトで 1cm）

③CREATE-SIMPLE[35]

厚生労働省では、サービス業などを含め、あらゆる業種に向けた簡単なリスクアセスメントツールであるCREATE-SIMPLE を開発、公開している。ばく露限界値（または GHS 区分情報に基づく管理目標濃度）と化学物質の取扱い条件等から推定したばく露濃度を比較する方法となっており、英国安全衛生庁（HSE）が作成した、HSE COSHH essentials などに基づく、リスクアセスメント手法における考え方を踏まえた、大量（数 kL、数トン）の化学物質取扱事業者から極少量（数 ml、数 g）の化学物質を取扱う事業者まで、業種を問わず幅広い事業者が使用可能なものとなっている。

経皮経路ばく露におけるリスクの見積りは、以下に示す手法で算出した経皮ばく露限界値と推定経皮吸収量を比較している[36]。

経皮ばく露限界値 ＝ ばく露限界値（mg/m^3）×肺内保持係数×1 日 8 時間の呼吸量（10m^3）

推定経皮吸収量 ＝ 皮膚透過係数（cm/hr）×水溶解度（mg/cm^3）×液体接触面積（cm^2）×接触時間（hr）

推定経皮吸収量は、化学物質の情報のほか、以下の項目を選択することで計算されている。

[35] 厚生労働省「CREATE-SIMPLE」（https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/kag/ankgc07_3.htm）

[36] 厚生労働省「CREATE-SIMPLE の設計基準」

表 3-13 経皮ばく露に関連する入力項目 [29]

<table>
<tr><th>項目</th><th colspan="6">大　　ばく露の程度　　小</th></tr>
<tr><td>接触面積</td><td>手の肘から下全体に付着</td><td>両手及び手首に付着</td><td>両手全体に付着</td><td>両手の手のひらに付着</td><td>片手の手のひらに付着</td><td>大きなコインのサイズ、小さな飛沫</td></tr>
<tr><td rowspan="2">手袋着用状況</td><td colspan="3">手袋を着用していない
取扱う化学物質に関する情報のない手袋を使用している</td><td colspan="3">耐透過性・耐浸透性の手袋を着用している</td></tr>
<tr><td colspan="2">教育や訓練を行っていない</td><td colspan="2">基本的な教育や訓練を行っている</td><td colspan="2">十分な教育や訓練を行っている</td></tr>
</table>

第３項　作業の追加確認事項

第 3 章第 2 節第 1 項で事前の確認内容として、作業内容と時間について記載したが、その他確認することや有効な項目を以下に記載する。なお、化学物質の感作性については取り扱う化学物質はもちろん、天然ゴム等、化学防護手袋の材料による感作性を有するかも確認することが重要である。

表 3-14 作業の追加確認事項 記入シート（例）

項目	内容（例）	記入欄
作業頻度	日や週に作業が何回程度あるか	
使用量	1 回当たり、どの程度の量の化学物質を使用するか	
自他覚症状の有無	当該作業について、作業者から症状の訴えはあるか	
特別な配慮の必要な労働者の有無	化学物質の感作性（アレルギー反応）を有する作業者、手にけがをしている作業者はいるか。	

第４項　製品の性能確認

努力義務物質についても化学防護手袋の耐透過性能をはじめとした性能を確認する必要がある。特に努力義務物質の耐透過性能についてはデータが不足しているため、保護具メーカーへの問合せ等の方法で情報を収集する必要がある。

また、情報が入手できない場合については、取り扱う化学物質の構造類似等の情報から選定することもできる[37]。

JIS T 8116 における耐透過性クラス 6 に属する化学防護手袋の使用可能時間については、保護具メーカー等に相談の上、JIS 等の科学的根拠に基づき交換頻度を決めてもよい。

[37] Krister Forsberg, Ann Van Den Borre, Norman Henry,「Quick Selection Guide to Chemical Protective Clothing」

コラム ～自社で耐透過性能を確認する方法～

基本的には保護具メーカーへの問合せ等で入手した透過試験のデータに基づいて保護具の判断をすることが望ましいが、JIS T 8116 に基づいた試験法で耐透過性能が確認できない場合は、自社で簡易試験を行う方法も考えられる。

簡易試験については現在開発されているところであり、具体的には以下の図のように化学防護手袋の片側に化学物質を配置し、もう一方の側に測定機器を設置し、検出されるまでの時間を計測するものがある。

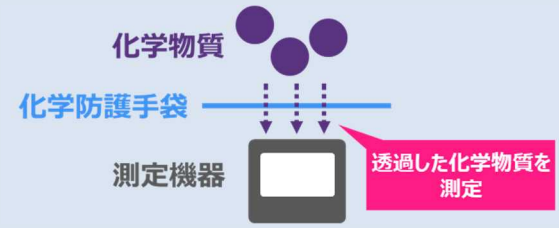


図 3-15 簡易試験のイメージ

なお、簡易試験については現在開発中であるため、利用の際には科学的知見に基づく等、十分な留意が必要である点に注意する。具体的には、以下のような点に留意する必要がある。

・簡易試験については、揮発により材料を透過した気体を対象としているため、蒸気圧が低い（沸点が高い）物質は、検知できない。

・検知管法、リアルタイムモニターについては、測定できる物質に限りがあるほか、妨害物質等が存在する場合正しく測定できない可能性がある。

・簡易試験法の測定結果と JIS T 8116 による測定結果との比較については、今後、精度を確認した上で、使用する必要がある

現時点では上記の懸念点があるものの、今後更なる研究・検証が進み、将来的に活用できるようになることが望まれる。

第４章 化学防護手袋の使用

皮膚障害を防止するためには、適切な化学防護手袋の選定はもちろんのこと、作業時の適切な使用が重要となる。そのため、保護具着用管理責任者は適切な使用に向けて、環境整備や職長等を通して作業者への指導・確認をする必要がある。また、静電気対策用手袋や、クリーンルーム内で使用する際は除粉じんの手袋を使用する必要がある場合もあるので注意が必要である。

本章では、化学防護手袋の使用前・中・後における留意点の例を記載している。本マニュアルの内容を参考に各事業場で実施することを推奨する。

第１節　使用前の留意点

①着用前の傷・穴あき確認【作業者】

保護具は運搬・保管時に引っかかってしまう、あるいは、元々不良品である等の理由から、新品であっても傷や穴が空いている可能性がある。傷や穴(ピンホール)が存在すると、傷や穴から化学物質が浸透し、皮膚に到達してしまい健康影響につながる可能性がある。そのため、着用前に改めて穴が空いていないかを確認する必要がある。

作業者は、手袋を開いて空気を入れ、袖口部分を折り返し、手袋内部の空気を閉める方法等で、漏れがないかを確認する。また、作業分類により推定した使用可能時間（交換時期）になっていない手袋を再度装着する前に、漏れの確認を行う時には、空気を入れる際、手袋に口を直接つけて息を吹き込むと化学物質に経口でばく露してしまう可能性があるため、注意が必要である。

②サイズ、アレルギーの確認【作業者】

手袋のフィット感は作業性に大きく影響する。例えば、適正なサイズより大きい手袋を着用してしまうと、作業中に脱げてしまい皮膚に直接化学物質が触れてしまう可能性がある。ほとんどの手袋には数段階のサイズがあるため、作業者は、数種類のサイズを事前に試着し、手にあっているかを確認する必要がある。

また、手袋の材料の一つである天然ゴムにはラテックスたんぱく質が含まれるが、ラテックスたんぱく質が原因となりアレルギー反応を引き起こすことがある。そのため、事前の試着時に異常がないかも併せて確認することが重要である。

③手の状態確認【作業者】

手袋は外部要因のみならず、爪等内部要因によって亀裂が入ってしまう可能性がある。そのため、作業者は、爪を適切に手入れすることが必要である。その他、着用前には手を洗い、汚れを落とすことが重要である。

また、手に傷がある場合、傷を経由して化学物質が体内に取り込まれてしまうため、作業を中止し、必要に応じて医療機関を受診すること。

第２節　使用中の留意点

①設定した使用時間・方法を守る【保護具着用管理責任者、作業者】

手袋の選定時に設定した使用可能時間や使用方法を逸脱した使用は、化学物質が透過、浸透により手袋内部に侵入する可能性がある。そのため、保護具着用管理責任者は事前に使用可能時間、

使用方法を設定し、それらを作業者に周知するほか、作業者は設定された使用方法から逸脱せずに使用するように注意が必要である。一度でも磨耗、突刺し、引裂き、切創等の外的ダメージを直接受けた、又はそのおそれのある化学防護手袋は、たとえ外観に損傷がなくても、保護具着用管理責任者に申し出て交換する。

②かぶれやかゆみが生じたら使用をやめる【作業者】

化学物質は気づかないうちに手袋を透過・浸透している可能性があるため、手や腕にかぶれやかゆみ等が生じたら、使用をやめ、すぐに手を洗う必要がある。その後、管理者へ報告し、管理責任者へ報告し、指示を仰ぐ。管理者や管理責任者は必要に応じて医療機関の受診を勧めること。

③袖口を折り返す/テープで止める等して、化学物質のたれを防止する【作業者】

蒸気（ガス）状の化学物質も含め、化学物質が袖口から侵入する可能性がある場合は、作業に応じて袖口を不浸透性のテープで止める等の対応が必要である。

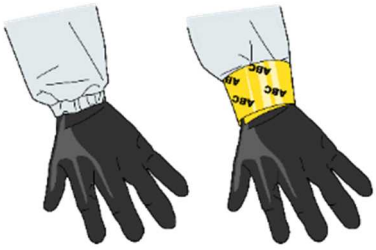


図 4-1 手袋のたれ防止

第３節 使用後の留意点

①手袋の脱ぎ方【作業者】

手袋を脱ぐ際には、手袋に付着している化学物質が身体に付着する可能性があるため、以下の図を参考に化学物質の付着面が内側になるように手袋を脱ぐこと。

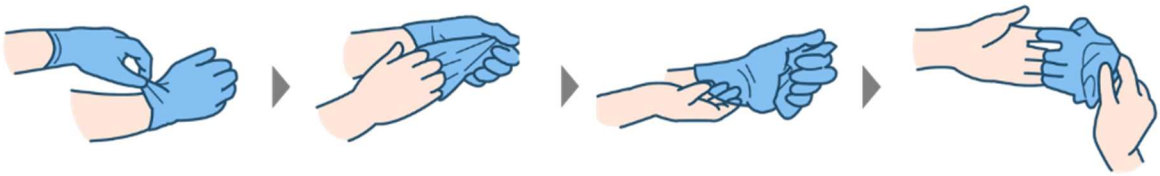


図 4-2 手袋を脱ぐ際の手順

第５章 化学防護手袋の保守・管理

化学防護手袋は使用時のみならず、保管や廃棄時の対応も重要である。例えば、保管時の状況によって、化学防護手袋の性能への影響が考えられるほか、廃棄時に二次ばく露してしまうことも考えられる。

本章では、化学防護手袋の保管、廃棄における留意点の例を記載している。本マニュアルの内容を参考に各事業場で実施することを推奨する。

第１節　保管時の留意点

①予備の手袋を常時備え付ける【保護具着用管理責任者】

手袋は状況によって、穴が空いてしまう等で使用不能になる可能性もある。そのため、保護具着用管理責任者は、事業場に備え付けてある保護具の在庫を定期的に確認し、定数より多く用意する必要がある。手袋製品の使用時間は、製品により性能の保証されている時間（480 分）以内とすること。

②新鮮な環境で保管する【保護具着用管理責任者、作業者】

手袋は周囲の環境によって、性能に影響を受けることがある。例えば、湿気の高いところに保管してあると、手袋が次第に劣化してしまい、性能低下を引き起こしてしまうことがある。そのため、乾燥した状態で保管することが必要である。なお、使用中の手袋は、有害化学物質の存在しない、高温多湿を避けた新鮮な空気環境中にて保管する。

第２節　廃棄時の留意点

①二次ばく露の防止【保護具着用管理責任者、作業者】

手袋を脱いだ後、適切に処理をしないと、使用後の手袋から化学物質にばく露する可能性が生じる。そのため、保護具着用管理責任者は事業場内での廃棄ルール（例えば、定められた容器または袋に入れ密閉する）を定め、作業者に周知し、作業者はルールを遵守する。

②定められた場所、方法での廃棄【保護具着用管理責任者】

化学物質が付着した手袋は一般のごみとしては廃棄でない。必ず産業廃棄物として廃棄する。そのため、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）や自治体の条例等に従い、廃棄することが必要となる。

【参考資料１】

皮膚等障害化学物質※1（労働安全衛生規則第594条の２（令和６年４月１日施行））及び特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質リスト

令和５年11月9 日時点

CAS RN	国によるＧＨＳ分類の名称	労働安全衛生法令の名称※2	備考	皮膚刺激性有害物質※3，4	皮膚吸収性有害物質※5，6	特化則等※7	裾切値（重量パーセント）※8
50-32-8	ベンゾ［ａ］ピレン	ベンゾ［ａ］ピレン			●		0.1
50-78-2	アセチルサリチル酸	アセチルサリチル酸（別名アスピリン）		●			1
51-75-2	ビス（２－クロロエチル）メチルアミン（ナイトロジェンマスタード）	ビス（２－クロロエチル）メチルアミン（別名ＨＮ２）		●	●		0.1
52-51-7	２－ブロモ－２－ニトロプロパン－１，３－ジオール（別名ブロノポル）	－		●	●		1
52-68-6	ジメチル＝２，２，２－トリクロロ－１－ヒドロキシエチルホスホナート（別名トリクロルホン又はＤＥＰ）	ジメチル＝２，２，２－トリクロロ－１－ヒドロキシエチルホスホナート（別名ＤＥＰ）		●			1
53-70-3	ジベンゾ［ａ，ｈ］アントラセン	ジベンゾ［ａ，ｈ］アントラセン（別名１，２：５，６－ジベンゾアントラセン）			●		0.1
54-11-5	３－（１－メチル－２－ピロリジニル）ピリジン（別名ニコチン）	ニコチン		●	●		1
55-18-5	Ｎ－ニトロソジエチルアミン	Ｎ，Ｎ－ジエチル亜硝酸アミド			●		0.1
55-38-9	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－Ｏ－（３－メチル－４－メチルチオフェニル）【フェンチオン】	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－Ｏ－（３－メチル－４－メチルチオフェニル）（別名フェンチオン）			●		1
55-56-1	クロルヘキシジン	－		●			1
55-63-0	ニトログリセリン	ニトログリセリン		●	●		1
55-68-5	硝酸フェニル水銀	アリル水銀化合物		●			1
56-18-8	３，３’－イミノジ（プロピルアミン）	－		●			1
56-38-2	パラチオン	ジエチル－パラ－ニトロフェニルチオホスフェイト（別名パラチオン）			●		1
56-55-3	ベンゾ［ａ］アントラセン	ベンゾ［ａ］アントラセン			●		0.1
56-72-4	Ｏ－３－クロロ－４－メチルクマリン－７－イルＯ，Ｏ－ジエチルホスホロチオアート【クマホス】	Ｏ－３－クロロ－４－メチル－２－オキソ－２Ｈ－クロメン－７－イル＝Ｏ’，Ｏ”－ジエチル＝ホスホロチオアート			●		1
57-06-7	イソチオシアン酸アリル	－		●			1
57-74-9	１，２，３，４，５，６，７，８，８－オクタクロロ－２，３，３ａ，４，７，７ａ－ヘキサヒドロ－４，７－メタノ－１Ｈ－インデン（別名クロルデン）	１，２，４，５，６，７，８，８－オクタクロロ－２，３，３ａ，４，７，７ａ－ヘキサヒドロ－４，７－メタノ－１Ｈ－インデン（別名クロルデン）			●		0.3
57-92-1	１，１’－［（１Ｒ，２Ｒ，３Ｓ，４Ｒ，５Ｒ，６Ｓ）－４－（｛５－デオキシ－２－Ｏ－［２－デオキシ－２－（メチルアミノ）－アルファ－Ｌ－グルコピラノシル］－３－Ｃ－ホルミル－アルファ－Ｌ－リキソフラノシル｝オキシ）－２，５，６－トリヒドロキシシクロヘキサン－１，３－ジイル］ジグアニジン（別名ストレプトマイシン）	－		●			1
58-89-9	１，２，３，４，５，６－ヘキサクロロシクロヘキサン（リンデン）	１，２，３，４，５，６－ヘキサクロロシクロヘキサン（別名リンデン）			●		0.1
59-50-7	４－クロロ－３－メチルフェノール	－		●			1
59-89-2	Ｎ－ニトロソモルホリン	Ｎ－ニトロソモルホリン			●		0.1
60-09-3	パラ－フェニルアゾアニリン	パラ－フェニルアゾアニリン		●			1
60-34-4	メチルヒドラジン	メチルヒドラジン			●		1
60-57-1	１，２，３，４，１０，１０－ヘキサクロロ－６，７－エポキシ－１，４，４ａ，５，６，７，８，８ａ－オクタヒドロ－エキソ－１，４－エンド－５，８－ジメタノナフタレン（別名ディルドリン）	１，２，３，４，１０，１０－ヘキサクロロ－６，７－エポキシ－１，４，４ａ，５，６，７，８，８ａ－オクタヒドロ－エキソ－１，４－エンド－５，８－ジメタノナフタレン（別名ディルドリン）			●		0.1
61-82-5	３－アミノ－１Ｈ－１，２，４－トリアゾール（別名アミトロール）	３－アミノ－１Ｈ－１，２，４－トリアゾール（別名アミトロール）		●	●		1
62-38-4	酢酸フェニル水銀	アリル水銀化合物		●			1
62-53-3	アニリン	アニリン		●	●		0.1
62-56-6	チオ尿素	チオ尿素		●			1
62-74-8	フルオロ酢酸ナトリウム	フルオロ酢酸ナトリウム			●		1
62-75-9	Ｎ，Ｎ－ジメチルニトロソアミン	Ｎ，Ｎ－ジメチルニトロソアミン			●		0.1

63-25-2	Ｎ－メチルカルバミン酸１－ナフチル【カルバリル】	１－ナフチル－Ｎ－メチルカルバメート（別名カルバリル）			●		0.1
63-92-3	フェノキシベンザミン塩酸塩	－		●			1
64-04-0	ベータ－フェニルエチルアミン（別名フェネチルアミン）	－		●			1
64-18-6	ぎ酸	ぎ酸		●			1
64-19-7	酢酸	酢酸		●			1
64-67-5	硫酸ジエチル	硫酸ジエチル		●			1
64-69-7	ヨード酢酸	－		●			1
65-85-0	安息香酸	－		●	●		1
67-56-1	メタノール	メタノール			●		0.3
67-68-5	ジメチルスルホキシド	－			●		1
67-72-1	ヘキサクロロエタン	ヘキサクロロエタン			●		1
68-11-1	メルカプト酢酸	メルカプト酢酸		●	●		1
68-12-2	Ｎ，Ｎ－ジメチルホルムアミド	Ｎ，Ｎ－ジメチルホルムアミド			●		0.1
69-72-7	サリチル酸	－		●			1
70-25-7	Ｎ－メチル－Ｎ’－ニトロ－Ｎ－ニトロソグアニジン	Ｎ－メチル－Ｎ′ －ニトロ－Ｎ－ニトロソグアニジン		●			1
70-34-8	１－フルオロ－２，４－ジニトロベンゼン	－		●			1
71-23-8	ノルマル－プロピルアルコール	プロピルアルコール		●	●		1
71-36-3	１－ブタノール	１－ブタノール			●		1
71-48-7	酢酸コバルト（Ⅱ）	コバルト及びその化合物		●			1
71-55-6	１，１，１－トリクロロエタン	トリクロロエタン			●		0.1
72-20-8	１，２，３，４，１０，１０－ヘキサクロロ－６，７－エポキシ－１，４，４ａ，５，６，７，８，８ａ－オクタヒドロ－エンド－１，４－エンド－５，８－ジメタノナフタレン（別名エンドリン）	１，２，３，４，１０，１０－ヘキサクロロ－６，７－エポキシ－１，４，４ａ，５，６，７，８，８ａ－オクタヒドロ－エンド－１，４－エンド－５，８－ジメタノナフタレン（別名エンドリン）			●		1
72-43-5	１，１，１－トリクロロ－２，２－ビス（４－メトキシフェニル）エタン【メトキシクロル】	１，１，１－トリクロロ－２，２－ビス（４－メトキシフェニル）エタン（別名メトキシクロル）			●		0.3
74-31-7	Ｎ，Ｎ’－ジフェニル－１，４－フェニレンジアミン	－		●			1
74-87-3	クロロメタン	クロロメタン（別名塩化メチル）			●		0.3
74-89-5	メチルアミン	メチルアミン		●			1
74-96-4	臭化エチル	臭化エチル			●		1
74-97-5	ブロモ（クロロ）メタン	ブロモクロロメタン			●		1
75-04-7	エチルアミン	エチルアミン		●	●		1
75-05-8	アセトニトリル	アセトニトリル			●		1
75-07-0	アセトアルデヒド	アセトアルデヒド		●			1
75-12-7	ホルムアミド	ホルムアミド			●		0.3
75-15-0	二硫化炭素	二硫化炭素			●		0.3
75-20-7	炭化カルシウム（別名カーバイド）	－		●			1
75-26-3	２－ブロモプロパン	２－ブロモプロパン			●		0.1
75-27-4	ブロモジクロロメタン	ブロモジクロロメタン			●		1
75-31-0	イソプロピルアミン	イソプロピルアミン		●	●		1
75-36-5	アセチルクロリド	－		●			1
75-47-8	ヨードホルム	ヨードホルム			●		1
75-50-3	トリメチルアミン	トリメチルアミン		●			1
75-54-7	ジクロロ（メチル）シラン	－		●			1
75-55-8	プロピレンイミン	プロピレンイミン			●		1
75-59-2	テトラメチルアンモニウム＝ヒドロキシド	－		●			1
75-66-1	ｔｅｒｔ－ブチルメルカプタン	－		●			1
75-75-2	メタンスルホン酸	－		●			1
75-77-4	クロロトリメチルシラン	－		●			1

75-78-5	ジクロロ（ジメチル）シラン	－		●			1
75-79-6	トリクロロ（メチル）シラン	－		●			1
75-86-5	アセトンシアノヒドリン	アセトンシアノヒドリン			●		1
75-91-2	ｔｅｒｔ－ブチル＝ヒドロペルオキシド	－		●	●		1
75-94-5	トリクロロ（ビニル）シラン	－		●			1
75-99-0	２，２－ジクロロプロピオン酸（別名ダラポン）	２，２－ジクロロプロピオン酸		●eye			1
76-03-9	トリクロロ酢酸	トリクロロ酢酸		●			1
76-05-1	トリフルオロ酢酸	－		●			1
76-06-2	トリクロロニトロメタン	クロロピクリン		●			1
76-44-8	１，４，５，６，７，８，８－ヘプタクロロ－３ａ，４，７，７ａ－テトラヒドロ－４，７－メタノ－１Ｈ－インデン（別名ヘプタクロル）	１，４，５，６，７，８，８－ヘプタクロロ－３ａ，４，７，７ａ－テトラヒドロ－４，７－メタノ－１Ｈ－インデン（別名ヘプタクロル）			●		0.3
77-47-4	ヘキサクロロシクロペンタジエン	ヘキサクロロシクロペンタジエン		●			1
77-77-0	ジビニルスルホン	ジビニルスルホン（別名ビニルスルホン）		●	●		1
78-04-6	マレイン酸ジブチルスズ	すず及びその化合物		●			1
78-30-8	りん酸トリ（オルト－トリル）	りん酸トリトリル			●		1
78-34-2	１，４－ジオキサン－２，３－ジイルジチオビス（チオホスホン酸）Ｏ，Ｏ，Ｏ’，Ｏ’－テトラエチル【ジオキサチオン】	１，４－ジオキサン－２，３－ジイルジチオビス（チオホスホン酸）Ｏ，Ｏ，Ｏ’，Ｏ’－テトラエチル（別名ジオキサチオン）			●		1
78-69-3	３，７－ジメチルオクタン－３－オール （別名テトラヒドロリナロール）	－		●			1
78-70-6	リナロール	－		●			1
78-81-9	イソブチルアミン	－		●			1
78-83-1	イソブチルアルコール	イソブチルアルコール		●eye			1
78-85-3	２－メチル－２－プロペナール	－		●			1
78-89-7	２－クロロ－１－プロパノール	２－クロロ－１－プロパノール			●		1
78-90-0	１，２－プロパンジアミン	－		●			1
78-93-3	メチルエチルケトン	メチルエチルケトン			●		1
78-94-4	メチルビニルケトン	メチルビニルケトン		●	●		1
78-95-5	クロロアセトン	クロロアセトン		●	●		1
78-96-6	１－アミノ－２－プロパノール	－		●			1
78-97-7	ラクトニトリル	ラクトニトリル（別名アセトアルデヒドシアンヒドリン）			●		1
79-00-5	１，１，２－トリクロロエタン	トリクロロエタン			●		1
79-04-9	クロロアセチル＝クロリド	クロロアセチル＝クロリド		●	●		1
79-07-2	クロロアセトアミド	－		●	●		1
79-08-3	ブロモ酢酸	－		●			1
79-09-4	プロピオン酸	プロピオン酸		●			1
79-10-7	アクリル酸	アクリル酸		●	●		1
79-11-8	クロロ酢酸【モノクロロ酢酸】	クロロ酢酸		●	●		1
79-14-1	ヒドロキシ酢酸	－		●			1
79-21-0	過酢酸	過酢酸		●			1
79-22-1	メチルクロロホルマート	メチル＝カルボノクロリダート		●			1
79-31-2	２－メチルプロピオン酸	－		●			1
79-33-4	Ｌ－乳酸	－		●			1
79-36-7	ジクロロ酢酸クロリド	－		●			1
79-41-4	メタクリル酸	メタクリル酸		●	●		1
79-43-6	ジクロロ酢酸	ジクロロ酢酸		●	●		0.3
79-44-7	ジメチルカルバモイル＝クロリド	ジメチルカルバモイル=クロリド			●		0.1
79-57-2	オキシテトラサイクリン	－		●			1
80-05-7	ビスフェノールＡ	４，４′－イソプロピリデンジフェノール（別名ビスフェノールＡ）		●			1
80-10-4	ジクロロジフェニルシラン	－		●			1

80-15-9	１－メチル－１－フェニルエチル＝ヒドロペルオキシド	－		●			1
80-46-6	４－ｔｅｒｔ－ペンチルフェノール	－		●			1
80-54-6	３－（４－ｔｅｒｔ－ブチルフェニル）－２－メチルプロパナール	３－（４－ターシャリ－ブチルフェニル）－２－メチルプロパナール		●			1
80-56-8	２，６，６－トリメチルビシクロ［３．１．１］ヘプタ－２－エン（α－ピネン）	－		●			1
80-62-6	メタクリル酸メチル	メタクリル酸メチル		●			1
81-81-2	３－（アルファ－アセトニルベンジル）－４－ヒドロキシクマリン【ワルファリン】	３－（アルファ－アセトニルベンジル）－４－ヒドロキシクマリン（別名ワルファリン）			●		0.3
82-66-6	ダイファノシン	２－ジフェニルアセチル－１，３－インダンジオン			●		1
82-68-8	ペンタクロロニトロベンゼン	ペンタクロロニトロベンゼン		●			1
83-79-4	ロテノン	ロテノン			●		1
84-61-7	フタル酸ジシクロヘキシル	フタル酸ジシクロヘキシル		●			1
84-66-2	フタル酸ジエチル	フタル酸ジエチル		●			1
84-74-2	フタル酸ジ－ｎ－ブチル	フタル酸ジ－ノルマル－ブチル		●			1
85-00-7	１，１'－エチレン－２，２'－ビピリジニウム＝ジブロミド（別名ジクワット）	１，１'－エチレン－２，２'－ビピリジニウム＝ジブロミド（別名ジクアット）			●		1
85-01-8	フェナントレン	－		●	●		1
85-42-7	ヘキサヒドロ無水フタル酸	－		●			1
85-43-8	テトラヒドロ無水フタル酸	－		●			1
85-44-9	無水フタル酸	無水フタル酸		●	●		1
86-50-0	ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－Ｓ－［（４－オキソ－１，２，３－ベンゾトリアジン－３（４Ｈ）－イル）メチル］（アジンホスメチル）	ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－Ｓ－［（４－オキソ－１，２，３－ベンゾトリアジン－３（４Ｈ）－イル）メチル］（別名アジンホスメチル）		●	●		1
86-54-4	ヒドララジン	－		●			1
86-88-4	１－ナフチルチオ尿素	１－ナフチルチオ尿素			●		1
87-56-9	ムコクロル酸	－		●			1
87-59-2	２，３－ジメチルアニリン	キシリジン			●		1
87-61-6	１，２，３－トリクロロベンゼン	－			●		1
87-62-7	２，６－ジメチルアニリン	キシリジン			●		1
87-68-3	六塩化ブタジエン	六塩化ブタジエン		●	●		1
87-90-1	１，３，５－トリクロロ－１，３，５－トリアジン２，４，６－トリオン；トリクロロイソシアヌール酸（別名シムクロセン）	－		●eye			1
88-09-5	２－エチルブタン酸	－		●eye			1
88-12-0	Ｎ－ビニル－２－ピロリドン	Ｎ－ビニル－２－ピロリドン		●	●		1
88-18-6	２－ｔｅｒｔ－ブチルフェノール	－		●			1
88-60-8	２－ターシャリ－ブチル－５－メチルフェノール	－		●			1
88-72-2	２－ニトロトルエン	ニトロトルエン			●		0.1
88-73-3	オルト－ニトロクロロベンゼン	２－クロロニトロベンゼン			●		0.1
88-85-7	ブタフェン（ジノセブ）	２，４－ジニトロ－６－（１－メチルプロピル）－フェノール			●		1
88-88-0	１－クロロ－２，４，６－トリニトロベンゼン	－		●			1
88-89-1	ピクリン酸	ピクリン酸		●	●		1
89-32-7	１，２，４，５－ベンゼンテトラカルボン酸無水物	－		●			1
89-72-5	オルト－セカンダリ－ブチルフェノール	オルト－セカンダリ－ブチルフェノール		●	●		1
89-83-8	チモール	－		●			1
89-98-5	２－クロロベンズアルデヒド	－		●			1
90-04-0	ｏ－アニシジン	オルト－アニシジン		●	●		0.1
90-05-1	２－メトキシフェノール	－		●eye			1
90-12-0	１－メチルナフタレン	メチルナフタレン			●		1
90-15-3	１－ナフトール	－		●			1
90-30-2	１－（Ｎ－フェニルアミノ）－ナフタレン	－		●			1
90-72-2	２，４，６－トリス（ジメチルアミノメチル）フェノール	－		●			1

91-17-8	デカヒドロナフタレン	－		●			1
91-53-2	６－エトキシ－１，２－ジヒドロ－２，２，４－トリメチルキノリン（別名エトキシキン）	－		●			1
91-57-6	２－メチルナフタレン	メチルナフタレン			●		1
91-97-4	３，３’－ジメチルビフェニル－４，４’－ジイル＝ジイソシアネート	－		●			1
92-13-7	ピロカルピン	（３Ｓ，４Ｒ）－３－エチル－４－［（１－メチル－１Ｈ－イミダゾール－５－イル）メチル］オキソラン－２－オン（別名ピロカルピン）			●		1
92-52-4	ビフェニル	ビフェニル			●		0.1
92-70-6	β－ヒドロキシナフトエ酸	－		●			1
92-84-2	フェノチアジン	フェノチアジン		●	●		1
93-05-0	Ｎ，Ｎ－ジエチル－パラ－フェニレンジアミン	－		●			1
93-76-5	２，４，５－トリクロロフェノキシ酢酸	２，４，５－トリクロロフェノキシ酢酸			●		0.3
94-09-7	パラ－アミノ安息香酸エチルエステル	－		●			1
94-36-0	ジベンゾイルペルオキシド	ジベンゾイルペルオキシド		●			1
94-74-6	（４－クロロ－２－メチルフェノキシ）酢酸	－		●eye			1
94-75-7	２，４－ジクロロフェノキシ酢酸	２，４－ジクロロフェノキシ酢酸			●		1
95-31-8	Ｎ－（ｔｅｒｔ－ブチル）－２－ベンゾチアゾールスルフェンアミド	－		●			1
95-33-0	Ｎ－シクロヘキシル－２－ベンゾチアゾールスルフェンアミド	－		●			1
95-47-6	ｏ－キシレン	キシレン			●		1
95-48-7	ｏ－クレゾール	クレゾール		●	●		1
95-50-1	ｏ－ジクロロベンゼン	オルト－ジクロロベンゼン			●		1
95-51-2	ｏ－クロロアニリン	－			●		1
95-54-5	ｏ－フェニレンジアミン	フェニレンジアミン		●			1
95-55-6	ｏ－アミノフェノール	－		●			1
95-57-8	オルト－クロロフェノール	クロロフェノール		●			1
95-64-7	３，４－ジメチルアニリン	キシリジン			●		1
95-65-8	３，４－キシレノール（別名３，４－ジメチルフェノール）	－		●			1
95-68-1	２，４－ジメチルアニリン	キシリジン			●		1
95-69-2	４－クロロ－オルト－トルイジン	４－クロロ－２－メチルアニリン及びその塩酸塩			●		0.1
95-70-5	パラトルイレンジアミン	－		●			1
95-76-1	３，４－ジクロロアニリン	－		●	●		1
95-78-3	２，５－ジメチルアニリン	キシリジン			●		1
95-80-7	２，４－トルエンジアミン（別名２，４－ジアミノトルエン）	２，４－ジアミノトルエン		●	●		0.1
95-82-9	２，５－ジクロロアニリン	－		●			1
95-87-4	２，５－キシレノール（別名２，５－ジメチルフェノール）	－		●			1
96-05-9	アリル＝メタクリレート	－			●		1
96-09-3	フェニルオキシラン（別名スチレンオキシド）	フェニルオキシラン		●	●		0.1
96-12-8	１，２－ジブロモ－３－クロロプロパン	１，２－ジブロモ－３－クロロプロパン			●		0.1
96-18-4	１，２，３－トリクロロプロパン	１，２，３－トリクロロプロパン			●		0.1
96-29-7	ブタン－２－オン＝オキシム	－		●	●		0.1
96-33-3	アクリル酸メチル	アクリル酸メチル		●	●		0.1
96-34-4	クロロ酢酸メチル	－		●	●		1
96-45-7	２－イミダゾリジンチオン（別名エチレンチオウレア）	２－イミダゾリジンチオン		●			1
97-00-7	１－クロロ－２，４－ジニトロベンゼン	－		●			1
97-17-6	チオりん酸Ｏ－２，４－ジクロロフェニル－Ｏ，Ｏ－ジエチル	－		●			1
97-23-4	２，２’－ジヒドロキシ－５，５’－ジクロロジフェニルメタン（別名ジクロロフェン）	－		●			1
97-53-0	オイゲノール	－		●			1

97-54-1	イソオイゲノール	－		●			1
97-56-3	２－メチル－４－（２－トリルアゾ）アニリン　（別名２－アミノアゾトルエン）	２－メチル－４－（２－トリルアゾ）アニリン		●	●		0.1
97-63-2	メタクリル酸エチル	－		●			1
97-65-4	イタコン酸	－		●eye			1
97-72-3	無水イソ酪酸	－		●			1
97-74-5	テトラメチルチウラムモノスルフィド	－		●			1
97-77-8	テトラエチルチウラムジスルフィド【ジスルフィラム】	テトラエチルチウラムジスルフィド（別名ジスルフィラム）		●			1
97-86-9	メタクリル酸イソブチル	－		●			1
97-88-1	メタクリル酸ノルマル－ブチル	－		●			1
97-90-5	エチレンジメタクリラート	－		●			1
97-93-8	トリエチルアルミニウム	アルキルアルミニウム化合物		●			1
97-94-9	トリエチルボラン	－		●			1
98-00-0	フルフリルアルコール	フルフリルアルコール		●	●		1
98-01-1	フルフラール	フルフラール			●		1
98-09-9	ベンゼンスルホニルクロリド	－		●			1
98-11-3	ベンゼンスルホン酸	－		●			1
98-13-5	トリクロロフェニルシラン	トリクロロ（フェニル）シラン		●			1
98-29-3	ｔ－ブチルカテコール	－		●			1
98-54-4	４－ターシャリ－ブチルフェノール	－		●	●		1
98-56-6	ｐ－クロロ－α，α，α－トリフルオロトルエン	パラ－クロロ－アルファ，アルファ，アルファ－トリフルオロトルエン		●			1
98-73-7	ｐ－ｔｅｒｔ－ブチル安息香酸	パラ－ターシャリ－ブチル安息香酸			●		0.3
98-88-4	塩化ベンゾイル	塩化ベンゾイル		●			1
98-94-2	Ｎ，Ｎ－ジメチルシクロヘキシルアミン	－		●			1
98-95-3	ニトロベンゼン	ニトロベンゼン			●		0.3
99-08-1	３－ニトロトルエン	ニトロトルエン			●		1
99-35-4	トリニトロベンゼン	－		●			1
99-54-7	１，２－ジクロロ－４－ニトロベンゼン	－			●		1
99-65-0	ｍ－ジニトロベンゼン	ジニトロベンゼン		●	●		1
99-71-8	パラ－ｓｅｃ－ブチルフェノール	－		●			1
99-88-7	４－イソプロピルアニリン	－		●			1
100-01-6	ｐ－ニトロアニリン	パラ－ニトロアニリン			●		1
100-02-7	ｐ－ニトロフェノール	－		●eye			1
100-20-9	テレフタル酸クロライド	－		●			1
100-25-4	ｐ－ジニトロベンゼン	ジニトロベンゼン			●		1
100-36-7	Ｎ，Ｎ－ジエチルエチレンジアミン	－		●			1
100-37-8	２－（ジエチルアミノ）エタノール	２－（ジエチルアミノ）エタノール		●	●		1
100-40-3	４－ビニル－１－シクロヘキセン	４－ビニル－１－シクロヘキセン		●eye			1
100-43-6	４－ビニルピリジン	４－ビニルピリジン		●			1
100-44-7	塩化ベンジル	塩化ベンジル		●			1
100-51-6	ベンジルアルコール	ベンジルアルコール		●	●		1
100-61-8	Ｎ－メチルアニリン	Ｎ－メチルアニリン			●		1
100-63-0	フェニルヒドラジン	フェニルヒドラジン		●	●		0.1
100-69-6	２－ビニルピリジン	－		●			1
100-74-3	Ｎ－エチルモルホリン	Ｎ－エチルモルホリン		●	●		1
100-97-0	１，３，５，７－テトラアザトリシクロ［３．３．１．１（３，７）］デカン	－		●			1
101-27-9	Ｎ－（３－クロロフェニル）カルバミド酸４－クロロ－２－ブチニル（別名バーバ	－		●			1
101-43-9	メタクリル酸シクロヘキシル	－		●			1

101-54-2	Ｎ－フェニル－１，４－ベンゼンジアミン	－		●	●		1
101-68-8	メチレンビス（４，１－フェニレン）＝ジイソシアネート（別名４'４'－ＭＤＩ）	メチレンビス（４，１－フェニレン）＝ジイソシアネート（別名ＭＤＩ）		●	●		1
101-72-4	Ｎ－イソプロピル－Ｎ'－フェニル－ｐ－フェニレンジアミン	－		●			1
101-77-9	４，４'－メチレンジアニリン	４，４'－メチレンジアニリン		●	●		0.1
101-80-4	４，４'－ジアミノジフェニルエーテル	４，４'－ジアミノジフェニルエーテル		●			1
101-83-7	ジシクロヘキシルアミン	－		●	●		1
101-86-0	２－ベンジリデンオクタナール	－		●			1
101-90-6	１，３－ビス［（２，３－エポキシプロピル）オキシ］ベンゼン	１，３－ビス［（２，３－エポキシプロピル）オキシ］ベンゼン		●			1
102-08-9	Ｎ，Ｎ'－ジフェニルチオ尿素	－		●			1
102-36-3	イソシアン酸－３，４－ジクロロフェニル	イソシアン酸３，４－ジクロロフェニル		●eye			1
102-71-6	トリエタノールアミン	トリエタノールアミン		●			1
102-77-2	２－（モルホリノチオ）ベンゾチアゾール	－		●			1
102-81-8	２－（ジ－ｎ－ブチルアミノ）エタノール	２－（ジ－ノルマル－ブチルアミノ）エタノール		●	●		1
103-11-7	アクリル酸２－エチルヘキシル	－		●			1
103-71-9	フェニルイソシアネート	フェニルイソシアネート		●			1
103-83-3	ジメチルベンジルアミン	－		●			1
103-95-7	２－メチル－３－（ｐ－イソプロピルフェニル）プロピオンアルデヒド	－		●			1
104-15-4	４－メチルベンゼンスルホン酸	－		●			1
104-75-6	２－エチルヘキシルアミン	－		●			1
104-78-9	３－（ジエチルアミノ）プロピルアミン	－		●			1
104-83-6	アルファ，４－ジクロロトルエン	－		●			1
104-90-5	５－エチル－２－メチルピリジン	－		●			1
104-94-9	ｐ－アニシジン	パラ－アニシジン			●		1
105-16-8	メタクリル酸２－（ジエチルアミノ）エチル	メタクリル酸２－（ジエチルアミノ）エチル		●			1
105-36-2	ブロモ酢酸エチル	－		●eye			1
105-39-5	クロロ酢酸エチル	－		●			1
105-55-5	Ｎ，Ｎ'－ジエチルチオ尿素	－		●			1
105-64-6	ジイソプロピルパーオキシジカーボネート	－		●eye			1
105-67-9	２，４－キシレノール	－		●			1
105-87-3	酢酸ゲラニル	－		●			1
106-24-1	ゲラニオール	－		●			1
106-31-0	無水酪酸	－		●			1
106-42-3	ｐ－キシレン	キシレン			●		1
106-43-4	４－クロロトルエン	パラ－クロロトルエン		●			1
106-44-5	ｐ－クレゾール	クレゾール		●	●		1
106-46-7	ｐ－ジクロロベンゼン	パラ－ジクロロベンゼン		●			1
106-47-8	ｐ－クロロアニリン	パラ－クロロアニリン		●	●		1
106-48-9	４－クロロフェノール	クロロフェノール		●			1
106-49-0	ｐ－トルイジン	トルイジン		●	●		1
106-50-3	ｐ－フェニレンジアミン	フェニレンジアミン		●			1
106-51-4	ｐ－ベンゾキノン（別名ｐ－キノン）	パラ－ベンゾキノン		●			1
106-75-2	２，２'－オキシジエチルビス（クロロホルマート）	－		●eye			1
106-87-6	４－オキシラニル－１，２－エポキシシクロヘキサン	４－ビニルシクロヘキセンジオキシド			●		0.1
106-88-7	１，２－エポキシブタン（別名 １，２－酸化ブチレン）	１，２－酸化ブチレン		●	●		1
106-89-8	２－（クロロメチル）オキシラン（別名エピクロロヒドリン）	エピクロロヒドリン		●	●		0.1
106-90-1	アクリル酸グリシジル	－		●			1
106-91-2	メタクリル酸２，３－エポキシプロピル	メタクリル酸２，３－エポキシプロピル		●	●		0.1
106-92-3	１－アリルオキシ－２，３－エポキシプロパン（別名アリルグリシジルエーテル）	１－アリルオキシ－２，３－エポキシプロパン		●	●		1

106-93-4	1，２－ジブロモエタン【EDB】	1，２－ジブロモエタン（別名ＥＤＢ）			●		0.1
106-95-6	３－ブロモ－１－プロペン	３－ブロモ－１－プロペン（別名臭化アリル）		●	●		1
107-02-8	アクロレイン	アクロレイン		●	●		0.1
107-05-1	塩化アリル	塩化アリル		●	●		0.1
107-07-3	エチレンクロロヒドリン	エチレンクロロヒドリン			●		1
107-10-8	プロピルアミン	－		●			1
107-11-9	アリルアミン	３－アミノ－１－プロペン		●	●		1
107-15-3	エチレンジアミン	エチレンジアミン		●	●		1
107-18-6	アリルアルコール	アリルアルコール			●		1
107-19-7	２－プロピン－１－オール	２－プロピン－１－オール		●	●		1
107-20-0	クロロアセトアルデヒド	クロロアセトアルデヒド		●			1
107-21-1	エチレングリコール	エチレングリコール			●		1
107-22-2	グリオキサール	－		●	●		1
107-31-3	ぎ酸メチル	ぎ酸メチル			●		1
107-49-3	テトラエチルピロホスフェイト（別名TEPP）	テトラエチルピロホスフェイト（別名ＴＥＰＰ）			●		1
107-64-2	ジメチルジオクタデシルアンモニウムクロリド（別名ＤＯＤＡＣ）	－		●eye			1
107-66-4	りん酸ジ－ノルマル－ブチル	りん酸ジ－ノルマル－ブチル		●	●		1
107-86-8	３－メチル－２－ブテナール	－		●			1
107-92-6	ノルマル酪酸	－		●			1
107-94-8	３－クロロプロピオン酸	－		●			1
107-96-0	ベータ－メルカプトプロピオン酸	－		●			1
108-01-0	２－ジメチルアミノエタノール	－		●			1
108-03-2	１－ニトロプロパン	ニトロプロパン			●		1
108-11-2	４－メチル－２－ペンタノール	４－メチル－２－ペンタノール			●		1
108-18-9	ジイソプロピルアミン	ジイソプロピルアミン		●			1
108-23-6	クロロギ酸イソプロピル	－		●			1
108-24-7	無水酢酸	無水酢酸		●			1
108-30-5	無水コハク酸	－		●eye			1
108-31-6	無水マレイン酸	無水マレイン酸		●			1
108-38-3	ｍ－キシレン	キシレン			●		1
108-39-4	ｍ－クレゾール	クレゾール		●	●		1
108-42-9	クロロアニリン（３－クロロアニリン）／クロロアニリン	－		●	●		1
108-44-1	ｍ－トルイジン	トルイジン			●		1
108-45-2	ｍ－フェニレンジアミン	フェニレンジアミン		●	●		1
108-46-3	レソルシノール（別名レゾルシン）	レソルシノール		●			1
108-68-9	３，５－キシレノール（別名３，５－ジメチルフェノール）	－		●			1
108-69-0	３，５－ジメチルアニリン	キシリジン			●		1
108-70-3	１，３，５－トリクロロベンゼン	－			●		1
108-77-0	２，４，６－トリクロロ－１，３，５－トリアジン	－		●			1
108-88-3	トルエン	トルエン			●		0.3
108-91-8	シクロヘキシルアミン	シクロヘキシルアミン		●			1
108-93-0	シクロヘキサノール	シクロヘキサノール		●	●		1
108-94-1	シクロヘキサノン	シクロヘキサノン		●	●		1
108-98-5	チオフェノール	チオフェノール			●		1
108-99-6	３－メチルピリジン	－		●			1
109-06-8	２－メチルピリジン（２－ピコリン）	－		●			1
109-52-4	吉草酸	－		●			1
109-55-7	Ｎ，Ｎ－ジメチル－１，３－ジアミノプロパン	－		●			1

109-61-5	クロロぎ酸ノルマルプロピル	－		●			1
109-63-7	三フッ化ホウ素ジエチルエーテル（別名三フッ化ホウ素エーテルコンプレックス）	－		●			1
109-73-9	ｎ－ブチルアミン	ノルマル－ブチルアミン		●	●		0.3
109-79-5	１－ブタンチオール	１－ブタンチオール		●	●		1
109-83-1	２－メチルアミノエタノール	－		●			1
109-86-4	エチレングリコールモノメチルエーテル	エチレングリコールモノメチルエーテル（別名メチルセロソルブ）			●		0.3
109-89-7	ジエチルアミン	ジエチルアミン		●	●		1
109-99-9	テトラヒドロフラン	テトラヒドロフラン			●		1
110-16-7	マレイン酸	－		●			1
110-18-9	Ｎ，Ｎ，Ｎ’，Ｎ’－テトラメチルエチレンジアミン	－		●			1
110-25-8	オレオイルザルコシン	－		●			1
110-49-6	エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート			●		0.3
110-54-3	ノルマル－ヘキサン	ノルマルヘキサン			●		1
110-62-3	１－ペンタナール（別名ｎ－バレルアルデヒド）	１－ペンタナール		●			1
110-65-6	２－ブチン－１，４－ジオール	－		●			1
110-80-5	エチレングリコールモノエチルエーテル	エチレングリコールモノエチルエーテル（別名セロソルブ）			●		0.3
110-85-0	ピペラジン	－		●			1
110-86-1	ピリジン	ピリジン		●	●		1
110-89-4	ピペリジン	－		●			1
110-91-8	モルホリン	モルホリン		●	●		1
110-97-4	ジイソプロパノールアミン	－		●			1
111-14-8	ノルマルヘプタン酸	－		●			1
111-15-9	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート（別名セロソルブアセテート）	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート（別名セロソルブアセテート）			●		0.3
111-17-1	３，３’－チオジプロピオン酸	－		●			1
111-30-8	グルタルアルデヒド	グルタルアルデヒド		●			1
111-36-4	１－イソシアナートブタン	ブチルイソシアネート		●			1
111-40-0	Ｎ－（２－アミノエチル）－１，２－エタンジアミン（別名ジエチレントリアミ	ジエチレントリアミン		●	●		0.3
111-41-1	Ｎ－（２－アミノエチル）－２－アミノエタノール	Ｎ－（２－アミノエチル）－２－アミノエタノール		●			1
111-42-2	２，２’－イミノジエタノール	ジエタノールアミン		●	●		1
111-44-4	ビス（２－クロロエチル）エーテル	ビス（２－クロロエチル）エーテル			●		1
111-49-9	ヘキサヒドロ－１Ｈ－アゼピン	－		●			1
111-69-3	アジポニトリル	アジポニトリル			●		1
111-76-2	エチレングリコールモノ－ノルマル－ブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ）	エチレングリコールモノ－ノルマル－ブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ）			●		1
111-78-4	シクロオクタ－１，５－ジエン	－		●			1
111-86-4	１－オクタンアミン	オクチルアミン（別名モノオクチルアミン）		●			1
111-92-2	ジブチルアミン	－		●			1
111-96-6	ジエチレングリコールジメチルエーテル	－			●		0.3
112-02-7	ヘキサデカン－１－イル（トリメチル）アンモニウム＝クロリド	－		●eye			1
112-07-2	エチレングリコールモノブチルエーテルアセタート【２－ブトキシエチルアセタート又はＥＧＢＥＡ】	エチレングリコールモノブチルエーテルアセタート			●		1
112-18-5	Ｎ，Ｎ－ジメチルドデカン－１－イルアミン	－		●			1
112-24-3	トリエチレンテトラミン	－		●			1
112-55-0	ｎ－ドデシルメルカプタン	－		●			1
112-57-2	テトラエチレンペンタミン	－		●			1
112-75-4	Ｎ，Ｎ－ジメチルテトラデカン－１－イルアミン	－		●eye			1
112-90-3	（Ｚ）－９－オクタデセン－１－アミン（別名オレイルアミン）	－		●			1
113-00-8	グアニジン	－		●			1
115-19-5	３－メチル－１－ブチン－３－オール	－		●eye			1

115-21-9	トリクロロエチルシラン	－		●			1
115-29-7	６，７，８，９，１０，１０－ヘキサクロロ－１，５，５ａ，６，９，９ａ－ヘキサヒドロ－６，９－メタノ－２，４，３－ベンゾジオキサチエピン＝３－オキシド(別名エンドスルファン)	ヘキサクロロヘキサヒドロメタノベンゾジオキサチエピンオキサイド（別名ベンゾエピン）			●		1
115-90-2	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－［４－（メチルスルフィニル）フェニル］（別名フェンスルホチオン）	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－［４－（メチルスルフィニル）フェニル］（別名フェンスルホチオン）			●		1
115-95-7	酢酸リナリル	－		●			1
117-08-8	テトラクロロフタル酸無水物	－		●			1
117-81-7	フタル酸ビス（２－エチルヘキシル）	フタル酸ビス（２－エチルヘキシル）（別名ＤＥＨＰ）			●		0.3
118-52-5	１，３－ジクロロ－５，５－ジメチルイミダゾリジン－２，４－ジオン	１，３－ジクロロ－５，５－ジメチルイミダゾリジン－２，４－ジオン		●			1
118-74-1	ヘキサクロロベンゼン	ヘキサクロロベンゼン			●		0.3
118-75-2	２，３，５，６－テトラクロロ－パラ－ベンゾキノン	－		●eye			1
118-79-6	２，４，６－トリブロモフェノール	－		●			1
118-96-7	２，４，６－トリニトロトルエン	トリニトロトルエン		●	●		0.1
119-12-0	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（６－オキソ－１－フェニル－１，６－ジヒドロ－３－ピリダジニル	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（６－オキソ－１－フェニル－１，６－ジヒドロ－３－ピリダジニル）（別名ピリダフェンチオン）			●		1
119-36-8	メチル＝２－ヒドロキシベンゾアート（別名サリチル酸メチル）	－		●			1
119-38-0	イソラン	３－メチル－１－（プロパン－２－イル）－１Ｈ－ピラゾール－５－イル＝ジメチルカルバマート			●		1
120-12-7	アントラセン	アントラセン		●			1
120-32-1	２－ベンジル－４－クロロフェノール （別名クロロフェン）	－		●			1
120-36-5	２－（２，４－ジクロロフェノキシ）プロピオン酸（別名ジクロルプロップ）	（ＲＳ）－２－（２，４－ジクロロフェノキシ）プロピオン酸（別名ジクロルプロップ）		●eye			1
120-78-5	ジ（ベンゾチアゾール－２－イル）ジスルフィド（別名ＭＢＴＳ）	－		●			1
120-80-9	カテコール（別名ピロカテコール）	カテコール		●	●		0.1
120-83-2	２，４－ジクロロフェノール	－		●			1
121-03-9	２－メチル－５－ニトロベンゼンスルホン酸	－		●			1
121-44-8	トリエチルアミン	トリエチルアミン		●	●		1
121-57-3	４－アミノベンゼンスルホン酸	－		●			1
121-69-7	Ｎ，Ｎ－ジメチルアニリン	Ｎ，Ｎ－ジメチルアニリン			●		1
121-75-5	ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－Ｓ－１，２－ビス（エトキシカルボニル）エチル（別名：マラチオン）	ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－Ｓ－１，２－ビス（エトキシカルボニル）エチル（別名マラチオン）		●	●		0.1
121-79-9	プロピル＝３，４，５－トリヒドロキシベンゾアート	－		●			1
121-82-4	ヘキサヒドロ－１，３，５－トリニトロ－１，３，５－トリアジン（１５質量％の水で湿性としたものに限る）	ヘキサヒドロ－１，３，５－トリニトロ－１，３，５－トリアジン（別名シクロナイト）			●		1
122-14-5	チオリン酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－Ｏ－（３－メチル－４－ニトロフェニル）（別名フェニトロチオン）	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－Ｏ－（３－メチル－４－ニトロフェニル）（別名フェニトロチオン）		●	●		1
122-18-9	Ｎ－ベンジル－Ｎ，Ｎ－ジメチルヘキサデカン－１－アミニウム，クロリド（１：	－		●			1
122-39-4	ジフェニルアミン	ジフェニルアミン		●eye			1
122-40-7	アミルケイ皮アルデヒド	－		●			1
122-52-1	亜リン酸トリエチル	－		●			1
122-60-1	２，３－エポキシプロピル＝フェニルエーテル（別名フェニルグリシジルエーテ	２，３－エポキシプロピル＝フェニルエーテル		●	●		1
122-99-6	２－フェノキシエタノール	－		●eye			1
123-03-5	塩化セチルピリジニウム	－		●eye			1
123-07-9	４－エチルフェノール	－		●eye			1
123-30-8	ｐ－アミノフェノール	－		●			1
123-31-9	ヒドロキノン	ヒドロキノン		●	●		0.1
123-39-7	Ｎ－メチルホルムアミド	Ｎ－メチルホルムアミド			●		0.3

123-51-3	イソペンチルアルコール	イソペンチルアルコール（別名イソアミルアルコール）		●eye			1
123-54-6	アセチルアセトン【2，４－ペンタンジオン】	アセチルアセトン			●		1
123-62-6	無水プロピオン酸	－		●			1
123-73-9	クロトンアルデヒド（別名（Ｅ）－２－ブテナール）	２－ブテナール			●		0.1
123-75-1	ピロリジン	－		●			1
123-77-3	アゾジカルボンアミド	－		●			1
124-02-7	ジアリルアミン	－		●			1
124-09-4	ヘキサメチレンジアミン	ヘキサメチレンジアミン		●			1
124-28-7	Ｎ，Ｎ－ジメチルオクタデシルアミン	－		●			1
124-40-3	ジメチルアミン	ジメチルアミン		●			1
124-41-4	ナトリウムメタノラート	－		●			1
124-43-6	過酸化尿素	－		●eye			1
124-63-0	メタンスルホニルクロリド	メタンスルホニル＝クロリド		●			1
124-68-5	２－アミノ－２－メチルプロパノール	－		●eye			1
126-73-8	りん酸トリ－ｎ－ブチル	りん酸トリ－ノルマル－ブチル		●	●		1
126-98-7	メタクリロニトリル	メタクリロニトリル			●		1
126-99-8	２－クロロ－１，３－ブタジエン（クロロプレン）	２－クロロ－１，３－ブタジエン			●		1
127-00-4	１－クロロ－２－プロパノール	１－クロロ－２－プロパノール			●		1
127-19-5	Ｎ，Ｎ－ジメチルアセトアミド	Ｎ，Ｎ－ジメチルアセトアミド			●		0.1
127-51-5	α－イソメチルヨノン	－		●			1
127-68-4	３－ニトロベンゼンスルホン酸ナトリウム	－		●			1
127-91-3	ベータ－ピネン	－		●			1
131-17-9	フタル酸ジアリル　（別名ジアリルフタラート）	－		●			1
131-57-7	（２－ヒドロキシ－４－メトキシフェニル）（フェニル）メタノン	－		●			1
131-72-6	２，４－ジニトロ－６－（オクタン－２－イル）フェニル＝（Ｅ）－２－ブテノアート（別名メプチルジノカップ）	－		●			1
131-74-8	ピクリン酸アンモニウム	－		●			1
131-89-5	２，４－ジニトロ－６－シクロヘキシルフェノール　（別名ジネックス）	－		●			1
132-27-4	ナトリウム＝１，１’－ビフェニル－２－オラート	－		●			1
133-06-2	キャプタン	Ｎ－（トリクロロメチルチオ）－１，２，３，６－テトラヒドロフタルイミド（別名キャプタン）		●			1
133-07-3	Ｎ－（トリクロロメチルチオ）フタルイミド（別名ホルペット）	－		●			1
135-19-3	ベタナフトール	－		●			1
135-88-6	２－（Ｎ－フェニルアミノ）－ナフタレン	－		●			1
136-52-7	２－エチルヘキサン酸コバルト（Ⅱ）	コバルト及びその化合物		●			1
137-05-3	２－シアノアクリル酸メチル	２－シアノアクリル酸メチル		●			1
137-26-8	テトラメチルチウラムジスルフィド（別名チウラム）	テトラメチルチウラムジスルフィド（別名チウラム）		●			1
137-30-4	ビス（Ｎ，Ｎ－ジメチルジチオカルバミン酸）亜鉛　（別名ジラム）	－		●			1
137-42-8	メチルジチオカルバミド酸ナトリウム（別名メタムソジウム）	－		●			1
137-58-6	リドカイン	－		●			1
138-86-3	ジペンテン	－		●			1
139-07-1	ベンジル（ドデシル）ジメチルアンモニウム＝クロリド	－		●			1
139-08-2	ベンジル（ジメチル）（テトラデシル）アンモニウム＝クロリド	－		●			1
140-31-8	２－ピペラジン－１－イルエチルアミン	－		●			1
140-66-9	４－（２，４，４－トリメチルペンタン－２－イル）フェノール	－		●eye			1
140-88-5	アクリル酸エチル	アクリル酸エチル		●			1
141-32-2	アクリル酸ノルマル－ブチル	アクリル酸ノルマル－ブチル		●			1
141-43-5	２－アミノエタノール	２－アミノエタノール		●			1

141-66-2	りん酸ジメチル＝（Ｅ）－１－（Ｎ，Ｎ－ジメチルカルバモイル）－１－プロペン－２－イル（別名ジクロトホス）	りん酸ジメチル＝（Ｅ）－１－（Ｎ，Ｎ－ジメチルカルバモイル）－１－プロペン－２－イル（別名ジクロトホス）		●	●		0.3
141-75-3	ブチリル＝クロリド	－		●			1
142-16-5	ビス（２－エチルヘキサン－１－イル）＝マレアート	－		●			1
142-28-9	１，３－ジクロロプロパン	－		●			1
142-59-6	ニナトリウム＝エタン－１，２－ジイルジカルバモジチオアート（別名ナバム）	ニナトリウム＝エタン－１，２－ジイルジカルバモジチオアート		●			1
142-62-1	ヘキサン酸	－		●			1
142-83-6	２，４－ヘキサジエナール	－		●			1
142-84-7	ジノルマルプロピルアミン	－		●			1
143-50-0	クロルデコン	－		●	●		1
144-49-0	フルオロ酢酸	モノフルオール酢酸		●			1
144-54-7	Ｎ－メチルジチオカルバミン酸（別名メタム）	Ｎ－メチルジチオカルバミン酸（別名カーバム）		●			1
144-62-7	しゅう酸	しゆう酸		●eye			1
148-24-3	８－キノリノール	８－ヒドロキシキノリン（別名８－キノリノール）		●			1
149-30-4	２－メルカプトベンゾチアゾール	２－メルカプトベンゾチアゾール		●			1
149-57-5	２－エチルヘキサン酸	２－エチルヘキサン酸		●			1
150-76-5	パラ－メトキシフェノール	パラ－メトキシフェノール		●			1
151-21-3	ドデシル硫酸ナトリウム	－		●eye			1
156-43-4	ｐ－フェネチジン	－		●			1
156-62-7	カルシウムシアナミド	カルシウムシアナミド		●	●		1
156-87-6	３－アミノ－１－プロパノール	－		●			1
189-55-9	ジベンゾ［ａ，ｉ］ピレン	－			●		1
189-64-0	ジベンゾ［ａ，ｈ］ピレン	－			●		1
193-39-5	インデノ［１，２，３－ｃｄ］ピレン	－			●		1
205-82-3	ベンゾ［ｊ］フルオランテン	－			●		0.1
205-99-2	ベンゾ［ｅ］フルオラセン	ベンゾ［ｅ］フルオラセン			●		0.1
207-08-9	ベンゾ［ｋ］フルオランテン	－			●		0.1
218-01-9	クリセン	－			●		0.1
288-32-4	イミダゾール	－		●			1
297-78-9	イソベンザン（テロドリン）	オクタクロルテトラヒドロメタノフタラン			●		1
297-97-2	チオナジン	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（２－ピラジニル）（別名チオナジン）			●		1
298-00-0	ジメチル－パラ－ニトロフェニルチオホスフェイト（別名メチルパラチオン）	ジメチル－パラ－ニトロフェニルチオホスフェイト（別名メチルパラチオン）			●		1
298-02-2	ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｓ－エチルチオメチル【ホレート】	ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｓ－エチルチオメチル（別名ホレート）			●		1
298-04-4	ジチオリン酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｓ－（２－エチルチオエチル）（別名ジスルホト	ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｓ－（２－エチルチオエチル）（別名ジスルホト			●		1
298-07-7	りん酸水素ビス（２－エチルヘキシル）	－		●			1
298-12-4	グリオキシル酸	－		●			1
300-76-5	りん酸１，２－ジブロモ－２，２－ジクロロエチル＝ジメチル	りん酸１，２－ジブロモ－２，２－ジクロロエチル＝ジメチル（別名ナレド）		●	●		1
301-04-2	酢酸鉛（Ⅱ）	酢酸鉛		●eye			1
302-01-2	ヒドラジン	ヒドラジン及びその一水和物		●	●		0.1
302-17-0	抱水クロラール	２，２，２－トリクロロ－１，１－エタンジオール（別名抱水クロラール）		●			1
304-20-1	ヒドララジン塩酸塩	－		●			1
309-00-2	１，２，３，４，１０，１０－ヘキサクロロ－１，４，４ａ，５，８，８ａ－ヘキサヒドロ－エキソ－１，４－エンド－５，８－ジメタノナフタレン（別名アルドリン）	１，２，３，４，１０，１０－ヘキサクロロ－１，４，４ａ，５，８，８ａ－ヘキサヒドロ－エキソ－１，４－エンド－５，８－ジメタノナフタレン（別名アルドリン）			●		0.1
317-34-0	アミノフィリン	－		●			1
333-29-9	ジエチル－（１，３－ジチオシクロペンチリデン）－チオホスホルアミド	ジエチル－（１，３－ジチオシクロペンチリデン）－チオホスホルアミド			●		1
333-41-5	チオリン酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（２－イソプロピル－６－メチル－４－ピリミジニル）（別名ダイアジノン）	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（２－イソプロピル－６－メチル－４－ピリミジニル）（別名ダイアジノン）		●	●		0.3

334-48-5	デカン酸	－		●eye			1
334-88-3	ジアゾメタン	ジアゾメタン		●			1
335-67-1	ペルフルオロオクタン酸	ペルフルオロオクタン酸及びそのアンモニウム塩		●	●		0.3
351-05-3	モノフルオール酢酸パラブロムアニリド	モノフルオール酢酸パラブロムアニリド			●		1
381-73-7	ジフルオロ酢酸	－		●			1
420-04-2	シアナミド	シアナミド		●	●		1
431-03-8	ジアセチル	２，３－ブタンジオン（別名ジアセチル）		●	●		1
446-86-6	アザチオプリン	アザチオプリン		●			1
470-90-6	クロルフェンビンホス	ジエチル－１－（２′，４′－ジクロルフェニル）－２－クロルビニルホスフェイト			●		1
479-45-8	テトリル	テトリル		●			1
497-19-8	炭酸ナトリウム	－		●eye			1
505-60-2	ビス（２－クロロエチル）スルフィド（別名マスタードガス）	ビス（２－クロロエチル）スルフィド（別名マスタードガス）		●	●		0.1
506-64-9	シアン化銀（Ｉ）	－		●eye			1
506-77-4	塩化シアン	塩化シアン		●			1
526-75-0	２，３－キシレノール（別名２，３－ジメチルフェノール）	－		●			1
528-29-0	ｏ－ジニトロベンゼン	ジニトロベンゼン			●		1
532-27-4	オメガ－クロロアセトフェノン	オメガ－クロロアセトフェノン		●			1
534-52-1	４，６－ジニトロ－ｏ－クレゾール	２－メチル－４，６－ジニトロフェノール		●	●		1
538-75-0	ジシクロヘキシルカルボジイミド	－		●			1
540-73-8	１，２－ジメチルヒドラジン	ジメチルヒドラジン		●			1
541-41-3	クロロギ酸エチル	クロロぎ酸エチル（別名クロロ炭酸エチル）		●			1
541-69-5	ｍ－フェニレンジアミン二塩酸塩	－		●			1
542-75-6	１，３－ジクロロプロペン	１，３－ジクロロプロペン		●	●		1
542-92-7	シクロペンタジエン	シクロペンタジエン		●			1
544-18-3	ギ酸コバルト（Ⅱ）	コバルト及びその化合物		●			1
544-92-3	シアン化銅（Ｉ）	銅及びその化合物		●			1
544-97-8	ジメチル亜鉛	－		●			1
552-30-7	１，２，４－ベンゼントリカルボン酸１，２－無水物	１，２，４－ベンゼントリカルボン酸１，２－無水物		●	●		1
556-52-5	２，３－エポキシ－１－プロパノール	２，３－エポキシ－１－プロパノール			●		0.1
556-61-6	イソチオシアン酸メチル	メチル＝イソチオシアネート			●		1
556-82-1	３－メチル－２－ブテン－１－オール	－		●			1
558-13-4	テトラブロモメタン	テトラブロモメタン		●eye			1
558-25-8	メタンスルホン酸フルオリド	メタンスルホニル＝フルオリド		●			1
562-81-2	シアン化白金バリウム	－		●			1
563-12-2	ビス（ジチオりん酸）Ｓ，Ｓ′－メチレン－Ｏ，Ｏ，Ｏ′，Ｏ′－テトラエチル	ビス（ジチオりん酸）Ｓ，Ｓ′－メチレン－Ｏ，Ｏ，Ｏ′，Ｏ′－テトラエチル（別名エチオン）			●		1
563-47-3	３－クロロ－２－メチル－１－プロペン	－		●			1
569-64-2	Ｎ－［４－［［４－（ジメチルアミノ）フェニル］フェニルメチレン］－２，５－シクロヘキサジエン－１－イリデン］－Ｎ－メチルメタンアミニウム・クロリド（別名マラカイトグリーン）	（４－［［４－（ジメチルアミノ）フェニル］（フェニル）メチリデン］シクロヘキサ－２，５－ジエン－１－イリデン）（ジメチル）アンモニウム＝クロリド（別名マラカイトグリーン塩酸塩）		●eye			1
576-26-1	２，６－キシレノール	－		●			1
582-25-2	安息香酸カリウム塩	－			●		1
583-60-8	２－メチルシクロヘキサノン	メチルシクロヘキサノン			●		1
583-91-5	２－ヒドロキシ－４－メチルチオ酪酸	－		●eye			1
584-79-2	アレスリン（１ＲＳ，ｃｉｓ，ｔｒａｎｓ－混合物）	－		●			1
591-27-5	ｍ－アミノフェノール	－		●			1

591-78-6	メチル－ノルマル－ブチルケトン	メチル－ノルマル－ブチルケトン			●		1
592-01-8	シアン化カルシウム	シアン化カルシウム			●		1
594-27-4	テトラメチルスズ	すず及びその化合物			●		1
594-42-3	トリクロロメチルスルフェニル＝クロリド	トリクロロメチルスルフェニル＝クロリド		●eye			1
598-56-1	Ｎ，Ｎ－ジメチルエチルアミン	Ｎ，Ｎ－ジメチルエチルアミン		●			1
598-78-7	２－クロロプロピオン酸	２－クロロプロピオン酸		●	●		1
603-35-0	トリフェニルホスフィン	－		●			1
611-06-3	２，４－ジクロロ－１－ニトロベンゼン（別名１－クロロ－２－ニトロベンゼン）	２，４－ジクロロ－１－ニトロベンゼン		●			1
614-45-9	ｔｅｒｔ－ブチルペルオキシベンゾアート	－		●			1
615-05-4	２，４－ジアミノアニソール	２，４－ジアミノアニソール			●		0.1
615-28-1	ｏ－フェニレンジアミン二塩酸塩	－		●			1
622-08-2	エチレングリコールモノベンジルエーテル	－		●eye			1
624-18-0	ｐ－フェニレンジアミン二塩酸塩	－		●			1
624-48-6	マレイン酸ジメチルエステル	－		●			1
624-83-9	イソシアン酸メチル	イソシアン酸メチル		●	●		0.3
624-92-0	ジメチルジスルフィド	ジメチルジスルフィド		●	●		1
625-45-6	メトキシ酢酸	メトキシ酢酸		●			1
626-38-0	酢酸ｓｅｃ－ペンチル	酢酸ペンチル（別名酢酸アミル）		●			1
626-67-5	１－メチルピペリジン	－		●			1
631-60-7	酢酸水銀（Ｉ）	－		●			1
640-15-3	ジチオりん酸Ｓ－２－（エチルチオ）エチル－Ｏ，Ｏ－ジメチル	－		●eye			1
643-79-8	ｏ－フタルアルデヒド	－		●	●		1
644-97-3	フェニルジクロロホスフィン	－		●			1
674-82-8	４－メチリデンオキセタン－２－オン	－		●eye			1
676-97-1	メチルホスホン酸ジクロリド	メチルホスホン酸ジクロリド		●			1
680-31-9	ヘキサメチルホスホリックトリアミド	ヘキサメチルホスホリックトリアミド			●		0.1
681-84-5	テトラメトキシシラン	テトラメトキシシラン		●eye			1
683-18-1	ジブチルスズジクロリド	すず及びその化合物		●			1
684-16-2	ヘキサフルオロアセトン	ヘキサフルオロアセトン			●		1
684-93-5	Ｎ－メチル－Ｎ－ニトロソ尿素	Ｎ－メチル－Ｎ－ニトロソ尿素		●			1
693-13-0	１，３－ジイソプロピルカルボジイミド	－		●			1
700-13-0	２，３，５－トリメチルハイドロキノン	－		●			1
731-27-1	Ｎ－ジクロロフルオロメチルチオ－Ｎ’，Ｎ’－ジメチル－Ｎ－パラ－トリルスルファミド（別名トリルフルアニド）	－		●			1
760-67-8	２－エタン－１－イルヘキサノイル＝クロリド	－		●			1
763-69-9	エチル＝３－エトキシプロパノアート	－			●		1
764-41-0	１，４－ジクロロ－２－ブテン	１，４－ジクロロ－２－ブテン		●	●		0.1
768-52-5	Ｎ－イソプロピルアニリン	Ｎ－イソプロピルアニリン			●		1
770-35-4	１－フェノキシ－２－プロパノール	－		●eye			1
786-19-6	カルボフェノチオン	ジエチル－４－クロルフェニルメルカプトメチルジチオホスフェイト			●		1
793-24-8	Ｎ－（１，３－ジメチルブチル）－Ｎ’－フェニル－パラ－フェニレンジアミン	－		●			1
814-78-8	メチルイソプロペニルケトン	メチルイソプロペニルケトン		●eye			1
814-94-8	シュウ酸第一スズ	すず及びその化合物		●			1
818-08-6	ジブチルスズオキサイド	すず及びその化合物		●eye			1
818-61-1	アクリル酸２－ヒドロキシエチル	－		●			1
822-06-0	ヘキサメチレン＝ジイソシアネート （別名ヘキサン－１，６－ジイソシアネート）	ヘキサメチレン＝ジイソシアネート		●			1
826-36-8	２，２，６，６－テトラメチルピペリジン－４－オン	－		●			1
828-00-2	６－アセトキシ－２，４－ジメチル－１，３－ジオキサン	－		●			1

868-77-9	メタクリル酸 ２－ヒドロキシエチル	－		●			1
872-50-4	Ｎ－メチル－２－ ピロリドン【Ｎ－メチルピロリドン】	Ｎ－メチル－２－ピロリドン			●		0.3
900-95-8	酢酸トリフェニルスズ	すず及びその化合物		●			1
917-69-1	酢酸コバルト（Ⅲ）	コバルト及びその化合物		●			1
919-30-2	ガンマ－アミノプロピルトリエトキシシラン	－		●			1
923-26-2	２－ヒドロキシプロピルメタクリラート	－		●			1
944-22-9	Ｏ－エチル－Ｓ－フェニル＝エチルホスホノチオロチオナート（別名ホノホス）	Ｏ－エチル－Ｓ－フェニル＝エチルホスホノチオロチオナート（別名ホノホス）			●		1
999-61-1	アクリル酸２－ヒドロキシプロピル	アクリル酸２－ヒドロキシプロピル		●	●		1
999-97-3	ヘキサメチル－ジシラザン	－		●			1
1024-57-3	１，４，５，６，７，８，８－ヘプタクロロ－２，３－エポキシ－３ａ，４，７，７ａ－テトラヒドロ－４，７－メタノ－１Ｈ－インデン（別名ヘプタクロルエポキシド）	１，４，５，６，７，８，８－ヘプタクロロ－２，３－エポキシ－２，３，３ａ，４，７，７ａ－ヘキサヒドロ－４，７－メタノ－１Ｈ－インデン（別名ヘプタクロルエポキシド）			●		0.3
1071-83-6	Ｎ－（ホスホノメチル）グリシン （別名グリホサート）	－		●eye			1
1071-93-8	アジピン酸ジヒドラジド	－		●			1
1072-52-2	２－（１－アジリジニル）エタノール	－		●eye			1
1085-98-9	Ｎ－ジクロロフルオロメチルチオ－Ｎ’，Ｎ’－ジメチル－Ｎ－フェニルスルファミド（別名ジクロフルアニド）	－		●			1
1116-54-7	Ｎ－ニトロソジエタノールアミン	－			●		1
1118-46-3	ブチルトリクロロスズ	すず及びその化合物		●			1
1205-17-0	３－（１，３－ベンゾジオキソール－５－イル）－２－メチルプロパナール	―		●			1
1300-73-8	キシリジン	キシリジン			●		1
1302-42-7	アルミン酸ナトリウム	アルミニウム及びその水溶性塩		●			1
1305-62-0	水酸化カルシウム	水酸化カルシウム		●eye			1
1305-78-8	生石灰（別名酸化カルシウム）	酸化カルシウム		●eye			1
1305-79-9	過酸化カルシウム	過酸化カリウム、過酸化ナトリウム、過酸化バリウムその他の無機過酸化物		●eye			1
1305-99-3	りん化石灰	りん化石灰		●			1
1308-14-1	水酸化クロム水和物	クロム及びその化合物		●			1
1308-38-9	酸化クロム （Ⅲ）	クロム及びその化合物		●			1
1310-58-3	水酸化カリウム	水酸化カリウム		●			1
1310-65-2	水酸化リチウム	水酸化リチウム		●			1
1310-66-3	水酸化リチウム水和物	水酸化リチウム		●			1
1310-73-2	水酸化ナトリウム	水酸化ナトリウム		●			1
1312-73-8	硫化カリウム	硫化カリウム		●			1
1313-60-6	過酸化ナトリウム	過酸化カリウム、過酸化ナトリウム、過酸化バリウムその他の無機過酸化物		●			1
1313-82-2	硫化ナトリウム	硫化ナトリウム		●			1
1313-99-1	酸化ニッケル	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
1314-06-3	酸化ニッケル（Ⅲ）	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
1314-23-4	酸化ジルコニウム	－		●			1
1314-56-3	五酸化りん	－		●			1
1317-38-0	酸化銅（Ⅱ）	銅及びその化合物		●			1
1319-77-3	クレゾール	クレゾール		●	●		1
1321-64-8	ペンタクロロナフタレン	ペンタクロロナフタレン			●		1
1321-65-9	トリクロロナフタレン	トリクロロナフタレン			●		1
1321-74-0	ジビニルベンゼン	ジビニルベンゼン		●			1
1330-20-7	キシレン	キシレン			●		0.3
1330-78-5	りん酸トリトリル	りん酸トリトリル		●			1

1331-22-2	メチルシクロヘキサノン（異性体混合物）	メチルシクロヘキサノン			●		1
1335-87-1	ヘキサクロロナフタレン	ヘキサクロロナフタレン			●		1
1338-23-4	エチルメチルケトンペルオキシド	エチルメチルケトンペルオキシド		●eye			1
1341-49-7	一水素二フッ化アンモニウム	弗素及びその水溶性無機化合物		●			1
1344-08-7	多硫化ナトリウム	－		●			1
1344-37-2	ピグメントイエロー３４	クロム及びその化合物　／　鉛及びその無機化合物		●			1
1402-68-2	アフラトキシン	アフラトキシン			●		0.1
1477-55-0	メターキシリレンジアミン	メターキシリレンジアミン		●	●		1
1522-92-5	３－ブロモ－２，２－ビス（ブロモメチル）プロパン－１－オール	ー		●eye			1
1569-02-4	プロピレングリコールエチルエーテル （別名１－エトキシ－２－プロパノール）	－			●		1
1570-64-5	４－クロロ－２－メチルフェノール	－		●			1
1582-09-8	α，α，α－トリフルオロ－２，６－ジニトロ－Ｎ，Ｎ－ジプロピル－ｐ－トルイジン（別名トリフルラリン）	－		●			1
1600-27-7	酢酸水銀（Ⅱ）	－		●			1
1663-39-4	アクリル酸＝ターシャリ－ブチル	－		●			1
1675-54-3	ビスフェノールＡジグリシジルエーテル	－		●			1
1761-71-3	ビス（４－アミノシクロヘキシル）メタン	－		●			1
1763-23-1	ペルフルオロ（オクタン－１－スルホン酸）	ペルフルオロ（オクタン－１－スルホン酸）（別名ＰＦＯＳ）			●		0.3
1789-58-8	ジクロロエチルシラン	－		●			1
1836-75-5	２，４－ジクロロフェニル４－ニトロフェニル エーテル（別名ニトロフェン）	２，４－ジクロルフェニル４′－ニトロフェニルエーテル（別名ＮＩＰ）		●			1
1861-40-1	Ｎ－ブチル－Ｎ－エチル－アルファ，アルファ，アルファ－トリフルオロ－２，６－ジニトロ－パラ－トルイジン（別名ベスロジン又はベンフルラリン）	－		●			1
1897-45-6	テトラクロロイソフタロニトリル（別名クロロタロニル）	－		●			1
1910-42-5	１，１’－ジメチル－４，４’－ビピリジニウム＝ジクロリド（別名パラコートジクロリド）	１，１’－ジメチル－４，４’－ビピリジニウム塩		●	●		1
1912-24-9	２－クロロ－４－エチルアミノ－６－イソプロピルアミノ－１，３，５－トリアジン（別名アトラジン）	２－クロロ－４－エチルアミノ－６－イソプロピルアミノ－１，３，５－トリアジン（別名アトラジン）		●			1
1948-33-0	２－ターシャリ－ブチルヒドロキノン	－		●			1
2074-50-2	パラコートジメチルサルフェート	１，１’－ジメチル－４，４’－ビピリジニウム塩		●	●		1
2104-64-5	Ｏ－エチル＝Ｏ－４－ニトロフェニル＝フェニルホスホノチオアート（別名EPN）	エチル－パラ－ニトロフェニルチオノベンゼンホスホネイト（別名ＥＰＮ）			●		1
2179-59-1	アリル－ノルマル－プロピルジスルフィド	アリル－ノルマル－プロピルジスルフィド		●			1
2210-79-9	ｏ－クレジルグリシジルエーテル（別名２，３－ｅｐｏｘｙｐｒｏｐｙｌ　ｏ－ｔｏｌｙｌ　ｅｔｈｅｒ）	－		●			1
2234-13-1	オクタクロロナフタレン	オクタクロロナフタレン			●		1
2243-62-1	１，５－ジアミノナフタレン	－		●			1
2403-88-5	２，２，６，６－テトラメチルピペリジン－４－オール	－		●			1
2425-06-1	Ｎ－（１，１，２，２－テトラクロロエチルチオ）－１，２，３，６－テトラヒドロフタルイミド【キャプタフォル】	Ｎ－（１，１，２，２－テトラクロロエチルチオ）－１，２，３，６－テトラヒドロフタルイミド（別名キャプタフォル）		●	●		0.1
2425-79-8	１，４－ブタンジオールジグリシジルエーテル	－		●			1
2426-08-6	ノルマル-ブチル＝２，３－エポキシプロピルエーテル	ノルマル－ブチル－２，３－エポキシプロピルエーテル		●	●		0.1
2431-50-7	２，３，４－トリクロロ－１－ブテン	－			●		1
2439-01-2	６－メチル－１，３－ジチオロ［４，５－ｂ］キノキサリン－２－オン	－		●			1
2439-10-3	１－ドデシルグアニジニウム＝アセタート（別名ドジン）	－		●eye			1
2439-35-2	アクリル酸２－（ジメチルアミノ）エチル	アクリル酸２－（ジメチルアミノ）エチル		●			1
2451-62-9	１，３，５－トリス（２，３－エポキシプロピル）－１，３，５－トリアジン－２，４，６（１Ｈ，３Ｈ，５Ｈ）－トリオン（別名トリグリシジルイソシアヌレート）	１，３，５－トリス（２，３－エポキシプロピル）－１，３，５－トリアジン－２，４，６（１Ｈ，３Ｈ，５Ｈ）－トリオン		●			1
2475-45-8	１，４，７，８－テトラアミノアントラキノン（別名ジスパースブルー１）	１，４，７，８－テトラアミノアントラキノン（別名ジスパースブルー１）		●			1

2524-03-0	クロロチオホスホン酸＝Ｏ，Ｏ －ジメチル	Ｏ，Ｏ－ジメチル－チオホスホリル＝クロリド		●eye			1
2524-04-1	ジエチルチオリン酸クロリド	ジエチルホスホロクロリドチオネート		●			1
2528-36-1	りん酸ジ－ノルマル－ブチル＝フェニル	りん酸ジ－ノルマル－ブチル＝フェニル			●		1
2530-83-8	２－｛［３－（トリメトキシシリル）プロポキシ］メチル｝オキシラン	－		●eye			1
2579-20-6	１，３－ビス（アミノメチル）シクロヘキサン	－		●			1
2581-34-2	４－ニトロ－メタ－クレゾール	－		●eye			1
2593-15-9	５－エトキシ－３－トリクロロメチル－１，２，４－チアジアゾール	－		●			1
2634-33-5	１，２－ベンゾチアゾリン－３－オン	－		●			1
2698-41-1	２－クロロベンジリデンマロノニトリル	２－クロロベンジリデンマロノニトリル		●			1
2768-02-7	ビニルトリメトキシシラン	ー		●			1
2797-51-5	２－アミノ－３－クロロ－１，４－ナフトキノン（別名キノクラミン（ＡＣＮ））	－		●			1
2807-30-9	２－プロポキシエタノール	－			●		1
2809-21-4	１－ヒドロキシエタン－１，１－ジイルビス（ホスホン酸）	－		●			1
2832-40-8	Ｎ－［４－［（２－ヒドロキシ－５－メチルフェニル）アゾ］フェニル］アセトアミド（別名ＣＩソルベントイエロー７７、ＣＩディスパースイエロー３）	－		●			1
2835-95-2	２－メチル－５－アミノフェノール	－		●			1
2855-13-2	イソホロンジアミン	－		●			1
2867-47-2	２－（ジメチルアミノ）エチル＝メタクリラート	－		●			1
2921-88-2	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（３，５，６－トリクロロ－２－ピリジル）（別名クロルピリホス）	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（３，５，６－トリクロロ－２－ピリジル）（別名クロルピリホス）			●		1
3033-62-3	ビス（２－ジメチルアミノエチル）エーテル	ビス（２－ジメチルアミノエチル）エーテル		●			1
3173-72-6	１，５－ナフタレン ジイソシアネート	－		●			1
3228-02-2	４－イソプロピル－３－メチルフェノール	－		●eye			1
3268-49-3	３－メチルチオプロパナール	－		●			1
3282-30-2	２，２－ジメチルプロパノイルクロライド	－		●			1
3333-52-6	テトラメチルコハク酸ニトリル	テトラメチルこはく酸ニトリル			●		1
3347-22-6	２，３－ジシアノ－１，４－ジチアアントラキノン （別名ジチアノン）	－		●			1
3383-96-8	テメホス	チオジ（パラ－フェニレン）－ジオキシ－ビス（チオホスホン酸）Ｏ，Ｏ，Ｏ’，Ｏ’－テトラメチル（別名テメホス）			●		1
3524-68-3	ペンタエリスリトールトリアクリレート	－		●			1
3689-24-5	オキシビス（チオホスホン酸）Ｏ，Ｏ，Ｏ’，Ｏ’－テトラエチル【スルホテップ】	オキシビス（チオホスホン酸）Ｏ，Ｏ，Ｏ’，Ｏ’－テトラエチル（別名スルホテップ）			●		1
3766-81-2	２－ｓ－ブチルフェニルＮ－メチルカーバメート	Ｎ－メチルカルバミン酸２－セカンダリ－ブチルフェニル（別名フェノブカルブ）			●		1
3811-73-2	ナトリウム＝１－オキソ－１λ（５）－ピリジン－２－チオラート	－		●	●		1
3825-26-1	ペンタデカフルオロオクタン酸アンモニウム	ペルフルオロオクタン酸及びそのアンモニウム塩			●		0.3
3861-47-0	３，５－ジヨード－４－オクタノイルオキシベンゾニトリル	沃素及びその化合物		●			1
4074-88-8	２，２’－オキシジエチル ジアクリラート；ジエチレングリコール ジアクリラート	－		●			1
4098-71-9	３－イソシアナトメチル－３，５，５－トリメチルシクロヘキシル＝イソシアネート	３－イソシアナトメチル－３，５，５－トリメチルシクロヘキシル＝イソシアネート		●			1
4109-96-0	ジクロロシラン（二塩化シラン）	－		●			1
4170-30-3	２－ブテナール（別名クロトンアルデヒド（（Ｅ）－２－ブテナールと（Ｚ）－２－ブテナールの異性体混合物））	２－ブテナール		●	●		0.1
4253-34-3	メチルシラントリイル＝トリアセタート	－		●			1
4685-14-7	１，１’－ジメチル－４，４’－ビピリジニウム（別名パラコート）	１，１’－ジメチル－４，４’－ビピリジニウム塩		●	●		1
4719-04-4	２－［３，５－ビス（２－ヒドロキシエチル）－１，３，５－トリアジナン－１－イル］エタノール；１，３，５－トリアジン－１，３，５（２Ｈ，４Ｈ，６Ｈ）－トリエタノール	－		●			1
5124-30-1	メチレンビス（４，１－シクロヘキシレン）＝ジイソシアネート（再分類）	メチレンビス（４，１－シクロヘキシレン）＝ジイソシアネート		●			1

5216-25-1	ｐ－（トリクロロメチル）クロロベンゼン（別名ｐ－クロロベンゾトリクロリド）	１－クロロ－４－（トリクロロメチル）ベンゼン		●	●		0.1
5332-73-0	３－メトキシプロピルアミン	－		●			1
5392-40-5	３，７－ジメチル－２，６－オクタジエナール（別名シトラール）	－		●	●		1
5421-46-5	チオグリコール酸アンモニウム	―		●			1
5470-11-1	塩酸ヒドロキシルアミン	－		●			1
5810-88-8	ジ（２－エチルヘキシル）ジチオホスフェート	－		●			1
5827-05-4	アフィダン	ジイソプロピル－Ｓ－（エチルスルフィニルメチル）－ジチオホスフェイト			●		1
5873-54-1	２，４’－ジフェニルメタンジイソシアネート	－		●			1
5989-27-5	（４Ｒ）－パラ－メンタ－１，８－ジエン（別名ｄ－リモネン）	－		●			1
6147-53-1	酢酸コバルト（Ⅱ）・四水和物	コバルト及びその化合物		●			1
6259-76-3	ヘキシル＝２－ヒドロキシベンゾアート（別名：サリチル酸ヘキシル）	―		●			1
6317-18-6	メチレンビスチオシアネート	メチレンビスチオシアネート		●			1
6423-43-4	二硝酸プロピレン	二硝酸プロピレン			●		1
6449-00-9	炭酸クロム	クロム及びその化合物		●			1
6485-40-1	Ｌ－カルボン	－		●			1
6834-92-0	ジナトリウム ジオキシド（オキソ）シラン；メタけい酸ナトリウム	－		●			1
6864-37-5	４，４’－メチレンビス（２－メチルシクロヘキサンアミン）	４，４′－メチレンビス（２－メチルシクロヘキサンアミン）		●			1
6923-22-4	りん酸ジメチル＝（Ｅ）－１－メチル－２－（Ｎ－メチルカルバモイル）ビニル	りん酸ジメチル＝（Ｅ）－１－（Ｎ－メチルカルバモイル）－１－プロペン－２－イル（別名モノクロトホス）			●		1
7173-51-5	ジデシルジメチルアンモニウムクロリド	－		●			1
7439-93-2	金属「リチウム」	金属「リチウム」		●			1
7440-02-0	ニッケル	ニッケル及びその化合物		●			1
7440-06-4	白金	白金及びその水溶性塩		●			1
7440-09-7	金属「カリウム」	金属「カリウム」		●			1
7440-16-6	ロジウム	ロジウム及びその化合物		●			1
7440-22-4	銀	銀及びその水溶性化合物		●			1
7440-23-5	金属「ナトリウム」	金属「ナトリウム」		●			1
7440-28-0	タリウム及びその化合物	－		●	●		0.3
7440-47-3	金属クロム	クロム及びその化合物		●			1
7440-50-8	銅	銅及びその化合物		●			1
7440-61-1	ウラン	ウラン			●		0.1
7440-70-2	カルシウム	－		●			1
7446-19-7	硫酸亜鉛一水和物	－		●eye			1
7446-20-0	硫酸亜鉛七水和物	－		●eye			1
7446-70-0	塩化アルミニウム	アルミニウム及びその水溶性塩		●			1
7447-39-4	塩化銅（Ⅱ）	銅及びその化合物		●			1
7488-55-3	硫酸第一スズ	すず及びその化合物		●			1
7553-56-2	沃素	沃素及びその化合物		●			1
7580-67-8	水素化リチウム	水素化リチウム		●			1
7601-54-9	リン酸三ナトリウム	－		●			1
7601-90-3	過塩素酸	－		●			1
7632-04-4	過ホウ酸ナトリウム	－		●eye			1
7632-51-1	塩化バナジウム（Ⅳ）	－		●			1
7637-07-2	三フッ化ほう素	三弗化ほう素		●			1
7646-69-7	水素化ナトリウム	－		●			1
7646-78-8	塩化第ニスズ	すず及びその化合物		●			1
7646-85-7	塩化亜鉛	塩化亜鉛		●			1
7646-93-7	硫酸水素カリウム	－		●			1

7647-18-9	塩化アンチモン（Ｖ）	アンチモン及びその化合物		●			1
7659-86-1	チオグリコール酸 ２－エチルヘキシル	－		●			1
7664-38-2	りん酸	りん酸		●			1
7681-49-4	フッ化ナトリウム	弗素及びその水溶性無機化合物		●eye			1
7681-52-9	次亜塩素酸ナトリウム（有効塩素濃度：６～１５％の水溶液）	次亜塩素酸カルシウムその他の次亜塩素酸塩類		●			1
7681-57-4	二亜硫酸ナトリウム	二亜硫酸ナトリウム		●			1
7705-07-9	三塩化チタン	－		●			1
7705-08-0	塩化鉄（Ⅲ）	鉄水溶性塩		●			1
7718-54-9	塩化ニッケル	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
7718-98-1	三塩化バナジウム	－		●			1
7719-09-7	塩化チオニル	塩化チオニル		●			1
7719-12-2	三塩化りん	三塩化りん		●			1
7722-84-1	過酸化水素	過酸化水素		●			1
7726-95-6	臭素	臭素		●			1
7727-18-6	オキシ三塩化バナジウム	－		●			1
7727-21-1	ペルオキソ二硫酸カリウム	ペルオキソ二硫酸カリウム		●			1
7727-54-0	ペルオキソ二硫酸アンモニウム	ペルオキソ二硫酸アンモニウム		●			1
7733-02-0	硫酸亜鉛	－		●eye			1
7758-89-6	塩化第一銅	銅及びその化合物		●			1
7758-95-4	塩化鉛（Ⅱ）	鉛及びその無機化合物		●eye			1
7758-98-7	硫酸銅（Ⅱ）・無水物	銅及びその化合物		●			1
7758-99-8	硫酸銅（Ⅱ）・五水和物	銅及びその化合物		●			1
7761-88-8	硝酸銀（Ⅰ）	銀及びその水溶性化合物		●			1
7775-27-1	ペルオキシ二硫酸二ナトリウム／ペルオキソ二硫酸ナトリウム	ペルオキソ二硫酸ナトリウム		●			1
7778-53-2	リン酸三カリウム	－		●			1
7778-54-3	次亜塩素酸カルシウム	次亜塩素酸カルシウム		●			1
7778-66-7	次亜塩素酸カリウム	次亜塩素酸カルシウムその他の次亜塩素酸塩類		●			1
7783-00-8	亜セレン酸	セレン及びその化合物		●			1
7783-60-0	四フッ化イオウ	弗素及びその水溶性無機化合物		●			1
7783-79-1	フッ化セレン（Ⅵ）	セレン及びその化合物		●eye			1
7786-34-7	りん酸ジメチル＝１－メトキシカルボニル－１－プロペン－２－イル（別名メビンホス）	りん酸ジメチル＝１－メトキシカルボニル－１－プロペン－２－イル（別名メビンホス）			●		1
7786-81-4	硫酸ニッケル	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
7789-21-1	フルオロスルホン酸	弗素及びその水溶性無機化合物		●			1
7789-30-2	五弗化臭素	五弗化臭素		●			1
7790-91-2	三弗化塩素	三弗化塩素		●			1
7790-94-5	クロルスルホン酸	－		●			1
7791-08-4	次亜塩素酸アンチモン	アンチモン及びその化合物		●			1
7791-20-0	塩化ニッケル六水和物	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
7791-25-5	スルフリルクロライド	－		●			1
7803-49-8	ヒドロキシルアミン	－		●			1
7803-57-8	ヒドラジン一水和物	ヒドラジン及びその一水和物		●			1
8001-35-2	塩素化カンフェン（別名トキサフェン）	塩素化カンフェン（別名トキサフェン）			●		1
8001-54-5	塩化ベンザルコニウム	－		●			1
8001-58-9	クレオソート油	クレオソート油		●			1

8003-34-7	ピレトラム	ピレトラム		●			1
8006-64-2	テレビン油	テレビン油		●			1
8008-20-6	灯油	灯油			●		1
8014-95-7	発煙硫酸	発煙硫酸		●			1
8022-00-2	ジメチルエチルメルカプトエチルチオホスフェイト【メチルジメトン】	ジメチルエチルメルカプトエチルチオホスフェイト（別名メチルジメトン）		●	●		1
8050-09-7	ロジン	ロジン		●			1
8052-42-4	アスファルト （ストレートアスファルト）	アスファルト			●		1
8065-48-3	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－エチルチオエチル（別名ジメトン）	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－エチルチオエチル（別名ジメトン）			●		1
9002-07-7	トリプシン	－		●			1
9004-07-3	キモトリプシン	－		●			1
9014-01-1, 1395-21-7	サチライシン	サチライシン		●			1
9016-87-9	α－（イソシアナトベンジル）－ω－（イソシアナトフェニル）ポリ［（イソシアナトフェニレン）メチレン］	－		●			1
10025-67-9	一塩化硫黄	一塩化硫黄		●			1
10025-73-7	塩化第二クロム	クロム及びその化合物		●			1
10025-78-2	トリクロロシラン	－		●			1
10025-87-3	塩化ホスホリル	塩化ホスホリル		●			1
10026-04-7	テトラクロロシラン	－		●			1
10026-13-8	五塩化りん	五塩化りん		●			1
10031-43-3	硝酸銅（Ⅱ）・三水和物	銅及びその化合物		●			1
10034-85-2	ヨウ化水素	沃素及びその化合物		●			1
10034-93-2	硫酸ヒドラジン	－		●			1
10035-10-6	臭化水素	臭化水素		●			1
10039-54-0	硫酸ビス（ヒドロキシルアンモニウム）	－		●			1
10043-52-4	塩化カルシウム	－		●eye			1
10060-12-5	塩化クロム（Ⅲ）・六水和物	クロム及びその化合物		●			1
10101-53-8	硫酸クロム（Ⅲ）	クロム及びその化合物		●			1
10101-97-0	硫酸ニッケル六水和物	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
10102-45-1	硝酸タリウム（Ⅰ）	タリウム及びその水溶性化合物		●			1
10213-79-3	ケイ酸ジナトリウム 五水和物	－		●			1
10222-01-2	２，２－ジブロモ－２－シアノアセトアミド【２，２－ジブロモ－３－ニトリロプロピオンアミド】	－		●			1
10233-03-1	次亜塩素酸マグネシウム	次亜塩素酸カルシウムその他の次亜塩素酸塩類		●			1
10294-33-4	三臭化ほう素	三臭化ほう素		●			1
10294-34-5	三塩化ホウ素	三塩化ほう素		●			1
10326-41-7, 50-21-5, 598-82-3, 79-33-4	乳酸（ＤＬ－，Ｌ－，Ｄ－）	－		●			1
10332-33-9	過ホウ酸ナトリウム一水和物	－		●eye			1
10380-28-6	ビス（８－キノリノラト）銅 （別名オキシン銅）	銅及びその化合物		●eye			1
10486-00-7	過ホウ酸ナトリウム四水和物	－		●eye			1
10544-72-6	四酸化二窒素	－		●			1
10545-99-0	二塩化硫黄	－		●			1
10584-98-2	ジブチルスズビス（２－エチルヘキシルチオグリコレート）	すず及びその化合物		●			1
10605-21-7	メチル＝ベンゾイミダゾール－２－イルカルバメート（別名カルベンダジム）	メチル＝ベンゾイミダゾール－２－イルカルバマート（別名カルベンダジム）		●			1
11070-44-3	テトラヒドロメチル無水フタル酸	テトラヒドロメチル無水フタル酸		●	●		1

11135-81-2	カリウムナトリウム合金	－		●			1
11138-47-9	過ホウ酸のナトリウム塩	ー		●eye			1
12035-36-8	酸化ニッケル（Ⅳ）	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
12035-72-2	亜硫化ニッケル（別名二硫化三ニッケル）	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
12040-72-1	（過ホウ酸のナトリウム塩）水和物（ナトリウム数不定の一水和物）	ー		●eye			1
12054-48-7	水酸化ニッケル（Ⅱ）	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
12062-24-7	六フッ化ケイ酸銅（Ⅱ）（別名ケイフッ化銅）	銅及びその化合物　／　弗素及びその水溶性無機化合物		●			1
12122-67-7	Ｎ，Ｎ’－エチレンビス（ジチオカルバミン酸）亜鉛（別名ジネブ）	－		●			1
12185-10-3	黄りん	黄りん		●			1
12230-71-6	水酸化バリウム八水和物	バリウム及びその水溶性化合物		●			1
12427-38-2	Ｎ，Ｎ’－エチレンビス（ジチオカルバミン酸）マンガン（別名マンネブ）	Ｎ，Ｎ′－エチレンビス（ジチオカルバミン酸）マンガン（別名マンネブ）		●			1
13048-33-4	二アクリル酸ヘキサメチレン	－		●			1
13071-79-9	テルブホス	ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｓ－（ターシャリ－ブチルチオメチル）（別名テルブホス）			●		1
13138-45-9	硝酸ニッケル	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
13149-00-3	ｃｉｓ－シクロヘキサン－１，２－ジカルボン酸無水物（別名ヘキサヒドロ無水フタル酸のｃｉｓ－異性体）	ー		●			1
13189-00-9	亜鉛＝ビス（２－メチルプロパ－２－エノアート）	－		●			1
13194-48-4	エトプロホス	Ｏ－エチル＝Ｓ，Ｓ－ジプロピル＝ホスホロジチオアート（別名エトプロホス）			●		0.1
13453-07-1	塩化第二金	－		●			1
13463-41-7	２－ピリジンチオール－１－オキシドの亜鉛塩（別名ジンクピリチオン）	－		●	●		0.3
13477-10-6	次亜塩素酸バリウム	次亜塩素酸カルシウムその他の次亜塩素酸塩類		●			1
13478-00-7	硝酸ニッケル（Ⅱ）・六水和物	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
13517-20-9	過ホウ酸一ナトリウム三水和物	ー		●eye			1
13517-24-3	メタケイ酸ナトリウム９水和物	－		●			1
13598-36-2	亜リン酸	－		●			1
13770-89-3	ビス（スルファミン酸）ニッケル（Ⅱ）	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
13840-33-0	次亜塩素酸リチウム	次亜塩素酸カルシウムその他の次亜塩素酸塩類		●			1
13952-84-6	セカンダリ－ブチルアミン	－		●			1
13967-50-5	シアン化第一金カリウム	－		●			1
14166-21-3	ｔｒａｎｓ－シクロヘキサン－１，２－ジカルボン酸無水物（別名ヘキサヒドロ無水フタル酸のｔｒａｎｓ－異性体）	ー		●			1
14220-17-8	シアン化ニッケルカリウム	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
14324-55-1	ジエチルジチオカルバミン酸亜鉛	－		●			1
14409-72-4	２６－（４－ノニルフェノキシ）－３，６，９，１２，１５，１８，２１，２４－オクタオクサヘキサコサン－１－オール【Ｎｏｎｏｘｙｎｏｌ－９（ｐ－体）】	－		●eye			1
14915-37-8	ビス（２－スルフィドピリジン－１－オラト）銅	銅及びその化合物		●			1
14977-61-8	オキシ塩化クロム（Ⅵ）（別名塩化クロミル）	クロム及びその化合物		●	●		0.1
15120-21-5	過ホウ酸一ナトリウム	ー		●eye			1
15263-52-2	１，３－ジカルバモイルチオ－２－（Ｎ，Ｎ－ジメチルアミノ）－プロパン塩酸塩	－		●			1

15571-58-1	２－エチルヘキシル１０－エチル－４，４－ジオクチル－７－オキソ－８－オキサ－３，５－ジチア－４－スタンナテトラデカノネート【ＤＯＴＥ】	すず及びその化合物		●			1
15625-89-5	トリメチロールプロパントリアクリラート	１，１，１－トリメチロールプロパントリアクリル酸エステル		●			1
15875-13-5	１，３，５－トリス（ジメチルアミノプロピル）ヘキサヒドロ－１，３，５－トリアジン	－		●eye			1
15972-60-8	２－クロロ－２’，６’－ジエチル－Ｎ－（メトキシメチル）アセトアニリド（別名アラクロール）	－		●			1
16219-75-3	５－エチリデン－２－ノルボルネン（別名エチリデンノルボルネン）	エチリデンノルボルネン		●			1
16672-87-0	エテホン	－		●			1
16721-80-5	硫化水素ナトリウム	硫化水素ナトリウム		●			1
16752-77-5	Ｓ－メチル－Ｎ－［（メチルカルバモイル）オキシ］チオアセトイミデート	Ｓ－メチル－Ｎ－（メチルカルバモイルオキシ）チオアセチミデート（別名メソミ			●		1
16812-54-7	硫化ニッケル	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
16872-11-0	ホウフッ化水素酸	弗素及びその水溶性無機化合物		●			1
16903-35-8	塩化金酸	－		●			1
16919-58-7	塩化第二白金酸アンモニウム錯塩	－		●			1
16923-58-3	六塩化白金酸二ナトリウム	白金及びその水溶性塩		●			1
16940-66-2	水素化ホウ素ナトリウム	－		●			1
16941-12-1	ヘキサクロロ白金（Ⅳ）酸	白金及びその水溶性塩		●			1
16961-83-4	ケイフッ化水素酸	弗素及びその水溶性無機化合物		●			1
17090-79-8	モネンシン	－		●			1
17095-24-8	リアクティブ　ブラック－５	－		●			1
17557-23-2	２，２’－（２，２－ジメチル－１，３－プロパンジイル）ビス（オキシメチレン）ビスオキシラン；ネオペンチルグリコールジグリシジルエーテル	－		●			1
17689-77-9	エチルトリアセトキシシラン	－		●			1
17702-41-9	デカボラン	デカボラン			●		1
17796-82-6	Ｎ－（シクロヘキシルチオ）フタルイミド	－		●			1
17804-35-2	Ｎ－［１－（Ｎ－ｎ－ブチルカルバモイル）－１Ｈ－２－ベンゾイミダゾリル］カルバミン酸メチル（別名ベノミル）	Ｎ－［１－（Ｎ－ノルマル－ブチルカルバモイル）－１Ｈ－２－ベンゾイミダゾリル］カルバミン酸メチル（別名ベノミル）		●			1
18127-01-0	３－（４－ｔｅｒｔ－ブチルフェニル）プロパナール	－		●			1
18972-56-0	ケイフッ化マグネシウム（６水塩）	弗素及びその水溶性無機化合物		●eye			1
19287-45-7	ジボラン	ジボラン		●			1
19624-22-7	ペンタボラン	ペンタボラン		●eye			1
20816-12-0	四酸化オスミウム	四酸化オスミウム		●			1
21351-79-1	水酸化セシウム	水酸化セシウム		●			1
21564-17-0	２－（チオシアナートメチルチオ）－１，３－ベンゾチアゾール	－		●			1
22224-92-6	Ｎ－イソプロピルアミノホスホン酸Ｏ－エチル－Ｏ－（３－メチル－４－メチルチオフェニル）（別名フェナミホス）	Ｎ－イソプロピルアミノホスホン酸Ｏ－エチル－Ｏ－（３－メチル－４－メチルチオフェニル）（別名フェナミホス）			●		1
22248-79-9	りん酸（Ｚ）－２－クロロ－１－（２，４，５－トリクロロフェニル）ビニル＝ジメチル（Ｔｅｔｒａｃｈｌｏｒｖｉｎｐｈｏｓ）	－		●			1
22373-78-0	モネンシンナトリウム	－		●			1
22781-23-3	２，２－ジメチル－１，３－ベンゾジオキソール－４－イル－Ｎ－メチルカルバマート（別名ベンダイオカルブ）	－			●		1
22936-75-0	４－（１，２，ジメチルプロピルアミノ）－２－エチルアミノ－６－メチルチオ－１，３，５－トリアジン（別名ジメタメトリン）	－		●			1
23103-98-2	２－ジメチルアミノ－５，６－ジメチルピリミジル－４－Ｎ，Ｎ－ジメチルカルバメート（別名ピリミカーブ）	－		●			1

23184-66-9	Ｎ－ブトキシメチル－２－クロロ－２’，６’－ジエチルアセトアニリド （別名ブタクロール）	－		●			1
23422-53-9	塩酸ホルメタナート	－		●			1
23564-05-8	ジメチル４，４’－（オルト－フェニレン）ビス（３－チオアロファナート）（別名チオファネート－メチル）	－		●			1
25013-16-5	ブチルヒドロキシアニソール	－		●			1
25068-38-6	４，４’－イソプロピリデンジフェノールと１－クロロ－２，３－エポキシプロパンの重縮合物（液状のものに限る。）	－		●			1
25103-58-6	ターシャリ－ドデカンチオール	－		●			1
25154-52-3	ノニルフェノール	－		●			1
25154-54-5	ジニトロベンゼン（異性体混合物）	ジニトロベンゼン		●	●		1
25167-80-0	クロロフェノール	クロロフェノール		●			1
25168-24-5	ジブチルスズビス（イソオクチル＝チオグリコレート）	すず及びその化合物		●			1
25265-76-3	フェニレンジアミン	フェニレンジアミン		●			1
25321-14-6	ジニトロトルエン （異性体混合物）	－			●		0.1
25376-45-8	トルイレンジアミン	－		●			1
25550-51-0	メチルヘキサヒドロ無水フタル酸	－		●			1
25584-83-2	アクリル酸とプロパン－１，２－ジオールのモノエステル	－		●			1
26087-47-8	チオりん酸Ｓ－ベンジル－Ｏ，Ｏ－ジイソプロピル（別名イプロベンホス）	－		●			1
26447-14-3	１，２－エポキシ－３－（トリルオキシ）プロパン	－		●			1
26447-40-5	１，１’－メチレンビス（イソシアナトベンゼン）	－		●			1
26530-20-1	２－ｎ－オクチル－４－イソチアゾリン－３－オン	－		●	●		1
26628-22-8	アジ化ナトリウム	アジ化ナトリウム		●	●		1
26952-21-6	イソオクタノール	－			●		1
27083-27-8	ポリヘキサメチレンビグアナイド	ポリ［グアニジン－Ｎ，Ｎ′－ジイルヘキサン－１，６－ジイルイミノ（イミノメチレン）］塩酸塩		●			1
27176-87-0	ドデシルベンゼンスルホン酸	－		●eye			1
27459-10-5	４－イソドデシルフェノール	－		●			1
31242-93-0	塩素化ジフェニルオキシド	塩素化ジフェニルオキシド			●		1
32055-14-4	アニリン・ホルムアルデヒド・ホスゲン重合物	－		●			1
32210-23-4	４－ｔｅｒｔ－ブチルシクロヘキサン－１－イル＝アセタート	－		●			1
32388-55-9	１－［（３Ｒ，３ａＲ，７Ｒ，８ａＳ）－３，６，８，８－テトラメチル－２，３，４，７，８，８ａ－ヘキサヒドロ－１Ｈ－３ａ，７－メタノアズレン－５－イル］エタノン	－		●			1
33089-61-1	３－メチル－１，５－ジ（２，４－キシリル）－１，３，５－トリアザペンタ－１，４－ジエン（別名アミトラズ）	－		●			1
34590-94-8	ジプロピレングリコールメチルエーテル	１－（２－メトキシ－２－メチルエトキシ）－２－プロパノール			●		1
34643-46-4	ジチオりん酸Ｏ－２，４－ジクロロフェニルＯ－エチル－Ｓ－プロピル	－		●			1
35400-43-2	ジチオりん酸Ｏ－エチル－Ｏ－（４－メチルチオフェニル）－Ｓ－ｎ－プロピル	ジチオりん酸Ｏ－エチル－Ｏ－（４－メチルチオフェニル）－Ｓ－ノルマル－プロピル（別名スルプロホス）			●		1
36483-57-5	３－ブロモ－２，２－ビス（ブロモメチル）プロパン－１－オール	－		●eye			1
37244-98-7	過ホウ酸ナトリウム四水和物	－		●eye			1
39148-24-8	アルミニウム＝トリス（エチル＝ホスホナート）（別名ホセチル又はホセチルアルミニウム）	アルミニウム及びその水溶性塩		●eye			1
39300-45-3	ジニトロメチルヘプチルフェニルクロトナート	－		●			1

39430-27-8	炭酸ニッケル四水和物	ニッケル及びその化合物	粉状の物は特化則の適用。	●			1
39680-90-5	Ｎ－メチルジチオカルバミン酸アンモニウム（別名カーバム、メタムアンモニウム塩）	－		●			1
39807-15-3	５－ターシャリ－ブチル－３－［２，４－ジクロロ－５－（プロパ－２－イン－１－イルオキシ）フェニル］－１，３，４－オキサジアゾール－２（３Ｈ）－オン（別名オキサジアリギル）	－		●			1
41198-08-7	チオりん酸Ｏ－４－ブロモ－２－クロロフェニル－Ｏ－エチル－Ｓ－プロピル	－		●			1
41205-21-4	Ｎ－（４’－フルオロフエニル）－２，３－ジクロロマレイミド（別名フルオルイミド）	－		●			1
42978-66-5	トリプロピレングリコールジアクリレート	－		●			1
50471-44-8	（ＲＳ）－３－（３，５－ジクロロフェニル）－５－メチル－５－ビニル－１，３－オキサゾリジン－２，４－ジオン【ビンクロゾリン】	（ＲＳ）－３－（３，５－ジクロロフェニル）－５－メチル－５－ビニル－１，３－オキサゾリジン－２，４－ジオン（別名ビンクロゾリン）		●			1
51218-45-2	２－クロロ－２’－エチル－Ｎ－（２－メトキシ－１－メチルエチル）－６’－メチルアセトアニリド（別名メトラクロール）	－		●			1
51218-49-6	２－クロロ－２’，６’－ジエチル－Ｎ－（２－プロポキシエチル）アセトアニリド（別名プレチラクロール）	－		●			1
51235-04-2	３－シクロヘキシル－６－（ジメチルアミノ）－１－メチル－１，３，５－トリアジン－２，４（１Ｈ，３Ｈ）－ジオン（別名ヘキサジノン）	－		●eye			1
51594-55-9	（Ｒ）－１－クロロ－２，３－エポキシプロパン	エピクロロヒドリン		●			1
51630-58-1	α－シアノ－３－フェノキシベンジル＝２－（４－クロロフェニル）－３－メチルブチラート	－		●			1
52315-07-8	α－シアノ－３－フェノキシベンジル＝３－（２，２－ジクロロビニル）－２，２－ジメチルシクロプロパンカルボキシラート（別名シペルメトリン）※シペルメトリン（ａｌｐｈａ－シペルメトリン及びｚｅｔａ－シペルメトリンを含む）	－		●			1
52829-07-9	ビス（２，２，６，６－テトラメチル－４－ピペリジル）セバケート	－		●eye			1
52888-80-9	Ｓ－ベンジル＝ジプロピルカルバモチオアート（別名プロスルホカルブ）	－		●			1
53209-19-1	４－ニトロ－ｏ－フェニレンジアミン・塩酸塩	－		●			1
54464-57-2	１－（２，３，８，８－テトラメチル－１，２，３，４，５，６，７，８－オクタヒドロナフタレン－２－イル）エタン－１－オン（別名：Ｉｓｏ　Ｅ　Ｓｕｐｅｒ）	－		●			1
55285-14-8	Ｎ－ジブチルアミノチオ－Ｎ－メチルカルバミン酸２，３－ジヒドロ－２，２－ジメチル－７－ベンゾ［ｂ］フラニル	－		●			1
55406-53-6	３－ヨード－２－プロピニル＝ブチルカルバマート	沃素及びその化合物		●			1
55512-33-9	Ｏ－6－クロロ－３－フェニル－４－ピリダジニル＝Ｓ－ｎ－オクチル＝チオカルボナート	－		●			1
57018-04-9	Ｏ－２，６－ジクロロ－ｐ－トリル＝Ｏ，Ｏ－ジメチル＝ホスホロチオアート（別名トルクロホスメチル）	－		●			1
57427-55-1	テトラプロピレンフェノール	－		●			1
57966-95-7	１－［（ＥＺ）－２－シアノ－２－メトキシイミノアセチル－３－エチルウレア（別名シモキサニル）	－		●			1
60207-90-1	（２ＲＳ，４ＲＳ；２RS，４ＲＳ）－１－［２－（２，４－ジクロロフェニル）－４－プロピル－１，３－ジオキソラン－２－イルメチル］－１Ｈ－１，２，４－トリアゾール（別名プロピコナゾール）	－		●			1
61788-46-3	ココアルキルアミン	－		●			1
61789-40-0	（３－アミノプロパン－１－イル）（カルボキシメチル）ジメチルアンモニウムのＮ－ヤシアシル誘導体内部塩	－		●eye			1

61789-80-8	ビス（水素化牛脂）ジメチルアンモニウム＝クロリド	－		●eye			1
61791-26-2	獣脂アルキルアミンのエトキシ化物	－		●			1
63935-38-6	α－シアノ－３－フェノキシベンジル＝２，２－ジクロロ－１－（４－エトキシフェニル）シクロプロパンカルボキシラート（別名シクロプロトリン）	－		●			1
64359-81-5	４，５－ジクロロ－２－オクチルイソチアゾール－３（２Ｈ）－オン	－		●			1
64440-88-6	ビス（Ｎ，Ｎ－ジメチルジチオカルバミン酸）Ｎ，Ｎ’－エチレンビス（チオカルバモイルチオ亜鉛）	－		●eye			1
65321-67-7	トルエン－２，４－ジアンモニウム硫酸塩	－		●			1
65907-30-4	フラチオカルブ	－		●			1
66230-04-4	エスフェンバレレート	－		●			1
67375-30-8	（Ｓ）－α－シアノ－３－フェノキシベンジル＝３－（２，２－ジクロロビニル）－２，２－ジメチル－ｃｉｓ－シクロプロパンカルボキシラート	－		●eye			1
68131-39-5	ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が１２から１５までのもの及びその混合物に限る。）	－		●			1
68424-85-1	アルキル（Ｃ＝１２～１６）（ベンジル）（ジメチル）アンモニウム＝クロリド	－		●			1
68609-97-2	脂肪族（Ｃ１２－１４）グリシジルエーテル	－		●			1
71048-99-2	Ｌ－２－アミノ－４－［（ヒドロキシ）（メチル）－ホスフィノイル］ブチリル－Ｌ－アラニル－Ｌ－アラニンナトリウム塩	－		●			1
79622-59-6	３－クロロ－Ｎ－（３－クロロ－５－トリフルオロメチル－２－ピリジル）－α，α，α－トリフルオロ－２，６－ジニトロ－ｐ－トルイジン（別名フルアジナム）	３－クロロ－Ｎ－（３－クロロ－５－トリフルオロメチル－２－ピリジル）－アルファ，アルファ，アルファ－トリフルオロ－２，６－ジニトロ－パラ－トルイジン（別名フルアジナム）		●			1
79983-71-4	２－（２，４－ジクロロフェニル）－１－（１Ｈ－１，２，４－トリアゾール－１－イル）－２－ヘキサノール（別名ヘキサコナゾール）	－		●			1
81334-34-1	（ＲＳ）－２－（４－イソプロピル－４－メチル－５－オキソ－２－イミダゾリン－２－イル）ニコチン酸（別名イマザピル（酸））	－		●eye			1
82633-79-2	２－メチル－５，６－ジヒドロ－４Ｈ－シクロペンタ［ｄ］イソチアゾール－３－オン	－		●			1
82657-04-3	２－メチル－１，１’－ビフェニル－３－イルメチル＝（Ｚ）－３－（２－クロロ－３，３，３－トリフルオロ－１－プロペニル）－２，２－ジメチルシクロプロパンカルボキシラート	－		●			1
84852-15-3	４－ノニルフェノール（分枝）	－		●			1
85954-11-6	４，４’－ビス（２，３－エポキシプロポキシ）－３，３’，５，５’－テトラメチルビフェニル（２，２’－（（３，３’，５，５’－ｔｅｔｒａｍｅｔｈｙｌ－（１，１’－ｂｉｐｈｅｎｙｌ）－４，４’－ｄｉｙｌ）－ｂｉｓ（ｏｘｙｍｅｔｈｙｌｅｎｅ））－ｂｉｓ－ｏｘｉｒａｎｅ）	－		●			1
86598-92-7	４－クロロベンジル＝Ｎ－（２，４－ジクロロフェニル）－２－（１Ｈ－１，２，４－トリアゾール－１－イル）チオアセトイミダート	－		●			1
87392-12-9	２－クロロ－Ｎ－（２－エチル－６－メチルフェニル）－Ｎ－［（Ｓ）－１－メトキシプロパン－２－イル］アセトアミド（別名メトラクロール（Ｓ体））	－		●			1
87674-68-8	（ＲＳ）－２－クロロ－Ｎ－（２，４－ジメチル－３－チエニル）－Ｎ－（２－メトキシ－１－メチルエチル）アセトアミド（別名ジメテナミド）	－		●			1
95465-99-9	Ｓ，Ｓ－ビス（１－メチルプロピル）＝Ｏ－エチル＝ホスホロジチオアート（別名カズサホス）	Ｓ，Ｓ－ビス（１－メチルプロピル）＝Ｏ－エチル＝ホスホロジチオアート（別名カズサホス）		●	●		1
96491-05-3	２－クロロ－Ｎ－（３－メトキシ－２－チエニル）－２’，６’－ジメチルアセトアニリド	－		●			1
98886-44-3	ホスチアゼート	Ｏ－エチル＝Ｓ－１－メチルプロピル＝（２－オキソ－３－チアゾリジニル）ホスホノチオアート（別名ホスチアゼート）		●			1

102851-06-9	α－シアノ－３－フェノキシベンジル＝Ｎ－（２－クロロ－α，α，α－トリフルオロ－ｐ－トリル）－Ｄ－バリナート（別名フルバリネート）	－		●			1
105779-78-0	５－クロロ－Ｎ－｛２－［４－（２－エトキシエチル）－２，３－ジメチルフェノキシ］エチル｝－６－エチルピリミジン－４－アミン（別名ピリミジフェン）	－		●			1
106917-52-6	2’，４－ジクロロ－α，α，α－トリフルオロ－4’－ニトロ－ｍ－トルエンスルホンアニリド　（別名フルスルファミド）	－		●eye			1
110956-75-7	３－（４－クロロ－５－シクロペンチルオキシ－２－フルオロフェニル）－５－イソプロピリ. デン－１，３－オキサゾリジン－２，４－ジオン（別名ペントキサゾン）	－		●			1
111988-49-9	チアクロプリド	３－（６－クロロピリジン－３－イルメチル）－１，３－チアゾリジン－２－イリデンシアナミド（別名チアクロプリド）			●		0.3
119168-77-3	Ｎ－（４－ｔｅｒｔ－ブチルベンジル）－４－クロロ－３－エチル－１－メチルピラゾール－５－カルボキサミド（別名テブフェンピラド）	－		●			1
121158-58-5	ドデシル（分枝型）フェノール	ー		●			1
121552-61-2	４－シクロプロピル－６－メチル－Ｎ－フェニルピリミジン－２－アミン（別名シプロジニル）	－		●			1
133220-30-1	（ＲＳ）－２－［２－（３－クロロフェニル）－２，３－エポキシプロピル］－２－エチルインダン－１，３－ジオン （別名インダノファン）	－		●			1
134098-61-6	ｔｅｒｔ－ブチル＝４－（｛［（１，３－ジメチル－５－フェノキシ－４－ピラゾリル）メチリデン］アミノオキシ｝メチル）ベンゾアート	－		●			1
136191-64-5	メチル＝２－（４，６－ジメトキシ－２－ピリミジニルオキシ）－６－［１－（メトキシイミノ）エチル］ベンゾアート	－		●			1
141517-21-7	メチル＝（Ｅ）－メトキシイミノ－｛（Ｅ）－アルファ－［１－（アルファ，アルファ，アルファ－トリフルオロ－メタ－トリル）エチリデンアミノオキシ］－オルト－トリル｝アセタート（別名トリフロキシストロビン）	－		●			1
142459-58-3	4’－フルオロ－Ｎ－イソプロピル－２－（５－トリフルオロメチル－１，３，４－チアジアゾール－２－イルオキシ）アセトアニリド（別名フルフェナセット）	－		●			1
148477-71-8	２，２－ジメチルブタン酸＝３－（２，４－ジクロロフェニル）－２－オキソ－１－オキサスピロ［４．５］デカ－３－エン－４－イル（別名スピロジクロフェン）	－		●			1
149877-41-8	イソプロピル＝２－（４－メトキシビフェニル－３－イル）ヒドラジノホルマート（別名ビフェナゼート）	－		●			1
155569-91-8	エマメクチン安息香酸塩	ー		●eye			1
163515-14-8	２－クロロ－Ｎ－（２，４－ジメチルチエン－３－イル）－Ｎ－［（２Ｓ）－１－メトキシプロパン－２－イル］アセトアミド　（別名ジメテナミド Ｐ）	－		●			1
173584-44-6	メチル＝（Ｓ）－７－クロロ－２，３，４アール，５－テトラヒドロ－２－［メトキシカルボニル（４－トリフルオロメトキシフェニル）カルバモイル］インデノ［１，２－ｅ］［１，３，４］オキサジアジン－４ａ－カルボキシラート（別名インドキサカルブ又はインドキサカルブＭ）（Ｓ体：Ｒ体＝７５：２５）	－		●			1
178961-20-1	２－クロロ－Ｎ－（２－エチル－６－メチルフェニル）－Ｎ－［（Ｒ）－１－メトキシプロパン－２－イル］アセトアミド（別名メトラクロール（Ｒ体））	－		●			1
224049-04-1	３，４－ジクロロ－Ｎ－（２－シアノフェニル）イソチアゾール－５－カルボキサミド（別名イソチアニル）	－		●			1
283594-90-1	３－メシチル－２－オキソ－１－オキサスピロ［４．４］ノナ－３－エン－４－イル＝３，３－ジメチルブタノアート （別名スピロメシフェン）	－		●			1
400882-07-7	２－メトキシエチル＝２－［４－（ｔｅｒｔ－ブチル）フェニル］－２－シアノ－３－オキソ－３－［２－（トリフルオロメチル）フェニル］プロパノアート（別名シフルメトファン）	－		●			1

560121-52-0	（Ｅ）－２－［４－（ｔｅｒｔ－ブチル）フェニル］－２－シアノ－１－（１，３，４－トリメチル－１Ｈ－ピラゾール－５－イル）ビニル＝２，２－ジメチルプロパノアート（別名シエノピラフェン）	－		●			1
688046-61-9	（５－クロロ－２－メトキシ－４－メチルピリジン－３－イル）（２，３，４－トリメトキシ－６－メチルフェニル）メタノン（別名ピリオフェノン）	－		●			1
－	２－エチルヘキシル，１０－エチル－４，４－ジオクチル－７－オキソ－８－オキサ－３，５－ジチア－４－スタンナテトラデカノネート【ＤＯＴＥ】と２－エチルヘキシル，１０－エチル－４－［［２－［（２－エチルヘキシル）オキシ］－２－オキソエチル］チオ］－４－オクチル－７－オキソ－８－オキサ－３，５－ジチア－４－スタンナテトラデカノエート【ＭＯＴＥ】の反応生成物	すず及びその化合物		●			1
－	パウダーケーキ（１）［組成：ニトログリセリン／ニトロセルローズ／水＝６０／１５／２５］	－		●			1
－	パウダーケーキ（２）［組成：ニトログリセリン／ニトロセルローズ／イソプロピルアルコール＝６０／２３／１７］	－		●			1
－	－	黄りんマッチ	製造等禁止物質			●	－
－	－	ベンジジン及びその塩	製造等禁止物質			●	1
－	－	４－アミノジフェニル及びその塩	製造等禁止物質			●	1
－	－	４－ニトロジフェニル及びその塩	製造等禁止物質			●	1
－	－	ビス（クロロメチル）エーテル	製造等禁止物質			●	1
－	－	ベーターナフチルアミン及びその塩	製造等禁止物質			●	1
－	－	ベンゼンを含有するゴムのりで、その含有するベンゼンの容量が当該ゴムのりの溶剤（希釈剤を含む。）の５パーセントを超えるもの	製造等禁止物質			●	－
－	－	ジクロルベンジジン及びその塩	製造許可物質			●	1
－	－	アルファ－ナフチルアミン及びその塩	製造許可物質			●	1
－	－	塩素化ビフェニル（別名ＰＣＢ）	製造許可物質			●	1
－	－	オルトートリジン及びその塩	製造許可物質			●	1
－	－	ジアニシジン及びその塩	製造許可物質			●	1
－	－	ベリリウム及びその化合物	製造許可物質			●	1（合金にあっては、ベリリウムの含有量がその重量の３パーセント）
－	－	ベンゾトリクロリド	製造許可物質			●	0.5
－	－	アクリルアミド				●	1
－	－	アクリロニトリル				●	1
－	－	アルキル水銀化合物	アルキル基がメチル基又はエチル基である物に限る。			●	1
－	－	インジウム化合物				●	1
－	－	エチルベンゼン				●	1
－	－	エチレンイミン				●	1
－	－	エチレンオキシド				●	1
－	－	塩化ビニル				●	1
－	－	塩素				●	1
－	－	オーラミン				●	1
－	－	オルトートルイジン				●	1

－	－	オルトーフタロジニトリル				●	1
－	－	カドミウム及びその化合物				●	1
－	－	クロム酸及びその塩				●	1
－	－	クロロホルム				●	1
－	－	クロロメチルメチルエーテル				●	1
－	－	五酸化バナジウム				●	1
－	－	コバルト及びその無機化合物				●	1
－	－	コールタール				●	5
－	－	酸化プロピレン				●	1
－	－	三酸化二アンチモン				●	1
－	－	シアン化カリウム				●	5
－	－	シアン化水素				●	1
－	－	シアン化ナトリウム				●	5
－	－	四塩化炭素				●	1
－	－	１，４－ジオキサン				●	1
－	－	１，２－ジクロロエタン（別名二塩化エチレン）				●	1
－	－	３，３'－ジクロロ－４・４'－ジアミノジフェニルメタン				●	1
－	－	１，２－ジクロロプロパン				●	1
－	－	ジクロロメタン（別名二塩化メチレン）				●	1
－	－	ジメチル－２，２－ジクロロビニルホスフェイト（別名DDVＰ）				●	1
－	－	１，１－ジメチルヒドラジン				●	1
－	－	臭化メチル				●	1
－	－	重クロム酸及びその塩				●	1
－	－	水銀及びその無機化合物	硫化水素銀を除く。			●	1
－	－	スチレン				●	1
－	－	１，１，２，２－テトラクロロエタン（別名四塩化アセチレン）				●	1
－	－	テトラクロロエチレン（別名パークロルエチレン）				●	1
－	－	トリクロロエチレン				●	1
－	－	トリレンジイソシアネート				●	1
－	－	ナフタレン				●	1
－	－	ニッケル化合物	ニッケルカルボニルを除き、粉状の物に限る。			●	1
－	－	ニッケルカルボニル				●	1
－	－	ニトログリコール				●	1
－	－	パラージメチルアミノアゾベンゼン				●	1
－	－	パラーニトロクロルベンゼン				●	5
－	－	砒素及びその化合物	アルシン及び砒化ガリウムを除く。			●	1
－	－	弗化水素				●	5
－	－	ベータープロピオラクトン				●	1
－	－	ベンゼン				●	1
－	－	ペンタクロルフェノール（別名ＰＣＰ）及びそのナトリウム塩				●	1
－	－	ホルムアルデヒド				●	1
－	－	マゼンダ				●	1
－	－	マンガン及びその化合物				●	1
－	－	メチルイソブチルケトン				●	1
－	－	沃化メチル				●	1
－	－	溶接ヒューム				●	1

−	−	リフラクトリーセラミックファイバー				●	1
−	−	硫化水素				●	1
−	−	硫酸ジメチル				●	1
−	−	アンモニア				●	1
−	−	一酸化炭素				●	1
−	−	塩化水素				●	1
−	−	硝酸				●	1
−	−	二酸化硫黄				●	1
−	−	フェノール				●	5
−	−	ホスゲン				●	1
−	−	硫酸				●	1
−	−	１，３－プロパンスルトン				●	1
−	−	四アルキル鉛				●	−
−	−	加鉛ガソリン				●	−

※１　皮膚等障害化学物質等とは、労働安全衛生規則（昭和47年労働省令第32号。以下「安衛則」という。）第594条の２（令和６年４月１日施行のものをいう。以下同じ。）において、「化学物質又は化学物質を含有する製剤（皮膚若しくは眼に障害を与えるおそれ又は皮膚から吸収され、若しくは皮膚に侵入して、健康障害を生ずるおそれがあることが明らかなものに限る。）」と規定されています。

※２　安衛則第594条の２の適用について、「労働安全衛生法令の名称」欄より範囲が限定された化学物質の名称が「国によるGHS分類の名称」欄に記載されている場合には、「国によるGHS分類の名称」欄に記載されている化学物質に限られます。

※３　皮膚刺激性有害物質とは、皮膚等障害化学物質のうち、国が公表するGHS分類の結果及び譲渡提供者より提供されたSDS等に記載された有害性情報のうち「皮膚腐食性・刺激性」、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」及び「呼吸器感作性又は皮膚感作性」のいずれかで区分１に分類されている化学物質をいいます。ただし、特定化学物質障害予防規則（昭和47年労働省令第39号。以下「特化則」という。）等の特別規則において、皮膚又は眼の障害を防止するために不浸透性の保護衣等の使用が義務付けられているものを除きます。なお、E列に「eye」の記載があるものは「眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性」のみ区分１に該当し、かつ、皮膚吸収性有害物質にも該当しないため、眼に対する保護具の使用のみ必要な化学物質になります。

※４　本一覧に掲載している皮膚刺激性有害物質は、令和５年３月31日までに分類された、国によるGHS分類の結果に基づくものです。国によるGHS分類は見直しが行われますので最新の情報を確認してください。また、譲渡提供者より提供されたSDS等に記載された有害性情報も確認してください。

※５　皮膚吸収性有害物質とは、皮膚等障害化学物質のうち、皮膚から吸収され、若しくは皮膚に侵入して、健康障害を生ずるおそれがあることが明らかな化学物質をいいます。ただし、特化則等の特別規則において、皮膚又は眼の障害等を防止するために不浸透性の保護衣等の使用が義務付けられているものを除きます。

※６　本一覧に掲載している皮膚吸収性有害物質は、厚生労働省の行政検討会で検討した特定方法により、皮膚吸収性有害物質に含まれる化学物質を特定したものです。本一覧に掲載されていない化学物質であっても、新たな知見等により皮膚吸収性有害物質に該当することが明らかとなった場合には、安衛則第594条の２に基づき不浸透性の保護衣等を使用させなければなりません。
（参考：令和５年度第１回化学物質管理に係る専門家検討会　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_33388.html）

※７　四アルキル鉛中毒予防規則（昭和47年労働省令第38号）第２条又は第４条から第12条、若しくは特化則第22条、第22条の２、第38条の19、第44条、第47条、第50条又は第50条の２の規定において、作業又は業務に関して、不浸透性の保護衣等の使用が義務付けられています。

※８　皮膚等障害化学物質の含有量が裾切値未満の製剤は皮膚等障害化学物質等には該当しません。なお、特化則等の特別規則の適用を受ける化学物質については、裾切値以下の含有量の製剤については当該特別規則の適用はありません。

※９　赤字が前回（令和５年８月４日時点）リストからの更新部分です。

耐透過性能一覧表

参考資料2

2024年2月時点

以下の透過試験データはあくまで現時点のものであり、
新たなデータを入手した場合等に内容が変更されることがあります。

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
-				50-21-5	乳酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
293		●		50-32-8	ベンゾ［ａ］ピレン		○	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	×
103,224,242,316	●			50-78-2	アセチルサリチル酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,261,274	●	●		51-75-2	ビス（２－クロロエチル）メチルアミン（ナイトロジェンマスタード）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●	●		52-51-7	２－ブロモ－２－ニトロプロパン－１，３－ジオール（別名ブロノポル）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
261,462	●			52-68-6	ジメチル＝２，２，２－トリクロロ－１－ヒドロキシエチルホスホナート（別名トリクロルホン又はＤＥＰ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
293		●		53-70-3	ジベンゾ［ａ，ｈ］アントラセン		○	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
271	●	●		54-11-5	３－（１－メチル－２－ピロリジニル）ピリジン（別名ニコチン）		×*	△	○	○	×	○	×	-	-	-	-	○	×	△	×	○	○	○
450		●		55-18-5	Ｎ－ニトロソジエチルアミン		×	×	×	△	×	○	×	×	-	-	-	○	×	×	×	○	○	○
279,316,502		●		55-38-9	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－Ｏ－（３－メチル－４－メチルチオフェニル）【フェンチオン】		×	△	△	○	×	○	×	-	-	-	-	○	△	△	×	○	-	-
148,263,274	●			55-56-1	クロルヘキシジン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
442,510	●	●		55-63-0	ニトログリセリン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
330,441	●			55-68-5	硝酸フェニル水銀		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148	●			56-18-8	３，３′－イミノジ（プロピルアミン）		×	△	△	○	×	○	○	×	-	-	-	○	○*	○	○	○	-	○
462		●		56-38-2	パラチオン		×	△	○	○	×	○	×	-	-	-	-	○	×	△	△	○	-	○
293		●		56-55-3	ベンゾ［ａ］アントラセン		○	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
122,263,316,410		●		56-72-4	Ｏ－３－クロロ－４－メチルクマリン－７－イル Ｏ，Ｏ－ジエチルホスホロチオアート【クマホス】		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●			57-06-7	イソチオシアン酸アリル		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
261		●		57-74-9	１，２，３，４，５，６，７，８，８－オクタクロロ－２，３，３ａ，４，７，７ａ－ヘキサヒドロ－４，７－メタノ－１Ｈ－インデン（別名クロルデン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
-	●			57-92-1	１，１′－［（１Ｒ，２Ｒ，３Ｓ，４Ｒ，５Ｒ，６Ｓ）－４－（（５－デオキシ－２－Ｏ－［２－デオキシ－２－（メチルアミノ）－ｂｅｔａ－Ｌ－グルコピラノシル］－３－Ｃ－ホルミル－ａｌｐｈａ－Ｌ－リキソフラノシル）オキシ）－２，５，６－トリヒドロキシクロヘキサン－１，３－ジイル］ジグアニジン（別名ストレプトマイシン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
261		●		58-89-9	１，２，３，４，５，６－ヘキサクロロシクロヘキサン（リンデン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
263,316	●			59-50-7	４－クロロ－３－メチルフェノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-		●		59-89-2	Ｎ－ニトロソモルホリン		○	○	○	○	△	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
145,170,274	●			60-09-3	パラ－フェニルアゾアニリン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
280		●		60-34-4	メチルヒドラジン		×	×	×	×	×	○	×	×	-	-	-	△	×	×	×	○	-	○
224,241,265,275		●		60-57-1	１，２，３，４，１０，１０－ヘキサクロロ－６，７－エポキシ－１，４，４ａ，５，６，７，８，８ａ－オクタヒドロ－エキソ－１，４－エンド－５，８－ジメタノナフタレン（別名ディルドリン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
292	●	●		61-82-5	３－アミノ－１Ｈ－１，２，４－トリアゾール（別名アミトロール）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,330	●			62-38-4	酢酸フェニル水銀		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
145	●	●		62-53-3	アニリン		×	×	△	△	×	○	×	○	-	△	-	○	○	△	△	○	○	○
521	●			62-56-6	チオ尿素		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
103,261,330		●		62-74-8	フルオロ酢酸ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
450		●		62-75-9	Ｎ，Ｎ－ジメチルニトロソアミン		×	×	×	×	×	○	×	×	-	-	-	○	×	×	×	○	-	○
233		●		63-25-2	Ｎ－メチルカルバミン酸１－ナフチル【カルバリル】		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	×
-	●			63-92-3	フェノキシベンザミン塩酸塩		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●			64-04-0	ベーターフェニルエチルアミン（別名フェネチルアミン）		×	×	△	△	×	○	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	-
102	●			64-18-6	ぎ酸		×	△	△	△	△	○	○	×	○	-	-	○	○	△	○	○	×	○
102	●			64-19-7	酢酸		×	×	△*	△*	×	○	○	×	-	-	-	○	○	△	○	○	×	○
507	●			64-67-5	硫酸ジエチル		×	△	○	○	×	○	○	-	-	-	-	○	○	△	○	○	-	○
103,261	●			64-69-7	ヨード酢酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
105	●	●		65-85-0	安息香酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	○
311		●		67-56-1	メタノール		×	×	△	△	×	○	△	×	-	-	-	○	△	△	○	○	×	○
503		●		67-68-5	ジメチルスルホキシド		×*	△	○	○*	△	○	△	×	-	○	-	○	○	○	△	○	○	○
261		●		67-72-1	ヘキサクロロエタン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,501	●	●		68-11-1	メルカプト酢酸		×	×	△	△*	△	○	△	×	-	-	-	○	○	△	○	○	-	○
132		●		68-12-2	Ｎ，Ｎ－ジメチルホルムアミド		×	×	△	△	×	○	×	△	-	△	-	○	△	×	○	○	○	○
103,316	●			69-72-7	サリチル酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	-
148,280,441,450	●			70-25-7	Ｎ－メチル－Ｎ′－ニトロ－Ｎ－ニトロソグアニジン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			70-34-8	１－フルオロ－２，４－ジニトロベンゼン		×	×	△	△	×	○	△	○	-	-	-	○	△	△	△	○	-	-
311	●	●		71-23-8	ノルマル－プロピルアルコール		△	△	○	○	×	○	○	△	-	○	-	○	△	○	○	○	○	○
311		●		71-36-3	１－ブタノール		△	△	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
103,330	●			71-48-7	酢酸コバルト（Ⅱ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
261		●		71-55-6	１，１，１－トリクロロエタン		×	×	△	△	×	×	×	○	-	×	-	○	×	×	×	○	○	○
224,241,265,275		●		72-20-8	１，２，３，４，１０，１０－ヘキサクロロ－６，７－エポキシ－１，４，４ａ，５，６，７，８，８ａ－オクタヒドロ－エンド－１，４－エンド－５，８－ジメタノナフタレン（別名エンドリン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
242,261,316		●		72-43-5	１，１，１－トリクロロ－２，２－ビス（４－メトキシフェニル）エタン【メトキシクロル】		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
146,274	●			74-31-7	Ｎ，Ｎ′－ジフェニル－１，４－フェニレンジアミン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
261		●		74-87-3	クロロメタン		×	×	×	△	×	×	×	○	-	×	-	○	×	×	×	○	○	○
141	●			74-89-5	メチルアミン		×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	△	×	×	×	○	×	×
261		●		74-96-4	臭化エチル		×	×	×	△	×	×	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	×
261		●		74-97-5	ブロモ（クロロ）メタン		△	△	○	○	×	×	×	○	-	-	-	-	×	×	△	○	-	×
141	●	●		75-04-7	エチルアミン		×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	△	×	×	×	○	△	○
431		●		75-05-8	アセトニトリル		×	×	×	×*	×	○	×	○	○	×	×	○	△	×	△	○	-	○
121	●			75-07-0	アセトアルデヒド		×	×	×	×	×	○	×	△	-	×	-	△	△	×	×	○	○	○
132		●		75-12-7	ホルムアミド		○	○	○	○	○	○	○	×	-	-	-	○	○	○	○	○	-	×
502		●		75-15-0	二硫化炭素		×	×	×	×	×	×	×	○	-	-	×	○	×	×	×	○	○	○
330	●			75-20-7	炭化カルシウム（別名カーバイド）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
261		●		75-26-3	２－ブロモプロパン		×	×	×	×*	×	×	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	-
261		●		75-27-4	ブロモジクロロメタン		×	×	×	×	×	△	×	○	-	-	-	○	×	×	△	○	-	×
141	●	●		75-31-0	イソプロピルアミン		×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	△	×	×	×	○	○	○
111	●			75-36-5	アセチルクロリド		×	×	×	×	×	○	×	△	-	-	-	○	×	×	×	△	-	○
261		●		75-47-8	ヨードホルム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
143	●			75-50-3	トリメチルアミン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
480	●			75-54-7	ジクロロ（メチル）シラン		△	△	○	○*	×	×	×	○	-	-	-	○	×	○	△	○	-	○
274		●		75-55-8	プロピレンイミン		×	×	×	△	×	○	×	-	-	-	-	○	×	×	×	○	○	○
550	●			75-59-2	テトラメチルアンモニウム＝ヒドロキシド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
501	●			75-66-1	ｔｅｒｔ－ブチルメルカプタン		×	△	△	○	×	○	×	×	-	-	-	○	×	△	△	○	○	-
504	●			75-75-2	メタンスルホン酸		△	△	○	○	○	○	○	×	-	-	-	○	○	△	○	○	-	○
480	●			75-77-4	クロロトリメチルシラン		△	△	○	○	×	△	×	○	-	-	-	○	△	△	△	○	-	×
480	●			75-78-5	ジクロロ（ジメチル）シラン		×*	△	△	○	×	△	×	○	-	-	-	○	△	△	△	○	-	○
480	●			75-79-6	トリクロロ（メチル）シラン		△	△	○	○*	×	×	×	-	-	-	-	○	×	△	△	○	-	○
313,431		●		75-86-5	アセトンシアンヒドリン		×	×	△	△	×	○	△	○	-	-	-	○	△	△	△	○	-	○

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
300	●	●		75-91-2	ｔｅｒｔ－ブチル＝ヒドロペルオキシド		△	○	○	◎	×	◎	○	×	-	-	-	◎	×	○	○	◎	◎	◎
480	●			75-94-5	トリクロロ（ビニル）シラン		×	×	△	△	×	×	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	◎	-	◎
103,225,261	●eye			75-99-0	２，２－ジクロロプロピオン酸（別名ダラポン）		×	×	△	△	×	◎	○	×	-	-	-	◎	×*	△	△	◎	-	-
103,261	●			76-03-9	トリクロロ酢酸		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
103,261	●			76-05-1	トリフルオロ酢酸		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
261,442	●			76-06-2	トリクロロニトロメタン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
265		●		76-44-8	１，４，５，６，７，８，８－ヘプタクロロ－３ａ，４，７，７ａ－テトラヒドロ－４，７－メタノ－１Ｈ－インデン（別名ヘプタクロル）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
265	●			77-47-4	ヘキサクロロシクロペンタジエン		△	○	◎	◎	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	×	○	×	◎	-	×
279,503	●	●		77-77-0	ジビニルスルホン		△	△	○	○	×	○	△	×	-	-	-	○	△	△	×	◎	-	-
-	●			78-04-6	マレイン酸ジブチルスズ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
316		●		78-30-8	りん酸トリ（オルト－トリル）		○	○	◎	◎	○	◎	○	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
224,245		●		78-34-2	１，４－ジオキサン－２，３－ジイルジチオビス（チオホスホン酸）Ｏ，Ｏ，Ｏ′，Ｏ′－テトラエチル【ジオキサチオン】		△	△	○	◎	-	-	△	-	-	-	-	-	○	○	-	-	◎	-
-	●			78-69-3	３，７－ジメチルオクタン－３－オール（別名テトラヒドロリナロール）		○	○	◎	◎	△	◎	◎	◎	-	-	-	◎	○	◎	◎	◎	◎	-
296	●			78-70-6	リナロール		△	△	○	◎	×	○	△	○	-	-	-	◎	△	○	×	◎	◎	-
141	●			78-81-9	イソブチルアミン		×	×	×	×*	×	×	×	×	-	-	-	△	×	×	×	◎	◎	×
311	●eye			78-83-1	イソブチルアルコール		△	△	◎	◎	×	◎	○	○	-	-	-	◎	△	◎	○	◎	◎	◎
296	●			78-85-3	２－メチル－２－プロペナール		×	×	×	×*	×	○	×	-	-	-	-	○	△	×	×	◎	◎	-
261		●		78-89-7	２－クロロ－１－プロパノール		×	×	×	△*	×	◎	○	○	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	-
148	●			78-90-0	１，２－プロパンジアミン		×	×	△	△*	×	◎	△	×	-	-	-	◎	○	△	△	◎	-	×
391		●		78-93-3	メチルエチルケトン		×	×	×	×*	×	○	×	○	-	×	-	○	×	×	△	◎	◎	◎
391	●	●		78-94-4	メチルビニルケトン		×	×	×	△	×	○	×	◎	-	-	-	○	△	×	△	◎	◎	◎
261,391	●	●		78-95-5	クロロアセトン		×	△	△	△	×	◎	×	○	-	-	-	○	×	△	×	-	◎	◎
141,312	●			78-96-6	１－アミノ－２－プロパノール		○	○	◎	◎	○	◎	○	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
431		●		78-97-7	ラクトニトリル		×	×	×	△	×	◎	△	○	-	-	-	◎	△	△	△	◎	-	-
261		●		79-00-5	１，１，２－トリクロロエタン		×	×	△	△	×	×	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	◎	◎	◎
111	●	●		79-04-9	クロロアセチル＝クロリド		×	×	×	×	×	○	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	-	◎
261	●	●		79-07-2	クロロアセトアミド		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
103,261	●			79-08-3	ブロモ酢酸		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
102	●			79-09-4	プロピオン酸		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
102	●	●		79-10-7	アクリル酸		×	×	△	△	×	◎	○	△	-	-	-	◎	△*	△	△	◎	◎	◎
103	●	●		79-11-8	クロロ酢酸【モノクロロ酢酸】		×	×	△	△	△	◎	○	×	-	◎	-	◎	◎	△	△	◎	-	◎
103	●			79-14-1	ヒドロキシ酢酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
300	●			79-21-0	過酢酸（39%）		×	×	△	○	△	◎	○	×	-	-	-	◎	◎	△	○	◎	-	◎
113	●			79-22-1	メチルクロロホルマート		×	×	×	×	×	◎	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	◎	-	◎
103,225	●			79-31-2	２－メチルプロピオン酸		△	△	○	○	×	◎	△	×	-	-	-	◎	○	△	○	○	-	-
103,225	●			79-33-4	Ｌ－乳酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
111	●			79-36-7	ジクロロ酢酸クロリド		×	×	×	×	×	×	×	○	-	-	-	○	×	×	×	△	-	◎
102	●	●		79-41-4	メタクリル酸		×	×	△	△	×	◎	△	×	-	-	-	◎	△	△	△	◎	-	◎
103,261	●	●		79-43-6	ジクロロ酢酸		×	×	△	△	△	◎	△	×	-	-	-	◎	○	△	△	◎	-	-
132,148,261		●		79-44-7	ジメチルカルバモイル＝クロリド		×	×	×	×	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	×	×	×	◎	◎	-
-	●			79-57-2	オキシテトラサイクリン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
316	●			80-05-7	ビスフェノールＡ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
292	●			80-10-4	ジクロロジフェニルシラン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
300	●			80-15-9	１－メチル－１－フェニルエチル＝ヒドロペルオキシド		×	△	○	○*	×	◎	△	-	-	-	-	◎	△	△	△	◎	-	◎
316	●			80-46-6	４－ｔｅｒｔ－ペンチルフェノール		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
292	●			80-54-6	３－（４－ｔｅｒｔ－ブチルフェニル）－２－メチルプロパナール		×*	△	△	△	-	◎	-	◎	-	-	-	◎	-	△	△	◎	◎	-
296	●			80-56-8	２，６，６－トリメチルビシクロ［３．１．１］ヘプタ－２－エン（α－ピネン）		△	△	◎	◎	×	×	△	◎	-	-	-	◎	△	◎	○	◎	◎	-
223	●			80-62-6	メタクリル酸メチル		×	×	×	△	×	△	×	◎	-	-	-	△	×	×	×	◎	◎	◎
122,391,410		●		81-81-2	３－（アルファ－アセトニルベンジル）－４－ヒドロキシクマリン【ワルファリン】		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
391,410		●		82-66-6	ダイファノシン		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			82-68-8	ペンタクロロニトロベンゼン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-		●		83-79-4	ロテノン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
103,226,241	●			84-61-7	フタル酸ジシクロヘキシル		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
226	●			84-66-2	フタル酸ジエチル		◎	◎	◎	◎	△	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
226	●			84-74-2	フタル酸ジ－ｎ－ブチル		○	○	◎	◎	△	◎	△	◎	-	◎	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
274		●		85-00-7	１，１′－エチレン－２，２′－ビピリジニウム＝ジブロミド（別名ジクワット）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
293	●	●		85-01-8	フェナントレン		◎	◎	◎	◎	×	◎	○	◎	-	-	-	◎	◎	◎	○	◎	◎	-
161	●			85-42-7	ヘキサヒドロ無水フタル酸		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
161	●			85-43-8	テトラヒドロ無水フタル酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
161	●	●		85-44-9	無水フタル酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
462	●	●		86-50-0	ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－Ｓ－［（４－オキソ－１，２，３－ベンゾトリアジン－３（４Ｈ）－イル）メチル］（アジンホスメチル）		◎	◎	◎	◎	△	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
274,280	●			86-54-4	ヒドラジン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
148,274,501		●		86-88-4	１－ナフチルチオ尿素		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
103,264	●			87-56-9	ムコクロル酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
145,274		●		87-59-2	２，３－ジメチルアニリン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	-
263		●		87-61-6	１，２，３－トリクロロベンゼン		○	○	◎	◎	△	◎	○	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
145,274		●		87-62-7	２，６－ジメチルアニリン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	-
264	●	●		87-68-3	六塩化ブタジエン		×	△	○	◎	×	×	×	◎	-	-	-	△	△	△	○	◎	◎	◎
122,410	●eye			87-90-1	１，３，５－トリクロロ－１，３，５－トリアジン２，４，６－トリオン；トリクロロイソシアヌール酸（別名シムクロセン）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
103,225	●eye			88-09-5	２－エチルブタン酸		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
132	●	●		88-12-0	Ｎ－ビニル－２－ピロリドン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	○	-	◎	△	×	×	◎	◎	◎
316	●			88-18-6	２－ｔｅｒｔ－ブチルフェノール		×	×	△	△	×	◎	△	◎	-	-	-	◎	△	×	△	◎	-	-
316	●			88-60-8	２－ターシャリー－ブチル－５－メチルフェノール		×	×	○	○	×	○	○	◎	-	-	-	◎	○	△	○	◎	◎	-
441		●		88-72-2	２－ニトロトルエン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	×	×	×	◎	◎	○
263,441		●		88-73-3	オルト－ニトロクロロベンゼン		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
-		●		88-85-7	ブタフェン（ジノセブ）		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			88-88-0	１－クロロ－２，４，６－トリニトロベンゼン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
316,442	●	●		88-89-1	ピクリン酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
122,410	●			89-32-7	１，２，４，５－ベンゼンテトラカルボン酸無水物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
316	●	●		89-72-5	オルト－セカンダリー－ブチルフェノール		×	×	△	△	×	◎	△	◎	-	-	-	◎	△	×	△	◎	-	-
316	●			89-83-8	チモール		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
263	●			89-98-5	２－クロロベンズアルデヒド		△	△	○	◎	×	○	×	◎	-	-	-	○	×	△	○	◎	◎	-
145,242,274,316	●	●		90-04-0	ｏ－アニシジン		×	×	×	×	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	×	×	◎	◎	-
242,316	●eye			90-05-1	２－メトキシフェノール		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
293		●		90-12-0	１－メチルナフタレン		×	×	△	△*	×	×	×	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	-
316	●			90-15-3	１－ナフトール		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
146,274	●			90-30-2	１－（Ｎ－フェニルアミノ）－ナフタレン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
148,274,316	●			90-72-2	２，４，６－トリス（ジメチルアミノメチル）フェノール		○	○	◎	◎	×	◎	○	-	-	-	-	◎	△	◎	◎	◎	-	-
291	●			91-17-8	デカヒドロナフタレン		○	○	◎	◎	×	×	×	○	-	-	-	◎	×	△	○	◎	◎	-
-	●			91-53-2	６－エトキシ－１，２－ジヒドロ－２，２，４－トリメチルキノリン（別名エトキシキン）		×	×	△	△	△	◎	△	-	-	-	-	◎	○	△	×	◎	◎	-

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
293		●		91-57-6	２－メチルナフタレン		×	×	△	△*	×	×	×	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	-
-	●			91-97-4	３，３′－ジメチルビフェニル－４，４′－ジイル＝ジイソシアネート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		●		92-13-7	ピロカルピン		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
292		●		92-52-4	ビフェニル		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
103,317	●			92-70-6	β－ヒドロキシナフトエ酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
146,279,502	●	●		92-84-2	フェノチアジン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
148,274	●			93-05-0	Ｎ，Ｎ－ジエチル－パラ－フェニレンジアミン		×	×	△	△	×	○	△	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	-
-		●		93-76-5	２，４，５－トリクロロフェノキシ酢酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			94-09-7	パラ－アミノ安息香酸エチルエステル		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
103,300	●			94-36-0	ジベンゾイルペルオキシド		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
103,243	●eye			94-74-6	（４－クロロ－２－メチルフェノキシ）酢酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
103,243		●		94-75-7	２，４－ジクロロフェノキシ酢酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
148,274	●			95-31-8	Ｎ－（ｔｅｒｔ－ブチル）－２－ベンゾチアゾールスルフェンアミド		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
148,274	●			95-33-0	Ｎ－シクロヘキシル－２－ベンゾチアゾールスルフェンアミド		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
292		●		95-47-6	ｏ－キシレン		×	×	△	△*	×	△	×	◎	-	-	-	◎	×	△	△	◎	◎	◎
316	●	●		95-48-7	ｏ－クレゾール		×	×	△	○	△	◎	○	◎	-	-	-	◎	○	△	○	◎	-	◎
263		●		95-50-1	ｏ－ジクロロベンゼン		×	×	△	△	×	△	×	◎	-	-	-	○	△	×	×	◎	◎	◎
145,263,274		●		95-51-2	ｏ－クロロアニリン		×	×	×	×*	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	○	×	×	◎	◎	-
145,274	●			95-54-5	ｏ－フェニレンジアミン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
145,274,316	●			95-55-6	ｏ－アミノフェノール		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
263,316	●			95-57-8	オルト－クロロフェノール		×	×	△	△	×	◎	△	◎	-	-	-	◎	△	×	△	◎	-	-
145,274		●		95-64-7	３，４－ジメチルアニリン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
316	●			95-65-8	３，４－キシレノール（別名３，４－ジメチルフェノール）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
145		●		95-68-1	２，４－ジメチルアニリン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	◎
145,263,274		●		95-69-2	４－クロロ－オルト－トルイジン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
145,274	●			95-70-5	パラトルイレンジアミン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
145,263	●	●		95-76-1	３，４－ジクロロアニリン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
145,274		●		95-78-3	２，５－ジメチルアニリン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	-
145,274	●	●		95-80-7	２，４－トルエンジアミン（別名２，４－ジアミノトルエン）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
145,263,274	●			95-82-9	２，５－クロロアニリン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	○	×	×	◎	◎	-
316	●			95-87-4	２，５－キシレノール（別名２，５－ジメチルフェノール）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
103,225,241		●		96-05-9	アリル＝メタクリレート		×	×	×	×*	×	△	×	×	-	-	-	△	×	×	×	◎	◎	-
224,241,275	●	●		96-09-3	フェニルオキシラン（別名スチレンオキシド）		×	×	×	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	×	×	×	◎	-	-
261		●		96-12-8	１，２－ジブロモ－３－クロロプロパン		×	×	×	×*	×	○	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	◎	-	◎
261		●		96-18-4	１，２，３－トリクロロプロパン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	×	×	×	◎	◎	×
150	●	●		96-29-7	ブタン－２－オン＝オキシム		△*	○	◎	◎	×	◎	△	-	-	×	-	◎	○	○	△	-	-	◎
223	●	●		96-33-3	アクリル酸メチル		×	×	×	×*	×	○	×	○	-	-	-	△	×	×	×	◎	◎	◎
222,261	●	●		96-34-4	クロロ酢酸メチル		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	×	△	△	◎	◎	×
148,274,501	●			96-45-7	２－イミダゾリジンチオン（別名エチレンチオウレア）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			97-00-7	１－クロロ－２，４－ジニトロベンゼン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
263,316	●			97-17-6	チオりん酸Ｏ－２，４－ジクロロフェニル－Ｏ，Ｏ－ジエチル		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
263,316	●			97-23-4	２，２′－ジヒドロキシ－５，５′－ジクロロジフェニルメタン（別名ジクロロフェン）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
242,316	●			97-53-0	オイゲノール		△	△	○	◎	×	◎	△	◎	-	-	-	◎	○	○	○	◎	-	-
242,316	●			97-54-1	イソオイゲノール		△	△	○	○	△	◎	△	◎	-	-	-	◎	○	△	○	◎	-	-
145,170,274	●	●		97-56-3	２－メチル－４－（２－トリルアゾ）アニリン（別名２－アミノアゾトルエン）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
223	●			97-63-2	メタクリル酸エチル		×	×	×	△	×	△	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	◎	◎	◎
103,225	●eye			97-65-4	イタコン酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
103,161,225,241	●			97-72-3	無水イソ酪酸		×	×	△	△	×	◎	△	△	-	-	-	○	△	△	△	◎	-	-
148,279,502	●			97-74-5	テトラメチルチウラムモノスルフィド		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
148,274	●			97-77-8	テトラエチルチウラムジスルフィド【ジスルフィラム】		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
103,225,241	●			97-86-9	メタクリル酸イソブチル		×	△	△	○	×	△	×	◎	-	-	-	△	△	×	△	◎	◎	-
103,225,241	●			97-88-1	メタクリル酸ノルマル－ブチル		×	△	○	○	×	△	×	◎	-	-	-	△	△	×	△	◎	◎	-
103,225,245	●			97-90-5	エチレングリメタクリラート		×	△	○	○	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	-	-
470	●			97-93-8	トリエチルアルミニウム		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎
-	●			97-94-9	トリエチルボラン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
311	●	●		98-00-0	アルフリルアルコール		×	×	△	△	×	◎	△	◎	-	-	-	◎	○	△	△	◎	-	◎
122,277		●		98-01-1	フルフラール		×	×	×	△	×	◎	×	◎	-	×	-	◎	△	×	△	◎	◎	◎
505	●			98-09-9	ベンゼンスルホニルクロリド		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎
504	●			98-11-3	ベンゼンスルホン酸		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
480	●			98-13-5	トリクロロフェニルシラン		×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	-	◎	×	×	×	◎	-	◎
318	●			98-29-3	ｔ－ブチルカテコール		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
316	●	●		98-54-4	４－ターシャリ－ブチルフェノール		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
263	●			98-56-6	ｐ－クロロ－α，α，α－トリフルオロトルエン		×	△	○	○*	×	△	×	◎	-	△	-	△	×	△	△	◎	-	◎
103		●		98-73-7	ｐ－ｔｅｒｔ－ブチル安息香酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
112	●			98-88-4	塩化ベンゾイル		×	×	×	×*	×	×	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	◎	-	◎
143	●			98-94-2	Ｎ，Ｎ－ジメチルシクロヘキシルアミン		×	×	△	○	×	○	△	◎	-	-	-	○	○	△	△	◎	-	◎
441		●		98-95-3	ニトロベンゼン		×	△	○	○	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	◎
145,150,274,441		●		99-08-1	３－ニトロトルエン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	×	×	×	◎	◎	-
145,150,274,441	●			99-35-4	トリニトロベンゼン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		●		99-54-7	１，２－ジクロロ－４－ニトロベンゼン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
145,150,274,441	●	●		99-65-0	ｍ－ジニトロベンゼン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
316	●			99-71-8	パラ－ｓｅｃ－ブチルフェノール		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
145,274	●			99-88-7	４－イソプロピルアニリン		×	×	△	△	×	△	×	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	-
145,150,274,441		●		100-01-6	ｐ－ニトロアニリン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●eye			100-02-7	ｐ－ニトロフェノール		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
112,266	●			100-20-9	テレフタル酸クロライド		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
145,150,274,441		●		100-25-4	ｐ－ジニトロベンゼン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
148,274	●			100-36-7	Ｎ，Ｎ－ジエチルエチレンジアミン		×	×	△	△	×	△	△	△	-	-	-	○	△	×	△	◎	-	-
143,311,315	●	●		100-37-8	２－（ジエチルアミノ）エタノール		△	○	◎	◎	×	◎	△	◎	-	-	-	◎	○	○	△	◎	◎	◎
294	●eye			100-40-3	４－ビニル－１－シクロヘキセン		○	○	◎	◎	×	△	×	○	-	-	-	◎	×	○	○	◎	-	◎
271	●			100-43-6	４－ビニルピリジン		×	×	×	×	×	△	×	△	-	-	-	○	×	×	×	◎	◎	×
266	●			100-44-7	塩化ベンジル		×	×	×	△	×	△	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	◎	◎	◎
318	●	●		100-51-6	ベンジルアルコール		×*	△	△	○	×	◎	△	×	-	-	-	◎	△	△	○	◎	◎	◎
148,274		●		100-61-8	Ｎ－メチルアニリン		×	×	×	×	×	◎	△	◎	-	-	-	◎	△	×	×	◎	◎	-
145,274,280	●	●		100-63-0	フェニルヒドラジン		×	×	△	△	×	◎	△	◎	-	-	-	◎	○	△	△	◎	-	-
274	●			100-69-6	２－ビニルピリジン		×	×	△	△	×	○	×	△	-	-	-	○	×	×	×	◎	◎	-
148,224,241,274	●	●		100-74-3	Ｎ－エチルモルホリン		△	△	○	○	×	◎	×	○	-	-	-	○	△	△	△	◎	◎	-
148	●			100-97-0	１，３，５，７－テトラアザトリシクロ［３．３．１．１（３，７）］デカン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			101-27-9	Ｎ－（３－クロロフェニル）カルバミド酸４－クロロ－２－ブテニル（別名バーバン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
103,225,241	●			101-43-9	メタクリル酸シクロヘキシル		×	×	△	△	×	△	×	◎	-	-	-	△	△	×	×	◎	-	-
146,274	●	●		101-54-2	Ｎ－フェニル－１，４－ベンゼンジアミン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
212	●	●		101-68-8	メチレンビス（４，１－フェニレン）＝ジイソシアネート（別名４′４′－ＭＤＩ）		○	○	◎	◎	△	◎	○	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
148,274	●			101-72-4	Ｎ－イソプロピル－Ｎ′－フェニル－ｐ－フェニレンジアミン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
145,149	●	●		101-77-9	4，4′－メチレンジアニリン		○	○	◎	◎	○	◎	○	◎	-	-	-	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎
145	●			101-80-4	4，4′－ジアミノジフェニルエーテル		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
148,274	●	●		101-83-7	ジシクロヘキシルアミン		×*	△	◎	◎	×	△	△	△	-	-	-	○	○	○	△	◎	◎	-
296	●			101-86-0	2－ベンジリデンオクタナール		△	△	○	○*	×	×	△	×	-	-	-	◎	△	○	△	◎	◎	-
224,245,275,316	●			101-90-6	1，3－ビス［（2，3－エポキシプロピル）オキシ］ベンゼン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
148,274,501	●			102-08-9	N，N′－ジフェニルチオ尿素		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
145,212,263,274	●eye			102-36-3	イソシアン酸－3，4－ジクロロフェニル		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
143,311,315	●			102-71-6	トリエタノールアミン		◎	◎	◎	◎	○	◎	○	◎	-	◎	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
148,224,241,274	●			102-77-2	2－（モルホリノチオ）ベンゾチアゾール		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
148,274	●	●		102-81-8	2－（ジ－n－ブチルアミノ）エタノール		○	○	◎	◎	×	◎	△	◎	-	-	-	◎	△	◎	○	◎	◎	-
223	●			103-11-7	アクリル酸2－エチルヘキシル		△	△	○	◎	×	△	×	◎	-	-	-	○	△	△	△	◎	◎	×
145,212,274	●			103-71-9	フェニルイソシアネート		×	×	×	×	×	△	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	◎	-	-
146	●			103-83-3	ジメチルベンジルアミン		×	△	○	○*	×	△	×	-	-	-	-	○	△	△	×	◎	◎	◎
292	●			103-95-7	2－メチル－3－（p－イソプロピルフェニル）プロピオンアルデヒド		×*	△	△	△	-	◎	-	◎	-	-	-	◎	-	△	△	◎	◎	-
504	●			104-15-4	4－メチルベンゼンスルホン酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
148,274	●			104-75-6	2－エチルヘキシルアミン		×	×	△	△*	×	○	△	△	-	-	-	○	△	△	△	◎	◎	-
148,274	●			104-78-9	3－（ジエチルアミノ）プロピルアミン		×	×	×	×*	×	○	×	◎	-	-	-	○	×	×	-	◎	-	-
266	●			104-83-6	アルファ，4－ジクロロトルエン		×	×	×	×*	×	◎	×	◎	-	-	-	-	×	×	×	△	◎	-
274	●			104-90-5	5－エチル－2－メチルピリジン		×	×	×	×*	×	△	×	△	-	-	-	△	×*	×	×	◎	◎	-
145,242,274,316		●		104-94-9	p－アニシジン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			105-16-8	メタクリル酸2－（ジエチルアミノ）エチル		△	△	○	○	×	◎	△	◎	-	-	-	○	△	△	×	◎	◎	-
222,261	●eye			105-36-2	ブロモ酢酸エチル		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	×	×	△	◎	◎	◎
222	●			105-39-5	クロロ酢酸エチル		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	×	△	△	◎	◎	◎
148,274,501	●			105-55-5	N，N′－ジエチルチオ尿素		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
102,224,241,300	●eye			105-64-6	ジイソプロピルパーオキシジカーボネート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
316	●			105-67-9	2，4－キシレノール		×	×	○	○	×	○	○	◎	-	-	-	◎	○	△	○	◎	-	-
103,224,241	●			105-87-3	酢酸グラニル		△	△	○	◎	×	△	△	◎	-	-	-	◎	△	○	○	◎	◎	-
296	●			106-24-1	グラニオール		◎	◎	◎	◎	×	◎	◎	◎	-	-	-	◎	○	◎	◎	◎	◎	-
103,161,225,241	●			106-31-0	無水酪酸		×	×	△	△	×	◎	△	△	-	-	-	○	○	△	△	◎	◎	-
292		●		106-42-3	p－キシレン		×	×	△	△*	×	△	×	◎	-	-	-	◎	×	△	△	◎	◎	◎
263	●			106-43-4	4－クロロトルエン		×	×	△	△	×	×	×	◎	-	-	-	◎	×	×	×	◎	◎	◎
316	●	●		106-44-5	p－クレゾール		×*	△	○	◎	×	◎	○	◎	-	-	-	◎	○	○	○	◎	-	◎
263	●			106-46-7	p－ジクロロベンゼン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
145,263	●	●		106-47-8	p－クロロアニリン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
263,316	●			106-48-9	4－クロロフェノール		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
145,274	●	●		106-49-0	p－トルイジン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
145,149	●			106-50-3	p－フェニレンジアミン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
410	●			106-51-4	p－ベンゾキノン（別名p－キノン）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×
-	●eye			106-75-2	2，2′－オキシジエチルビス（クロロホルマート）		×	×	×	×*	×	◎	×	◎	-	-	-	○	×*	×	×	◎	-	-
224,241,275		●		106-87-6	4－オキシラニル－1，2－エポキシシクロヘキサン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	×	×	◎	-	-
275	●	●		106-88-7	1，2－エポキシブタン（別名 1，2－酸化ブチレン）		×	×	×	×	×	△	×	◎	-	-	-	△	×	×	×	○	◎	×
261,275	●	●		106-89-8	2－（クロロメチル）オキシラン（別名エピクロロヒドリン）		×	×	×	×*	×	◎	×	◎	-	×	-	○	△	×	×	◎	-	◎
103,224,245,275	●			106-90-1	アクリル酸グリシジル		×	×	×	△	×	○	×	-	-	-	-	○	×	×	-	◎	◎	-
223	●	●		106-91-2	メタクリル酸2，3－エポキシプロピル		×	×	△	△*	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	×	×	◎	◎	◎
224,245,275	●	●		106-92-3	1－アリルオキシ－2，3－エポキシプロパン（別名アリルグリシジルエーテル）		×	×	×	△	×	◎	×	-	-	-	-	○	×	×	-	◎	-	-
261		●		106-93-4	1，2－ジブロモエタン【EDB】		×	×	×	×*	×	△	×	◎	-	-	-	◎	×	×	×	◎	◎	◎
265	●	●		106-95-6	3－ブロモ－1－プロペン		×	×	×	×	×	×	×	◎	-	-	-	△	×	×	×	△	◎	×
121	●	●		107-02-8	アクロレイン		×	×	×	×	×	○	×	×	-	-	-	○	△	×	×	◎	◎	◎
265	●	●		107-05-1	塩化アリル		×	×	×	×*	×	△	×	○	-	-	-	○	△	×	×	◎	◎	◎
261,315		●		107-07-3	エチレンクロロヒドリン		×	×	×	△	×	◎	○	○	-	-	-	◎	○	△	△	◎	◎	◎
141	●			107-10-8	プロピルアミン		×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	△	×	×	×	◎	-	◎
141	●	●		107-11-9	アリルアミン		×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	△	×	×	×	◎	-	×
148	●	●		107-15-3	エチレンジアミン		×	×	△	△*	×	◎	△	×	-	-	-	◎	○	△	△	◎	-	◎
311		●		107-18-6	アリルアルコール		×	×	△	△*	×	◎	×	×	-	△	-	○	△	△	○	◎	-	◎
311	●	●		107-19-7	2－プロピン－1－オール		×	×	×	△	×	◎	△	△	-	-	-	◎	△	×	△	◎	-	◎
261	●			107-20-0	クロロアセトアルデヒド（50%）		○	○	◎	◎	×	◎	○	×	-	-	-	◎	○	◎	○	◎	-	-
314		●		107-21-1	エチレングリコール		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
-	●	●		107-22-2	グリオキサール		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	×	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
221		●		107-31-3	ぎ酸メチル		×	×	×	×	×	○	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	◎	-	◎
-		●		107-49-3	テトラエチルピロホスフェイト（別名TEPP）		×	×	×	×*	×	△	×	×	-	-	-	△	×	×	×	◎	-	-
148,274,330	●eye			107-64-2	ジメチルジオクタデシルアンモニウムクロリド（別名ＤＯＤＡＣ）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●	●		107-66-4	りん酸ジ－ノルマル－ブチル		◎	◎	◎	◎	○	◎	○	◎	-	-	-	◎	◎	○	◎	◎	◎	-
296	●			107-86-8	3－メチル－2－ブテナール		×	×	△	△	×	◎	×	△	-	-	-	◎	△	×	×	◎	◎	-
102	●			107-92-6	ノルマル酪酸		△	△	○	○	×	◎	△	×	-	-	-	◎	○	△	○	○	-	◎
103,225,261	●			107-94-8	3－クロロプロピオン酸		×	×	×	×	×	◎	△	-	-	-	-	○	-	×	◎	-	-	-
103,225,501	●			107-96-0	ベーターメルカプトプロピオン酸		△	○	○	○	×	◎	○	×	-	-	-	◎	○*	○	○	○	-	-
143,311,315	●			108-01-0	2－ジメチルアミノエタノール		△	△	○	◎	×	◎	△	◎	-	-	-	○	○	○	△	◎	◎	◎
441		●		108-03-2	1－ニトロプロパン		×	×	×	×*	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	×	×	◎	◎	◎
-		●		108-11-2	4－メチル－2－ペンタノール		△	△	◎	◎	×	◎	○	○	-	-	-	◎	○	◎	◎	◎	◎	-
142	●			108-18-9	ジイソプロピルアミン		×*	△	○	◎	×	×	×	○	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	×
-	●			108-23-6	クロロギ酸イソプロピル		×	×	×	×	×	◎	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	◎	-	-
161	●			108-24-7	無水酢酸		×	×	×	×*	×	◎	△	△	-	-	-	○	○	×	×	◎	×	◎
-	●eye			108-30-5	無水コハク酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
161	●			108-31-6	無水マレイン酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
292		●		108-38-3	m－キシレン		×	×	△	△*	×	△	×	◎	-	-	-	◎	×	△	△	◎	◎	◎
316	●	●		108-39-4	m－クレゾール		×*	△	○	◎	×	◎	○	◎	-	-	-	◎	○	○	○	◎	-	◎
145,263,274	●	●		108-42-9	クロロアニリン（3－クロロアニリン）／クロロアニリン		×	×	×	×*	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	○	×	×	◎	◎	-
145		●		108-44-1	m－トルイジン		×	×	△	△*	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	×	×	◎	◎	◎
145,274	●	●		108-45-2	m－フェニレンジアミン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
316	●			108-46-3	レゾルシノール（別名レゾルシン）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
316	●			108-68-9	3，5－キシレノール（別名3，5－ジメチルフェノール）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
145,274		●		108-69-0	3，5－ジメチルアニリン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	-
263		●		108-70-3	1，3，5－トリクロロベンゼン		×	×	△	△*	×	○	△	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	◎	-
263	●			108-77-0	2，4，6－トリクロロ－1，3，5－トリアジン		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
292		●		108-88-3	トルエン		×	×	△	△	×	×	×	◎	×	-	△	◎	×	×	△	◎	◎	◎
141	●			108-91-8	シクロヘキシルアミン		×	△	△	○	×	△	×	×	-	-	-	○	△	△	×	◎	◎	○
312	●	●		108-93-0	シクロヘキサノール		○	○	◎	◎	×	◎	△	◎	-	-	-	◎	△	◎	◎	◎	-	◎
391	●	●		108-94-1	シクロヘキサノン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	○	△	×	△	◎	◎	◎
501		●		108-98-5	チオフェノール		×	×	×	×*	×	×	×	-	-	-	-	○	×	×	×	◎	◎	◎
271	●			108-99-6	3－メチルピリジン		×	×	×	×	×	△	×	△	-	-	-	△	×	×	×	◎	◎	◎
271	●			109-06-8	2－メチルピリジン（2－ピコリン）		×	×	×	×	×	○	×	△	-	-	-	○	×	×	×	◎	◎	◎
103,225	●			109-52-4	吉草酸		△	△	○	○	△	◎	○	×	-	-	-	◎	○	△	○	○	-	-
148	●			109-55-7	N，N－ジメチル－1，3－ジアミノプロパン		×	×	△	△*	×	○	×	◎	-	×	-	◎	△	×	△	◎	-	×

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
-	●			109-61-5	クロロぎ酸ノルマルプロピル		×	×	×	×*	×	○	×	○	-	-	-	○	△	×	×	○	-	-
360	●			109-63-7	三フッ化ホウ素ジエチルエーテル（別名三フッ化ホウ素エーテルコンプレックス）		×	△	○	○	×	○	△	-	-	-	-	○	△	△	△	-	-	○
141	●	●		109-73-9	ｎ－ブチルアミン		×	×	×	×	×	×	×	×	-	×	-	△	×	×	×	○	○	○
501	●	●		109-79-5	１－ブタンチオール		×	△	△	○	×	○	×	×	-	-	-	○	×	△	△	○	○	-
142,311	●			109-83-1	２－メチルアミノエタノール		△	△	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	△	○	-	○
245,315		●		109-86-4	エチレングリコールモノメチルエーテル		×	×	△	○	×	○	×	△	-	-	-	○	△	△	△	○	○	○
142	●	●		109-89-7	ジエチルアミン		×	×	△	△	×	×	×	×	×	×	△	△	×	×	△	○	-	○
241,277		●		109-99-9	テトラヒドロフラン		×	×	×	×*	×	×	×	△	-	×	×	△	×	×	×	○	○	○
104	●			110-16-7	マレイン酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
148	●			110-18-9	Ｎ，Ｎ，Ｎ′，Ｎ′－テトラメチルエチレンジアミン		×	△	○	○	×	△	×	×	-	-	-	○	×	△	×	○	-	○
103,132,148,274	●			110-25-8	オレオイルザルコシン		△	○	○	○	×	△	△	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
222,245		●		110-49-6	エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート		×	×	△	△	×	○	△	○	-	-	-	○	△	△	△	○	○	○
291		●		110-54-3	ノルマル－ヘキサン		△	△	○	○	×	×	△	○	-	×	○	△	△	○	△	○	○	○
-	●			110-62-3	１－ペンタナール（別名ｎ－バレルアルデヒド）		×	×	×	×	×	△	×	△	-	-	-	△	△	×	×	○	○	-
-	●			110-65-6	２－ブチン－１，４－ジオール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
245		●		110-80-5	エチレングリコールモノエチルエーテル		×	△	○	○	×	○	△	△	-	-	-	○	△	△	△	○	-	○
148,274	●			110-85-0	ピペラジン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	×
271	●	●		110-86-1	ピリジン		×	×	×	×	×	○	×	△	-	-	-	△	×*	×	×	○	○	○
274	●			110-89-4	ピペリジン		×	×	△	○	×	○	×	-	-	-	-	○	×	△	×	○	○	×
274	●	●		110-91-8	モルホリン		×	×	×	×*	×	○	×	○	-	△	-	○	△	×	×	○	○	○
148,274	●			110-97-4	ジイソプロパノールアミン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,225	●			111-14-8	ノルマルヘプタン酸		△	△	○	○	×	○	○	×	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
222,245		●		111-15-9	エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート（別名セロソルブアセテート）		×	×	△	○	×	○	△	○	-	-	-	○	△	△	△	○	○	○
103,225,279,502	●			111-17-1	３，３′－チオジプロピオン酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
121	●			111-30-8	グルタルアルデヒド		×	×	×	△	×	○	×	△	-	-	-	○	△	×	×	○	○	○
148,211,274	●			111-36-4	１－イソシアナートブタン		×	△	△	△	×	×	×	○	-	-	-	×	×	×	×	○	-	-
148	●	●		111-40-0	Ｎ－（２－アミノエチル）－１，２－エタンジアミン（別名ジエチレントリアミン）		×	△	△	○	×	○	○	×	-	-	-	○	○*	○	○	○	○	○
148,315	●			111-41-1	Ｎ－（２－アミノエチル）－２－アミノエタノール		△	○	○	○	○	○	○	△	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
142,311,315	●	●		111-42-2	２，２′－イミノジエタノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
241,261		●		111-44-4	ビス（２－クロロエチル）エーテル		×	×	△	△	×	○	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	○
148,274	●			111-49-9	ヘキサヒドロ－１Ｈ－アゼピン		×	×	△	△	×	△	×	△	-	-	-	△	△	×	×	○	○	-
431		●		111-69-3	アジポニトリル		×	×	×*	×*	×	○	△	○	-	-	-	○	△	△	△	○	○	○
245		●		111-76-2	エチレングリコールモノ－ノルマル－ブチルエーテル（別名ブチルセロソルブ）		△	△	○	○	×	○	○	○	-	○	-	○	△	○	○	○	○	○
294,296	●			111-78-4	シクロオクタ－１，５－ジエン		△	△	○	○	×	×	×	○	-	-	-	○	△	○	○	○	○	○
148,274	●			111-86-4	１－オクタンアミン		×	×	△	△*	×	△	△	△	-	-	-	○	△	△	△	○	○	-
142	●			111-92-2	ジブチルアミン		△	△	○	○	×	×	△	○	-	-	-	○	△	○	△	○	○	×
245		●		111-96-6	ジエチレングリコールジメチルエーテル		×	×	△	△	×	○	×	○	-	-	-	○	△	×	△	○	○	○
148,274,330	●eye			112-02-7	ヘキサデカン－１－イル（トリメチル）アンモニウム＝クロリド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
222,245		●		112-07-2	エチレングリコールモノブチルエーテルアセタート【２－ブトキシエチルアセタート又はＥＧＢＥＡ】		×	×	△	○	×	○	×	○	-	-	-	○	△	△	△	○	○	×
148,274	●			112-18-5	Ｎ，Ｎ－ジメチルドデカン－１－イルアミン		△	○	○	○	×	△	△	○	-	-	-	○	△	○	△	○	○	-
148	●			112-24-3	トリエチレンテトラミン		○	○	○	○	△	○	○	×	-	-	-	○	○*	○	△	○	-	○
501	●			112-55-0	ｎ－ドデシルメルカプタン		○	○	○	○	×	○	△	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148	●			112-57-2	テトラエチレンペンタミン		○	○	○	○	△	○	○	×	-	-	-	○	○*	○	○	○	-	○
148,274	●eye			112-75-4	Ｎ，Ｎ－ジメチルテトラデカン－１－イルアミン		△*	○	○	○	×	△	△	○	-	-	-	○	△	○	△	○	○	-
148,274	●			112-90-3	（Ｚ）－９－オクタデセン－１－アミン（別名オレイルアミン）		○	○	○	○	△	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,520	●			113-00-8	グアニジン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●eye			115-19-5	３－メチル－１－ブチン－３－オール		×	×	×	×	×	○	△	△	-	-	-	○	△	×	×	○	-	-
-	●			115-21-9	トリクロロエチルシラン		×	×	△	△*	×	×	×	○	-	-	-	○	×	△	×	○	-	-
265,410		●		115-29-7	６，７，８，９，１０，１０－ヘキサクロロ－１，５，５ａ，６，９，９ａ－ヘキサヒドロ－６，９－メタノ－２，４，３－ベンゾジオキサチエピン＝３－オキシド　（別名エンドスルファン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
279,316,502		●		115-90-2	チオリン酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－［４－（メチルスルフィニル）フェニル］（別名フェンスルホチオン）		×	△	○	○	×	○	×	-	-	-	-	○	×	△	△	○	-	-
103,224,241	●			115-95-7	酢酸リナリル		×	×	×	×*	×	△	×	○	-	-	-	×	×	×	×	○	○	-
-	●			117-08-8	テトラクロロフタル酸無水物		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
226		●		117-81-7	フタル酸ビス（２－エチルヘキシル）		○	○	○	○	△	○	○	△	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
132,148,274,410	●			118-52-5	１，３－ジクロロ－５，５－ジメチルイミダゾリジン－２，４－ジオン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
263		●		118-74-1	ヘキサクロロベンゼン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
264,391,410	●eye			118-75-2	２，３，５，６－テトラクロロ－パラ－ベンゾキノン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
316	●			118-79-6	２，４，６－トリブロモフェノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
145,150,274,441	●	●		118-96-7	２，４，６－トリニトロトルエン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
122,145,274,410		●		119-12-0	チオリン酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（６－オキソ－１－フェニル－１，６－ジヒドロ－３－ピリダジニル		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
226	●			119-36-8	メチル＝２－ヒドロキシベンゾアート（別名サリチル酸メチル）		×	△	△	△	×	○	△	-	-	-	-	○	○	△	△	○	-	○
-		●		119-38-0	イソラン		○	○	○	○	△	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
293	●			120-12-7	アントラセン		△	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
263,316	●			120-32-1	２－ベンジル－４－クロロフェノール　（別名クロロフェン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,243	●eye			120-36-5	２－（２，４－ジクロロフェノキシ）プロピオン酸（別名ジクロルプロップ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
274	●			120-78-5	ジ（ベンゾチアゾール－２－イル）ジスルフィド（別名ＭＢＴＳ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
318	●	●		120-80-9	カテコール（別名ピロカテコール）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
263,316	●			120-83-2	２，４－ジクロロフェノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
-	●			121-03-9	２－メチル－５－ニトロベンゼンスルホン酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
143	●	●		121-44-8	トリエチルアミン		×**	△	○	○	×	○	×	○	-	-	-	○	×	○	○	○	○	○
145,274,504	●			121-57-3	４－アミノベンゼンスルホン酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
146		●		121-69-7	Ｎ，Ｎ－ジメチルアニリン		×	×	△	△	×	△	△	○	-	-	-	○	△	×	×	○	○	○
462,640	●	●		121-75-5	ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－Ｓ－１，２－ビス（エトキシカルボニル）エチル　（別名：マラチオン）		×	×	△*	○	×	○	×	-	-	-	-	○	△	△	△	○	-	○
103,226,241,316	●			121-79-9	プロピル＝３，４，５－トリヒドロキシベンゾアート		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,280,441		●		121-82-4	ヘキサヒドロ－１，３，５－トリニトロ－１，３，５－トリアジン（１５質量％の水で湿性としたものに限る）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●	●		122-14-5	チオリン酸Ｏ，Ｏ－ジメチル－Ｏ－（３－メチル－４－ニトロフェニル）（別名フェニトロチオン）		×	△	○	○	×	○	×	-	-	-	-	○	×	△	△	○	-	-
148,274,330	●			122-18-9	Ｎ－ベンジル－Ｎ，Ｎ－ジメチルヘキサデカン－１－アミニウム，クロリド（１：１）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
146	●eye			122-39-4	ジフェニルアミン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	×
296	●			122-40-7	アミルケイ皮アルデヒド		×	×	△	△*	×	○	×	○	-	-	-	○	△	×	×	○	○	-
-	●			122-52-1	亜リン酸トリエチル		×	×	×	×*	×	○	×	-	-	-	-	○	△	×	×	○	-	-
275	●	●		122-60-1	２，３－エポキシプロピル＝フェニルエーテル（別名フェニルグリシジルエーテル）		×	△	△	△	-	○	○	-	-	-	-	○	○	△	△	○	-	○
-	●eye			122-99-6	２－フェノキシエタノール		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●eye			123-03-5	塩化セチルピリジニウム		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
316	●eye			123-07-9	４－エチルフェノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
145,274,316	●			123-30-8	ｐ－アミノフェノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
318	●	●		123-31-9	ヒドロキノン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
132		●		123-39-7	Ｎ－メチルホルムアミド		×	×	△	△	△	○	○	△	-	-	-	○	○	△	△	○	○	○
311	●eye			123-51-3	イソペンチルアルコール		△	△	○	○	×	○	○	○	-	×	-	○	△	○	○	○	○	○
391		●		123-54-6	アセチルアセトン【２，４－ペンタンジオン】		×	×	×	×*	×	○	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	○

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
103,161,225,241	●			123-62-6	無水プロピオン酸		×	×	△	△	×	○	△	△	-	-	-	○	○	△	×	○	-	-
296		●		123-73-9	クロトンアルデヒド（別名（Ｅ）－２－ブテナール）		×	×	×	△	×	○	×	×	-	-	-	○	△	×	×	○	○	-
274	●			123-75-1	ピロリジン		×	×	△	△	×	○	×	-	-	-	-	○	×	×	×	○	○	○
148,170	●			123-77-3	アゾジカルボンアミド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
142	●			124-02-7	ジアリルアミン		×	×	×	△	×	△	×	-	-	-	-	△	×	×	×	-	○	×
148	●			124-09-4	ヘキサメチレンジアミン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
148,274	●			124-28-7	Ｎ，Ｎ－ジメチルオクタデシルアミン		△*	○	○	○	×	△	△	○	-	-	-	○	△	○	△	○	○	-
142	●			124-40-3	ジメチルアミン		×	×	△	△	×	○	×	△	-	-	-	○	△	△	×	○	×	○
550	●			124-41-4	ナトリウムメタノラート		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
148,300,520	●eye			124-43-6	過酸化尿素		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
505	●			124-63-0	メタンスルホニルクロリド		×	×	△	△	×	○	×	×	-	-	-	○	△	×	×	○	-	○
148,274	●eye			124-68-5	２－アミノ－２－メチルプロパノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
462	●	●		126-73-8	りん酸トリ－ｎ－ブチル		×	△	△	○	×	○	△	○	-	-	-	○	△	×	×	○	○	○
431		●		126-98-7	メタクリロニトリル		×	×	×	×*	×	○	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	×
264		●		126-99-8	２－クロロ－１，３－ブタジエン（クロロプレン）		×	×	×	△	×	×	×	○	-	-	-	○	×	×	×	△	○	×
261,315		●		127-00-4	１－クロロ－２－プロパノール		×	×	×	△	×	○	○	○	-	-	-	○	△	△	△	○	○	×
132		●		127-19-5	Ｎ，Ｎ－ジメチルアセトアミド		×	×	△	△	×	○	×	○	-	×	-	○	△	×	△	○	○	○
391	●			127-51-5	α－イソメチルヨノン		×	×	△	△	×	○	×	○	-	-	-	○	△	×	△	○	○	-
-	●			127-68-4	３－ニトロベンゼンスルホン酸ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
296	●			127-91-3	ベータ－ピネン		△	△	○	○	×	×	△	○	-	-	-	○	△	○	○	○	○	-
103,226,241	●			131-17-9	フタル酸ジアリル　（別名ジアリルフタラート）		×	×	×	△	×	○	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	-
242,316,391	●			131-57-7	（２－ヒドロキシ－４－メトキシフェニル）（フェニル）メタノン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			131-72-6	２，４－ジニトロ－６－（オクタン－２－イル）フェニル＝（Ｅ）－２－ブテノアート（別名メプチルジノカップ）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
-	●			131-74-8	ピクリン酸アンモニウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			131-89-5	２，４－ジニトロ－６－シクロヘキシルフェノール　（別名ジネックス）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
316,330	●			132-27-4	ナトリウム＝１，１′－ビフェニル－２－オラート		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
501,640	●			133-06-2	キャプタン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
-	●			133-07-3	Ｎ－（トリクロロメチルチオ）フタルイミド（別名ホルペット）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
317	●			135-19-3	ベタナフトール		△	△	○	○	△	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
146,274	●			135-88-6	２－（Ｎ－フェニルアミノ）－ナフタレン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,225,330	●			136-52-7	２－エチルヘキサン酸コバルト（Ⅱ）		○	○	○	○	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	-
103,225,241,431	●			137-05-3	２－シアノアクリル酸メチル		×	×	△	△	×	○	×	○	-	-	-	○	△	×	×	○	-	-
148	●			137-26-8	テトラメチルチウラムジスルフィド（別名チウラム）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,330	●			137-30-4	ビス（Ｎ，Ｎ－ジメチルジチオカルバミン酸）亜鉛（別名ジラム）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,330,501	●			137-42-8	メチルジチオカルバミド酸ナトリウム（別名メタムソジウム）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●			137-58-6	リドカイン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
296	●			138-86-3	ジペンテン		△	△	○	○	×	×	×	○	-	-	-	○	△	○	○	○	○	-
148,274,330	●			139-07-1	ベンジル（ドデシル）ジメチルアンモニウム＝クロリド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274,330	●			139-08-2	ベンジル（ジメチル）（テトラデシル）アンモニウム＝クロリド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●			140-31-8	２－ピペラジン－１－イルエチルアミン		○	○	○	○	×	○	○	-	-	-	-	○	△	○	△	○	-	○
316	●eye			140-66-9	４－（２，４，４－トリメチルペンタン－２－イル）フェノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
223	●			140-88-5	アクリル酸エチル		×	×	△	△	×	○	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	○
223	●			141-32-2	アクリル酸ノルマル－ブチル		×	×	△	△	×	○	×	○	-	△	-	○	△	×	×	○	○	○
141,311,315	●			141-43-5	２－アミノエタノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	○	△	○	○	○	-	○
132,148,274	●	●		141-66-2	りん酸ジメチル＝（Ｅ）－１－（Ｎ，Ｎ－ジメチルカルバモイル）－１－プロペン－２－イル（別名ジクロトホス）		×	×	△	△	×	○	×	-	-	-	-	○	△	×	×	○	-	-
111,261	●			141-75-3	ブチリル＝クロリド		×	×	△	△	×	×	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	-	-
103,224,241	●			142-16-5	ビス（２－エチルヘキサン－１－イル）＝マレアート		△	△	△	△*	×	○	△	×	-	-	-	○	○	△	△	○	○	-
261	●			142-28-9	１，３－ジクロロプロパン		×	×	×	×*	×	△	×	○	-	-	-	○	×	×	△	○	○	-
148,274,330,501	●			142-59-6	ニナトリウム＝エタン－１，２－ジイルジカルバモジチオアート（別名ナバム）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,225	●			142-62-1	ヘキサン酸		△	△	○	○	△	○	○	×	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
296	●			142-83-6	２，４－ヘキサジエナール		×	×	△	△	×	○	×	○	-	-	-	△	△	×	×	○	○	-
142	●			142-84-7	ジノルマルプロピルアミン		△	△	○	○	×	×	×	○	-	-	-	○	×	△	△	○	○	×
261,391,410	●	●		143-50-0	クロルデコン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,261	●			144-49-0	フルオロ酢酸		×	×	△	△	△	○	○	×	-	-	-	○	○	△	△	○	-	-
148,501	●			144-54-7	Ｎ－メチルジチオカルバミン酸　（別名メタム）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
104	●eye			144-62-7	しゅう酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
274,316	●			148-24-3	８－キノリノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
274,501	●			149-30-4	２－メルカプトベンゾチアゾール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
102	●			149-57-5	２－エチルヘキサン酸		○	○	○	○	△	○	○	△	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
242,316	●			150-76-5	パラ－メトキシフェノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●eye			151-21-3	ドデシル硫酸ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			156-43-4	ｐ－フェネチジン		×	×	△	△	×	○	△	○	-	-	-	○	○	△	△	○	○	-
148,330	●	●		156-62-7	カルシウムシアナミド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●			156-87-6	３－アミノ－１－プロパノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
293		●		189-55-9	ジベンゾ［ａ，ｉ］ピレン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
293		●		189-64-0	ジベンゾ［ａ，ｈ］ピレン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
293		●		193-39-5	インデノ［１，２，３－ｃｄ］ピレン		○	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
293		●		205-82-3	ベンゾ［ｊ］フルオランテン		○	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
293		●		205-99-2	ベンゾ［ｅ］フルオラセン		○	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
293		●		207-08-9	ベンゾ［ｋ］フルオランテン		○	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
293		●		218-01-9	クリセン		○	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
274	●			288-32-4	イミダゾール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
224,241,265		●		297-78-9	イソベンザン（テロドリン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
274		●		297-97-2	チオナジン		×	×	×	△	×	○	×	△	-	-	-	△	×	×	×	○	-	-
462		●		298-00-0	ジメチル－パラ－ニトロフェニルチオホスフェイト（別名メチルパラチオン）		○	○	○	○	△	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
279,502		●		298-02-2	ジチオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｓ－エチルチオメチル【ホレート】		×	×	×	△	×	△	×	-	-	-	-	△	×	×	×	○	-	-
279,502		●		298-04-4	ジチオリン酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｓ－（２－エチルチオエチル）（別名ジスルホトン）		×	×	△	△	×	○	×	-	-	-	-	○	×	×	×	○	-	-
-	●			298-07-7	りん酸水素ビス（２－エチルヘキシル）		△	○	○	○	×	○	△	-	-	-	-	○	△	○	○	○	○	-
103	●			298-12-4	グリオキシル酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
462	●	●		300-76-5	りん酸１，２－ジブロモ－２，２－ジクロロエチル＝ジメチル		○	○	○	○	△	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
-	●eye			301-04-2	酢酸鉛（Ⅱ）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
280	●	●		302-01-2	ヒドラジン		△	△	○	○	×	○	△	×	-	-	-	○	○	○	○	○	△	○
261	●			302-17-0	抱水クロラール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
274,280,330	●			304-20-1	ヒドラジン塩酸塩		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
265		●		309-00-2	１，２，３，４，１０，１０－ヘキサクロロ－１，４，４ａ，５，８，８ａ－ヘキサヒドロ－エキソ－１，４－エンド－５，８－ジメタノナフタレン（別名アルドリン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
122,148,274,410	●			317-34-0	アミノフィリン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
279,502		●		333-29-9	ジエチル－（１，３－ジチオシクロペンチリデン）－チオホスホルアミド		×	△	○	○	×	○	△	○	-	-	-	○	△	△	○	○	-	-
462,640	●	●		333-41-5	チオリン酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（２－イソプロピル－６－メチル－４－ピリミジニル）(別名ダイアジノン)		×	×	△	△	×	○	△	△	-	-	-	○	△	×	△	○	-	○
103,225	●eye			334-48-5	デカン酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
170	●			334-88-3	ジアゾメタン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
103,225,261	●	●		335-67-1	ペルフルオロオクタン酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
134,148,263,274		●		351-05-3	モノフルオール酢酸パラブロムアニリド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,261	●			381-73-7	ジフルオロ酢酸		×	×	△	△	×	○	△	×	-	-	-	○	○	×	△	○	-	-
148	●	●		420-04-2	シアナミド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
391	●	●		431-03-8	ジアセチル		×	×	×	×	×	○	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	-
-	●			446-86-6	アザチオプリン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
264		●		470-90-6	クロルフェンビンホス		×	×	△	△	×	△	×	○	-	-	-	○	△	×	×	○	○	-
-	●			479-45-8	テトリル		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
340	●eye			497-19-8	炭酸ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
595	●	●		505-60-2	ビス（２－クロロエチル）スルフィド（別名マスタードガス）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
345	●eye			506-64-9	シアン化銀（Ｉ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
345	●			506-77-4	塩化シアン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
316	●			526-75-0	２，３－キシレノール（別名２，３－ジメチルフェノール）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
145,150,274,441		●		528-29-0	ｏ－ジニトロベンゼン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
261,391	●			532-27-4	オメガ－クロロアセトフェノン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
316,441	●	●		534-52-1	４，６－ジニトロ－ｏ－クレゾール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
148,274	●			538-75-0	ジシクロヘキシルカルボジイミド		○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
148,280	●			540-73-8	１，２－ジメチルヒドラジン		×	×	×	△	×	○	×	△	-	-	-	○	×	×	×	○	-	-
113	●			541-41-3	クロロギ酸エチル		×	×	×	-	×	○	×	○	-	-	-	○	×*	×	×	○	-	○
145,274,330	●			541-69-5	ｍ－フェニレンジアミン二塩酸塩		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
264,265	●	●		542-75-6	１，３－ジクロロプロペン		×	×	×	×	×	△	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	×
296	●			542-92-7	シクロペンタジエン		×	×	×	△	×	×	×	○	-	-	-	○	×	×	△	○	○	-
102,330	●			544-18-3	ギ酸コバルト（Ⅱ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			544-92-3	シアン化銅（Ｉ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			544-97-8	ジメチル亜鉛		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●	●		552-30-7	１，２，４－ベンゼントリカルボン酸１，２－無水物		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
224,245,275		●		556-52-5	２，３－エポキシ－１－プロパノール		△	△	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	△	○	○	-	-
148		●		556-61-6	イソチオシアン酸メチル		×	×	×	×*	×	×	×	-	-	-	-	○	×	×	×	○	-	-
296	●			556-82-1	３－メチル－２－ブテン－１－オール		△	△	○	○	×	○	△	○	-	-	-	○	△	○	○	○	-	-
261	●eye			558-13-4	テトラブロモメタン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			558-25-8	メタンスルホン酸フルオリド		×	×	×	×*	×	△	×	-	-	-	-	△	△	×	×	○	-	-
330	●			562-81-2	シアン化白金バリウム		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
462		●		563-12-2	ビス（ジチオりん酸）Ｓ，Ｓ’－メチレン－Ｏ，Ｏ，Ｏ’，Ｏ’－テトラエチル		×	×	×	×*	×	△	×	-	-	-	-	△	×	×	×	○	-	○
265	●			563-47-3	３－クロロ－２－メチル－１－プロペン		×	×	△	△	×	△	×	○	-	-	-	○	×	△	×	○	○	×
148,274,330	●eye			569-64-2	Ｎ－［４－［［４－（ジメチルアミノ）フェニル］フェニルメチレン］－２，５－シクロヘキサジエン－１－イリデン］－Ｎ－メチルメタンアミニウム・クロリド（別名マラカイトグリーン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
316	●			576-26-1	２，６－キシレノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,330		●		582-25-2	安息香酸カリウム塩		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
391,410		●		583-60-8	２－メチルシクロヘキサノン		×	×	△	○	×	○	×	○	-	-	-	○	△	△	△	○	○	-
103,225,279,502	●eye			583-91-5	２－ヒドロキシ－４－メチルチオ酪酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
-	●			584-79-2	アレスリン（１ＲＳ，ｃｉｓ，ｔｒａｎｓ－混合物）		×	×	△	△*	×	○	△	○	-	-	-	○	△	△	○	○	○	-
145,274,316	●			591-27-5	ｍ－アミノフェノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
391		●		591-78-6	メチル－ノルマル－ブチルケトン		×	×	×	△	×	△	×	○	-	-	-	△	×	×	△	○	○	-
330		●		592-01-8	シアン化カルシウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330		●		594-27-4	テトラメチルスズ		△	○	○	○	×	×	×	-	-	-	-	○	△	△	△	-	-	-
261	●eye			594-42-3	トリクロロメチルスルフェニル＝クロリド		△	△	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
143	●			598-56-1	Ｎ，Ｎ－ジメチルエチルアミン		×*	△	○	○	×	×	×	○	-	-	-	○	×	○	△	○	-	×
103,225,261	●	●		598-78-7	２－クロロプロピオン酸		×	×	△	△	△	○	○	×	-	-	-	○	○	△	△	○	-	-
462	●			603-35-0	トリフェニルホスフィン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			611-06-3	２，４－ジクロロ－１－ニトロベンゼン（別名１－クロロ－２－ニトロベンゼン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
300	●			614-45-9	ｔｅｒｔ－ブチルベルオキシベンゾアート		△	○	○	○	×	○	○	-	-	-	-	○	△	○	△	○	○	○
145,242,274,316		●		615-05-4	２，４－ジアミノアニソール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
145,274,330	●			615-28-1	ｏ－フェニレンジアミン二塩酸塩		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
224,245	●eye			622-08-2	エチレングリコールモノベンジルエーテル		×*	△	○	○	×	○	△	×	-	-	-	○	△	△	○	○	○	-
145,274,330	●			624-18-0	ｐ－フェニレンジアミン二塩酸塩		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
224	●			624-48-6	マレイン酸ジメチルエステル		×	×	△	△	×	○	△	×	-	-	-	○	○	×	△	○	-	○
211	●	●		624-83-9	イソシアン酸メチル		×	×	×	×	×	×	×	○	-	-	-	×	×	×	×	○	-	○
502	●	●		624-92-0	ジメチルジスルフィド		×	×	△	△	×	△	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	×
103,224,245	●			625-45-6	メトキシ酢酸		×	×	△	△	△	○	○	×	-	-	-	○	○	△	○	○	-	-
103,224,241	●			626-38-0	酢酸ｓｅｃ－ペンチル		×	×	△	△*	×	○	×	○	-	-	-	△	△	△	△	○	○	-
148,274	●			626-67-5	１－メチルピペリジン		×*	△	○	○*	×	○	×	○	-	-	-	○	△	△	△	○	○	-
103,330	●			631-60-7	酢酸水銀（Ｉ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
279,502	●eye			640-15-3	ジチオりん酸Ｓ－２－（エチルチオ）エチル－Ｏ，Ｏ－ジメチル		×	×	×	△	×	△	×	-	-	-	-	△	×	×	×	○	-	-
122	●	●		643-79-8	ｏ－フタルアルデヒド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
462	●			644-97-3	フェニルジクロロホスフィン		×	×	△	△	×	×	×	-	-	-	-	○	×	×	×	○	-	-
103,225,246,410	●eye			674-82-8	４－メチリデンオキセタン－２－オン		×	×	×	×	×	○	×	×	-	-	-	×	×	×	×	○	○	-
462	●			676-97-1	メチルホスホン酸ジクロリド		○	○	○	○	△	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
462		●		680-31-9	ヘキサメチルホスホリックトリアミド		×*	△	○	○	△	○	△	-	-	-	-	○	○	△	△	-	-	×
-	●eye			681-84-5	テトラメトキシシラン		△	△	○	○	×	○	△	-	-	-	-	○	△	△	△	○	-	-
330	●			683-18-1	ジブチルスズジクロリド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
261,391		●		684-16-2	ヘキサフルオロアセトン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
148,280,450	●			684-93-5	Ｎ－メチル－Ｎ－ニトロソ尿素		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●			693-13-0	１，３－ジイソプロピルカルボジイミド		×	△	△	△*	-	△	×	-	-	-	-	○	×	△	-	-	-	-
316	●			700-13-0	２，３，５－トリメチルハイドロキノン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,261,274	●			731-27-1	Ｎ－ジクロロフルオロメチルチオ－Ｎ’，Ｎ’－ジメチル－Ｎ－パラ－トリルスルファミド（別名トリルフルアニド）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
111,261	●			760-67-8	２－エタン－１－イルヘキサノイル＝クロリド		△	○	○	○	×	×	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	-	-
224		●		763-69-9	エチル＝３－エトキシプロパノアート		×	×	△	△	×	○	×	○	-	-	-	○	△	△	×	○	○	×
265	●	●		764-41-0	１，４－ジクロロ－２－ブテン		×	×	×	×	×	×	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	×
148,274		●		768-52-5	Ｎ－イソブロピルアニリン		×	×	△	△	×	○	△	○	-	-	-	○	△	△	×	○	○	-
224,245,316	●eye			770-35-4	１－フェノキシ－２－プロパノール		×	△	△	△	×	○	△	-	-	-	-	○	○	△	△	○	○	-
263,279,502		●		786-19-6	カルボフェノチオン		×	×	△	△	×	△	×	-	-	-	-	△	×	×	×	○	-	-
148,274	●			793-24-8	Ｎ－（１，３－ジメチルブチル）－Ｎ’－フェニル－パラ－フェニレンジアミン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
391	●eye			814-78-8	メチルイソブロペニルケトン		×	×	×	×*	×	×	×	○	-	-	-	○	×	×	△	○	○	-
103,330	●			814-94-8	シュウ酸第一スズ		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●eye			818-08-6	ジブチルスズオキサイド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
223	●			818-61-1	アクリル酸２－ヒドロキシエチル		×*	△	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	△	△	○	○	-	○
211	●			822-06-0	ヘキサメチレン＝ジイソシアネート（別名ヘキサン－１，６－ジイソシアネート）		×	×	△	△*	×	○	×	○	-	-	-	○	△	△	△	○	-	○
148,274,391,410	●			826-36-8	２，２，６，６－テトラメチルピペリジン－４－オン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
278	●			828-00-2	６－アセトキシ－２，４－ジメチル－１，３－ジオキサン		×	×	×	×*	×	△	×	○	-	-	-	-	×	×	×	○	○	×
223	●			868-77-9	メタクリル酸２－ヒドロキシエチル		△	△	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
132		●		872-50-4	Ｎ－メチル－２－ピロリドン【Ｎ－メチルピロリドン】		×	×	△	△	×	○	×	×	-	○	-	○	△	×	×	○	○	○
103,330	●			900-95-8	酢酸トリフェニルスズ		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
103,330	●			917-69-1	酢酸コバルト（Ⅲ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●			919-30-2	ガンマ－アミノプロピルトリエトキシシラン		○	○	○	○	×	○	○	×	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
103,225,245	●			923-26-2	２－ヒドロキシプロピルメタクリラート		○	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
462		●		944-22-9	Ｏ－エチル－Ｓ－フェニル＝エチルホスホノチオロチオナート（別名ホノホス）		×	×	×	△	×	△	×	△	-	-	-	△	×	×	×	○	-	-
103,224,245	●	●		999-61-1	アクリル酸２－ヒドロキシプロピル		×	×	△	△*	×	○	○	○	-	-	-	○	△	△	○	○	-	-
142,480	●			999-97-3	ヘキサメチル－ジシラザン		○	○	○	○	×	○	△	○	-	-	-	○	△	○	○	○	-	-
224,241,265,275		●		1024-57-3	１，４，５，６，７，８，８－ヘプタクロロ－２，３－エポキシ－３ａ，４，７，７ａ－テトラヒドロ－４，７－メタノ－１Ｈ－インデン（別名ヘプタクロルエポキシド）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
462,640	●eye			1071-83-6	Ｎ－（ホスホノメチル）グリシン（別名グリホサート）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
280	●			1071-93-8	アジピン酸ジヒドラジド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●eye			1072-52-2	２－（１－アジリジニル）エタノール		×	△	○	○	×	○	△	△	-	-	-	○	△	△	△	○	-	-
148,261,274	●			1085-98-9	Ｎ－ジクロロフルオロメチルチオ－Ｎ′，Ｎ′－ジメチル－Ｎ－フェニルスルファミド（別名ジクロフルアニド）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274,280,450		●		1116-54-7	Ｎ－ニトロソジエタノールアミン		△	△	○	○	×	○	×	○	-	-	-	○	△	△	△	○	-	-
330	●			1118-46-3	ブチルトリクロロスズ		×	△	△	○	×	○	×	○	-	-	-	○	×	△	△	-	-	-
-	●			1205-17-0	３－（１，３－ベンゾジオキソール－５－イル）－２－メチルプロパナール		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
-		●		1300-73-8	キシリジン		×	×	△	△	×	○	×	○	-	-	-	○	△	△	△	○	○	-
330	●			1302-42-7	アルミン酸ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
380	●eye			1305-62-0	水酸化カルシウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	○
330	●eye			1305-78-8	生石灰（別名酸化カルシウム）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
300,330	●eye			1305-79-9	過酸化カルシウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330,461	●			1305-99-3	りん化石灰		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			1308-14-1	水酸化クロム水和物		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			1308-38-9	酸化クロム（Ⅲ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
380	●			1310-58-3	水酸化カリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
380	●			1310-65-2	水酸化リチウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
330	●			1310-66-3	水酸化リチウム水和物		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
380	●			1310-73-2	水酸化ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	×
330	●			1312-73-8	硫化カリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
300,330	●			1313-60-6	過酸化ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
340	●			1313-82-2	硫化ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	×	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
330	●			1313-99-1	酸化ニッケル		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			1314-06-3	酸化ニッケル（Ⅲ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			1314-23-4	酸化ジルコニウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			1314-56-3	五酸化りん		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			1317-38-0	酸化銅（Ⅱ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●	●		1319-77-3	クレゾール		×*	△	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
-		●		1321-64-8	ペンタクロロナフタレン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-		●		1321-65-9	トリクロロナフタレン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			1321-74-0	ジビニルベンゼン		×	×	△	△*	×	×	×	○	-	×	-	○	△	×	△	○	○	○
-		●		1330-20-7	キシレン		×	×	△	△*	×	△	×	○	-	×	-	○	×	△	△	○	○	○
-	●			1330-78-5	りん酸トリトリル		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	○
-		●		1331-22-2	メチルシクロヘキサノン（異性体混合物）		×	×	△	○	×	○	×	○	-	-	-	○	△	△	△	○	○	-
-		●		1335-87-1	ヘキサクロロナフタレン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●eye			1338-23-4	エチルメチルケトンペルオキシド		△	△	△	○	×	○	△	○	-	-	-	○	○	△	○	○	-	×
340	●			1341-49-7	一水素二フッ化アンモニウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
-	●			1344-08-7	多硫化ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			1344-37-2	ピグメントイエロー３４		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		●		1402-68-2	アフラトキシン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
145	●	●		1477-55-0	メタ－キシリレンジアミン		×	×	×	×	×	○	○	○	-	-	-	○	△	△	△	○	○	○
-	●eye			1522-92-5	３－ブロモ－２，２－ビス（ブロモメチル）プロパン－１－オール		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
245		●		1569-02-4	プロピレングリコールエチルエーテル（別名１－エトキシ－２－プロパノール）		△	△	○	○*	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	△	○	○	×
263,316	●			1570-64-5	４－クロロ－２－メチルフェノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
146,442	●			1582-09-8	ｏ，ｏ，ｏ－トリブルオロ－２，６－ジニトロ－Ｎ，Ｎ－ジプロピル－ｐ－トルイジン（別名トリフルラリン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	×
103,330	●			1600-27-7	酢酸水銀（Ⅱ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,224,241	●			1663-39-4	アクリル酸＝ターシャリーブチル		×	×	△	△	×	○	×	○	-	-	-	○	△	×	×	○	○	-
275	●			1675-54-3	ビスフェノール Ａ ジグリシジルエーテル		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
148	●			1761-71-3	ビス（４－アミノシクロヘキシル）メタン		○	○	○	○	△	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
261,504		●		1763-23-1	ペルフルオロ（オクタン－１－スルホン酸）		×	×	○	○	×	×	×	×	-	-	-	○	×	×	×	○	-	-
-	●			1789-58-8	ジクロロエチルシラン		×*	△	△	○	×	△	×	○	-	-	-	○	△	△	△	○	-	-
-	●			1836-75-5	２，４－ジクロロフェニル４－ニトロフェニル エーテル（別名ニトロフェン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			1861-40-1	Ｎ－ブチル－Ｎ－エチル－アルファ，アルファ，アルファ－トリフルオロ－２，６－ジニトロ－パラ－トルイジン（別名ペスロジン又はベンフルラリン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
263,432	●			1897-45-6	テトラクロロイソフタロニトリル（別名クロロタロニル）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274,330	●	●		1910-42-5	１，１′－ジメチル－４，４′－ビピリジニウム＝ジクロリド（別名パラコートジクロリド）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,263,274	●			1912-24-9	２－クロロ－４－エチルアミノ－６－イソプロピルアミノ－１，３，５－トリアジン（別名アトラジン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
316	●			1948-33-0	２－ターシャリーブチルヒドロキノン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●	●		2074-50-2	パラコートジメチルサルフェート		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-		●		2104-64-5	Ｏ－エチル＝Ｏ－４－ニトロフェニル＝フェニルホスホノチオアート（別名EPN）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
296	●			2179-59-1	アリル－ノルマル－プロピルジスルフィド		×	×	△	△	×	△	×	○	-	-	-	○	×	×	△	○	○	-
224,245,275,316	●			2210-79-9	ｏ－クレジルグリシジルエーテル（別名２，３－ｅｐｏｘｙｐｒｏｐｙｌ ｏ－ｔｏｌｙｌ ｅｔｈｅｒ）		×	△	△	△	-	○	○	-	-	-	-	○	○	×	△	○	-	-
263		●		2234-13-1	オクタクロロナフタレン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
145,274	●			2243-62-1	１，５－ジアミノナフタレン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●			2403-88-5	２，２，６，６－テトラメチルピペリジン－４－オール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●	●		2425-06-1	Ｎ－（１，１，２，２－テトラクロロエチルチオ）－１，２，３，６－テトラヒドロタルイミド【キャプタフォル】		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
275	●			2425-79-8	１，４－ブタンジオールジグリシジルエーテル		○	○	○	○	×	○	×	○	-	-	-	○	△	○	○	○	-	○
224,245,275	●	●		2426-08-6	ノルマル－ブチル＝２，３－エポキシプロピルエーテル		×	×	△	△	×	○	×	○	-	-	-	○	△	△	△	○	○	-
265		●		2431-50-7	２，３，４－トリクロロ－１－ブテン		×	×	×	×	×	×	×	○	-	-	-	○	×	×	×	△	○	-
122,274,410	●			2439-01-2	６－メチル－１，３－ジチオロ［４，５－ｂ］キノキサリン－２－オン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
103,148,274,520	●eye			2439-10-3	１－ドデシルグアニジニウム＝アセタート（別名ドジン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
-	●			2439-35-2	アクリル酸２－（ジメチルアミノ）エチル		×	△	△	○	×	○	×	○	-	-	-	○	△	△	×	○	-	-
-	●			2451-62-9	１，３，５－トリス（２，３－エポキシプロピル）－１，３，５－トリアジン－２，４，６（１Ｈ，３Ｈ，５Ｈ）－トリオン（別名トリグリシジルイソシアヌレート）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
145,274,391,410	●			2475-45-8	１，４，７，８－テトラアミノアントラキノン（別名ジスパースブルー１）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●eye			2524-03-0	クロロチオホスホン酸＝Ｏ，Ｏ－ジメチル		×	×	×	×	×	○	×	×	-	-	-	-	×	×	×	-	-	-
-	●			2524-04-1	ジエチルチオリン酸クロリド		×	×	×	×	×	○	×	×	-	-	-	-	×	×	×	-	-	-
316		●		2528-36-1	りん酸ジ－ノルマル－ブチル＝フェニル		×*	△	△	○	×	○	×	-	-	-	-	○	△	△	×	○	○	-
224,245,275	●eye			2530-83-8	２－｛［３－（トリメトキシシリル）プロポキシ］メチル｝オキシラン		○	○	○	○	-	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
148,274	●			2579-20-6	１，３－ビス（アミノメチル）シクロヘキサン		×	△	△	○	×	○	△	×	-	-	-	○	○	○	△	○	○	-
-	●eye			2581-34-2	４－ニトロ－メタ－クレゾール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
224,242,266,274	●			2593-15-9	５－エトキシ－３－トリクロロメチル－１，２，４－チアジアゾール		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
274	●			2634-33-5	１，２－ベンゾチアゾリン－３－オン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
263,431	●			2698-41-1	２－クロロベンジリデンマロノニトリル		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			2768-02-7	ビニルトリメトキシシラン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			2797-51-5	２－アミノ－３－クロロ－１，４－ナフトキノン（別名キノクラミン（ＡＣＮ））		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
245		●		2807-30-9	２－プロポキシエタノール		△	△	○	○	△	○	△	○	-	-	-	○	○	△	△	○	-	○
462	●			2809-21-4	１－ヒドロキシエタン－１，１－ジイルビス（ホスホン酸）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
145,170,274,316	●			2832-40-8	Ｎ－［４－［（２－ヒドロキシ－５－メチルフェニル）アゾ］フェニル］アセトアミド（別名ＣＩソルベントイエロー７７、ＣＩディスパースイエロー３）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
145,274,316	●			2835-95-2	２－メチル－５－アミノフェノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148	●			2855-13-2	イソホロンジアミン		△	○	○	○	×	○	×	○	-	-	-	○	×	○	○	○	○	○
-	●			2867-47-2	２－（ジメチルアミノ）エチル＝メタクリラート		△	△	○	○	×	○	△	○	-	-	-	○	△	△	×	○	○	-
462		●		2921-88-2	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－Ｏ－（３，５，６－トリクロロ－２－ピリジル）（別名クロルピリホス）		○	○	○	○	△	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
148,224,241,274	●			3033-62-3	ビス（２－ジメチルアミノエチル）エーテル		△	△	○	○	×	○	△	○	-	-	-	○	△	△	×	○	○	-
145,212,274	●			3173-72-6	１，５－ナフタレン ジイソシアネート		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
316	●eye			3228-02-2	４－イソプロピル－３－メチルフェノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
121,501	●			3268-49-3	３－メチルチオプロパナール		×	×	△	△	×	○	×	×	-	-	-	○	△	×	×	○	○	○
111,261	●			3282-30-2	２，２－ジメチルプロパノイルクロライド		×	×	△	△	×	×	×	△	-	-	-	△	×	×	×	○	-	-
431		●		3333-52-6	テトラメチルコハク酸ニトリル		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
122,410,432	●			3347-22-6	２，３－ジシアノ－１，４－ジチアアントラキノン （別名ジチアノン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
279,316,502		●		3383-96-8	テメホス		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,224,241	●			3524-68-3	ペンタエリスリトールトリアクリレート		△	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	△	○	○	○	-	-
-		●		3689-24-5	オキシビス（チオホスホン酸）Ｏ，Ｏ，Ｏ′，Ｏ′－テトラエチル【スルホテップ】		×	×	△	△	×	△	×	-	-	-	-	△	×	×	×	○	-	-
148,233,242,316		●		3766-81-2	２－ｓ－ブチルフェニルＮ－メチルカーバメート		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
150,274,330,501	●	●		3811-73-2	ナトリウム＝１－オキソ－１λ（５）－ピリジン－２－チオラート		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,225,261,330		●		3825-26-1	ペンタデカフルオロオクタン酸アンモニウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			3861-47-0	３，５－ジヨード－４－オクタノイルオキシベンゾニトリル		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,224,245	●			4074-88-8	２，２′－オキシビスエチル ジアクリラート；ジエチレングリコール ジアクリラート		△	△	○	○	×	○	×	○	-	-	-	-	×	△	-	○	○	-
211	●			4098-71-9	３－イソシアナトメチル－３，５，５－トリメチルシクロヘキシル＝イソシアネート		△	△	○	○	△	○	△	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
480	●			4109-96-0	ジクロロシラン（二塩化シラン）		×	△	△	△*	×	×	×	○	-	-	-	○	×	△	△	○	-	○
121	●	●		4170-30-3	２－ブテナール（別名クロトンアルデヒド（（Ｅ）－２－ブテナールと（Ｚ）－２－ブテナールの異性体混合物））		×	×	×	△	×	○	×	×	-	-	-	○	△	×	×	○	○	○
103	●			4253-34-3	メチルシラントリイル＝トリアセタート		△	△	○	○	△	○	△	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
148,274	●	●		4685-14-7	１，１′－ジメチル－４，４′－ビピリジニウム（別名パラコート）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●			4719-04-4	２－［３，５－ビス（２－ヒドロキシエチル）－１，３，５－トリアジナン－１－イル］エタノール；１，３，５－トリアジン－１，３，５（２Ｈ，４Ｈ，６Ｈ）－トリエタノール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
211	●			5124-30-1	メチレンビス（４，１－シクロヘキシレン）＝ジイソシアネート（再分類）		○	○	○	○	×	○	△	○	-	-	-	○	○	○	△	○	-	○
263	●	●		5216-25-1	ｐ－（トリクロロメチル）クロロベンゼン（別名ｐ－クロロベンゾトリクロリド）		×	×	×	△	×	×	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	○	○
148,224,241,274	●			5332-73-0	３－メトキシプロピルアミン		×	×	△	△*	×	○	×	△	-	-	-	○	×	△	×	○	-	-
296	●	●		5392-40-5	３，７－ジメチル－２，６－オクタジエナール（別名シトラール）		×	×	△	△	×	○	×	△	-	-	-	○	△	×	×	○	○	-
-	●			5421-46-5	チオグリコール酸アンモニウム		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
330	●			5470-11-1	塩酸ヒドロキシルアミン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
-	●			5810-88-8	ジ（２－エチルヘキシル）ジチオホスフェート		×	△	△	△*	-	○	-	-	-	-	-	○	-	△	-	○	-	-
279,502		●		5827-05-4	アフィダン		×	×	△	△	×	△	×	-	-	-	-	△	×	×	×	○	-	-
145,212,274	●			5873-54-1	２，４′－ジフェニルメタンジイソシアネート		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
294,296	●			5989-27-5	（４Ｒ）－パラ－メンタ－１，８－ジエン（別名ｄ－リモネン）		△	△	○	○	×	×	×	○	-	△	-	○	△	○	○	○	○	○
103,330	●			6147-53-1	酢酸コバルト（Ⅱ）・四水和物		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			6259-76-3	ヘキシル＝２－ヒドロキシベンゾアート（別名：サリチル酸ヘキシル）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
279,502	●			6317-18-6	メチレンビスチオシアネート		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
441,510		●		6423-43-4	二硝酸プロピレン		×	×	×	×	×	×	×	○	-	-	-	△	×	×	×	○	○	-
102,330	●			6449-00-9	炭酸クロム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
391,410	●			6485-40-1	Ｌ－カルボン		×*	△	△	○	×	○	×	○	-	-	-	○	△	△	○	○	○	-
330	●			6834-92-0	ジナトリウム ジオキシド（オキソ）シラン；メタけい酸ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●			6864-37-5	４，４′－メチレンビス（２－メチルシクロヘキサンアミン）		△	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148		●		6923-22-4	りん酸ジメチル＝（Ｅ）－１－メチル－２－（Ｎ－メチルカルバモイル）ビニル		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274,330	●			7173-51-5	ジデシルジメチルアンモニウムクロリド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7439-93-2	金属「リチウム」		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7440-02-0	ニッケル		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7440-06-4	白金		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7440-09-7	金属「カリウム」		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○	○	○	-
330	●			7440-16-6	ロジウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7440-22-4	銀		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7440-23-5	金属「ナトリウム」		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●	●		7440-28-0	タリウム及びその化合物		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7440-47-3	金属クロム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7440-50-8	銅		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330		●		7440-61-1	ウラン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7440-70-2	カルシウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●eye			7446-19-7	硫酸亜鉛一水和物		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●eye			7446-20-0	硫酸亜鉛七水和物		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7446-70-0	塩化アルミニウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7447-39-4	塩化銅（Ⅱ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7488-55-3	硫酸第一スズ		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7553-56-2	沃素		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	×
330	●			7580-67-8	水素化リチウム		-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-
330	●			7601-54-9	リン酸三ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
370	●			7601-90-3	過塩素酸		×	△	○	○	△	○	△	×	-	-	-	○	○	△	○	○	○	○
300,330	●eye			7632-04-4	過ホウ酸ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
360	●			7632-51-1	塩化パナジウム（Ⅳ）		○	○	○	○	×	○	△	○	-	-	-	○	△	○	○	○	○	○
350,360	●			7637-07-2	三フッ化ほう素		×	×	×	×	×	△	×	×	-	-	-	○	×	×	×	×	-	○
330	●			7646-69-7	水素化ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7646-78-8	塩化第二スズ		○	○	○	○	×	○	△	○	-	-	-	○	△	○	△	○	○	-
330	●			7646-85-7	塩化亜鉛		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7646-93-7	硫酸水素カリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
360	●			7647-18-9	塩化アンチモン（Ｖ）		△	○	○	○	○	△	○	-	-	-	-	△	○	○	△	-	-	○
103,224,241,501	●			7659-86-1	チオグリコール酸 ２－エチルヘキシル		△	△	○	○	-	○	△	-	-	-	-	○	○	△	○	-	-	-
370	●			7664-38-2	りん酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
340	●eye			7681-49-4	フッ化ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
340	●			7681-52-9	次亜塩素酸ナトリウム（有効塩素濃度：６～１５％の水溶液）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	○	○	○	○
340	●			7681-57-4	二亜硫酸ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
330	●			7705-07-9	三塩化チタン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
340	●			7705-08-0	塩化鉄（Ⅲ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
330	●			7718-54-9	塩化ニッケル		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			7718-98-1	三塩化バナジウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
360	●			7719-09-7	塩化チオニル		×	×	×	×	×	○	×	○	-	-	-	○	×	×	×	○	-	◎
360	●			7719-12-2	三塩化りん		×	×	△	△	×	×	×	-	-	-	-	○	×	×	×	◎	-	◎
300	●			7722-84-1	過酸化水素		-*	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎
300	●			7722-84-1	過酸化水素（35%）		×*	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	-	-	-	◎	◎	○	◎	◎	-	◎
300	●			7722-84-1	過酸化水素（50%）		×*	◎	◎	◎	◎	◎	○	×	-	-	-	◎	◎	○	○	◎	-	◎
330	●			7726-95-6	臭素		×	×	×	×*	×	×	×	△	-	-	-	○	×	×	×	△	-	◎
330	●			7727-18-6	オキシ三塩化バナジウム		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
300,330	●			7727-21-1	ペルオキソ二硫酸カリウム		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
300,330	●			7727-54-0	ペルオキソ二硫酸アンモニウム		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●eye			7733-02-0	硫酸亜鉛		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●			7758-89-6	塩化第一銅		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●eye			7758-95-4	塩化鉛（Ⅱ）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
340	●			7758-98-7	硫酸銅（Ⅱ）・無水物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
330	●			7758-99-8	硫酸銅（Ⅱ）・五水和物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330,441	●			7761-88-8	硝酸銀（Ⅰ）		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
300,330	●			7775-27-1	ペルオキシ二硫酸二ナトリウム／ペルオキソ二硫酸ナトリウム		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●			7778-53-2	リン酸三カリウム		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●			7778-54-3	次亜塩素酸カルシウム		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●			7778-66-7	次亜塩素酸カリウム		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			7783-00-8	亜セレン酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			7783-60-0	四フッ化イオウ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●eye			7783-79-1	フッ化セレン（Ⅵ）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
103,224,241		●		7786-34-7	りん酸ジメチル＝１－メトキシカルボニル－１－プロペン－２－イル（別名メビンホス）		×	×	×	△	×	◎	×	○	-	-	-	○	△	×	×	◎	-	-
330	●			7786-81-4	硫酸ニッケル		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
370,504	●			7789-21-1	フルオロスルホン酸		×	×	×	×	×	△	×	-	-	-	-	△	△	×	×	◎	-	◎
-	●			7789-30-2	五弗化臭素		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			7790-91-2	三弗化塩素		×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	×	×	×	×	×	-	-
370,504	●			7790-94-5	クロルスルホン酸		×	×	×	×	×	△	×	-	-	-	-	△	△	×	×	◎	-	◎
330	●			7791-08-4	次亜塩素酸アンチモン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
330	●			7791-20-0	塩化ニッケル六水和物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
360,505	●			7791-25-5	スルフリルクロライド		○	○	◎	×*	×	×	×*	-	-	-	-	×	×	◎	△	◎	-	◎
-	●			7803-49-8	ヒドロキシルアミン（50%）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
280	●			7803-57-8	ヒドラジン一水和物		△	△	◎	◎	△	◎	○	×	-	-	-	◎	◎	○	◎	◎	-	◎
-		●		8001-35-2	塩素化カンフェン（別名トキサフェン）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			8001-54-5	塩化ベンザルコニウム		△	○	◎	◎	×	◎	○	◎	-	-	-	◎	◎	○	◎	◎	◎	-
-	●			8001-58-9	クレオソート油		◎	◎	◎	◎	×	△	-	◎	-	-	-	◎	△	◎	△	◎	◎	-
-	●			8003-34-7	ピレトラム		×***	△	○	○	×	×	×	◎	-	-	-	◎	△	△	○	◎	◎	-
-	●			8006-64-2	テレピン油		△	△	◎	◎	×	×	×	◎	-	-	-	◎	△	○	○	◎	◎	◎
-		●		8008-20-6	灯油		△	△	○	○*	×	×	△	◎	-	-	-	◎	△	○	○	◎	◎	◎
370	●			8014-95-7	発煙硫酸		×	×	△	△*	○	○	△*	×	-	-	-	◎	○	△	○	◎	-	◎
279,502	●	●		8022-00-2	ジメチルエチルメルカプトエチルチオホスフェイト【メチルジメトン】		×	×	×	△	×	○	×	-	-	-	-	△	×	×	×	◎	-	-
-	●			8050-09-7	ロジン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-		●		8052-42-4	アスファルト （ストレートアスファルト）		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
279,502		●		8065-48-3	チオりん酸Ｏ，Ｏ－ジエチル－エチルチオエチル（別名ジメトン）		×	×	×	△	×	○	×	-	-	-	-	△	×	×	×	◎	-	-
-	●			9002-07-7	トリプシン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			9004-07-3	キモトリプシン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-	●			9014-01-1	サチライシン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-	●			9016-87-9	α－（イソシアナトベンジル）－ω－（イソシアナトフェニル）ポリ［（イソシアナトフェニレン）メチレン］		○	◎	◎	◎	○	◎	○	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
-	●			10025-67-9	一塩化硫黄		×	△	○	○	×	×	×	○	-	-	-	△	×	△	△	×	-	◎
330	●			10025-73-7	塩化第二クロム		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			10025-78-2	トリクロロシラン		×	×	△	△	×	×	×	◎	-	-	-	○	×	△	△	◎	-	◎
-	●			10025-87-3	塩化ホスホリル		×	×	×	×	×	○	×	×	-	-	-	△	×	×	×	◎	-	◎
-	●			10026-04-7	テトラクロロシラン		◎	◎	◎	◎	×	×	×	◎	-	-	-	△	×	○	○	◎	-	◎
-	●			10026-13-8	五塩化りん		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
330,441	●			10031-43-3	硝酸銅（Ⅱ）・三水和物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●			10034-85-2	ヨウ化水素		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎
280	●			10034-93-2	硫酸ヒドラジン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●			10035-10-6	臭化水素		×	×	△	△	-	◎	△	-	-	-	-	◎	○	△	△	◎	-	◎
-	●			10039-54-0	硫酸ビス（ヒドロキシルアンモニウム）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
340	●eye			10043-52-4	塩化カルシウム		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
330	●			10060-12-5	塩化クロム（Ⅲ）・六水和物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●			10101-53-8	硫酸クロム（Ⅲ）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●			10101-97-0	硫酸ニッケル六水和物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330,441	●			10102-45-1	硝酸タリウム（Ⅰ）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●			10213-79-3	クイ酸ジナトリウム 五水和物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
261,431	●			10222-01-2	２，２－ジブロモ－２－シアノアセトアミド【２，２－ジブロモ－３－ニトリロプロピオンアミド】		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●			10233-03-1	次亜塩素酸マグネシウム		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			10294-33-4	三臭化ほう素		×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	-	△	△	×	×	-	-	-
350,360	●			10294-34-5	三塩化ホウ素		×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	△	×	×	×	×	-	◎
300,330	●eye			10332-33-9	過ホウ酸ナトリウム一水和物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
274,316,330	●eye			10380-28-6	ビス（８－キノリラト）銅 （別名オキシン銅）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
300,330	●eye			10486-00-7	過ホウ酸ナトリウム四水和物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
350	●			10544-72-6	四酸化二窒素		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎
502	●			10545-99-0	二塩化硫黄		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎
103,224,241,330	●			10584-98-2	ジブチルスズビス（２－エチルヘキシルチオグリコレート）		△*	○	◎	◎	-	○	○	-	-	-	-	◎	○	○	○	-	◎	-
-	●			10605-21-7	メチル＝ベンゾイミダゾール－２－イルカルバメート（別名カルベンダジム）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●	●		11070-44-3	テトラヒドロメチル無水フタル酸		○	○	◎	◎	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	○	△	◎	◎	-
330	●			11135-81-2	カリウムナトリウム合金		-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	◎	-	-	-	-	-	-
-	●eye			11138-47-9	過ホウ酸のナトリウム塩		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
330	●			12035-36-8	酸化ニッケル（Ⅳ）		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			12035-72-2	亜硫化ニッケル（別名二硫化三ニッケル）		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●eye			12040-72-1	（過ホウ酸のナトリウム塩）水和物（ナトリウム数不定の一水和物）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
330	●			12054-48-7	水酸化ニッケル（Ⅱ）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			12062-24-7	六フッ化ケイ酸銅（Ⅱ）（別名ケイフッ化銅）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
148,274,330,501	●			12122-67-7	Ｎ，Ｎ′－エチレンビス（ジチオカルバミン酸）亜鉛（別名ジネブ）		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			12185-10-3	黄りん		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
330	●			12230-71-6	水酸化パリウム八水和物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
148,274,330,501	●			12427-38-2	Ｎ，Ｎ′－エチレンビス（ジチオカルバミン酸）マンガン（別名マンネブ）		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
223	●			13048-33-4	ニアクリル酸ヘキサメチレン		△	△	◎	◎	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	△	△	◎	-	◎
279,502		●		13071-79-9	テルブホス		×	×	×	×*	×	△	×	-	-	-	-	△	×	×	×	◎	-	-
330,441	●			13138-45-9	硝酸ニッケル		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
-	●			13149-00-3	ｃｉｓ－シクロヘキサン－１，２－ジカルボン酸無水物（別名ヘキサヒドロ無水フタル酸のｃｉｓ－異性体）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
103,225,330	●			13189-00-9	亜鉛＝ビス（２－メチルプロパー２－エノアート）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-		●		13194-48-4	エトプロホス		×	×	×	×*	×	×	×	-	-	-	-	△	×	×	×	○	-	-
330	●			13453-07-1	塩化第二金		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
150,274,330	●	●		13463-41-7	２－ピリジンチオール－１－オキシドの亜鉛塩（別名ジンクピリチオン）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			13477-10-6	次亜塩素酸バリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330,441	●			13478-00-7	硝酸ニッケル（Ⅱ）・六水和物		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●eye			13517-20-9	過ホウ酸一ナトリウム三水和物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
330	●			13517-24-3	メタケイ酸ナトリウム９水和物		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			13598-36-2	亜リン酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			13770-89-3	ビス（スルファミン酸）ニッケル（Ⅱ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			13840-33-0	次亜塩素酸リチウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274	●			13952-84-6	セカンダリーブチルアミン		×	×	×	×*	×	×	×	×	-	-	-	△	×	×	×	○	-	-
330	●			13967-50-5	シアン化第一金カリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			14166-21-3	ｔｒａｎｓ－シクロヘキサン－１，２－ジカルボン酸無水物（別名ヘキサヒドロ無水フタル酸のｔｒａｎｓ－異性体）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
330	●			14220-17-8	シアン化ニッケルカリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,274,330	●			14324-55-1	ジエチルジチオカルバミン酸亜鉛		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
224,245,316	●eye			14409-72-4	２６－（４－ノニルフェノキシ）－３，６，９，１２，１５，１８，２１，２４－オクタオクサペンタコサン－１－オール【Ｎｏｎｏｘｙｎｏｌ－９（ｐ－体）】		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
150,274,330	●			14915-37-8	ビス（２－スルフィドピリジン－１－オラト）銅		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●	●		14977-61-8	オキシ塩化クロム（Ⅵ）（別名塩化クロミル）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●eye			15120-21-5	過ホウ酸一ナトリウム		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
148,279,330,502	●			15263-52-2	１，３－ジカルバモイルチオ－２－（Ｎ，Ｎ－ジメチルアミノ）－プロパン塩酸塩		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,224,241,330	●			15571-58-1	２－エチルヘキシル１０－エチル－４，４－ジオクチル－７－オキソ－８－オキサ－３，５－ジチア－４－スタンナテトラデカノネート【ＤＯＴＥ】		△*	○	○	○	△	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
223	●			15625-89-5	トリメチロールプロパントリアクリレート		○	○	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	×
148,274	●eye			15875-13-5	１，３，５－トリス（ジメチルアミノプロピル）ヘキサヒドロ－１，３，５－トリアジン		△	△	○	○	×	○	○	×	-	-	-	○	○	○	△	○	-	-
-	●			15972-60-8	２－クロロ－２′，６′－ジエチル－Ｎ－（メトキシメチル）アセトアニリド（別名アラクロール）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
296	●			16219-75-3	５－エチリデン－２－ノルボルネン（別名エチリデンノルボルネン）		△**	△	○	○	×	×	△	○	-	-	-	○	×*	○	△	○	○	-
261,462	●			16672-87-0	エテホン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
340	●			16721-80-5	硫化水素ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
233		●		16752-77-5	Ｓ－メチル－Ｎ－［（メチルカルバモイル）オキシ］チオアセトイミデート		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
330	●			16812-54-7	硫化ニッケル		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
370	●			16872-11-0	ホウフッ化水素酸（70%）		△	○	○	○	○	○	○	×	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
330	●			16903-35-8	塩化金酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			16919-58-7	塩化第二白金酸アンモニウム錯塩		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			16923-58-3	六塩化白金酸二ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			16940-66-2	水素化ホウ素ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
330	●			16941-12-1	ヘキサクロロ白金（Ⅳ）酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			16961-83-4	ケイフッ化水素酸（70%）		×	×	△	△	×	○	○	×	-	-	-	○	○	×	○	○	-	○
103,225,245	●			17090-79-8	モネンシン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			17095-24-8	リアクティブ ブラック－５（50%）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
224,245,275	●			17557-23-2	２，２′－（２，２－ジメチル－１，３－プロパンジイル）ビス（オキシメチレン）ビスオキシラン；ネオペンチルグリコールジグリシジルエーテル		○	○	○	○	×	○	×	○	-	-	-	○	△	○	○	○	-	-
103	●			17689-77-9	エチルトリアセトキシシラン		△	△	○	○	×	○	△	○	-	-	-	○	△	○	○	○	-	-
-		●		17702-41-9	デカボラン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
132,148,274,410	●			17796-82-6	Ｎ－（シクロヘキシルチオ）フタルイミド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
274	●			17804-35-2	Ｎ－［１－（Ｎ－ｎ－ブチルカルバモイル）－１Ｈ－２－ベンゾイミダゾリル］カルバミン酸メチル（別名ベノミル）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	○
292	●			18127-01-0	３－（４－ｔｅｒｔ－ブチルフェニル）プロパナール		×	×	×	×*	×	○	×	△	-	-	-	○	×	×	×	○	○	-
-	●eye			18972-56-0	クイフッ化マグネシウム（６水塩）		○	○	○	○	○	○	○	×	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
350	●			19287-45-7	ジボラン		×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	-	×	×	×	-	-	○
-	●eye			19624-22-7	ペンタボラン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
330	●			20816-12-0	四酸化オスミウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
330	●			21351-79-1	水酸化セシウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
279,502	●			21564-17-0	２－（チオシアナートメチルチオ）－１，３－ベンゾチアゾール		×	×	×	×*	×	△	×	-	-	-	-	○	×	×	×	○	-	-
148,279,316,502		●		22224-92-6	Ｎ－イソプロピルアミノホスホン酸Ｏ－エチル－Ｏ－（３－メチル－４－メチルチオフェニル）（別名フェナミホス）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
264	●			22248-79-9	りん酸（Ｚ）－２－クロロ－１－（２，４，５－トリクロロフェニル）ビニル＝ジメチル（Ｔｅｔｒａｃｈｌｏｒｖｉｎｐｈｏｓ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
103,225,245,330	●			22373-78-0	モネンシンナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-		●		22781-23-3	２，２－ジメチル－１，３－ベンゾジオキソール－４－イル－Ｎ－メチルカルバマート（別名ベンダイオカルブ）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
148,279,502	●			22936-75-0	４－（１，２，ジメチルプロピルアミノ）－２－エチルアミノ－６－メチルチオ－１，３，５－トリアジン（別名ジメタメトリン）		△	△	○	○	×	○	○	×	-	-	-	○	○	○	△	○	-	-
-	●			23103-98-2	２－ジメチルアミノ－５，６－ジメチルピリミジル－４－Ｎ，Ｎ－ジメチルカルバメート(別名ピリミカーブ)		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			23184-66-9	Ｎ－ブトキシメチル－２－クロロ－２′，６′－ジエチルアセトアニリド （別名ブタクロール）		○	○	○	○	△	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
-	●			23422-53-9	塩酸ホルメタネート		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			23564-05-8	ジメチル４，４′－（オルトーフェニレン）ビス（３－チオアロファナート）（別名チオファネートーメチル）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			25013-16-5	ブチルヒドロキシアニソール		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			25068-38-6	４，４′－イソプロピリデンジフェノールと１－クロロ－２，３－エポキシプロパンの重縮合物（液状のものに限る。）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			25103-58-6	ターシャリードデカンチオール		○	○	○	○	×	○	△	-	-	-	-	○	○	○	△	○	○	-
-	●			25154-52-3	ノニルフェノール		△	○	○	○	△	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	×
-	●	●		25154-54-5	ジニトロベンゼン（異性体混合物）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			25167-80-0	クロロフェノール		×	×	△	△	×	○	△	○	-	-	-	○	△	×	△	○	-	-
-	●			25168-24-5	ジブチルスズビス（イソオクチル＝チオグリコレート）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			25265-76-3	フェニレンジアミン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
-		●		25321-14-6	ジニトロトルエン （異性体混合物）		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			25376-45-8	トルイレンジアミン		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			25550-51-0	メチルヘキサヒドロ無水フタル酸		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●			25584-83-2	アクリル酸とプロパン－１，２－ジオールのモノエステル		×*	△	○	○	×	○	○	○	-	-	-	○	△	△	○	○	○	-
292	●			26087-47-8	チオりん酸Ｓ－ベンジル－Ｏ，Ｏ－ジイソプロピル（別名イプロベンホス）		△	△	○	○	×	△	×	-	-	-	-	△	×	○*	△	○	-	-
-	●			26447-14-3	１，２－エポキシ－３－（トリルオキシ）プロパン		×	△	△	△	-	○	○	-	-	-	-	○	○	×	△	○	○	-
-	●			26447-40-5	１，１′－メチレンビス（イソシアナトベンゼン）		○	○	○	○	△	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	-	-
122,148,274,410	●	●		26530-20-1	２－ｎ－オクチル－４－イソチアゾリン－３－オン		△*	○	○	○	×	○	△	○	-	-	-	○	△	○	△	○	○	-
170,280,330	●	●		26628-22-8	アジ化ナトリウム		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-		●		26952-21-6	イソオクタノール		△*	○	○	○	△	○	○*	○	-	-	-	○	△	○	○	○	○	-
148,274,330	●			27083-27-8	ポリヘキサメチレンビグアナイド		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-
-	●eye			27176-87-0	ドデシルベンゼンスルホン酸		○	○	○	○	○	○	○	×	-	-	-	○	○	○	○	○	-	○
-	●			27459-10-5	４－イソドデシルフェノール		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-		●		31242-93-0	塩素化ジフェニルオキシド		×	△	○	○	×	○	△	○	-	-	-	○	△	△	○	○	-	-
145,261,274	●			32055-14-4	アニリン・ホルムアルデヒド・ホスゲン重合物		○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	○	○	○	○	-

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
103,224,241	●			32210-23-4	４－ｔｅｒｔ－ブチルシクロヘキサン－１－イル＝アセタート		×	×	△	△	×	×	×	◎	-	-	-	×	×	△	△	◎	◎	-
391	●			32388-55-9	１－［（３Ｒ，３ａＲ，７Ｒ，８ａＳ）－３，６，８，８－テトラメチル－２，３，４，７，８，８ａ－ヘキサヒドロ－１Ｈ－３ａ，７－メタノアズレン－５－イル］エタン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
148,274	●			33089-61-1	３－メチル－１，５－ジ（２，４－キシリル）－１，３，５－トリアザペンタ－１，４－ジエン（別名アミトラズ）		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-		●		34590-94-8	ジプロピレングリコールメチルエーテル		△	○	○	◎	×	◎	○	○	-	-	-	◎	○	○	○	◎	◎	◎
263,316	●			34643-46-4	ジチオりん酸Ｏ－２，４－ジクロロフェニルＯ－エチル－Ｓ－プロピル		△	△	○	○	×	△	×	-	-	-	-	△	×	○*	△	◎	-	-
279,316,502		●		35400-43-2	ジチオりん酸Ｏ－エチル－Ｏ－（４－メチルチオフェニル）－Ｓ－ｎ－プロピル		×	×	△	△	×	△	×	-	-	-	-	△	×	×	×	◎	-	-
-	●eye			36483-57-5	３－ブロモ－２，２－ビス（ブロモメチル）プロパン－１－オール		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●eye			37244-98-7	過ホウ酸ナトリウム四水和物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
330	●eye			39148-24-8	アルミニウム＝トリス（エチル＝ホスホナート）（別名ホセチル又はホセチルアルミニウム）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
-	●			39300-45-3	ジニトロメチルヘプチルフェニルクロトナート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
102,330	●			39430-27-8	炭酸ニッケル四水和物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
148,330,501	●			39680-90-5	Ｎ－メチルジチオカルバミン酸アンモニウム（別名カーバム、メタムアンモニウム塩）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			39807-15-3	５－ターシャリ－ブチル－３－［２，４－ジクロロ－５－（プロパ－２－イン－１－イルオキシ）フェニル］－１，３，４－オキサジアゾール－２（３Ｈ）－オン（別名オキサジアリギル）		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
263,316	●			41198-08-7	チオりん酸Ｏ－４－ブロモ－２－クロロフェニル－Ｏ－エチル－Ｓ－プロピル		△	△	○	○	×	△	×	-	-	-	-	△	×	○*	△	◎	-	-
-	●			41205-21-4	Ｎ－（４′－フルオロフエニル）－２，３－ジクロロマレイミド（別名フルオルイミド）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			42978-66-5	トリプロピレングリコールジアクリレート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎
-	●			50471-44-8	（ＲＳ）－３－（３，５－ジクロロフェニル）－５－メチル－５－ビニル－１，３－オキサゾリジン－２，４－ジオン【ビンクロゾリン】		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			51218-45-2	２－クロロ－２′－エチル－Ｎ－（２－メトキシ－１－メチルエチル）－６′－メチルアセトアニリド （別名メトラクロール）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			51218-49-6	２－クロロ－２′，６′－ジエチル－Ｎ－（２－プロポキシエチル）アセトアニリド （別名プレチラクロール）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
122,148,274,410	●eye			51235-04-2	３－シクロヘキシル－６－（ジメチルアミノ）－１－メチル－１，３，５－トリアジン－２，４（１Ｈ，３Ｈ）－ジオン（別名ヘキサジノン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
224,241,261,275	●			51594-55-9	（Ｒ）－１－クロロ－２，３－エポキシプロパン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			51630-58-1	α－シアノ－３－フェノキシベンジル＝２－（４－クロロフェニル）－３－メチルブチラート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
224,640	●			52315-07-8	α－シアノ－３－フェノキシベンジル＝３－（２，２－ジクロロビニル）－２，２－ジメチルシクロプロパンカルボキシラート（別名シペルメトリン）※シペルメトリン（ａｌｐｈａ－シペルメトリン及びｚｅｔａ－シペルメトリンを含む）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	◎
-	●eye			52829-07-9	ビス（２，２，６，６－テトラメチル－４－ピペリジル）セバケート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
132,148,279,502	●			52888-80-9	Ｓ－ベンジル＝ジプロピルカルバモチオアート（別名プロスルホカルブ）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			53209-19-1	４－ニトロ－ｏ－フェニレンジアミン・塩酸塩		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			54464-57-2	１－（２，３，８，８－テトラメチル－１，２，３，４，５，６，７，８－オクタヒドロナフタレン－２－イル）エタン－１－オン（別名：Ｉｓｏ　Ｅ　Ｓｕｐｅｒ）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			55285-14-8	Ｎ－ジブチルアミノチオ－Ｎ－メチルカルバミン酸２，３－ジヒドロ－２，２－ジメチル－７－ベンゾ［ｂ］フラニル		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			55406-53-6	３－ヨード－２－プロピニル＝ブチルカルバマート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			55512-33-9	Ｏ－６－クロロ－３－フェニル－４－ピリダジニル＝Ｓ－ｎ－オクチル＝チオカルボナート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
263,316	●			57018-04-9	Ｏ－２，６－ジクロロ－ｐ－トリル＝Ｏ，Ｏ－ジメチル＝ホスホロチオアート（別名トルクロホスメチル）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			57427-55-1	テトラプロピレンフェノール		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
148,150,274,431	●			57966-95-7	１－［（ＥＺ）－２－シアノ－２－メトキシイミノアセチル－３－エチルウレア（別名シモキサニル）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			60207-90-1	（２ＲＳ，４ＲＳ；２ＲＳ，４ＲＳ）－１－［２－（２，４－ジクロロフェニル）－４－プロピル－１，３－ジオキソラン－２－イルメチル］－１Ｈ－１，２，４－トリアゾール（別名プロピコナゾール）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			61788-46-3	ココアルキルアミン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●eye			61789-40-0	（３－アミノプロパン－１－イル）（カルボキシメチル）ジメチルアンモニウムのＮ－ヤシアシル誘導体内部塩		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●eye			61789-80-8	ビス（水素化牛脂）ジメチルアンモニウム＝クロリド		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			61791-26-2	獣脂アルキルアミンのエトキシ化物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			63935-38-6	α－シアノ－３－フェノキシベンジル＝２，２－ジクロロ－１－（４－エトキシフェニル）シクロプロパンカルボキシラート（別名シクロプロトリン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			64359-81-5	４，５－ジクロロ－２－オクチルイソチアゾール－３（２Ｈ）－オン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
148,274,330,501	●eye			64440-88-6	ビス（Ｎ，Ｎ－ジメチルジチオカルバミン酸）Ｎ，Ｎ′－エチレンビス（チオカルバモイルチオ亜鉛）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
145,274	●			65321-67-7	トルエン－２，４－ジアンモニウム硫酸塩		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			65907-30-4	フラチオカルブ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			66230-04-4	エスフェンバレレート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●eye			67375-30-8	（Ｓ）－α－シアノ－３－フェノキシベンジル＝３－（２，２－ジクロロビニル）－２，２－ジメチル－ｃｉｓ－シクロプロパンカルボキシラート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			68131-39-5	ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（アルキル基の炭素数が１２から１５までものの及びその混合物に限る。）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			68424-85-1	アルキル（Ｃ＝１２～１６）（ベンジル）（ジメチル）アンモニウム＝クロリド		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			68609-97-2	脂肪族（Ｃ１２－１４）グリシジルエーテル		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			71048-99-2	Ｌ－２－アミノ－４－［（ヒドロキシ）（メチル）－ホスフィノイル］ブチリル－Ｌ－アラニル－Ｌ－アラニンナトリウム塩		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			79622-59-6	３－クロロ－Ｎ－（３－クロロ－５－トリフルオロメチル－２－ピリジル）－α，α，α－トリフルオロ－２，６－ジニトロ－ｐ－トルイジン（別名フルアジナム）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
148,263,274	●			79983-71-4	２－（２，４－ジクロロフェニル）－１－（１Ｈ－１，２，４－トリアゾール－１－イル）－２－ヘキサノール（別名ヘキサコナゾール）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●eye			81334-34-1	（ＲＳ）－２－（４－イソプロピル－４－メチル－５－オキソ－２－イミダゾリン－２－イル）ニコチン酸（別名イマザピル（酸））		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
122,148,274,410	●			82633-79-2	２－メチル－５，６－ジヒドロ－４Ｈ－シクロペンタ［ｄ］イソチアゾール－３－オン		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
103,225,241,265	●			82657-04-3	２－メチル－１，１′－ビフェニル－３－イルメチル＝（Ｚ）－３－（２－クロロ－３，３，３－トリフルオロ－１－プロペニル）－２，２－ジメチルシクロプロパンカルボキシラート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			84852-15-3	４－ノニルフェノール（分枝）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
224,245,275,316	●			85954-11-6	４，４′－ビス（２，３－エポキシプロポキシ）－３，３′，５，５′－テトラメチルビフェニル（２，２′－（（３，３′，５，５′－ｔｅｔｒａｍｅｔｈｙｌ－（１，１′－ｂｉｐｈｅｎｙｌ）－４，４′－ｄｉｙｌ）－ｂｉｓ（ｏｘｙｍｅｔｈｙｌｅｎｅ））－ｂｉｓ－ｏｘｉｒａｎｅ）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
148,263,279,502	●			86598-92-7	４－クロロベンジル＝Ｎ－（２，４－ジクロロフェニル）－２－（１Ｈ－１，２，４－トリアゾール－１－イル）チオアセトイミダート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			87392-12-9	２－クロロ－Ｎ－（２－エチル－６－メチルフェニル）－Ｎ－［（Ｓ）－１－メトキシプロパン－２－イル］アセトアミド（別名メトラクロール（Ｓ体））		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			87674-68-8	（ＲＳ）－２－クロロ－Ｎ－（２，４－ジメチル－３－チエニル）－Ｎ－（２－メトキシ－１－メチルエチル）アセトアミド（別名ジメテナミド）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●	●		95465-99-9	Ｓ，Ｓ－ビス（１－メチルプロピル）＝Ｏ－エチル＝ホスホロジチオアート（別名カズサホス）		×	×	×	×*	×	×	×	-	-	-	-	△	×	×	×	◎	-	-
-	●			96491-05-3	２－クロロ－Ｎ－（３－メトキシ－２－チエニル）－２′，６′－ジメチルアセトアニリド		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			98886-44-3	ホスチアゼート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			102851-06-9	α－シアノ－３－フェノキシベンジル＝Ｎ－（２－クロロ－α，α，α－トリフルオロ－ｐ－トリル）－Ｄ－バリナート（別名フルバリネート）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			105779-78-0	５－クロロ－Ｎ－（２－［４－（２－エトキシエチル）－２，３－ジメチルフェノキシ］エチル）－６－エチルピリミジン－４－アミン（別名ピリミジフェン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●eye			106917-52-6	２′，４－ジクロロ－α，α，α－トリフルオロ－４′－ニトロ－ｍ－トルエンスルホンアニリド（別名フルスルファミド）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			110956-75-7	３－（４－クロロ－５－シクロペンチルオキシ－２－フルオロフェニル）－５－イソプロピリデン－１，３－オキサゾリジン－２，４－ジオン（別名ペントキサゾン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
148,263,279,502		●		111988-49-9	チアクロプリド		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-
134,148,263,274	●			119168-77-3	Ｎ－（４－ｔｅｒｔ－ブチルベンジル）－４－クロロ－３－エチル－１－メチルピラゾール－５－カルボキサミド（別名テブフェンピラド）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			121158-58-5	ドデシル（分枝型）フェノール		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
146,274	●			121552-61-2	４－シクロプロピル－６－メチル－Ｎ－フェニルピリミジン－２－アミン（別名シプロジニル）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			133220-30-1	（ＲＳ）－２－［２－（３－クロロフェニル）－２，３－エポキシプロピル］－２－エチルインダン－１，３－ジオン（別名インダノファン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			134098-61-6	ｔｅｒｔ－ブチル＝４－（｛［（１，３－ジメチル－５－フェノキシ－４－ピラゾリル）メチリデン］アミノオキシ｝メチル）ベンゾアート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			136191-64-5	メチル＝２－（４，６－ジメトキシ－２－ピリミジニルオキシ）－６－［１－（メトキシイミノ）エチル］ベンゾアート		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			141517-21-7	メチル＝（Ｅ）－メトキシイミノ－｛（Ｅ）－アルファ－［１－（アルファ，アルファ，アルファ－トリフルオロ－メタ－トリル）エチリデンアミノオキシ］－オルト－トリル｝アセタート（別名トリフロキシストロビン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			142459-58-3	４′－フルオロ－Ｎ－イソプロピル－２－（５－トリフルオロメチル－１，３，４－チアジアゾール－２－イルオキシ）アセトアニリド（別名フルフェナセット）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			148477-71-8	２，２－ジメチルプタン酸＝３－（２，４－ジクロロフェニル）－２－オキソ－１－オキサスピロ［４．５］デカ－３－エン－４－イル（別名スピロジクロフェン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			149877-41-8	イソプロピル＝２－（４－メトキシビフェニル－３－イル）ヒドラジンホルマート（別名ビフェナゼート）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●eye			155569-91-8	エマメクチン安息香酸塩		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			163515-14-8	２－クロロ－Ｎ－（２，４－ジメチルチエン－３－イル）－Ｎ－［（２Ｓ）－１－メトキシプロパン－２－イル］アセトアミド　（別名ジメテナミド Ｐ）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			173584-44-6	メチル＝（Ｓ）－７－クロロ－２，３，４アール，５－テトラヒドロ－２－［メトキシカルボニル（４－トリフルオロメトキシフェニル）カルバモイル］インデン［１，２－ｅ］［１，３，４］オキサジアジン－４ａ－カルボキシラート（別名インドキサカルブ又はインドキサカルブＭ）（Ｓ体：Ｒ体＝７５：２５）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			178961-20-1	２－クロロ－Ｎ－（２－エチル－６－メチルフェニル）－Ｎ－［（Ｒ）－１－メトキシプロパン－２－イル］アセトアミド（別名メトラクロール（Ｒ体））		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
145,263,274,432	●			224049-04-1	３，４－ジクロロ－Ｎ－（２－シアノフェニル）イソチアゾール－５－カルボキサミド（別名イソチアニル）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
103,225,246,410	●			283594-90-1	３－メシチル－２－オキソ－１－オキサスピロ［４．４］ノナ－３－エン－４－イル＝３，３－ジメチルブタノアート（別名スピロメシフェン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			400882-07-7	２－メトキシエチル＝２－［４－（ｔｅｒｔ－ブチル）フェニル］－２－シアノ－３－オキソ－３－［２－（トリフルオロメチル）フェニル］プロパノアート（別名シフルメトファン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			560121-52-0	（Ｅ）－２－［４－（ｔｅｒｔ－ブチル）フェニル］－２－シアノ－１－（１，３，４－トリメチル－１Ｈ－ピラゾール－５－イル）ビニル＝２，２－ジメチルプロパノアート（別名シエノピラフェン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			688046-61-9	（５－クロロ－２－メトキシ－４－メチルピリジン－３－イル）（２，３，４－トリメトキシ－６－メチルフェニル）メタノン（別名ピリオフェノン）		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	◎	-
-	●			-	２－エチルヘキシル，１０－エチル－４，４－ジオクチル－７－オキソ－８－オキサ－３，５－ジチア－４－スタンナテトラデカノネート【ＤＯＴＥ】と２－エチルヘキシル，１０－エチル－４－［［２－［（２－エチルヘキシル）オキシ］－２－オキソエチル］チオ］－４－オクチル－７－オキソ－８－オキサ－３，５－ジチア－４－スタンナテトラデカノエート【ＭＯＴＥ】の反応生成物		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			-	パウダーケーキ（１）［組成：ニトログリセリン／ニトロセルローズ／水＝６０／１５／２５］		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	●			-	パウダーケーキ（２）［組成：ニトログリセリン／ニトロセルローズ／イソプロピルアルコール＝６０／２３／１７］		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-			●	56-23-5	四塩化炭素		×	×	○	○	×	△	×	◎	-	△	-	○	×	△	△	◎	-	◎
-			●	57-14-7	１，１－ジメチルヒドラジン		×	×	×	△	×	◎	×	△	-	-	-	◎	×	×	×	○	-	◎
-			●	57-57-8	ベーター－プロピオラクトン		×	×	×	△	×	◎	×	○	-	-	-	◎	△	×	△	◎	-	×
-			●	60-11-7	パラ－ジメチルアミノアゾベンゼン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	62-73-7	ジメチル－２，２－ジクロロビニルホスフェイト（別名DDVＰ）		×	△	○	◎	-	-	-	-	-	-	-	○	-	△	-	-	-	-
-			●	67-66-3	クロロホルム		×	-	×	×	×	×	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	△	-	◎
-			●	71-43-2	ベンゼン		×	-	△	△	×	×	×	◎	-	×	-	◎	×	×	△	◎	-	◎
-			●	74-83-9	臭化メチル		×	×	×	×	×	×	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	◎	-	◎
-			●	74-88-4	沃化メチル		×	-	×	×	×	×	×	◎	-	-	-	△	△	×	×	◎	-	◎
-			●	74-90-8	シアン化水素		×	-	×	△	×	○	×	○	-	-	-	○	△	×	△	◎	-	◎
-			●	75-01-4	塩化ビニル		×	×	×	△	×	△	×	◎	-	-	-	◎	×	×	×	◎	-	◎
-			●	75-09-2	ジクロロメタン（別名二塩化メチレン）		-	-	-	-	-	×	-	◎	×	×	×	△	×	×	△	△	-	◎
-			●	75-21-8	エチレンオキシド		×	×	×	×	×	×	×	△	-	-	-	×	×	×	×	○	-	◎
-			●	75-44-5	ホスゲン		×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	△	×	×	×	◎	-	◎
-			●	75-56-9	酸化プロピレン		×	-	×	×	×	×	×	△	-	×	-	×	×	×	×	◎	-	◎
-			●	77-78-1	硫酸ジメチル		×	△	△	○	×	◎	○	-	-	-	-	◎	○	△	○	◎	-	◎
-			●	78-00-2	四アルキル鉛		△	△	○	◎	×	×	×	-	-	-	-	○	△	△	△	◎	-	◎
-			●	78-87-5	１，２－ジクロロプロパン		×	×	△	△	×	×	×	◎	-	-	-	○	×	×	△	△	-	◎
-			●	79-01-6	トリクロロエチレン		-	-	-	-	-	×	-	◎	-	×	-	○	×	×	×	◎	-	◎
-			●	79-06-1	アクリルアミド		-	-	-	-	-	◎	-	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
-			●	79-34-5	１，１，２，２－テトラクロロエタン（別名四塩化アセチレン）		×	-	×	△	×	×	×	◎	-	-	-	○	×	×	×	△	-	◎
-			●	87-86-5	ペンタクロルフェノール（別名ＰＣＰ）及びそのナトリウム塩		◎	◎	◎	◎	×	×	○	×	-	-	-	◎	△	◎	◎	◎	-	◎
-			●	91-15-6	オルトーフタロジニトリル		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	91-20-3	ナフタレン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
-			●	91-59-8	ベーターナフチルアミン及びその塩		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	91-94-1	ジクロルベンジジン及びその塩		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	92-67-1	４－アミノジフェニル及びその塩		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
-			●	92-87-5	ベンジジン及びその塩		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
-			●	92-93-3	４－ニトロジフェニル及びその塩		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	95-53-4	オルトートルイジン		×	×	△	△	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	△	×	×	◎	◎	◎
-			●	98-07-7	ベンゾトリクロリド		-	-	-	-	-	×	-	◎	-	-	-	○	△	△	△	◎	-	◎
-			●	100-00-5	パラ－ニトロクロルベンゼン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	×
-			●	100-41-4	エチルベンゼン		×	×	△	△	×	×	×	◎	-	×	-	◎	△	×	△	◎	-	◎
-			●	100-42-5	スチレン		×	-	△	△	×	△	×	◎	-	×	-	◎	×	×	△	◎	-	◎
-			●	101-14-4	３，３′－ジクロロ－４・４′－ジアミノジフェニルメタン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
-			●	107-06-2	１，２－ジクロロエタン（別名二塩化エチレン）		×	-	×	×	×	△	×	◎	-	-	-	△	×	×	△	◎	-	◎
-			●	107-13-1	アクリロニトリル		×	-	×	×	×	◎	×	◎	-	-	-	◎	×	×	×	◎	-	◎
-			●	107-30-2	クロロメチルメチルエーテル		×	×	×	×	×	×	×	×	-	-	-	×	×	×	×	○	-	◎
-			●	108-10-1	メチルイソブチルケトン		×	-	×	△	×	○	×	◎	-	-	-	○	×	×	△	◎	-	◎
-			●	108-95-2	フェノール		△	-	○	○	×	◎	○	◎	-	-	-	◎	○	○	○	◎	-	×
-			●	119-90-4	ジアニシジン及びその塩		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	119-93-7	オルトートリジン及びその塩		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	123-91-1	１，４－ジオキサン		×	-	△	△	×	◎	×	○	-	×	-	○	△	△	×	◎	-	◎
-			●	127-18-4	テトラクロロエチレン（別名パークロルエチレン）		△	-	○	◎	×	×	×	◎	-	×	-	◎	×	○	△	◎	-	◎
-			●	134-32-7	アルファ－ナフチルアミン及びその塩		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	143-33-9	シアン化ナトリウム		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
-			●	151-50-8	シアン化カリウム		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
-			●	151-56-4	エチレンイミン		×	×	×	△	×	◎	×	-	-	-	-	○	×	×	×	◎	-	◎
-			●	492-80-8	オーラミン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	628-96-6	ニトログリコール		×	×	×	×	×	×	×	◎	-	-	-	△	×	×	×	◎	-	◎
-			●	630-08-0	一酸化炭素		×	×	×	×	×	◎	×	-	-	-	-	◎	△	×	×	◎	-	◎

構造分類番号	種類			CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）	ポリ塩化ビニル	ウレタン	バイトン/ブチル	ネオプレン/天然ゴム	ニトリル/ネオプレンゴム	ポリ塩化ビニル/ニトリルゴム	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	0.18 *0.45	-	0.9	-	0.5	0.3	0.68 *0.70	0.2 *0.38	-	0.062	0.06	-
-			●	632-99-5	マゼンダ		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	1120-71-4	１，３－プロパンスルトン		△	△	△	○	△	◎	○	-	-	-	-	◎	○	△	△	◎	-	-
-			●	1309-64-4	三酸化二アンチモン		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	1314-62-1	五酸化バナジウム		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	1333-82-0	クロム酸及びその塩		×	△	△	△	△	◎	△	×	-	-	-	◎	○	△	◎	◎	-	◎
-			●	1336-36-3	塩素化ビフェニル（別名ＰＣＢ）		△	-	○	○	×	◎	○	◎	-	-	-	◎	○	○	◎	◎	-	◎
-			●	7439-96-5	マンガン及びその化合物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	7439-97-6	水銀及びその無機化合物		◎	-	◎	◎	○	◎	○	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	◎
-			●	7440-38-2	砒素及びその化合物		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	7440-41-7	ベリリウム及びその化合物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	7440-43-9	カドミウム及びその化合物		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	7440-48-4	コバルト及びその無機化合物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	7440-74-6	インジウム化合物		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-
-			●	7647-01-0	塩化水素		×	-	△	○	×	◎	△	×	-	-	◎	◎	○	○	○	◎	-	◎
-			●	7664-39-3	弗化水素		×	-	×	×	×	○	×	×	-	-	-	○	×	×	×	○	-	◎
-			●	7664-41-7	アンモニア		×*	△	△	○	×	◎	△	△	-	-	○	◎*	△	△	×	△	-	◎
-			●	7697-37-2	硝酸		×	-	×	×	×	△	×	×	-	-	-	△	×	×	△	◎	-	◎
-			●	7782-50-5	塩素		×	-	×	◎	×	◎	×	×	-	△	◎	◎	×	×	×	◎	-	◎
-			●	7783-06-4	硫化水素		×	×	×	×	×	◎	-	-	-	-	-	◎	-	×	×	◎	-	◎
-			●	8007-45-2	コールタール		◎	◎	◎	◎	×	◎	○	◎	-	-	-	◎	◎	◎	○	◎	-	-
-			●	22967-92-6	メチル水銀		×	×	×	×	×	-	×	-	-	-	-	-	×	-	×	-	-	-
-			●	26471-62-5	トリレンジイソシアネート		△	-	○	◎	×	◎	△	◎	-	-	-	◎	○	×	△	◎	-	◎
-			●	142844-00-6	リフラクトリーセラミックファイバー		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	-	-	-	◎	◎	◎	◎	◎	-	-

参考資料2

耐透過性能一覧表

耐透過性能一覧表の構成

① 構造分類番号	② 種類			③ CAS登録番号	④ 物質名称	⑤ 材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	…	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	その他多層/複層フィルム
	皮膚刺激性有害物質	皮膚吸収性有害物質	特化則等			厚さ（mm）	0.1 *0.11 **0.12 ***0.13	0.2	0.3 *0.38	0.45 *0.46	0.23	0.35	…	0.062	0.06	-
-				50-21-5	乳酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	-	◎
293		●		50-32-8	ベンゾ［ａ］ピレン		◎	◎	◎	◎	×	◎		◎	◎	×
103,224,242,316	●			50-78-2	アセチルサリチル酸		◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	-
148,261,274	●	●		51-75-2	ビス（２－クロロエチル）メチルアミン（ナイトロジェンマスタード）		-	-	-	-	-	-	…	-	-	-
-	●	●		52-51-7	２－ブロモ－２－ニトロプロパン－１，３－ジオール（別名ブロノポル）		◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	-
261,462	●			52-68-6	ジメチル＝２，２，２－トリクロロ－１－ヒドロキシエチルホスホナート（別名トリクロルホン又はＤＥＰ）		◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎	-

①構造分類番号

米国試験材料協会American Society for Testing and Materials（ASTM） F 1186では、各物質を官能基等の構造上の特徴によって、Chemical Class Numberとして分類している。保護具の耐透過性能については、同一のChemical Class Numberで類似した傾向が見られることから、Chemical Class Number順に整理している。

②種類

不浸透性の保護具着用義務がある物質について、皮膚刺激性有害物質、皮膚吸収性有害物質、特化則等のいずれに該当するかを記載している。

③CAS登録番号

皮膚等障害化学物質について、厚生労働省で公開している不浸透性の保護具使用義務物質リストに記載のCAS登録番号を記載している。（CAS：米国化学会（American Chemical Society，ACS）の情報部門であるChemical Abstracts Serviceの略称。）

④物質名称

皮膚等障害化学物質について、厚生労働省で公開している不浸透性の保護具使用義務物質リストに記載の名称のうち、GHS分類の名称を記載している。

⑤材料・厚さ

各社・機関が公表している透過試験データを基に代表的な材料・厚さを整理している。データは各材質における代表的な厚さの製品の値に基づき記載しているが、一部異なる厚さの製品の値を使用しているものについてはセル内に「*」を記載している。
なお、材料のうち多層フィルムや複合材料のものについては、各社の製品によって種類が多岐に渡るため、確認できた情報を参考としてまとめて記載している。
具体的な材料と厚さは以下のとおり。
ニトリルゴム（0.1、0.2、0.3、0.45 mm）、天然ゴム（0.23 mm）、ブチルゴム（0.35 mm）、ネオプレンゴム（0.18 mm（一部0.13 mm））、ポリビニルアルコール（PVA）（－）、クロロスルホン化ポリエチレン（CSM）（0.9 mm）、ポリ塩化ビニル（－）、ウレタン（0.5 mm）、多層フィルム（LLDPE）（0.062 mm））、多層フィルム（EVOH）（0.06 mm）、その他多層/複層フィルム（－）
多層フィルム（LLDPE）のLLDPEは、直鎖低密度ポリエチレンを指しており、一覧表に記載の性能は直鎖低密度ポリエチレン（LLDPE）のラミネートフィルムで構成された化学防護手袋である。そのため、一般のサニメント手袋等で使用されているポリエチレン手袋とは性能が大きく異なる点に注意する必要がある。

凡例

凡例はJIS T 8116の耐透過性クラスを参考に一部クラスをまとめて、下表のとおり記号と色分けで示している。
なお、不適合品については、平均標準破過検出時間が非常に短いため、基本的に使用できない点に注意する。

凡例	定義（JIS T 8116に基づく）	平均標準破過検出時間（JIS T 8116に基づく）
◎	耐透過性クラス5以上	240分超
○	耐透過性クラス3、4	60分超240分以下
△	耐透過性クラス1、2	10分超60分以下
×	不適合	10分以下

作業分類、時間及び使用可能な耐透過性クラスの対応表

使用可能な耐透過性クラス※1（JIS T 8116に基づく）	作業分類1 接触が大きい作業※2	作業分類2 接触が限られている作業※2	作業分類3 接触しないと想定される作業※3
◎ 耐透過性クラス5、6 ○ 耐透過性クラス3、4 △ 耐透過性クラス1、2 ※1：なお、「使用可能な耐透過性クラス」は幅で記載されているため、作業時間と破過時間で差異がある可能性がある。	手を浸漬するなどで**手や腕全体**が化学物質に触れる作業やワエスで拭きとる等で**手のひら全体**が化学物質に触れる作業等、**化学物質に触れる面積が大きい作業**又は、何らかの異常や意図しない事象が起きたときに、手が浸漬するなど、大きな面積が化学物質に触れてしまう**おそれが高い作業**。	作業分類1以外で、**指先**に化学物質が触れる作業や**飛沫により液滴が手に触れる**作業等、**手の一部が化学物質に触れる作業**又は、何らかの異常や意図しない事象が起きたときに、手の一部が化学物質に触れてしまう**おそれが高い作業**。	化学物質を取り扱うが、**化学物質に触れることは通常想定されない作業**又は、何らかの異常や意図しない事象が発生した際に、**飛沫等がかかるおそれがある**作業。 本分類では**化学物質に触れた際はその時間を起点に、取扱説明書に記載の使用可能時間以内に速やかに手袋を交換**する。
作業時間 240分超	◎	◎ ○	◎ ○ △
作業時間 60分超240分以下	◎ ○	◎ ○ △	◎ ○ △
作業時間 60分以下	◎ ○ △	◎ ○ △	◎ ○ △

※2：なお異常時や事故時において化学物質に触れ、重大な健康影響を及ぼすおそれがある場合には、化学物質の有害性を踏まえて、接触するシナリオに応じた保護手袋、保護衣等を選定の上、着用すること。
※3：密閉化や自動化された作業等、化学物質に接触することが全く想定されない作業については、必要に応じて手袋を着用する。

化学物質管理責任者・保護具着用管理責任者の皆さまへ

2024(令和6)年4月１日～　皮膚障害等防止用保護具の選定マニュアル(概要)

皮膚等障害化学物質等の製造・取り扱い時に「不浸透性*の保護具の使用」が義務化されます

*有害物等と直接接触することがないような性能を有することを指しており、JIS T 8116で定義する「透過」及び「浸透」しないことのいずれの要素も含む。

Q：皮膚等障害化学物質とはどのような物質ですか？　→詳細は第1章第3節を確認

A： 皮膚等障害化学物質には、**皮膚刺激性有害物質（①）、皮膚吸収性有害物質（②）**が存在します。なお、皮膚等障害化学物質および特別規則に基づく不浸透性の保護具等の使用義務物質の全体像は下図のとおりです。

特別規則対象物質	①皮膚刺激性有害物質 744物質	①かつ② 124物質	②皮膚吸収性有害物質 196物質

従来通り保護具着用の義務あり。

皮膚等障害化学物質　1,064物質
今般新たに保護具着用が義務化。

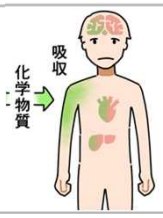
↑皮膚等障害化学物質リストはこちら

①皮膚刺激性有害物質

皮膚または眼に障害を与えるおそれがあることが明らかな化学物質
→**局所影響**（化学熱傷、接触性皮膚炎など）

②皮膚吸収性有害物質

皮膚から吸収され、もしくは**皮膚に侵入**して、**健康障害**のおそれがあることが明らかな化学物質
→**全身影響**
（意識障害、各種臓器疾患、発がんなど）



Q：保護具の管理は誰が行うのですか？　→詳細は第1章第3節を確認

A： 保護具着用管理責任者が保護具の管理を行います。

【保護具着用管理責任者とは】

化学物質管理者を選任した事業者は、リスクアセスメントの結果に基づく措置として、労働者に保護具を使用させるときは、**保護具着用管理責任者**を選任し、有効な保護具の選択、保護具の保守管理その他保護具に係る業務を担当させなければなりません。

【職務および権限】

①保護具の**適正な選択**に関すること。
②労働者の**保護具の適正な使用**に関すること。
③保護具の**保守管理**に関すること。

Q：保護具を使用しないとどうなりますか？　→詳細は第2章第1節を確認

A： 皮膚等障害化学物質に対して不浸透性の保護具を使用しないと、皮膚障害や皮膚を介した健康障害が発生する可能性があります。

【最近の皮膚等障害事案の状況】

・労働災害事例のうち、経皮ばく露による皮膚障害が最多。
・特に、皮膚吸収性有害物質は、皮膚刺激性はないが、皮膚から吸収され発がん(膀胱がん)に至った事案も発生。

【労働災害事例】

スコップで水酸化ナトリウムと廃油を含む沈殿物をすくった際に、飛散した水溶液を浴び、作業終了後、水酸化ナトリウムによる薬傷と診断された。
なお、作業者の服装は、通常の作業着に化学防護手袋でない一般のビニル手袋、ゴム長靴、さらに化学防護服ではないナイロン製ヤッケを着用している作業者もいた。皮膚に障害を与える水酸化ナトリウムを取り扱うにもかかわらず、適切な保護具を使用していなかったこと、作業者および現場責任者が、槽内の物質の有害性について認識していなかったことが原因と考えられている。

手の防護については、一般的なビニル手袋などではなく、適切な化学防護手袋などを使用することが重要です。

厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare
都道府県労働局・労働基準監督署　（R６.３）

Q：保護具にはどのような物がありますか？　→詳細は第２章第２節を確認

A： 不浸透性の保護具として、保護衣、保護手袋、履物、保護眼鏡などがあります。

皮膚障害等防止用保護具

- 皮膚障害等防止用保護具は、右図に示すような安衛則594条の2において皮膚等障害化学物質等に対して着用しなければならない不浸透性の保護衣、保護手袋、履物または保護眼鏡等の保護具を指します。
- マニュアルでは、保護手袋のうち**化学防護手袋**の選定方法などを示しています。
- 化学防護手袋は**軍手等の一般作業用手袋と異なる**ため、**適切な化学防護手袋**を選定・使用することが重要です。

Q：どうやって適切な保護具を選ぶのですか？　→詳細は第３章第１節を確認

A： 以下の手順1から4に従って適切な不浸透性の手袋を選定します。

化学防護手袋の選定フロー

手順1
作業等の確認

手順1（作業等の確認）

作業や取扱物質について確認

- 取扱物質が皮膚等障害化学物質か。
- 作業内容と時間はどの程度か。

手順2
化学防護手袋のスクリーニング

手順2（化学防護手袋のスクリーニング）

化学防護手袋の材料ごとの耐透過性データを確認し、候補を選定

- 耐透過性能一覧表（参考資料2）で取扱物質を確認。
- 手順1で確認した作業内容・時間を参考に作業分類を確認。
- 作業パターンに適した耐透過性レベルの材料候補を選定。

手順3
製品の性能確認

手順3（手袋製品の性能確認）

化学防護手袋の説明書等で製品の具体的な性能を確認

- 材料名、化学防護手袋をキーワードにインターネットで検索する等して参考情報を確認。
- 説明書等で規格、材料、耐浸透性能、耐透過性能等に適しているかを確認。ただし、耐透過性能の情報がない場合は耐透過性能一覧表のデータにより選択して差し支えない。

手順4（オプション）
保護具メーカーへの問い合わせ

手順4（保護具メーカーへの問い合わせ（オプション））

保護具メーカーへ必要な製品の情報を確認

- 必要に応じ、取扱物質、作業内容等を保護具メーカーへ連絡し、化学防護手袋の選定の助言を受ける（必須ではない）。

手順1（作業等の確認）

→詳細は第2章第2節第1項を確認

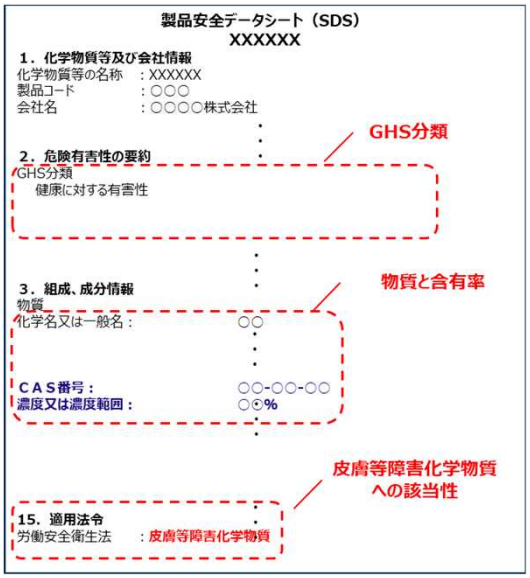
● 取扱物質が皮膚等障害化学物質か

・取扱物質のSDSやメーカーのウェブサイトを確認し、**「15.適用法令」の表示に「皮膚等障害化学物質等」の記載の有無**を確認する。

・SDSの危険有害性の区分を確認し「皮膚腐食性・刺激性」、「眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性」、または「呼吸器感作性又は皮膚感作性」のいずれかが**区分１**である場合は、「皮膚等障害化学物質等」に該当する。

・SDSの「15.運用法令」や有害性区分に該当する記載がない場合は、**「３．組成、成分情報」の成分名**を参考資料1に掲載されている物質リストと照合し、該当の有無を確認すること。

←参考資料1
皮膚等障害化学物質および特別規則に基づく
不浸透性の保護具等の使用義務物質のリスト



● 皮膚または皮膚を介して健康への影響がある皮膚等障害化学物質か

・成分の名称と参考資料1の物質リストを照合し、**皮膚刺激性有害物質または皮膚吸収性有害物質の欄に「●」**の記載がある場合、皮膚または皮膚を介して健康への影響がある皮膚等障害化学物質と判断することができる。

・この場合、**不浸透性の手袋などの保護具**を着用しなければならない。

作業内容と時間を確認

化学物質が、誰に、どのような状況で付着する可能性があるかを確認する。以下の確認シート（例）を参考に確認のこと。

項目	内容（例）	記入イメージ
使用時の状況	これまでの作業で化学物質が手に付着したことがあるか。	はい/いいえ
	付着したことがある場合、手にどの程度付着したことがあるか。	有機溶剤の投入時のたれや飛沫で手の一部に付着するほか、ウエス等で拭き上げる際に手のひら全体に付着する
作業時間	準備、後片付けも含めて化学物質が皮膚に付着する可能性のある時間はどの程度か。 なお、作業時間は化学物質に触れる時間ではなく、化学物質に触れる可能性のある作業を開始してから終了するまでの時間である。	1～2時間程度

手順2(化学防護手袋のスクリーニング①)

→詳細は第2章第2節第2項を確認

スクリーニング手順①、②に基づき使用可能な化学防護手袋の材料を確認します。

スクリーニング手順①：取扱物質や作業内容・時間を基に使用可能な耐透過性クラスを確認。

スクリーニング手順②：①で確認した耐透過性クラスを基に耐透過性能一覧表から使用可能な材料を確認。

【耐透過性能一覧表（抜粋）】：マニュアル巻末に参考資料2として添付。

構造分類番号	CAS登録番号	物質名称	材料	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム	ブチルゴム	…	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）
			厚さ（mm）	0.1	0.2	0.3	0.45	0.23	0.35		0.062	0.06
316,442	100-02-7	p－ニトロフェノール		◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎	◎
502	10025-67-9	一塩化硫黄		×	△	○	○	×	×		×	◎
480	10025-78-2	トリクロロシラン		×	×	△	△	×	×		◎	◎
360	10025-87-3	塩化ホスホリル		×	×	×	×	×	○		◎	-

手順3（化学防護手袋のスクリーニング②）→詳細は第2章第2節第2項を確認

スクリーニング手順①：使用可能な耐透過性クラスの確認

前項で確認した作業時間・内容に応じて、下表より使用可能な耐透過性クラスを確認する。

使用可能な耐透過性クラス※1（JIS T 8116に基づく）

◎ 耐透過性クラス5、6
○ 耐透過性クラス3、4
△ 耐透過性クラス1、2

※1：なお、「使用可能な耐透過性クラス」は幅で記載されているため、作業時間と破過時間で差異がある可能性がある。

	作業分類1 接触が大きい作業※2	作業分類2 接触が限られている作業※2	作業分類3 接触しないと想定される作業※3
	手を浸漬するなどで**手や腕全体**が化学物質に触れる作業やウエスで拭きとる等で**手のひら全体**が化学物質に触れる作業等、**化学物質に触れる面積が大きい作業**又は、何らかの異常や意図しない事象が起きたときに、手が浸漬するなど、大きな面積が化学物質に触れてしまう**おそれが高い作業**。	作業分類1以外で、**指先**に化学物質が触れる作業や**飛沫により液滴が手に触れる**作業等、**手の一部が化学物質に触れる作業**又は、何らかの異常や意図しない事象が起きたときに、手の一部が化学物質に触れてしまう**おそれが高い作業**。	化学物質を取り扱うが、**化学物質に触れることは通常想定されない作業**又は、何らかの異常や意図しない事象が発生した際に、**飛沫等がかかるおそれがある**作業。 本分類では**化学物質に触れた際はその時間を起点に、取扱説明書に記載の使用可能時間以内に速やかに手袋を交換**する。
作業時間：240分超	◎	◎ ○	◎ ○ △
作業時間：60分超 240分以下	◎ ○	◎ ○ △	◎ ○ △
作業時間：60分以下	◎ ○ △	◎ ○ △	◎ ○ △

※2：なお異常時や事故時において化学物質に触れ、重大な健康影響を及ぼすおそれがある場合には、化学物質の有害性を踏まえて、接触するシナリオに応じた保護手袋、保護衣等を選定の上、着用すること。
※3：密閉化や自動化された作業等、化学物質に接触することが全く想定されない作業については、必要に応じて手袋を着用する。

作業時間

・作業時間に応じて、**60分以下、60分超240分以下、240分超**の3つのうちいずれに該当するか確認する。
　※なお、作業時間は化学防護手袋を装着してから脱着するまでの時間。

作業内容に応じた作業分類

・作業内容に応じて、通常時・異常時において、化学物質が皮膚へ付着する状況を考慮し、作業分類を行う。
・作業分類は、**「作業分類1（接触が大きい作業）」、「作業分類2（接触が限られている作業）」、「作業分類3（接触しないと想定される作業）」**の3つ。

スクリーニング手順②：使用可能な材料の確認

・耐透過性能一覧表から、取り扱う化学物質の情報を**「CAS登録番号」もしくは「物質名称」で検索**する。
・スクリーニング手順①で確認した使用可能な耐透過性能を満たす材料を確認し、それらの材料を候補とし、実際の製品を選択する。

【混合物取り扱い時の対応】

混合物を取り扱う際は、一覧表の情報や混合物に対する耐透過試験を行う等で、**混合物中の全ての物質に対して、作業時間中に破過しない材料から手袋を選定**する。しかし、全ての物質に対して60分以上の材料が存在しない場合は、対応方針を検討する。考え方の例は以下のとおり。

例1）混合物中の**複数の化学物質に対する破過時間が最も長く使用できる材料**から手袋を選定する
混合物中の皮膚等障害化学物質に該当する**複数の化学物質に対して最も良い耐透過性能を示す材料を選択**する。使用する際は、選択した材料の手袋のうち最も短い耐透過性能を示す物質の作業時間以内に交換する。

例2）**混合物中の化学物質がいずれも透過しないよう、複数の材料の手袋を重ねて**選定する
皮膚等障害化学物質等に該当する化学物質のいずれについてもスクリーニング手順1で整理した使用可能な耐透過性能を満たすように、**複数材料を選択**する。使用する際は、**選んだ複数の材料の手袋を重ねて使用**する。

【混合物の選択例１：耐透過性クラスが最も長い材料から手袋を選択する場合】

耐透過性能一覧表の抜粋

CAS登録番号	物質名称	材料	…	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	…	バイトン/ブチルゴム	…	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	…
		厚さ（mm）	…	0.2	0.3	0.45	0.23	0.35	0.18 *0.13	-	…	0.3	…	0.062	0.06	…
1308-38-9	酸化クロム （Ⅲ）			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎		◎	◎	
1330-20-7	キシレン			×	△	-	×	△	×	◎		◎		◎	◎	
149-57-5	２－エチルヘキサン酸		…	○	◎	◎	△	◎	○	△	…	◎	…	◎	-	…
75-07-0	アセトアルデヒド			×	×	×	×	◎	×	△		△		◎	◎	
84-74-2	フタル酸ジ－ｎ－ブチル			○	◎	◎	△	◎	△	◎		◎		◎	◎	
96-29-7	ブタン－２－オン＝オキシム			○	◎	◎	×	◎	△	-		◎		-	-	

混合物中の化学物質に対する耐透過性クラスが最も長い材料から手袋を選択する。

混合物に対して、全ての物質に対して
耐透過性能を示す材料を選択する。

具体的な化学防護手袋の選択の例を示す。

✓ 全て△以上の耐透過性を有する**ブチルゴム（0.35mm）**もしくは**バイトン/ブチル（0.3mm）**の材料の手袋を使用。

✓ △でよいかどうかは、手順３の表で確認する。

【混合物の選択例2：いずれも透過しないよう複数の手袋を重ねて選択する場合】

耐透過性能一覧表の抜粋

CAS登録番号	物質名称	材料	…	ニトリルゴム	ニトリルゴム	ニトリルゴム	天然ゴム（ラテックス）	ブチルゴム	ネオプレンゴム	ポリビニルアルコール（PVA）	…	バイトン/ブチルゴム	…	多層フィルム（LLDPE）	多層フィルム（EVOH）	…
		厚さ（mm）	…	0.2	0.3	0.45	0.23	0.35	0.18 *0.13	-	…	0.3	…	0.062	0.06	…
1308-38-9	酸化クロム （Ⅲ）			◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎		◎	◎	
1330-20-7	キシレン			×	△	-	×	△	×	◎		◎		◎	◎	
149-57-5	２－エチルヘキサン酸		…	○	◎	◎	△	◎	○	△	…	◎	…	◎	-	…
75-07-0	アセトアルデヒド			×	×	×	×	◎	×	△		△		◎	◎	
84-74-2	フタル酸ジ－ｎ－ブチル			○	◎	◎	△	◎	△	◎		◎		◎	◎	
96-29-7	ブタン－２－オン＝オキシム			○	◎	◎	×	◎	△	-		◎		-	-	

混合物中の化学物質がいずれも透過しないよう複数の材料を選択する。

作業時間、作業分類から必要な
耐透過性能に応じて材料を選択する。

化学防護手袋の選択の例を示す。

✓ ◎の材料を選ぶ場合（全ての化学物質の耐透過性能が「◎」となる）　：
ニトリルゴム（0.45mm)と多層フィルム（LLDPE）（0.062mm）を重ねて使用

✓ ○の材料を選ぶ場合（全ての化学物質の耐透過性能が「○」となる）　：
ニトリルゴム（0.2mm)と多層フィルム（LLDPE）（0.062mm）を重ねて使用

✓ △の材料を選ぶ場合（全ての化学物質の耐透過性能が「△」となる）　：
ネオプレンゴム（0.18mm）とPVA（N.A.）を重ねて使用

※LLDPE（Linear Low Density Polyethylene）は直鎖低密度ポリエチレンの略。
EVOH（Ethylene-vinylalcohol copolymer）はエチレンビニルアルコール共重合体の略。
※上記の組合せ以外にも他の材料を選択することが可能。

手順3：製品の性能確認　→詳細は第2章第2節第3項を確認

【製品の性能確認】

① 規格

- ✓ 製品がJIS T 8116（化学防護手袋）又はASTM F 739、EN ISO 374に適合しているものかを確認する。
- ✓ JIS T 8116は化学防護手袋の性能に関して、試験方法等を定めているものであり、基本的にはJIS T 8116に準じている製品を使用することが望ましい。
- ✓ 海外製品ではASTM F739に準じていることがあるが、JIS T 8116と互換性のある規格であるため、使用して問題ない。また、EN ISO 374については、透過速度の考え方が多少異なるが、概ね同等と扱ってよい。

② 材料

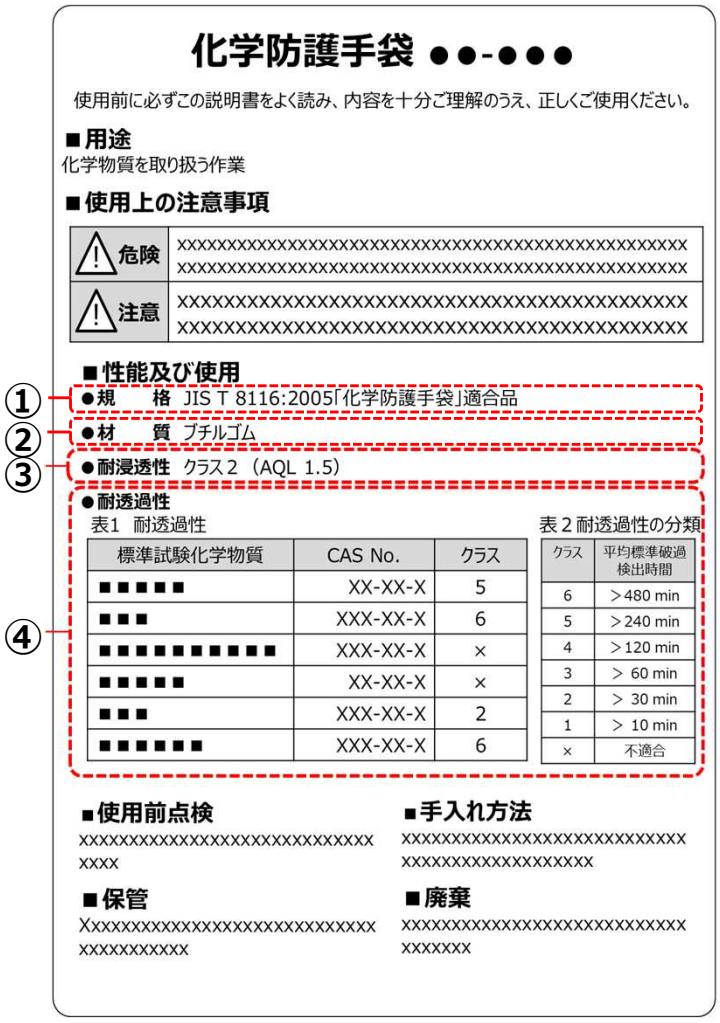
- ✓ 材料がスクリーニングで絞り込んだものと一致しているかを確認する。また、厚さについても併せて確認する。
- ✓ 製品によっては商標名で記載されているものもあるため、注意が必要である。

③ 耐浸透性能

- ✓ 耐浸透性能のクラス（クラス1～4）を確認する。

④ 耐透過性能

- ✓ 耐透過性能のクラス（クラス1～6）を確認する。
- ✓ 取り扱う化学物質の有害性や作業内容・時間を考慮し、十分な耐透過性クラスを有しているかを確認する。耐透過性能に関する情報が得られない場合は、耐透過性能一覧表のデータにより選択して差し支えない。



化学防護手袋 ●●-●●●

使用前に必ずこの説明書をよく読み、内容を十分ご理解のうえ、正しくご使用ください。

■用途
化学物質を取り扱う作業

■使用上の注意事項

⚠危険	xxxx

化学防護手袋の使用　チェックリスト

→詳細は**第4章**を確認

■化学防護手袋を使用する際には以下の項目等に留意しましょう

☑して確認してみましょう

使用前の留意点

□ 着用前の傷・穴あき確認

新品であっても**傷や穴が空いている**可能性がある。

【作業者】
手袋を開いて空気を入れ、**袖口部分を折り返し、手袋内部の空気を閉める**方法等で、漏れがないかを確認する。

□ サイズ、アレルギーの確認

手袋の**フィット感は作業性に大きく影響**する。
また、手袋の材料によっては**アレルギー反応**を引き起こすことがある。

【作業者】
事前に**数種類のサイズの手袋を試着**し、手にあっているかを確認。
また、事前の**試着時に皮膚に異常がないか**も併せて確認する。

□ 手の状態確認

手袋は**爪等の内部要因によって亀裂が入ってしまう**可能性がある。
手に傷がある場合、傷から化学物質が侵入してしまう可能性がある。

【作業者】
爪を適切に手入れすること
着用前には**手を洗い**、**汚れを落とす**こと
また、**手の傷を確認**し、必要に応じて**医療機関を受診**する。

使用中の留意点

□ 設定した使用時間・方法を守る

手袋の選定時に設定した**使用可能時間や使用方法を逸脱した使用**は、化学物質の透過、浸透により**手袋内部に侵入する可能性**がある。

【保護具着用管理責任者】
事前に**使用可能時間、使用方法**を設定し、それらを**作業者に周知**する。

【作業者】
設定された使用方法から逸脱せずに使用する。一度でも**磨耗、突刺し、引裂き、切創等の外的ダメージ**を直接受けた、またはそのおそれのある化学防護手袋は、たとえ外観に損傷がなくても、保護具着用管理責任者に申し出て**交換**する。

□ かぶれやかゆみが生じたら使用をやめる

化学物質は**気づかないうちに手袋を透過・浸透**している可能性がある。

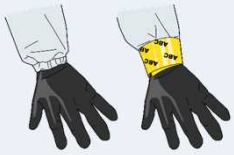
【作業者】
手や腕に**かぶれやかゆみ等が生じたら、使用をやめ、すぐに手を洗う**必要がある。その後、**管理者へ報告**し、管理責任者へ報告し、指示を仰ぐ。

【保護具着用管理責任者】
管理者や管理責任者は**必要に応じて医療機関の受診を勧める**。

□ 化学物質のたれを防止する

蒸気（ガス）状の化学物質も含め、化学物質が**袖口から侵入する可能性**がある。

【作業者】
作業に応じて**袖口を不浸透性のテープで止める**等の対応が必要である。

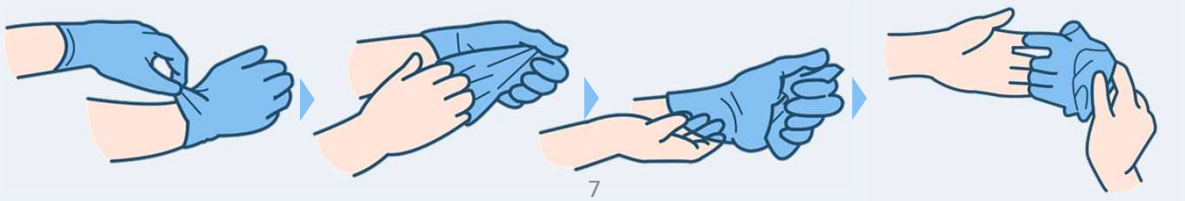


使用後の留意点

□ 化学物質が付着しないように手袋を脱ぐ

手袋を脱ぐ際、**手袋に付着している化学物質が身体に付着**する可能性がある。

化学物質の**付着面が内側になるように手袋を脱ぐ**。



化学防護手袋の保守管理　チェックリスト

■化学防護手袋を保守管理する際には以下の項目に留意しましょう

→詳細は**第5章**を確認

☑して確認してみましょう

保管時の留意点

□予備の手袋を常時備え付ける

手袋は状況によって、**穴が空いてしまう等で使用不能**になる可能性もある。

【保護具着用管理責任者】
事業場に備え付けてある**保護具の在庫を定期的に確認**し、**定数より多く用意**する必要がある。
手袋製品の使用時間は、手袋メーカーより示された性能に基づき、480分以内とすることや科学的根拠に基づき設定すること。

□新鮮な環境で保管する

手袋は**周囲の環境によって、性能に影響を受ける**ことがある。例えば、湿気の高いところに保管してあると、手袋が次第に劣化してしまい、性能低下を引き起こしてしまうなどである。

【保護具着用管理責任者】【作業者】
乾燥した状態で保管すること。
なお、使用中の手袋は、有害化学物質の存在しない、高温多湿を避けた新鮮な空気環境中にて保管する。

廃棄時の留意点

□二次ばく露の防止

手袋を脱いだ後、適切に処理をしないと、使用後の手袋から化学物質にばく露する可能性が生じる。

【保護具着用管理責任者】
事業場内での廃棄ルール（**例えば、定められた容器または袋に入れ密閉する**）を定め、作業者に周知する。

【作業者】
作業者はルールを遵守する。

□定められた場所、方法での廃棄

化学物質が付着した手袋は一般のごみとしては廃棄でない。**必ず産業廃棄物として廃棄**する必要がある。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）や自治体の条例等に従い、廃棄することが必要となる。